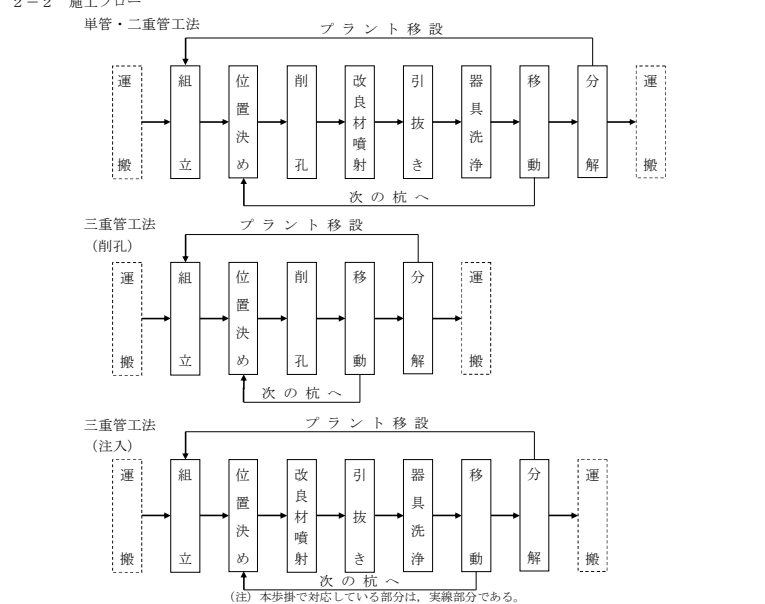
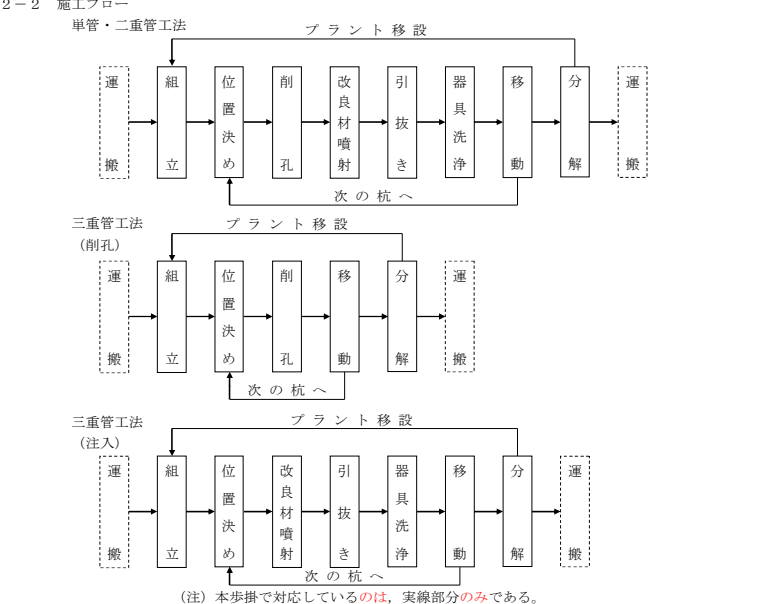


# 新旧对照表

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>⑮-4 高圧噴射攪拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高圧噴射攪拌工のうち、単管工法、二重管工法、三重管工法に適用する。 なお、単管工法は杭径700～1,100mm、二重管工法は杭径1,000～2,000mm、三重管工法は杭径1,800～2,000mmとし、いずれも杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。ただし、機械攪拌併用方式は含まない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 高圧噴射攪拌工は、安定材等を地盤中に高圧で噴射しながら切削・攪拌することにより地盤を改良する工法であり、ロッドの違いにより次の3工法に分けられる。 2-1-1 単管工法 単管を使用し、硬化材で切削・攪拌を行う。 2-1-2 二重管工法 二重管を使用し、硬化材とエアで切削・攪拌を行う。 2-1-3 三重管工法 三重管を使用し、切削を水とエアで行いながら、ロッドの下部から硬化材を噴射し、攪拌する。</p> <p>2-2 施工フロー</p>  <p style="font-size: small;">(注) 本歩掛で対応している部分は、実線部分である。</p>	<p>⑮-4 高圧噴射攪拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高圧噴射攪拌工のうち、単管工法、二重管工法、三重管工法に適用する。 なお、単管工法は杭径700～1,100mm、二重管工法は杭径1,000～<b>3,000mm</b>、三重管工法は杭径1,800～2,000mmとし、いずれも杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。ただし、機械攪拌併用方式・<b>変位低減型</b>・<b>先行掘削併用方式</b>及び<b>プロジェクト併用方式</b>は含まない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 高圧噴射攪拌工は、安定材等を地盤中に高圧で噴射しながら切削・攪拌することにより地盤を改良する工法であり、ロッドの違いにより次の3工法に分けられる。 2-1-1 単管工法 単管を使用し、硬化材で切削・攪拌を行う。 2-1-2 二重管工法 二重管を使用し、硬化材とエアで切削・攪拌を行う。 2-1-3 三重管工法 三重管を使用し、切削を水とエアで行いながら、ロッドの下部から硬化材を噴射し、攪拌する。</p> <p>2-2 施工フロー</p>  <p style="font-size: small;">(注) 本歩掛で対応しているのは、<b>実線部分のみ</b>である。 図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																									
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 単管工法の機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>700mm以上800mm以下</th> <th>800mmを超え1,100mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>台</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、杭径が700mm以上800mm以下の場合は4セットを標準とし、800mmを超え1,100mm以下の場合は2セットを標準とした数量である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 二重管工法の機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>台</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、1セットを標準とした数量である。 2. 空気圧縮機、トラッククレーンは、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下	ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	4	2		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	4	-		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min	"	-	2		機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 11kW	台	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	1		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	"	1		<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。 <span style="color: red;">次表の各工法の機械セット数と異なる場合は別途考慮する。</span></p> <p style="text-align: center;">表3.1 単管工法の機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>700mm以上800mm以下</th> <th>800mmを超え1,100mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>台</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、杭径が700mm以上800mm以下の場合は4セットを標準とし、800mmを超え1,100mm以下の場合は2セットを標準とした数量である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 二重管工法の機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th>2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>台</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ <span style="color: red;">40.0MPa 200ℓ/min</span></td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値)吐 <span style="color: red;">出量15m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</span></td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、1セットを標準とした数量である。 2. 空気圧縮機、トラッククレーンは、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下	ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	4	2		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	4	-		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min	"	-	2		機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 11kW	台	1	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	1	-		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ <span style="color: red;">40.0MPa 200ℓ/min</span>	"	-	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	1	-		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値)吐 <span style="color: red;">出量15m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</span>	"	-	1		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	"	1	1		
機 械 名	規 格				単 位	杭 径		摘 要																																																																																																																				
		700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下																																																																																																																									
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	4	2																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	4	-																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min	"	-	2																																																																																																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 11kW	台	1																																																																																																																									
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	1																																																																																																																									
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	1																																																																																																																									
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	"	1																																																																																																																									
機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要																																																																																																																							
			700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下																																																																																																																								
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	4	2																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	4	-																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min	"	-	2																																																																																																																								
機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要																																																																																																																							
			1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 11kW	台	1	1																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	1	-																																																																																																																								
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ <span style="color: red;">40.0MPa 200ℓ/min</span>	"	-	1																																																																																																																								
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	1	-																																																																																																																								
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値)吐 <span style="color: red;">出量15m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</span>	"	-	1																																																																																																																								
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	"	1	1																																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)	<p>表3.3 三重管工法の機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>削 孔</th> <th>注 入</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>三重管専用型 11kW</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 39.2MPa 14~700/min</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ</td> <td>横型二連複動ピストン式 吐出量2000/min</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ</td> <td>横型二連複動ピストン式 吐出量37~1000/min</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、削孔時及び注入時ともに1セットを標準とした数量である。 2. 空気圧縮機、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-1 施工図</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要	高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW	台	1	—		高圧噴射攪拌式地盤改良機	三重管専用型 11kW	"	—	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 39.2MPa 14~700/min	"	—	1		グラウトポンプ	横型二連複動ピストン式 吐出量2000/min	"	—	1		グラウトポンプ	横型二連複動ピストン式 吐出量37~1000/min	"	1	—		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	—	1		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	—	1		<p>表3.3 三重管工法の機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>削 孔</th> <th>注 入</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>三重管専用型 11kW</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 39.2MPa 14~700/min</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ</td> <td>横型二連複動ピストン式 吐出量2000/min</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ</td> <td>横型二連複動ピストン式 吐出量37~1000/min</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、削孔時及び注入時ともに1セットを標準とした数量である。 2. 空気圧縮機、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-1 施工図</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要	高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW	台	1	—		高圧噴射攪拌式地盤改良機	三重管専用型 11kW	"	—	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 39.2MPa 14~700/min	"	—	1		グラウトポンプ	横型二連複動ピストン式 吐出量2000/min	"	—	1		グラウトポンプ	横型二連複動ピストン式 吐出量37~1000/min	"	1	—		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	—	1		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	—	1		
	機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要																																																																																													
高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW	台	1	—																																																																																															
高圧噴射攪拌式地盤改良機	三重管専用型 11kW	"	—	1																																																																																															
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 39.2MPa 14~700/min	"	—	1																																																																																															
グラウトポンプ	横型二連複動ピストン式 吐出量2000/min	"	—	1																																																																																															
グラウトポンプ	横型二連複動ピストン式 吐出量37~1000/min	"	1	—																																																																																															
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	—	1																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	—	1																																																																																															
機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要																																																																																														
高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW	台	1	—																																																																																															
高圧噴射攪拌式地盤改良機	三重管専用型 11kW	"	—	1																																																																																															
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 39.2MPa 14~700/min	"	—	1																																																																																															
グラウトポンプ	横型二連複動ピストン式 吐出量2000/min	"	—	1																																																																																															
グラウトポンプ	横型二連複動ピストン式 吐出量37~1000/min	"	1	—																																																																																															
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	—	1																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	—	1																																																																																															
	<p>4. 編 成 人 員</p> <p>高圧噴射攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th colspan="2">職種</th> <th rowspan="2">土木一般世話役</th> <th rowspan="2">特殊作業員</th> <th rowspan="2">普通作業員</th> </tr> <tr> <th>杭 径</th> <th>700mm以上 800mm以下 800mmを超え1,100mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単管工法</td> <td>杭 径</td> <td>700mm以上 800mm以下</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>800mmを超え1,100mm以下</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>二重管工法</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">三重管工法</td> <td rowspan="2">削 孔 時</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>注 入 時</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法及び三重管工法は1セット分の人員である。</p>	工法	職種		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	杭 径	700mm以上 800mm以下 800mmを超え1,100mm以下	単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4		800mmを超え1,100mm以下	1	5	4	二重管工法			1	3	3	三重管工法	削 孔 時		1	1	1	注 入 時	1	4	3	<p>4. 編 成 人 員</p> <p>高圧噴射攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th colspan="2">職種</th> <th rowspan="2">土木一般世話役</th> <th rowspan="2">特殊作業員</th> <th rowspan="2">普通作業員</th> </tr> <tr> <th>杭 径</th> <th>700mm以上 800mm以下 800mmを超え1,100mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単管工法</td> <td>杭 径</td> <td>700mm以上 800mm以下</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>800mmを超え1,100mm以下</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二重管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>1,000mm以上 2,000mm以下</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2,000mmを超え3,000mm以下</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">三重管工法</td> <td rowspan="2">削 孔 時</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>注 入 時</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法及び三重管工法は1セット分の人員である。</p>	工法	職種		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	杭 径	700mm以上 800mm以下 800mmを超え1,100mm以下	単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4		800mmを超え1,100mm以下	1	5	4	二重管工法	杭 径	1,000mm以上 2,000mm以下	1	3	3	2,000mmを超え3,000mm以下	1	3	3	三重管工法	削 孔 時		1	1	1	注 入 時	1	4	3																							
工法	職種		土木一般世話役	特殊作業員				普通作業員																																																																																											
	杭 径	700mm以上 800mm以下 800mmを超え1,100mm以下																																																																																																	
単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4																																																																																														
		800mmを超え1,100mm以下	1	5	4																																																																																														
二重管工法			1	3	3																																																																																														
三重管工法	削 孔 時		1	1	1																																																																																														
		注 入 時	1	4	3																																																																																														
工法	職種		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																														
	杭 径	700mm以上 800mm以下 800mmを超え1,100mm以下																																																																																																	
単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4																																																																																														
		800mmを超え1,100mm以下	1	5	4																																																																																														
二重管工法	杭 径	1,000mm以上 2,000mm以下	1	3	3																																																																																														
		2,000mmを超え3,000mm以下	1	3	3																																																																																														
三重管工法	削 孔 時		1	1	1																																																																																														
		注 入 時	1	4	3																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 単管工法</p> <p>5-1-1 1本当り施工時間 (T<sub>T</sub>)</p> <p>単管工法における1本当り施工時間は、次式による。</p> $T_T = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>T</sub>: 単管工法1本当り施工時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 注入時間 (min)</p> <p>T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、13分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \theta_0)$ <p>γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>3.2</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値</p> <p>2. 上表は、無水で削孔を行う場合であり、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>3. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1 \}$ <p>γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)</p> <p>γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table>	土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4		γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8		土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4		γ <sub>2</sub>	2.7	2.7	3.2		γ <sub>3</sub>	0.7	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 単管工法</p> <p>5-1-1 1本当り施工時間 (T<sub>T</sub>)</p> <p>単管工法における1本当り施工時間は、次式による。</p> $T_T = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>T</sub>: 単管工法1本当り施工時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 注入時間 (min)</p> <p>T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、13分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \theta_0)$ <p>γ<sub>1</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>3.2</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値</p> <p>2. 上表は、無水で削孔を行う場合であり、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>3. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1 \}$ <p>γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)</p> <p>γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N &lt; 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table>	土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4		γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8		土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4		γ <sub>2</sub>	2.7	2.7	3.2		γ <sub>3</sub>	0.7	
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																												
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																												
γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8																																																												
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																												
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																												
γ <sub>2</sub>	2.7	2.7	3.2																																																												
γ <sub>3</sub>	0.7																																																														
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																												
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																												
γ <sub>1</sub>	3.2	2.4	2.8																																																												
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																												
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																												
γ <sub>2</sub>	2.7	2.7	3.2																																																												
γ <sub>3</sub>	0.7																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																								
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>d</sub>)</p> $T_d = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 土被り部引抜の単位作業時間(γ<sub>4</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">γ<sub>4</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>5-1-2 注入材料使用量 単管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math display="block">Q_T = \Sigma \{(\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K)\} \dots \dots \dots \text{式5.1}</math> <p>Q<sub>T</sub>: 単管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>) ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m) γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) q: 単管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min) K: ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 単管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th style="text-align: center;">杭 径</th> <th style="text-align: center;">700mm以上 800mm以下</th> <th style="text-align: center;">800mmを超え 1,100mm以下</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">q</td> <td style="text-align: center;">0.08</td> <td style="text-align: center;">0.10</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5.6 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.19</td> </tr> </table> <p>5-1-3 1日当り施工本数 単管工法における1日当り施工本数は、次式による。  <math display="block">N = \frac{60 \times H}{T_T} \times 2 \text{ (4)}</math> <p>N: 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日) H: 単管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。 T<sub>T</sub>: 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-1-4 諸雑費 単管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽 (一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.7 単管工法の諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> </table> <p>5-1-5 損耗材料費 (1) 削孔損耗材料費 単管工法の削孔損耗材料費は、ロッド、ロッドカップリング、メタルクラウン、スィベル等の費用を計上する。 (2) 注入損耗材料費 単管工法の注入損耗材料費は、モニター、ノズル、高圧ホース等の費用を計上する。</p> </p></p>	γ <sub>4</sub>	2	杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	q	0.08	0.10	ロス率	+0.19	諸 雑 費 率	30	<p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>d</sub>)</p> $T_d = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 土被り部引抜の単位作業時間(γ<sub>4</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">γ<sub>4</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>5-1-2 注入材料使用量 単管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math display="block">Q_T = \Sigma \{(\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K)\} \dots \dots \dots \text{式5.1}</math> <p>Q<sub>T</sub>: 単管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>) ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m) γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) q: 単管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min) K: ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 単管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th style="text-align: center;">杭 径</th> <th style="text-align: center;">700mm以上 800mm以下</th> <th style="text-align: center;">800mmを超え 1,100mm以下</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">q</td> <td style="text-align: center;">0.08</td> <td style="text-align: center;">0.10</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5.6 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.19</td> </tr> </table> <p>5-1-3 1日当り施工本数 単管工法における1日当り施工本数は、次式による。  <math display="block">N = \frac{60 \times H}{T_T} \times 2 \text{ (4)}</math> <p>N: 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日) H: 単管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。 T<sub>T</sub>: 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-1-4 諸雑費 単管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽 (一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.7 単管工法の諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> </table> <p>5-1-5 損耗材料費 (1) 削孔損耗材料費 単管工法の削孔損耗材料費は、ロッド、ロッドカップリング、メタルクラウン、スィベル等の費用を計上する。 (2) 注入損耗材料費 単管工法の注入損耗材料費は、モニター、ノズル、高圧ホース等の費用を計上する。</p> </p></p>	γ <sub>4</sub>	2	杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	q	0.08	0.10	ロ ス 率	+0.19	諸 雑 費 率	30	
γ <sub>4</sub>	2																										
杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																									
q	0.08	0.10																									
ロス率	+0.19																										
諸 雑 費 率	30																										
γ <sub>4</sub>	2																										
杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																									
q	0.08	0.10																									
ロ ス 率	+0.19																										
諸 雑 費 率	30																										

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																		
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>5-2 二重管工法</p> <p>5-2-1 1本当り施工時間 (T<sub>N</sub>)</p> <p>二重管工法における1本当り施工時間は、次式による。</p> $T_N = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>N</sub>: 二重管工法1本当り施工時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 注入時間 (min)</p> <p>T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、25分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_i \times \theta_0)$ <p>γ<sub>i</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.8 削孔の単位作業時間(γ<sub>i</sub>) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N≦30</th> <th>N&gt;30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>i</sub></td> <td>45</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1 \}$ <p>γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)</p> <p>γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p>	土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土	N≦30	N>30	γ <sub>i</sub>	45	9	13	7	<p>5-2 二重管工法</p> <p>5-2-1 1本当り施工時間 (T<sub>N</sub>)</p> <p>二重管工法における1本当り施工時間は、次式による。</p> $T_N = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T<sub>N</sub>: 二重管工法1本当り施工時間 (min)</p> <p>T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min)</p> <p>T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>T<sub>3</sub>: 注入時間 (min)</p> <p>T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、25分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>)</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_i \times \theta_0)$ <p>γ<sub>i</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.8 削孔の単位作業時間(γ<sub>i</sub>) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N≦30</th> <th>N&gt;30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>i</sub></td> <td>45</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>② 2,000mmを超え3,000mm以下</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_i \times \theta_0)$ <p>γ<sub>i</sub>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ<sub>0</sub>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.9 削孔の単位作業時間(γ<sub>i</sub>) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N≦30</th> <th>N&gt;30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>i</sub></td> <td>15</td> <td>18</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1 \}$ <p>γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)</p> <p>γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p>	土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土	N≦30	N>30	γ <sub>i</sub>	45	9	13	7	土 質	砂 質 土		粘 性 土	N≦30	N>30	γ <sub>i</sub>	15	18	9	
土 質	レキ質土			砂 質 土			粘 性 土																														
		N≦30	N>30																																		
γ <sub>i</sub>	45	9	13	7																																	
土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土																																	
		N≦30	N>30																																		
γ <sub>i</sub>	45	9	13	7																																	
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																		
	N≦30	N>30																																			
γ <sub>i</sub>	15	18	9																																		

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																														
軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)	<p style="text-align: center;">表5.9 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土質 \ 杭径 (mm)</th> <th>2,000</th> <th>1,800</th> <th>1,600</th> <th>1,400</th> <th>1,200</th> <th>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂質土</td> <td>N ≤ 10</td> <td>10 &lt; N ≤ 20</td> <td>20 &lt; N ≤ 30</td> <td>30 &lt; N ≤ 35</td> <td>35 &lt; N ≤ 40</td> <td>40 &lt; N ≤ 50</td> </tr> <tr> <td colspan="2">38</td> <td colspan="2">28</td> <td colspan="2">19</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">粘性土</td> <td>N &lt; 1</td> <td>N = 1</td> <td>N = 2</td> <td>N = 3</td> <td>N = 4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="2">29</td> <td colspan="2">22</td> <td colspan="2">16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N : 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.10 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub> : 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) ℓ<sub>2</sub> : 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.11 土被り部引抜の単位作業時間(γ<sub>4</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>γ<sub>4</sub></td> <td>2</td> </tr> </table>	土質 \ 杭径 (mm)	2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000	砂質土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50	38		28		19		粘性土	N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—	29		22		16		γ <sub>3</sub>	2	γ <sub>4</sub>	2	<p style="text-align: center;">表5.10 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土質 \ 杭径 (mm)</th> <th>2,000</th> <th>1,800</th> <th>1,600</th> <th>1,400</th> <th>1,200</th> <th>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂質土</td> <td>N ≤ 10</td> <td>10 &lt; N ≤ 20</td> <td>20 &lt; N ≤ 30</td> <td>30 &lt; N ≤ 35</td> <td>35 &lt; N ≤ 40</td> <td>40 &lt; N ≤ 50</td> </tr> <tr> <td colspan="2">38</td> <td colspan="2">28</td> <td colspan="2">19</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">粘性土</td> <td>N &lt; 1</td> <td>N = 1</td> <td>N = 2</td> <td>N = 3</td> <td>N = 4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="2">29</td> <td colspan="2">22</td> <td colspan="2">16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N : 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.11 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>② 2,000mmを超え3,000mm以下</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_i \} + T_0$ <p>γ<sub>2</sub> : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) γ<sub>3</sub> : ロッド切断の単位作業時間 (min/m) ℓ<sub>i</sub> : 各土質毎の注入長 (m) T<sub>0</sub> : 定置噴射時間 (3分を標準とする)</p> <p style="text-align: center;">表5.12 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土質 \ 杭径 (mm)</th> <th>3,000</th> <th>2,500</th> <th>2,300</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂質土</td> <td>N ≤ 30</td> <td>N ≤ 30</td> <td>N ≤ 50</td> </tr> <tr> <td colspan="2">15</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">粘性土</td> <td>N ≤ 3</td> <td>N ≤ 3</td> <td>N ≤ 5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">15</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N : 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.13 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub> : 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) ℓ<sub>2</sub> : 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.14 土被り部引抜きの単位作業時間(γ<sub>4</sub>) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>γ<sub>4</sub></td> <td>2</td> </tr> </table>	土質 \ 杭径 (mm)	2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000	砂質土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50	38		28		19		粘性土	N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—	29		22		16		γ <sub>3</sub>	2	土質 \ 杭径 (mm)	3,000	2,500	2,300	砂質土	N ≤ 30	N ≤ 30	N ≤ 50	15		9	粘性土	N ≤ 3	N ≤ 3	N ≤ 5	15		9	γ <sub>3</sub>	2	γ <sub>4</sub>	2	
	土質 \ 杭径 (mm)	2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000																																																																																										
砂質土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50																																																																																											
	38		28		19																																																																																												
粘性土	N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—																																																																																											
	29		22		16																																																																																												
γ <sub>3</sub>	2																																																																																																
γ <sub>4</sub>	2																																																																																																
土質 \ 杭径 (mm)	2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000																																																																																											
砂質土	N ≤ 10	10 < N ≤ 20	20 < N ≤ 30	30 < N ≤ 35	35 < N ≤ 40	40 < N ≤ 50																																																																																											
	38		28		19																																																																																												
粘性土	N < 1	N = 1	N = 2	N = 3	N = 4	—																																																																																											
	29		22		16																																																																																												
γ <sub>3</sub>	2																																																																																																
土質 \ 杭径 (mm)	3,000	2,500	2,300																																																																																														
砂質土	N ≤ 30	N ≤ 30	N ≤ 50																																																																																														
	15		9																																																																																														
粘性土	N ≤ 3	N ≤ 3	N ≤ 5																																																																																														
	15		9																																																																																														
γ <sub>3</sub>	2																																																																																																
γ <sub>4</sub>	2																																																																																																



## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																							
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>5-2-2 注入材料使用量</p> <p>二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math>Q_N = \Sigma \{ (l_i \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \}</math> ……式 5. 2  <math>Q_N</math>: 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>l_i</math>: 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math>: 二重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>K</math>: ロス率</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <caption>表5.12 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">q</td> <td style="text-align: center;">0.06</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <caption>表5.13 ロス率(K)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>5-2-3 1日当り施工本数</p> <p>二重管工法における1日当り施工本数は、次式による。  <math>N = \frac{60 \times H}{T_N}</math>  <math>N</math>: 1セット1日当り施工本数 (本/日)  <math>H</math>: 二重管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_N</math>: 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-2-4 諸雑費</p> <p>二重管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工用水中モータポンプ、水槽 (一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <caption>表5.14 二重管工法の諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">28</td> </tr> </table>	q	0.06	ロス率	+0.06	諸 雑 費 率	28	<p>5-2-2 注入材料使用量</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下</p> <p>二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math>Q_N = \Sigma \{ (l_i \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \}</math> ……式 5. 2  <math>Q_N</math>: 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>l_i</math>: 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math>: 二重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>K</math>: ロス率</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <caption>表5.15 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">q</td> <td style="text-align: center;">0.06</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <caption>表5.16 ロス率(K)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>② 2,000mmを超え3,000mm以下</p> <p>二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math>Q_N = \Sigma \{ (l_i \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \} + T_0 \times q \times (1+K)</math> ……式 5. 3  <math>Q_N</math>: 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)  <math>l_i</math>: 各土質毎の注入長 (m)  <math>\gamma_2</math>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)  <math>q</math>: 二重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)  <math>T_0</math>: 定置噴射時間 (3分を標準とする)  <math>K</math>: ロス率</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <caption>表5.17 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">q</td> <td style="text-align: center;">0.19</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <caption>表5.18 ロス率(K)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>5-2-3 1日当り施工本数</p> <p>二重管工法における1日当り施工本数は、次式による。  <math>N = \frac{60 \times H}{T_N}</math>  <math>N</math>: 1セット1日当り施工本数 (本/日)  <math>H</math>: 二重管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。  <math>T_N</math>: 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-2-4 諸雑費</p> <p>二重管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工用水中モータポンプ、水槽 (一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <caption>表5.19 二重管工法の諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">諸 雑 費 率</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">杭 径</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1,000mm以上</td> <td style="text-align: center;">2,000mmを超え</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2,000mm以下</td> <td style="text-align: center;">3,000mm以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">28</td> <td style="text-align: center;">46</td> </tr> </table>	q	0.06	ロス率	+0.06	q	0.19	ロス率	+0.06	諸 雑 費 率	杭 径		1,000mm以上	2,000mmを超え	2,000mm以下	3,000mm以下	28	46	
	q	0.06																								
ロス率	+0.06																									
諸 雑 費 率	28																									
q	0.06																									
ロス率	+0.06																									
q	0.19																									
ロス率	+0.06																									
諸 雑 費 率	杭 径																									
	1,000mm以上	2,000mmを超え																								
	2,000mm以下	3,000mm以下																								
	28	46																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>5-2-5 損耗材料費</p> <p>(1) 削孔損耗材料費 二重管工法の削孔損耗材料費は、スイベル、ロッド、モニター、超高压ホース、ビット等の費用を計上する。</p> <p>(2) 注入損耗材料費 二重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、耐圧ホース、二重管、スイベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p> <p>5-3 三重管工法</p> <p>5-3-1 1本当り削孔施工時間 (T<sub>s</sub>) 三重管工法における1本当り削孔施工時間は、次式による。 <math>T_s = T_1 + T_2</math> T<sub>s</sub>: 三重管工法1本当り削孔時間 (min) T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min) T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>) 機械準備時間は、機械移動、機械据付時間であり、22分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>) <math>T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \ell_0)</math> <math>\gamma_1</math>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m) <math>\ell_0</math>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.15 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>38</td> <td>58</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>5-3-2 1本当り注入施工時間 (T<sub>A</sub>) 三重管工法における1本当り注入施工時間は、次式による。 <math>T_A = T_1 + T_2 + T_3 + T_4</math> T<sub>A</sub>: 三重管工法1本当り注入時間 (min) T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min) T<sub>2</sub>: 注入準備時間 (min) T<sub>3</sub>: 注入時間 (min) T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>) 機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、30分とする。</p> <p>(2) 注入準備時間 (T<sub>2</sub>) 注入準備時間は、三重管セット及びケーシングパイプ引抜時間であり、次式とする。 <math>T_2 = \gamma_1 \times \ell_0</math> <math>\gamma_1</math>: 注入準備の単位作業時間 (min/m) <math>\ell_0</math>: 削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.16 注入準備の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</caption> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table>	土 質	レキ質土		砂 質 土		粘 性 土	N≤50	N>50	N≤50	N>50	γ <sub>1</sub>	38	58	24	30	18	γ <sub>1</sub>	2	<p>5-2-5 損耗材料費</p> <p>(1) 削孔損耗材料費 二重管工法の削孔損耗材料費は、スイベル、ロッド、モニター、超高压ホース、ビット等の費用を計上する。</p> <p>(2) 注入損耗材料費 二重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、耐圧ホース、二重管、スイベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p> <p>5-3 三重管工法</p> <p>5-3-1 1本当り削孔施工時間 (T<sub>s</sub>) 三重管工法における1本当り削孔施工時間は、次式による。 <math>T_s = T_1 + T_2</math> T<sub>s</sub>: 三重管工法1本当り削孔時間 (min) T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min) T<sub>2</sub>: 削孔時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>) 機械準備時間は、機械移動、機械据付時間であり、22分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T<sub>2</sub>) <math>T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \ell_0)</math> <math>\gamma_1</math>: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m) <math>\ell_0</math>: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.20 削孔の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> <th>N≤50</th> <th>N&gt;50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td>38</td> <td>58</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>5-3-2 1本当り注入施工時間 (T<sub>A</sub>) 三重管工法における1本当り注入施工時間は、次式による。 <math>T_A = T_1 + T_2 + T_3 + T_4</math> T<sub>A</sub>: 三重管工法1本当り注入時間 (min) T<sub>1</sub>: 機械準備時間 (min) T<sub>2</sub>: 注入準備時間 (min) T<sub>3</sub>: 注入時間 (min) T<sub>4</sub>: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T<sub>1</sub>) 機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、30分とする。</p> <p>(2) 注入準備時間 (T<sub>2</sub>) 注入準備時間は、三重管セット及びケーシングパイプ引抜時間であり、次式とする。 <math>T_2 = \gamma_1 \times \ell_0</math> <math>\gamma_1</math>: 注入準備の単位作業時間 (min/m) <math>\ell_0</math>: 削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.21 注入準備の単位作業時間(γ<sub>1</sub>) (min/m)</caption> <tbody> <tr> <td>γ<sub>1</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table>	土 質	レキ質土		砂 質 土		粘 性 土	N≤50	N>50	N≤50	N>50	γ <sub>1</sub>	38	58	24	30	18	γ <sub>1</sub>	2	
土 質	レキ質土		砂 質 土		粘 性 土																																		
	N≤50	N>50	N≤50	N>50																																			
γ <sub>1</sub>	38	58	24	30	18																																		
γ <sub>1</sub>	2																																						
土 質	レキ質土		砂 質 土		粘 性 土																																		
	N≤50	N>50	N≤50	N>50																																			
γ <sub>1</sub>	38	58	24	30	18																																		
γ <sub>1</sub>	2																																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1 \}$ <p>γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.17 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>30 &lt; N ≤ 50</th> <th>50 &lt; N ≤ 100</th> <th>N ≤ 3</th> <th>3 &lt; N ≤ 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭径 (mm)</td> <td colspan="2">2,000</td> <td>1,800</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td>16</td> <td colspan="4">20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.18 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.19 土被り部引抜の単位作業時間(γ<sub>4</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>4</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>5-3-3 注入材料使用量                      三重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math display="block">Q_A = \Sigma \{ (\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + K) \} \dots \dots \dots \text{式 5. 3}</math>                     Q<sub>A</sub>: 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)                      γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      q: 三重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)                      K: ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.20 三重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>q</td> <td style="text-align: center;">0.18</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5.21 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>5-3-4 1日当り施工本数                      三重管工法における削孔、注入の1日当り施工本数は、次式とする。</p> <p>(1) 削孔</p> $N_s = \frac{60 \times H}{T_s}$ <p>N<sub>s</sub>: 1セット1日当り削孔施工本数 (本/日)                      H: 削孔設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。                      T<sub>s</sub>: 1本当り削孔時間 (min)</p> <p>(2) 注入</p> $N_A = \frac{60 \times H}{T_A}$ <p>N<sub>A</sub>: 1セット1日当り注入施工本数 (本/日)                      H: 注入設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。                      T<sub>A</sub>: 1本当り注入時間 (min)</p>	土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5	杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800	γ <sub>2</sub>	16	20				γ <sub>3</sub>	2	γ <sub>4</sub>	2	q	0.18	ロス率	+0.06	<p>(3) 注入時間 (T<sub>3</sub>)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \ell_1 \}$ <p>γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      γ<sub>3</sub>: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.22 注入の単位作業時間(γ<sub>2</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>30 &lt; N ≤ 50</th> <th>50 &lt; N ≤ 100</th> <th>N ≤ 3</th> <th>3 &lt; N ≤ 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭径 (mm)</td> <td colspan="2">2,000</td> <td>1,800</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>γ<sub>2</sub></td> <td>16</td> <td colspan="4">20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.23 ロッド切断の単位作業時間(γ<sub>3</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>3</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T<sub>4</sub>)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \ell_2$ <p>γ<sub>4</sub>: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)                      ℓ<sub>2</sub>: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.24 土被り部引抜きの単位作業時間(γ<sub>4</sub>) (min/m)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ<sub>4</sub></td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>5-3-3 注入材料使用量                      三重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。  <math display="block">Q_A = \Sigma \{ (\ell_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + K) \} \dots \dots \dots \text{式 5. 4}</math>                     Q<sub>A</sub>: 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)                      ℓ<sub>1</sub>: 各土質毎の注入長 (m)                      γ<sub>2</sub>: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)                      q: 三重管工法の注入材の吐出量 (m<sup>3</sup>/min)                      K: ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.25 三重管工法の注入材の吐出量(q) (m<sup>3</sup>/min)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>q</td> <td style="text-align: center;">0.18</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5.26 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>5-3-4 1日当り施工本数                      三重管工法における削孔、注入の1日当り施工本数は、次式とする。</p> <p>(1) 削孔</p> $N_s = \frac{60 \times H}{T_s}$ <p>N<sub>s</sub>: 1セット1日当り削孔施工本数 (本/日)                      H: 削孔設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。                      T<sub>s</sub>: 1本当り削孔時間 (min)</p> <p>(2) 注入</p> $N_A = \frac{60 \times H}{T_A}$ <p>N<sub>A</sub>: 1セット1日当り注入施工本数 (本/日)                      H: 注入設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。                      T<sub>A</sub>: 1本当り注入時間 (min)</p>	土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5	杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800	γ <sub>2</sub>	16	20				γ <sub>3</sub>	2	γ <sub>4</sub>	2	q	0.18	ロス率	+0.06	
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																												
	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5																																																										
杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800																																																										
γ <sub>2</sub>	16	20																																																													
γ <sub>3</sub>	2																																																														
γ <sub>4</sub>	2																																																														
q	0.18																																																														
ロス率	+0.06																																																														
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																												
	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5																																																										
杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800																																																										
γ <sub>2</sub>	16	20																																																													
γ <sub>3</sub>	2																																																														
γ <sub>4</sub>	2																																																														
q	0.18																																																														
ロス率	+0.06																																																														

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																								
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>5-3-5 諸雑費 (1) 削孔 三重管工法の削孔1本当り諸雑費は、工事中モータポンプ、水槽（一般工用）の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.22 三重管工法の削孔諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">削 孔</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> </table> <p>(2) 注入 三重管工法の注入1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事中モータポンプ、水槽（一般工用）、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.23 三重管工法の注入諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">注 入</td> <td style="text-align: center;">24</td> </tr> </table> <p>5-3-6 損耗材料費 (1) 削孔損耗材料費 三重管工法の削孔損耗材料費は、メタルクラウン、スタビライザ、ケーシングパイプ等の費用を計上する。 (2) 注入損耗材料費 三重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、高压圧入ホース、耐圧エアホース、三重管、スィベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p> <p>5-4 注入設備の据付・解体及び移設 注入設備の据付・解体の歩掛は、次表とする。なお、注入範囲が注入設備を中心に半径50m（単管は100m）を超える場合は、移設費として1回当り次表の労務費、ラフテレーンクレーン賃料の合計額の50%を必要回数計上する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.24 据付・解体歩掛 (1現場当り)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">単 管 工 法</th> <th rowspan="2">二重管工法</th> <th rowspan="2">三重管工法</th> </tr> <tr> <th>杭 径</th> <th>杭 径</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>700mm以上 800mm以下</td> <td>800mmを超え 1,100mm以下</td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業日数は、各工法とも据付け2日、解体1日とする。 2. 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法、三重管工法は1セット分である。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 地盤整備費 排泥処理のためビット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合は、「第5編2章土工②土工」、「第5編2章土工④床掘工」による。</p> <p>5-6 排水汚泥土処理設備費 排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-7 汚泥土処理費 汚泥土の産廃処理が必要な場合は、別途計上する。</p>	削 孔	11	注 入	24	名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二重管工法	三重管工法	杭 径	杭 径				700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下			土木一般世話役	人		3	3	3	6	特殊作業員	人		24	15	9	15	普通作業員	人		12	12	9	12	ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	2	2	2	2	<p>5-3-5 諸雑費 (1) 削孔 三重管工法の削孔1本当り諸雑費は、工事中モータポンプ、水槽（一般工用）の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.27 三重管工法の削孔諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">削 孔</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> </table> <p>(2) 注入 三重管工法の注入1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事中モータポンプ、水槽（一般工用）、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.28 三重管工法の注入諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">注 入</td> <td style="text-align: center;">24</td> </tr> </table> <p>5-3-6 損耗材料費 (1) 削孔損耗材料費 三重管工法の削孔損耗材料費は、メタルクラウン、スタビライザ、ケーシングパイプ等の費用を計上する。 (2) 注入損耗材料費 三重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、高压圧入ホース、耐圧エアホース、三重管、スィベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p> <p>5-4 注入設備の据付・解体及び移設 注入設備の据付・解体の歩掛は、次表とする。なお、注入範囲が注入設備を中心に半径50m（単管は100m）を超える場合は、移設費として1回当り次表の労務費、ラフテレーンクレーン賃料の合計額の50%を必要回数計上する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.29 据付・解体歩掛 (1現場当り)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">単 管 工 法</th> <th colspan="2">二 重 管 工 法</th> <th rowspan="2">三重管工法</th> </tr> <tr> <th>杭 径</th> <th>杭 径</th> <th>杭 径</th> <th>杭 径</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>700mm以上 800mm以下</td> <td>800mmを超え 1,100mm以下</td> <td>1,000mm以上 2,000mmを超え</td> <td>2,000mmを超え 3,000mm以下</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業日数は、各工法とも据付け2日、解体1日とする。 2. 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法、三重管工法は1セット分である。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 地盤整備費 排泥処理のためビット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合は、「第5編2章土工②土工」、「第5編2章土工④床掘工」による。</p> <p>5-6 排水汚泥土処理設備費 排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-7 汚泥土処理費 汚泥土の産廃処理が必要な場合は、別途計上する。</p>	削 孔	11	注 入	24	名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法		三重管工法	杭 径	杭 径	杭 径	杭 径				700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	1,000mm以上 2,000mmを超え	2,000mmを超え 3,000mm以下		土木一般世話役	人		3	3	3	3	6	特殊作業員	人		24	15	9	9	15	普通作業員	人		12	12	9	9	12	ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	2	2	2	2	2	
	削 孔	11																																																																																																									
注 入	24																																																																																																										
名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二重管工法	三重管工法																																																																																																					
			杭 径	杭 径																																																																																																							
			700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																																																																																																							
土木一般世話役	人		3	3	3	6																																																																																																					
特殊作業員	人		24	15	9	15																																																																																																					
普通作業員	人		12	12	9	12																																																																																																					
ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	2	2	2	2																																																																																																					
削 孔	11																																																																																																										
注 入	24																																																																																																										
名 称	単 位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法		三重管工法																																																																																																				
			杭 径	杭 径	杭 径	杭 径																																																																																																					
			700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	1,000mm以上 2,000mmを超え	2,000mmを超え 3,000mm以下																																																																																																					
土木一般世話役	人		3	3	3	3	6																																																																																																				
特殊作業員	人		24	15	9	9	15																																																																																																				
普通作業員	人		12	12	9	9	12																																																																																																				
ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	2	2	2	2	2																																																																																																				

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>5-8 足場工 仮設足場が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-9 水道用水費 削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-10 その他 (1) 単管工法、二重管工法及び三重管工法における注入時間が、土質条件等により本歩掛により難い場合は、別途考慮する。 (2) 単管工法、二重管工法及び三重管工法におけるセット数については、あらかじめ十分検討しておく。 (3) 単管工法、二重管工法及び三重管工法は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p> <p>6. 単 価 表 (1) 単管工法1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>T</sub></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン 運 転</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>日</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転</td> <td>超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転</td> <td>超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>T</sub>: 1本当り施工時間 (min) 2. a : 編成人員 3. b : 施工台数 4. c : セット数 5. Q<sub>T</sub>: 単管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1	特殊作業員		"	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	"	普通作業員		"	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	"	注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式5.1	損耗材料費		式	1		ボーリングマシン 運 転	油圧式 5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min	"	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.7	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					<p>5-8 足場工 仮設足場が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-9 水道用水費 削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-10 その他 (1) 単管工法、二重管工法及び三重管工法における注入時間が、土質条件等により本歩掛により難い場合は、別途考慮する。 (2) 単管工法、二重管工法及び三重管工法におけるセット数については、あらかじめ十分検討しておく。 (3) 単管工法、二重管工法及び三重管工法は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p> <p>6. 単 価 表 (1) 単管工法1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times a / c</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>T</sub></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン 運 転</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>日</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転</td> <td>超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転</td> <td>超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_T / (6.7 \times 60) \times b / c</math></td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>T</sub>: 1本当り施工時間 (min) 2. a : 編成人員 3. b : 施工台数 4. c : セット数 5. Q<sub>T</sub>: 単管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1	特殊作業員		"	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	"	普通作業員		"	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	"	注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式5.1	損耗材料費		式	1		ボーリングマシン 運 転	油圧式 5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min	"	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.7	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1																																																																																																																							
特殊作業員		"	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	"																																																																																																																							
普通作業員		"	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	"																																																																																																																							
注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式5.1																																																																																																																							
損耗材料費		式	1																																																																																																																								
ボーリングマシン 運 転	油圧式 5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																							
高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																							
高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min	"	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																																																							
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1																																																																																																																							
特殊作業員		"	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	"																																																																																																																							
普通作業員		"	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	"																																																																																																																							
注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>T</sub>	式5.1																																																																																																																							
損耗材料費		式	1																																																																																																																								
ボーリングマシン 運 転	油圧式 5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																							
高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																							
高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 39.2MPa 100~130ℓ/min	"	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																																																							
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																							
計																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																			
軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)	<p>(2) 二重管工法1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>N</sub></td> <td>式5.2</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転</td> <td>超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.14</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応 じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>N</sub>: 1本当り施工時間 (min) 2. Q<sub>N</sub>: 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"	普通作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"	注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.2	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.14	特 許 料 金		"	1	必要に応 じて計上	計					<p>(2) 二重管工法1本当り単備表</p> <p style="color: red;">① 1,000mm以上2,000mm以下</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>N</sub></td> <td>式5.2</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転</td> <td>超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.19</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応 じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>N</sub>: 1本当り施工時間 (min) 2. Q<sub>N</sub>: 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p> <p style="color: red;">② 2,000mmを超え3,000mm以下</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center; color: red;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>Q<sub>N</sub></td> <td>式5.3</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転</td> <td>超高压ポンプ 40.0MPa 200ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> <td>"</td> <td><math>T_N / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.19</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応 じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T<sub>N</sub>: 1本当り施工時間 (min) 2. Q<sub>N</sub>: 二重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"	普通作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"	注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.2	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.19	特 許 料 金		"	1	必要に応 じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"	普通作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"	注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.3	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 40.0MPa 200ℓ/min	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.19	特 許 料 金		"	1	必要に応 じて計上	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																		
特殊作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"																																																																																																																																																																																																		
普通作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"																																																																																																																																																																																																		
注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.2																																																																																																																																																																																																		
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																			
高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																		
高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																		
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																		
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表5.14																																																																																																																																																																																																		
特 許 料 金		"	1	必要に応 じて計上																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																		
特殊作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"																																																																																																																																																																																																		
普通作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"																																																																																																																																																																																																		
注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.2																																																																																																																																																																																																		
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																			
高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																		
高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 19.6MPa 20~100ℓ/min	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																		
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																		
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表5.19																																																																																																																																																																																																		
特 許 料 金		"	1	必要に応 じて計上																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
土木一般世話役		人	$T_N / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																		
特殊作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"																																																																																																																																																																																																		
普通作業員		"	$T_N / (6.7 \times 60) \times 3$	"																																																																																																																																																																																																		
注入材料		m <sup>3</sup>	Q <sub>N</sub>	式5.3																																																																																																																																																																																																		
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																			
高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																		
高圧噴射攪拌式 地盤改良機運転	超高压ポンプ 40.0MPa 200ℓ/min	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																		
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																		
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	"	$T_N / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表5.19																																																																																																																																																																																																		
特 許 料 金		"	1	必要に応 じて計上																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																										
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	<p>(3) 三重管工法削孔1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_s / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_s / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_s / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_s / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>横型二連複動ピストン式 吐出量37~100ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_s / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.22</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_s</math> : 1本当り施工時間 (min)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		"	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	"	普通作業員		"	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	"	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式 吐出量37~100ℓ/min	"	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.22	計					<p>(3) 三重管工法削孔1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_s / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_s / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_s / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_s / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>横型二連複動ピストン式吐出量 37~100ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_s / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.27</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>T_s</math> : 1本当り削孔時間 (min)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		"	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	"	普通作業員		"	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	"	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式吐出量 37~100ℓ/min	"	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.27	計																																																					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																									
特殊作業員		"	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	"																																																																																																																																									
普通作業員		"	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	"																																																																																																																																									
損耗材料費		式	1																																																																																																																																										
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																									
グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式 吐出量37~100ℓ/min	"	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.22																																																																																																																																									
計																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																									
特殊作業員		"	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	"																																																																																																																																									
普通作業員		"	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	"																																																																																																																																									
損耗材料費		式	1																																																																																																																																										
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) 内径148mm 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																									
グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式吐出量 37~100ℓ/min	"	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.27																																																																																																																																									
計																																																																																																																																													
<p>(4) 三重管工法注入1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 4</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td><math>Q_A</math></td> <td>式5.3</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>三重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>超高压ポンプ 39.2MPa 14~70ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>横型二連複動ピストン式 吐出量200ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊</td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.23</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. <math>T_A</math> : 1本当り施工時間 (min) 2. <math>Q_A</math> : 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	"	普通作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	"	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	$Q_A$	式5.3	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	超高压ポンプ 39.2MPa 14~70ℓ/min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.23	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					<p>(4) 三重管工法注入1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 1</math></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 4</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60) \times 3</math></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td><math>Q_A</math></td> <td>式5.4</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>三重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>超高压ポンプ 39.2MPa 14~70ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>横型二連複動ピストン式 吐出量200ℓ/min</td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊</td> <td>"</td> <td><math>T_A / (6.7 \times 60)</math></td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.28</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. <math>T_A</math> : 1本当り施工時間 (min) 2. <math>Q_A</math> : 三重管工法の1本当り注入量 (m<sup>3</sup>)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	"	普通作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	"	注 入 材 料		m <sup>3</sup>	$Q_A$	式5.4	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	超高压ポンプ 39.2MPa 14~70ℓ/min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.28	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																									
特殊作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	"																																																																																																																																									
普通作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	"																																																																																																																																									
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	$Q_A$	式5.3																																																																																																																																									
損耗材料費		式	1																																																																																																																																										
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																									
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	超高压ポンプ 39.2MPa 14~70ℓ/min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																									
グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																									
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.23																																																																																																																																									
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																									
計																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																									
特殊作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	"																																																																																																																																									
普通作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	"																																																																																																																																									
注 入 材 料		m <sup>3</sup>	$Q_A$	式5.4																																																																																																																																									
損耗材料費		式	1																																																																																																																																										
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																									
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	超高压ポンプ 39.2MPa 14~70ℓ/min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																									
グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																									
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.28																																																																																																																																									
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																									
計																																																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
<b>軟弱地盤処理工 (高圧噴射攪拌工)</b>	5) 注入設備据付・解体1現場当り及び移設1回当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.24</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.24 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (6) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→47 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.24	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.24 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→47 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75	(5) 注入設備据付・解体1現場当り及び移設1回当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.29 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (6) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m<sup>3</sup>/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→47 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m<sup>3</sup>/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→147 機械賃料数量→1.3</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.29	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.29 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→47 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	機-16	燃料消費量→147 機械賃料数量→1.3	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人		表5.24																																																																																									
特殊作業員		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.24 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																										
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→47 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人		表5.29																																																																																									
特殊作業員		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.29 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																										
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m <sup>3</sup> /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→47 機械賃料数量 二重管工法→ 1.40 三重管工法→ 1.75																																																																																										
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型(低騒音型)・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m <sup>3</sup> /min 吐出圧力1.05MPa	機-16	燃料消費量→147 機械賃料数量→1.3																																																																																										



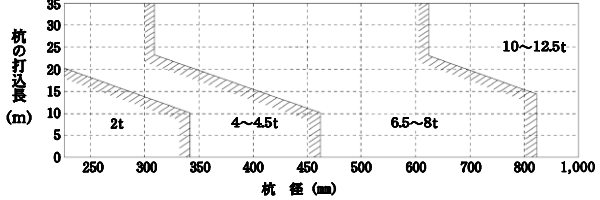
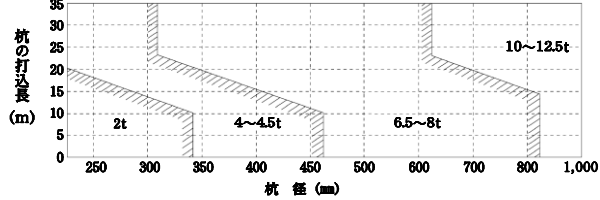
# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>鋼管・既製コンクリート杭打工（パイルハンマ工）</p>	<p style="text-align: center;">4章. 基 礎 工</p> <p>① 鋼管・既製コンクリート杭打工</p> <p>①-1 パイルハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧パイルハンマによる鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭、RC杭、SC杭を含む）の杭打ち作業（直杭）、ヤットコ使用時の穴埋作業、杭頭処理（鋼管杭のみ）に適用する。斜杭については、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p style="text-align: center;">4章. 基 礎 工</p> <p>① 鋼管・既製コンクリート杭打工</p> <p>①-1 パイルハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧パイルハンマによる鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭、RC杭、SC杭を含む）の杭打ち作業（直杭）、ヤットコ使用時の穴埋作業、杭頭処理（鋼管杭のみ）に適用する。斜杭については、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																
<b>鋼管・既製コンクリート杭打工（パイルハンマ工）</b>	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種 の 選 定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>台</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">1</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">ヤットコ使用の場合計上する。</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、ヤットコ使用時に発生する穴埋作業用であり、ヤットコ使用のある現場に適用する。 また、バックホウは賃料とする。 2. クローラクレーンは、下記条件により杭の吊込用として必要に応じて計上する。 ① 杭打機の移動範囲内において杭打機リーダの真下に杭置き場の設置が不可能な場合。 (杭打機の移動範囲は最大30mまでとする。) ② 材料置場が施工基面（杭打機の作業面）より2m以上高い場所に設けられ、杭引込のとき杭打機に落ちかかる恐れのある場合。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定 油圧パイルハンマの選定は、図3-1、図3-2による。</p> <p>(1) 鋼管杭の場合</p> <p>(注) 1. 杭の打込長15m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。 ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。 ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。 2. 杭の打込長(m)には、ヤットコ打込長(m)を含む。 3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 鋼管杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	〃	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	〃	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種 の 選 定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>台</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">1</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">ヤットコ使用の場合計上する。</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、ヤットコ使用時に発生する穴埋作業用であり、ヤットコ使用のある現場に適用する。 また、バックホウは賃料とする。 2. クローラクレーンは、下記条件により杭の吊込用として必要に応じて計上する。 ① 杭打機の移動範囲内において杭打機リーダの真下に杭置き場の設置が不可能な場合。 (杭打機の移動範囲は最大30mまでとする。) ② 材料置場が施工基面（杭打機の作業面）より2m以上高い場所に設けられ、杭引込のとき杭打機に落ちかかる恐れのある場合。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定 油圧パイルハンマの選定は、図3-1、図3-2による。</p> <p>(1) 鋼管杭の場合</p> <p>(注) 1. 杭の打込長15m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。 ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。 ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。 2. 杭の打込長(m)には、ヤットコ打込長(m)を含む。 3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 鋼管杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	〃	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																															
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。																															
バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	〃																																	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	〃																																	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																															
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。																															
バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	〃																																	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃																																	

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																														
<p>鋼管・既製コンクリート杭打工（パイルハンマ工）</p>	<p>(2) 既製コンクリート杭の場合</p>  <p>(注) 1. 杭の打込長10m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。          ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。          ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。          2. 杭の打込長(m)には、ヤットコ打込長(m)を含む。</p> <p>図3-2 既製コンクリート杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p> <p>4. 編 成 人 員          杭打機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="488 853 958 941"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の種類</th> <th colspan="3">職 種</th> </tr> <tr> <th>土 世</th> <th>木 一 般 役</th> <th>と び 工 溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼 管 杭</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1 (2)</td> </tr> <tr> <td>既製コンクリート杭</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打機の運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。          2. 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。          3. 鋼管杭径φ800mm以上の継杭施工における溶接工は、( )内の数値を計上する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛          5-1 杭10本当り施工日数 (T<sub>d</sub>)          杭10本当り施工日数は、次式による。          鋼管杭の場合  <math>T_d = \alpha \cdot T_a \cdot \beta</math> (日/10本)          既製コンクリート杭の場合  <math>T_d = T_a \cdot \beta</math> (日/10本)          T<sub>d</sub>: 杭10本当り施工日数 (日/10本)          α: 板厚係数          T<sub>a</sub>: 杭種、機種別施工日数 (ヤットコ打ちを含む) (日/10本)          β: 作業係数 (ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、β=1)</p>	杭の種類	職 種			土 世	木 一 般 役	と び 工 溶 接 工	鋼 管 杭	1	2	1 (2)	既製コンクリート杭	1	2	1	<p>(2) 既製コンクリート杭の場合</p>  <p>(注) 1. 杭の打込長10m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。          ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。          ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。          2. 杭の打込長(m)には、ヤットコ打込長(m)を含む。          3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p>図3-2 既製コンクリート杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p> <p>4. 編 成 人 員          杭打機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="1294 853 1765 941"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の種類</th> <th colspan="3">職 種</th> </tr> <tr> <th>土 世</th> <th>木 一 般 役</th> <th>と び 工 溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼 管 杭</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1 (2)</td> </tr> <tr> <td>既製コンクリート杭</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打機の運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。          2. 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。          3. 鋼管杭径φ800mm以上の継杭施工における溶接工は、( )内の数値を計上する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛          5-1 杭10本当り施工日数 (T<sub>d</sub>)          杭10本当り施工日数は、次式による。          鋼管杭の場合  <math>T_d = \alpha \cdot T_a \cdot \beta</math> (日/10本)          既製コンクリート杭の場合  <math>T_d = T_a \cdot \beta</math> (日/10本)          T<sub>d</sub>: 杭10本当り施工日数 (日/10本)          α: 板厚係数          T<sub>a</sub>: 杭種、機種別施工日数 (ヤットコ打ちを含む) (日/10本)          β: 作業係数 (ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、β=1)</p>	杭の種類	職 種			土 世	木 一 般 役	と び 工 溶 接 工	鋼 管 杭	1	2	1 (2)	既製コンクリート杭	1	2	1	
杭の種類	職 種																																
	土 世	木 一 般 役	と び 工 溶 接 工																														
鋼 管 杭	1	2	1 (2)																														
既製コンクリート杭	1	2	1																														
杭の種類	職 種																																
	土 世	木 一 般 役	と び 工 溶 接 工																														
鋼 管 杭	1	2	1 (2)																														
既製コンクリート杭	1	2	1																														

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																				
<b>鋼管・既製コンクリート杭打エ（パイルハンマエ）</b>	<p>(1) 板厚係数 (<math>\alpha</math>) 鋼管杭で板厚の異なる継手の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 板厚係数 (<math>\alpha</math>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.14</td> <td>1.29</td> <td>1.48</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.63</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.22</td> <td>1.45</td> <td>1.73</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 杭種別施工日数 (<math>T_s</math>)</p> <p>① 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 鋼管杭(<math>T_s</math>)</b> (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="3">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math> 400mm以上 <math>\phi</math> 500mm未満</th> <th><math>\phi</math> 500mm以上 <math>\phi</math> 800mm未満</th> <th><math>\phi</math> 800mm以上 <math>\phi</math> 1,200mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.6</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>4.1</td> <td>4.7</td> <td>5.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 既製コンクリート杭</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 既製コンクリート杭(<math>T_s</math>)</b> (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="2">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math> 300mm以上 <math>\phi</math> 600mm未満</th> <th><math>\phi</math> 600mm以上 <math>\phi</math> 1,000mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え36m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 作業係数 (<math>\beta</math>) ヤットコを使用しない場合は、次表の作業係数を計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 作業係数 (<math>\beta</math>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鋼 管 杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td>1.31</td> <td>1.46</td> <td>1.69</td> <td>1.92</td> </tr> <tr> <td>16m超え</td> <td>1.20</td> <td>1.24</td> <td>1.28</td> <td>1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.50</td> </tr> <tr> <td>16m超え</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">※ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、<math>\beta = 1</math>とする。</p>	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48	32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63	48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)			$\phi$ 400mm以上 $\phi$ 500mm未満	$\phi$ 500mm以上 $\phi$ 800mm未満	$\phi$ 800mm以上 $\phi$ 1,200mm未満	16m以下	1.3	1.3	1.3	16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4	32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7	48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)		$\phi$ 300mm以上 $\phi$ 600mm未満	$\phi$ 600mm以上 $\phi$ 1,000mm未満	16m以下	1.1	1.3	16mを超え32m以下	2.4	2.8	32mを超え36m以下	3.1	3.7	杭の打込長 (m)		板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92	16m超え	1.20	1.24	1.28	1.28	コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50				16m超え	1.12				<p>(1) 板厚係数 (<math>\alpha</math>) 鋼管杭で板厚の異なる継手の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 板厚係数 (<math>\alpha</math>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.14</td> <td>1.29</td> <td>1.48</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.63</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.22</td> <td>1.45</td> <td>1.73</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 杭種別施工日数 (<math>T_s</math>)</p> <p>① 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 鋼管杭(<math>T_s</math>)</b> (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="3">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math> 400mm以上 <math>\phi</math> 500mm未満</th> <th><math>\phi</math> 500mm以上 <math>\phi</math> 800mm未満</th> <th><math>\phi</math> 800mm以上 <math>\phi</math> 1,200mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.6</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>4.1</td> <td>4.7</td> <td>5.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 既製コンクリート杭</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 既製コンクリート杭(<math>T_s</math>)</b> (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="2">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th><math>\phi</math> 300mm以上 <math>\phi</math> 600mm未満</th> <th><math>\phi</math> 600mm以上 <math>\phi</math> 1,000mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え36m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 作業係数 (<math>\beta</math>) ヤットコを使用しない場合は、次表の作業係数を計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 作業係数 (<math>\beta</math>)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鋼 管 杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td>1.31</td> <td>1.46</td> <td>1.69</td> <td>1.92</td> </tr> <tr> <td>16m超え</td> <td>1.20</td> <td>1.24</td> <td>1.28</td> <td>1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.50</td> </tr> <tr> <td>16m超え</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">※ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、<math>\beta = 1</math>とする。</p>	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48	32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63	48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)			$\phi$ 400mm以上 $\phi$ 500mm未満	$\phi$ 500mm以上 $\phi$ 800mm未満	$\phi$ 800mm以上 $\phi$ 1,200mm未満	16m以下	1.3	1.3	1.3	16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4	32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7	48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)		$\phi$ 300mm以上 $\phi$ 600mm未満	$\phi$ 600mm以上 $\phi$ 1,000mm未満	16m以下	1.1	1.3	16mを超え32m以下	2.4	2.8	32mを超え36m以下	3.1	3.7	杭の打込長 (m)		板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92	16m超え	1.20	1.24	1.28	1.28	コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50				16m超え	1.12				
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																																			
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																			
16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48																																																																																																																																																																																																			
32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63																																																																																																																																																																																																			
48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73																																																																																																																																																																																																			
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	$\phi$ 400mm以上 $\phi$ 500mm未満	$\phi$ 500mm以上 $\phi$ 800mm未満	$\phi$ 800mm以上 $\phi$ 1,200mm未満																																																																																																																																																																																																				
16m以下	1.3	1.3	1.3																																																																																																																																																																																																				
16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4																																																																																																																																																																																																				
32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7																																																																																																																																																																																																				
48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1																																																																																																																																																																																																				
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	$\phi$ 300mm以上 $\phi$ 600mm未満	$\phi$ 600mm以上 $\phi$ 1,000mm未満																																																																																																																																																																																																					
16m以下	1.1	1.3																																																																																																																																																																																																					
16mを超え32m以下	2.4	2.8																																																																																																																																																																																																					
32mを超え36m以下	3.1	3.7																																																																																																																																																																																																					
杭の打込長 (m)		板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																					
		8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																																		
鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92																																																																																																																																																																																																		
	16m超え	1.20	1.24	1.28	1.28																																																																																																																																																																																																		
コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50																																																																																																																																																																																																					
	16m超え	1.12																																																																																																																																																																																																					
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																																			
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																			
16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48																																																																																																																																																																																																			
32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63																																																																																																																																																																																																			
48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73																																																																																																																																																																																																			
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	$\phi$ 400mm以上 $\phi$ 500mm未満	$\phi$ 500mm以上 $\phi$ 800mm未満	$\phi$ 800mm以上 $\phi$ 1,200mm未満																																																																																																																																																																																																				
16m以下	1.3	1.3	1.3																																																																																																																																																																																																				
16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4																																																																																																																																																																																																				
32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7																																																																																																																																																																																																				
48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1																																																																																																																																																																																																				
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	$\phi$ 300mm以上 $\phi$ 600mm未満	$\phi$ 600mm以上 $\phi$ 1,000mm未満																																																																																																																																																																																																					
16m以下	1.1	1.3																																																																																																																																																																																																					
16mを超え32m以下	2.4	2.8																																																																																																																																																																																																					
32mを超え36m以下	3.1	3.7																																																																																																																																																																																																					
杭の打込長 (m)		板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																					
		8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																																		
鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92																																																																																																																																																																																																		
	16m超え	1.20	1.24	1.28	1.28																																																																																																																																																																																																		
コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50																																																																																																																																																																																																					
	16m超え	1.12																																																																																																																																																																																																					

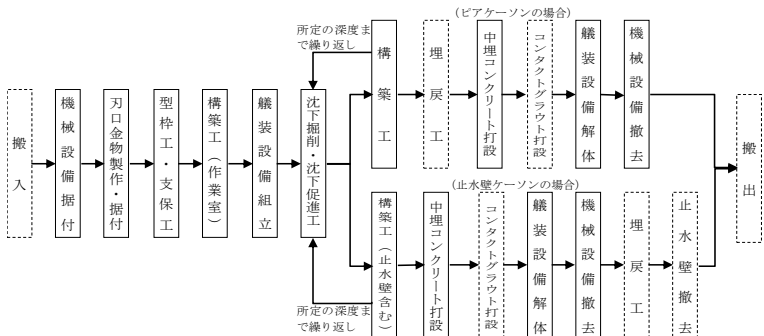
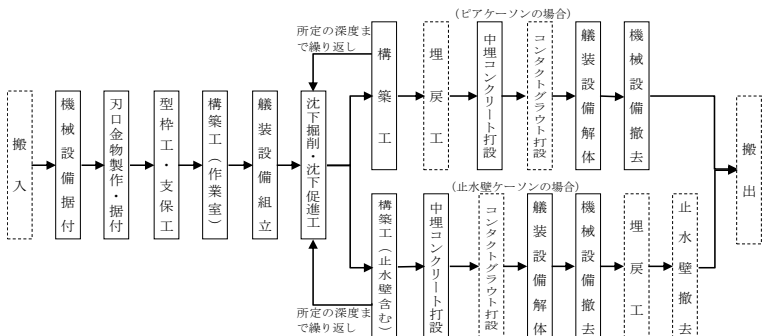
## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																		
<b>鋼管・既製コンクリート杭打工（パイロハンマ工）</b>	<p>5-2 杭頭処理 5-2-1 鋼管杭杭頭処理 鋼管杭と鉄筋及び鋼管杭とずれ止め及びストッパー等の現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 鋼管杭杭頭処理溶接工歩掛</b> (溶接長10m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>鋼管杭板厚 (mm)</th> <th>単位</th> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14・16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 工 人</td> <td></td> <td>0.35</td> <td>0.68</td> <td>1.11</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 日</td> <td></td> <td>0.39</td> <td>0.65</td> <td>1.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率 %</td> <td></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋加工・組立費は、「市場単価 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上する。 2. 電気溶接機は、ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型 (第1次基準値) 最大溶接電流300Aを標準とする。 3. 諸雑費は、溶接棒の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 鋼管杭とずれ止め及びストッパーの溶接長 (Ly) は、ずれ止め1箇所当り、<math>Ly = \pi \times D</math> D: 杭径 (m) を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリート杭の杭頭処理 コンクリート杭の杭頭処理 (カットオフ工等) が必要な場合には、別途計上する。</p> <p>5-3 中詰コンクリート打設 中詰コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p><b>6. 諸 雑 費</b> 諸雑費は、電力に関する経費、ヤットコ及び溶接機の損料、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、溶接ワイヤー等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、諸雑費率は、ヤットコの有無及び溶接機の有無にかかわらず使用出来るものである。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">28</td> </tr> </table>	鋼管杭板厚 (mm)	単位	8~10	12	14・16	溶 接 工 人		0.35	0.68	1.11	電 気 溶 接 機 日		0.39	0.65	1.12	諸 雑 費 率 %		14			諸 雑 費 率	28	<p>5-2 杭頭処理 5-2-1 鋼管杭杭頭処理 鋼管杭と鉄筋及び鋼管杭とずれ止め及びストッパー等の現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 鋼管杭杭頭処理溶接工歩掛</b> (溶接長10m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>鋼管杭板厚 (mm)</th> <th>単位</th> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14・16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 工 人</td> <td></td> <td>0.35</td> <td>0.68</td> <td>1.11</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 日</td> <td></td> <td>0.39</td> <td>0.65</td> <td>1.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率 %</td> <td></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋加工・組立費は、「市場単価 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上する。 2. 電気溶接機は、ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型 (第1次基準値) 最大溶接電流300Aを標準とする。 3. 諸雑費は、溶接棒の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 鋼管杭とずれ止め及びストッパーの溶接長 (Ly) は、ずれ止め1箇所当り、<math>Ly = \pi \times D</math> D: 杭径 (m) を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリート杭の杭頭処理 コンクリート杭の杭頭処理 (カットオフ工等) が必要な場合には、別途計上する。</p> <p>5-3 中詰コンクリート打設 中詰コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p><b>6. 諸 雑 費</b> 諸雑費は、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に表6.1、表6.2の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(1) 鋼管杭 鋼管杭打設による諸雑費は、裏当てリング及びストッパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ストッパー、鋼管吊具、吊ワイヤー、先端補強バンド、ヤットコ、溶接機の損料、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ストッパーの有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 諸雑費率(鋼管杭) (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>雑 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雑 杭 無 し</td> <td style="text-align: center;">34</td> </tr> <tr> <td>雑 杭 有 り</td> <td style="text-align: center;">16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既製コンクリート杭 既製コンクリート杭打設による諸雑費は、吊ワイヤー、ヤットコ、溶接機の損料、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及び溶接機の有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </table>	鋼管杭板厚 (mm)	単位	8~10	12	14・16	溶 接 工 人		0.35	0.68	1.11	電 気 溶 接 機 日		0.39	0.65	1.12	諸 雑 費 率 %		14			雑 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	雑 杭 無 し	34	雑 杭 有 り	16	諸 雑 費 率	3	
鋼管杭板厚 (mm)	単位	8~10	12	14・16																																																	
溶 接 工 人		0.35	0.68	1.11																																																	
電 気 溶 接 機 日		0.39	0.65	1.12																																																	
諸 雑 費 率 %		14																																																			
諸 雑 費 率	28																																																				
鋼管杭板厚 (mm)	単位	8~10	12	14・16																																																	
溶 接 工 人		0.35	0.68	1.11																																																	
電 気 溶 接 機 日		0.39	0.65	1.12																																																	
諸 雑 費 率 %		14																																																			
雑 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																				
雑 杭 無 し	34																																																				
雑 杭 有 り	16																																																				
諸 雑 費 率	3																																																				

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																
鋼管・既製コンクリート杭打工（パイルハンマ工）	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管・既製コンクリート杭打工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub>×2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub>×1(2)</td> <td>表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量○○t</td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 図3-1, 図3-2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>2</sup>(平積0.2m<sup>2</sup>)</td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 ヤットコ使用時, 計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊</td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>d</sub>: 杭10本当りの施工日数(日/10本)</p> <p>(2) 鋼管杭杭頭処理溶接工10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">クローラ式杭打機</td> <td rowspan="5">油圧ハンマ・直結三点支持式</td> <td rowspan="5">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.75 燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>2t 85</td> </tr> <tr> <td>4~4.5t 123</td> </tr> <tr> <td>6.5~8t 123</td> </tr> <tr> <td>10~12.5t 160</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>2</sup>(平積0.2m<sup>2</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.8 機械賃料数量→1.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 鋼管杭杭頭処理用機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気溶接機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→32</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	とび工		"	T <sub>d</sub> ×2	"	溶接工		"	T <sub>d</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上	杭		本	10		クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量○○t	日	T <sub>d</sub>	表3.1 図3-1, 図3-2 機械損料	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>2</sup> (平積0.2m <sup>2</sup> )	"	T <sub>d</sub>	表3.1 ヤットコ使用時, 計上 機械賃料	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊	"	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	溶接工		人		表5.5	電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.75 燃料消費量→下記のとおりとする	ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)	2t 85	4~4.5t 123	6.5~8t 123	10~12.5t 160	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>2</sup> (平積0.2m <sup>2</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.8 機械賃料数量→1.6	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.12	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	電気溶接機	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→32	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 鋼管・既製コンクリート杭打工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>d</sub>×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub>×2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub>×1(2)</td> <td>表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量○○t</td> <td>日</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 図3-1, 図3-2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>2</sup>(平積0.2m<sup>2</sup>)</td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 ヤットコ使用時, 計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>"</td> <td>T<sub>d</sub></td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T<sub>d</sub>: 杭10本当りの施工日数(日/10本)</p> <p>(2) 鋼管杭杭頭処理溶接工10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">クローラ式杭打機</td> <td rowspan="5">油圧ハンマ・直結三点支持式</td> <td rowspan="5">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.75 燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>2t 85</td> </tr> <tr> <td>4~4.5t 123</td> </tr> <tr> <td>6.5~8t 123</td> </tr> <tr> <td>10~12.5t 160</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m<sup>2</sup>(平積0.2m<sup>2</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.8 機械賃料数量→1.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 鋼管杭杭頭処理用機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気溶接機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→32</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1	とび工		"	T <sub>d</sub> ×2	"	溶接工		"	T <sub>d</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上	杭		本	10		クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量○○t	日	T <sub>d</sub>	表3.1 図3-1, 図3-2 機械損料	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>2</sup> (平積0.2m <sup>2</sup> )	"	T <sub>d</sub>	表3.1 ヤットコ使用時, 計上 機械賃料	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	"	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1	表6.1, 表6.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	溶接工		人		表5.5	電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.75 燃料消費量→下記のとおりとする	ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)	2t 85	4~4.5t 123	6.5~8t 123	10~12.5t 160	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>2</sup> (平積0.2m <sup>2</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.8 機械賃料数量→1.6	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.12	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	電気溶接機	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→32	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																														
	土木一般世話役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																														
	とび工		"	T <sub>d</sub> ×2	"																																																																																																																																																																																																														
溶接工		"	T <sub>d</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上																																																																																																																																																																																																															
杭		本	10																																																																																																																																																																																																																
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量○○t	日	T <sub>d</sub>	表3.1 図3-1, 図3-2 機械損料																																																																																																																																																																																																															
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>2</sup> (平積0.2m <sup>2</sup> )	"	T <sub>d</sub>	表3.1 ヤットコ使用時, 計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊	"	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
溶接工		人		表5.5																																																																																																																																																																																																															
電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.75 燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																																																																																																																																
			ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)																																																																																																																																																																																																																
			2t 85																																																																																																																																																																																																																
			4~4.5t 123																																																																																																																																																																																																																
			6.5~8t 123																																																																																																																																																																																																																
10~12.5t 160																																																																																																																																																																																																																			
バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>2</sup> (平積0.2m <sup>2</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.8 機械賃料数量→1.6																																																																																																																																																																																																																
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50~55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.12																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
電気溶接機	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→32																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	T <sub>d</sub> ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																															
とび工		"	T <sub>d</sub> ×2	"																																																																																																																																																																																																															
溶接工		"	T <sub>d</sub> ×1(2)	表4.1 ※( )内は鋼管杭径800mm以上																																																																																																																																																																																																															
杭		本	10																																																																																																																																																																																																																
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量○○t	日	T <sub>d</sub>	表3.1 図3-1, 図3-2 機械損料																																																																																																																																																																																																															
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>2</sup> (平積0.2m <sup>2</sup> )	"	T <sub>d</sub>	表3.1 ヤットコ使用時, 計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	"	T <sub>d</sub>	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表6.1, 表6.2																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
溶接工		人		表5.5																																																																																																																																																																																																															
電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.75 燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																																																																																																																																
			ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)																																																																																																																																																																																																																
			2t 85																																																																																																																																																																																																																
			4~4.5t 123																																																																																																																																																																																																																
			6.5~8t 123																																																																																																																																																																																																																
10~12.5t 160																																																																																																																																																																																																																			
バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m <sup>2</sup> (平積0.2m <sup>2</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.8 機械賃料数量→1.6																																																																																																																																																																																																																
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.12																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
電気溶接機	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→32																																																																																																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																
<p><b>ニューマチックケーソン工</b></p>	<p><b>④ ニューマチックケーソン工</b></p> <p><b>1. 適用範囲</b>                      本資料は、掘削深度が40m未満でかつ掘削面積が40m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満までのニューマチックケーソン工事に適用する。                      なお、次項の掘削条件等の場合、又は現場条件により本資料により難い場合は、別途考慮する。                      (1) 函内作業気圧（函内作業気圧とはゲージ圧力（絶対圧力：大気圧）をいう）が、0.4MPaを超えて施工する場合                      (2) 工期等により3組以上で施工する場合                      なお、「組」については、「第1編 4.土木工事工事費積算要領及び基準の運用」第2章工事費の積算3.労務費を参照                      (3) ケーソン1基に対し、2艀装（マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1艀装、マテリアルロック1艀装）以外で施工する場合</p> <p><b>2. 施工概要</b>  <b>2-1 工法説明</b>                      ニューマチックケーソン工法は、ケーソンを構築し底部に作業室を設けて、送気設備より地下水に対抗する圧力の空気を送り、ドライに近い状態の室内へ作業員が入り、土砂を掘削、排出してケーソンを所定の支持地盤まで沈下させる工法である。  <b>2-2 施工フロー</b>                      施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      2. 埋戻工、コンタクトグラウト打設、止水壁撤去が必要な場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p><b>3. 掘削工法及び艀装</b>                      掘削工法及び艀装は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 掘削工法及び艀装数</caption> <thead> <tr> <th>ケーソン1基の掘削面積</th> <th>工 法</th> <th>艀装数</th> <th>艀装内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満</td> <td>機械掘削</td> <td>2</td> <td>マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1艀装、マテリアルロック1艀装</td> </tr> </tbody> </table>	ケーソン1基の掘削面積	工 法	艀装数	艀装内 訳	40m <sup>2</sup> 以上300m <sup>2</sup> 未満	機械掘削	2	マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1艀装、マテリアルロック1艀装	<p><b>④ ニューマチックケーソン工</b></p> <p><b>1. 適用範囲</b>                      本資料は、掘削深度が40m未満でかつ掘削面積が40m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満までのニューマチックケーソン工事に適用する。                      なお、次項の掘削条件等の場合、又は現場条件により本資料により難い場合は、別途考慮する。                      (1) 函内作業気圧（函内作業気圧とはゲージ圧力（絶対圧力：大気圧）をいう）が、0.4MPaを超えて施工する場合                      (2) 工期等により3組以上で施工する場合                      なお、「組」については、「第1編 4.土木工事工事費積算要領及び基準の運用」第2章工事費の積算3.労務費を参照                      (3) ケーソン1基に対し、2艀装（マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1艀装、マテリアルロック1艀装）以外で施工する場合</p> <p><b>2. 施工概要</b>  <b>2-1 工法説明</b>                      ニューマチックケーソン工法は、ケーソンを構築し底部に作業室を設けて、送気設備より地下水に対抗する圧力の空気を送り、ドライに近い状態の室内へ作業員が入り、土砂を掘削、排出してケーソンを所定の支持地盤まで沈下させる工法である。  <b>2-2 施工フロー</b>                      施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      2. 埋戻工、コンタクトグラウト打設、止水壁撤去が必要な場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p><b>3. 掘削工法及び艀装</b>                      掘削工法及び艀装は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 掘削工法及び艀装数</caption> <thead> <tr> <th>ケーソン1基の掘削面積</th> <th>工 法</th> <th>艀装数</th> <th>艀装内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満</td> <td>機械掘削</td> <td>2</td> <td>マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1艀装、マテリアルロック1艀装</td> </tr> </tbody> </table>	ケーソン1基の掘削面積	工 法	艀装数	艀装内 訳	40m <sup>2</sup> 以上300m <sup>2</sup> 未満	機械掘削	2	マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1艀装、マテリアルロック1艀装	
ケーソン1基の掘削面積	工 法	艀装数	艀装内 訳																
40m <sup>2</sup> 以上300m <sup>2</sup> 未満	機械掘削	2	マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1艀装、マテリアルロック1艀装																
ケーソン1基の掘削面積	工 法	艀装数	艀装内 訳																
40m <sup>2</sup> 以上300m <sup>2</sup> 未満	機械掘削	2	マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1艀装、マテリアルロック1艀装																

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ニューマチックケーソン工	<p>4. 機種 の 選 定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>減圧方法が空気減圧を行う場合に空気減圧対応型を選定し、酸素減圧対応型を計上しない。</p> <p>また、減圧方法が酸素減圧を行う場合に酸素減圧対応型を選定し、空気減圧対応型を計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種 の 選 定 (ケーソン1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排 土 設 備</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>バケツト</td> <td>1.0m<sup>3</sup>級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>1マテリアルロックにつき2個</td> </tr> <tr> <td>土砂ホッパ</td> <td>10m<sup>3</sup>級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="13">機 装 設 備</td> <td>マテリアルロック</td> <td>通過可能バケツト1.0m<sup>3</sup>級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>機械掘削1基</td> </tr> <tr> <td>マンロック (空気減圧対応型)</td> <td>立型10~12人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む</td> </tr> <tr> <td>マンロック (酸素減圧対応型)</td> <td>立型8人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータ (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>マテリアルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要数量</td> </tr> <tr> <td>マンシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ポットムドア</td> <td>径1.4m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自動圧力調整装置</td> <td>径φ100mm級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高圧ホース</td> <td>径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa</td> <td>本</td> <td>7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>送気管</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>ゲージ設備からケーソンまで</td> </tr> <tr> <td>照 明 設 備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削 設 備</td> <td>天井走行式シヨベル</td> <td>山積0.15m<sup>3</sup>(平積0.13m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>掘削面積 40m<sup>2</sup>以上100m<sup>2</sup>未満 の場合</td> </tr> <tr> <td>走行レール (天井走行式シヨベル用)</td> <td>長さ2m級×1本</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>掘削面積100m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満 の場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">安全 設 備</td> <td>酸素集合装置</td> <td>マンロック、ホスピタルロック用</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (マンロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">安全 管 理 連 絡 設 備</td> <td>ガス検知器</td> <td>携帯用</td> <td>個</td> <td>1</td> <td>(注) 3</td> </tr> <tr> <td>ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)</td> <td>定置式 [3点(酸素, 1/2, H2S)計測用]</td> <td>台</td> <td>1</td> <td rowspan="2">(注) 3, 4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>定置式 [5点(酸素, 1/2, H2S, CO, CO2)計測用]</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>電話又はインターホン</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(注) 3</td> </tr> <tr> <td>ブザー</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>函内TV</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クローラクレーンは、賃料とする。 2. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置(マンロック用)について、共通仮設費の安全費で別途計上する。 3. 安全管理・連絡設備は、共通仮設費(率分)に含まれる。 4. ガス検知器(ニューマチックケーソン用)は、現場条件により3点又は5点計測用を用いる。 5. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1	(注) 1	バケツト	1.0m <sup>3</sup> 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個	土砂ホッパ	10m <sup>3</sup> 級	基	1		機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツト1.0m <sup>3</sup> 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基	マンロック (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む	マンロック (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	〃	ポットムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2	〃	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	〃	1	〃	高圧ホース	径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	〃	送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで	照 明 設 備		式	1	〃	掘 削 設 備	天井走行式シヨベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	台	1	掘削面積 40m <sup>2</sup> 以上100m <sup>2</sup> 未満 の場合	走行レール (天井走行式シヨベル用)	長さ2m級×1本	式	1	掘削面積100m <sup>2</sup> 以上300m <sup>2</sup> 未満 の場合	安全 設 備	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2	酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	〃	安全 管 理 連 絡 設 備	ガス検知器	携帯用	個	1	(注) 3	ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	定置式 [3点(酸素, 1/2, H2S)計測用]	台	1	(注) 3, 4		定置式 [5点(酸素, 1/2, H2S, CO, CO2)計測用]	〃	1	電話又はインターホン		式	1	(注) 3	ブザー		〃	1	〃	函内TV		〃	1	〃	<p>4. 機種 の 選 定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>減圧方法が空気減圧を行う場合に空気減圧対応型を選定し、酸素減圧対応型を計上しない。</p> <p>また、減圧方法が酸素減圧を行う場合に酸素減圧対応型を選定し、空気減圧対応型を計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種 の 選 定 (ケーソン1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排 土 設 備</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>バケツト</td> <td>1.0m<sup>3</sup>級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>1マテリアルロックにつき2個</td> </tr> <tr> <td>土砂ホッパ</td> <td>10m<sup>3</sup>級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="13">機 装 設 備</td> <td>マテリアルロック</td> <td>通過可能バケツト1.0m<sup>3</sup>級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>機械掘削1基</td> </tr> <tr> <td>マンロック (空気減圧対応型)</td> <td>立型10~12人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む</td> </tr> <tr> <td>マンロック (酸素減圧対応型)</td> <td>立型8人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータ (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>マテリアルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要数量</td> </tr> <tr> <td>マンシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ポットムドア</td> <td>径1.4m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自動圧力調整装置</td> <td>径φ100mm級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高圧ホース</td> <td>径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa</td> <td>本</td> <td>7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>送気管</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>ゲージ設備からケーソンまで</td> </tr> <tr> <td>照 明 設 備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削 設 備</td> <td>天井走行式シヨベル</td> <td>山積0.15m<sup>3</sup>(平積0.13m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>掘削面積 40m<sup>2</sup>以上100m<sup>2</sup>未満 の場合</td> </tr> <tr> <td>走行レール (天井走行式シヨベル用)</td> <td>長さ2m級×1本</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>掘削面積100m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満 の場合</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">安全 設 備</td> <td>酸素集合装置</td> <td>マンロック、ホスピタルロック用</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (マンロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">安全 管 理 連 絡 設 備</td> <td>ガス検知器</td> <td>携帯用</td> <td>個</td> <td>1</td> <td>(注) 3</td> </tr> <tr> <td>ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)</td> <td>定置式 [3点(酸素, 1/2, H2S)計測用]</td> <td>台</td> <td>1</td> <td rowspan="2">(注) 3, 4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>定置式 [5点(酸素, 1/2, H2S, CO, CO2)計測用]</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>電話又はインターホン</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(注) 3</td> </tr> <tr> <td>ブザー</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>函内TV</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クローラクレーンは、賃料とする。 2. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置(マンロック用)について、共通仮設費の安全費で別途計上する。 3. 安全管理・連絡設備は、共通仮設費(率分)に含まれる。 4. ガス検知器(ニューマチックケーソン用)は、現場条件により3点又は5点計測用を用いる。 5. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1	(注) 1	バケツト	1.0m <sup>3</sup> 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個	土砂ホッパ	10m <sup>3</sup> 級	基	1		機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツト1.0m <sup>3</sup> 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基	マンロック (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む	マンロック (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	〃	ポットムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2	〃	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	〃	1	〃	高圧ホース	径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	〃	送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで	照 明 設 備		式	1	〃	掘 削 設 備	天井走行式シヨベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	台	1	掘削面積 40m <sup>2</sup> 以上100m <sup>2</sup> 未満 の場合	走行レール (天井走行式シヨベル用)	長さ2m級×1本	式	1	掘削面積100m <sup>2</sup> 以上300m <sup>2</sup> 未満 の場合	安全 設 備	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2	酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	〃	安全 管 理 連 絡 設 備	ガス検知器	携帯用	個	1	(注) 3	ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	定置式 [3点(酸素, 1/2, H2S)計測用]	台	1	(注) 3, 4		定置式 [5点(酸素, 1/2, H2S, CO, CO2)計測用]	〃	1	電話又はインターホン		式	1	(注) 3	ブザー		〃	1	〃	函内TV		〃	1	〃	
	種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																					
排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1	(注) 1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	バケツト	1.0m <sup>3</sup> 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	土砂ホッパ	10m <sup>3</sup> 級	基	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツト1.0m <sup>3</sup> 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンロック (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンロック (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ポットムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	高圧ホース	径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	照 明 設 備		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
掘 削 設 備	天井走行式シヨベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	台	1	掘削面積 40m <sup>2</sup> 以上100m <sup>2</sup> 未満 の場合																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	走行レール (天井走行式シヨベル用)	長さ2m級×1本	式	1	掘削面積100m <sup>2</sup> 以上300m <sup>2</sup> 未満 の場合																																																																																																																																																																																																																																																																																						
安全 設 備	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
安全 管 理 連 絡 設 備	ガス検知器	携帯用	個	1	(注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	定置式 [3点(酸素, 1/2, H2S)計測用]	台	1	(注) 3, 4																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		定置式 [5点(酸素, 1/2, H2S, CO, CO2)計測用]	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	電話又はインターホン		式	1	(注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ブザー		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
函内TV		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1	(注) 1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	バケツト	1.0m <sup>3</sup> 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	土砂ホッパ	10m <sup>3</sup> 級	基	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツト1.0m <sup>3</sup> 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンロック (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンロック (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ポットムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	高圧ホース	径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	照 明 設 備		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
掘 削 設 備	天井走行式シヨベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	台	1	掘削面積 40m <sup>2</sup> 以上100m <sup>2</sup> 未満 の場合																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	走行レール (天井走行式シヨベル用)	長さ2m級×1本	式	1	掘削面積100m <sup>2</sup> 以上300m <sup>2</sup> 未満 の場合																																																																																																																																																																																																																																																																																						
安全 設 備	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
安全 管 理 連 絡 設 備	ガス検知器	携帯用	個	1	(注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	定置式 [3点(酸素, 1/2, H2S)計測用]	台	1	(注) 3, 4																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		定置式 [5点(酸素, 1/2, H2S, CO, CO2)計測用]	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	電話又はインターホン		式	1	(注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ブザー		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
函内TV		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							



## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																							
ニューマチック ケーソン工	表4.2 機種を選定(1工事当り機械設備)	表4.2 機種を選定(1工事当り機械設備)																																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">送 気 設 備</td> <td>空気圧縮機</td> <td>吐出量29/36m<sup>3</sup>/min 圧力0.4MPa</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>40~60t/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)3,4,5</td> </tr> <tr> <td>循環水ポンプ</td> <td>口径φ80mm・全揚程30m</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)4,6</td> </tr> <tr> <td>レシーバタンク</td> <td>容量2.5m<sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td>空気圧縮機から ガージ設備まで</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">救 急 設 備</td> <td>ホスピタルロック (空気再圧対応型)</td> <td>〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td>ホスピタルロック (酸素再圧対応型)</td> <td>〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7,8</td> </tr> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>マンロック、ホスピタルロック用</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>(注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>4</td> <td>(注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 650m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td>高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器</td> <td>〔半閉鎖循環式〕圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級</td> <td>個</td> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">予 備 設 備</td> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュウ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min } 10.5~11 m<sup>3</sup>/min } の中から選定 18~19 m<sup>3</sup>/min</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)9</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電力設備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	送 気 設 備	空気圧縮機	吐出量29/36m <sup>3</sup> /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m <sup>3</sup> /h	〃	必要台数	(注)2	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6	レシーバタンク	容量2.5m <sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2	送 気 管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から ガージ設備まで		救 急 設 備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	(注)7,8 必要に応じて 別途計上	圧縮空気清浄機	処理量 650m <sup>3</sup> /h	〃	1	(注)7	高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器	〔半閉鎖循環式〕圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	〃	予 備 設 備	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュウ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m <sup>3</sup> /min } 10.5~11 m <sup>3</sup> /min } の中から選定 18~19 m <sup>3</sup> /min	台	必要台数	(注)9	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃	電力設備		式	1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">送 気 設 備</td> <td>空気圧縮機</td> <td>吐出量29/36m<sup>3</sup>/min 圧力0.4MPa</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>40~60t/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)3,4,5</td> </tr> <tr> <td>循環水ポンプ</td> <td>口径φ80mm・全揚程30m</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)4,6</td> </tr> <tr> <td>レシーバタンク</td> <td>容量2.5m<sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td>空気圧縮機から ガージ設備まで</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">救 急 設 備</td> <td>ホスピタルロック (空気再圧対応型)</td> <td>〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td>ホスピタルロック (酸素再圧対応型)</td> <td>〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7,8</td> </tr> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>マンロック、ホスピタルロック用</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>(注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>4</td> <td>(注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 650m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td>高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器</td> <td>〔半閉鎖循環式〕圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級</td> <td>個</td> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">予 備 設 備</td> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュウ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min } 10.5~11 m<sup>3</sup>/min } の中から選定 18~19 m<sup>3</sup>/min</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)9</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電力設備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	送 気 設 備	空気圧縮機	吐出量29/36m <sup>3</sup> /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m <sup>3</sup> /h	〃	必要台数	(注)2	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6	レシーバタンク	容量2.5m <sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2	送 気 管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から ガージ設備まで		救 急 設 備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	(注)7,8 必要に応じて 別途計上	圧縮空気清浄機	処理量 650m <sup>3</sup> /h	〃	1	(注)7	高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器	〔半閉鎖循環式〕圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	〃	予 備 設 備	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュウ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m <sup>3</sup> /min } 10.5~11 m <sup>3</sup> /min } の中から選定 18~19 m <sup>3</sup> /min	台	必要台数	(注)9	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃	電力設備		式	1	
種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																					
送 気 設 備	空気圧縮機	吐出量29/36m <sup>3</sup> /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1																																																																																																																																																																					
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m <sup>3</sup> /h	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																																					
	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5																																																																																																																																																																					
	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6																																																																																																																																																																					
	レシーバタンク	容量2.5m <sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																																					
	送 気 管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から ガージ設備まで																																																																																																																																																																						
救 急 設 備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7																																																																																																																																																																					
	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8																																																																																																																																																																					
	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																																					
	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	(注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																																					
	圧縮空気清浄機	処理量 650m <sup>3</sup> /h	〃	1	(注)7																																																																																																																																																																					
	高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器	〔半閉鎖循環式〕圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	〃																																																																																																																																																																					
予 備 設 備	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュウ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m <sup>3</sup> /min } 10.5~11 m <sup>3</sup> /min } の中から選定 18~19 m <sup>3</sup> /min	台	必要台数	(注)9																																																																																																																																																																					
	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃																																																																																																																																																																					
電力設備		式	1																																																																																																																																																																							
種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																					
送 気 設 備	空気圧縮機	吐出量29/36m <sup>3</sup> /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1																																																																																																																																																																					
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m <sup>3</sup> /h	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																																					
	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5																																																																																																																																																																					
	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6																																																																																																																																																																					
	レシーバタンク	容量2.5m <sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																																					
	送 気 管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から ガージ設備まで																																																																																																																																																																						
救 急 設 備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7																																																																																																																																																																					
	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	〔中型〕径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8																																																																																																																																																																					
	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																																					
	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	(注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																																					
	圧縮空気清浄機	処理量 650m <sup>3</sup> /h	〃	1	(注)7																																																																																																																																																																					
	高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器	〔半閉鎖循環式〕圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	〃																																																																																																																																																																					
予 備 設 備	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュウ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m <sup>3</sup> /min } 10.5~11 m <sup>3</sup> /min } の中から選定 18~19 m <sup>3</sup> /min	台	必要台数	(注)9																																																																																																																																																																					
	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃																																																																																																																																																																					
電力設備		式	1																																																																																																																																																																							
	<p>(注) 1. 必要空気量を求め、それに見合う空気圧縮機の台数を計上する。</p> <p>2. 圧縮空気清浄機、レシーバタンクは、空気圧縮機の容量に見合う台数を計上する。</p> <p>3. クーリングタワー用補給水として、清水(水道水、ろ過河川水等)を次の量補給する。 40 t/h …… 7 t/min</p> <p>4. 空気圧縮機動力100kW当り180ℓ/minの清水が得られる場合は、その取水設備を計上し、クーリングタワーと循環水ポンプは計上しない。</p> <p>5. クーリングタワー用の補給水について、水道水等による補給が出来ず運搬を伴う場合には別途考慮する。</p> <p>6. 循環水ポンプについては、必要台数に予備ポンプを含める。</p> <p>7. 救急設備は、共通仮設費の安全費で別途計上する。</p> <p>8. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置(ホスピタルロック用)について、共通仮設費の安全費で別途計上する。</p> <p>9. 予備設備の空気圧縮機、発動発電機は、賃料とする。</p> <p>10. 現場条件により上表により難しい場合は、必要により別途考慮する。なお、空気圧縮機用の仮設建屋の費用は共通仮設費において、別途計上する。</p>	<p>(注) 1. 必要空気量を求め、それに見合う空気圧縮機の台数を計上する。</p> <p>2. 圧縮空気清浄機、レシーバタンクは、空気圧縮機の容量に見合う台数を計上する。</p> <p>3. クーリングタワー用補給水として、清水(水道水、ろ過河川水等)を次の量補給する。 40 t/h …… 7 t/min</p> <p>4. 空気圧縮機動力100kW当り180ℓ/minの清水が得られる場合は、その取水設備を計上し、クーリングタワーと循環水ポンプは計上しない。</p> <p>5. クーリングタワー用の補給水について、水道水等による補給が出来ず運搬を伴う場合には別途考慮する。</p> <p>6. 循環水ポンプについては、必要台数に予備ポンプを含める。</p> <p>7. 救急設備は、共通仮設費の安全費で別途計上する。</p> <p>8. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置(ホスピタルロック用)について、共通仮設費の安全費で別途計上する。</p> <p>9. 予備設備の空気圧縮機、発動発電機は、賃料とする。</p> <p>10. 現場条件により上表により難しい場合は、必要により別途考慮する。なお、空気圧縮機用の仮設建屋の費用は共通仮設費において、別途計上する。</p>																																																																																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
ニューマチックケーソン工	<p>5. 掘削編成人員</p> <p>5-1 函内作業 ケーソン1基当りの函内作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 函内編成人員</b> (人/基)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削工法</th> <th>掘削面積</th> <th>潜かん世話役</th> <th>潜かん工</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">機械掘削</td> <td>40㎡以上100㎡未満</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>天井走行式ショベル1台</td> </tr> <tr> <td>100㎡以上300㎡未満</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>天井走行式ショベル2台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械掘削の場合の函内掘削機械の運転は、潜かん工が行うものとし、上表に含まれている。</p> <p>5-2 函外作業 ケーソン1基当りの函外作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 函外編成人員</b> (人/基)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 装 数</th> <th>潜かん世話役</th> <th>潜かん工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1 (0)</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 函内作業気圧が0MPa(素掘)の場合は、特殊作業員は計上しない。</p> <p>5-3 送気用設備 送気用設備の運転の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 送気用設備編成人員</b> (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>特殊作業員</th> <th>電 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 作業時間等</p> <p>6-1 函内作業及び函外作業 函内作業及び函外作業に従事する作業員の1組当り作業時間(賃金対象時間)は8時間とし、1日2交替(2組)とする。</p> <p>6-2 送気用設備 送気用設備の運転に従事する特殊作業員、電工の作業時間は、全日(24時間)とし、2交替で従事するものとする。 なお、所要日数は、送気開始日から終了日までとする。</p>	掘削工法	掘削面積	潜かん世話役	潜かん工	摘 要	機械掘削	40㎡以上100㎡未満	1	5	天井走行式ショベル1台	100㎡以上300㎡未満	1	7	天井走行式ショベル2台	機 装 数	潜かん世話役	潜かん工	特殊作業員	普通作業員	摘 要	2	1	1	1 (0)	2		特殊作業員	電 工	1	1	<p>5. 掘削編成人員</p> <p>5-1 函内作業 ケーソン1基当りの函内作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 函内編成人員</b> (人/基)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削工法</th> <th>掘削面積</th> <th>潜かん世話役</th> <th>潜かん工</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">機械掘削</td> <td>40㎡以上100㎡未満</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>天井走行式ショベル1台</td> </tr> <tr> <td>100㎡以上300㎡未満</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>天井走行式ショベル2台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械掘削の場合の函内掘削機械の運転は、潜かん工が行うものとし、上表に含まれている。</p> <p>5-2 函外作業 ケーソン1基当りの函外作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 函外編成人員</b> (人/基)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 装 数</th> <th>潜かん世話役</th> <th>潜かん工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1 (0)</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 函内作業気圧が0MPa(素掘)の場合は、特殊作業員は計上しない。</p> <p>5-3 送気用設備 送気用設備の運転の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 送気用設備編成人員</b> (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>特殊作業員</th> <th>電 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 作業時間等</p> <p>6-1 函内作業及び函外作業 函内作業及び函外作業に従事する作業員の1組当り作業時間(賃金対象時間)は8時間とし、1日2交替(2組)とする。</p> <p>6-2 送気用設備 送気用設備の運転に従事する特殊作業員、電工の作業時間は、全日(24時間)とし、2交替で従事するものとする。 なお、所要日数は、送気開始日から終了日までとする。</p>	掘削工法	掘削面積	潜かん世話役	潜かん工	摘 要	機械掘削	40㎡以上100㎡未満	1	5	天井走行式ショベル1台	100㎡以上300㎡未満	1	7	天井走行式ショベル2台	機 装 数	潜かん世話役	潜かん工	特殊作業員	普通作業員	摘 要	2	1	1	1 (0)	2		特殊作業員	電 工	1	1	
掘削工法	掘削面積	潜かん世話役	潜かん工	摘 要																																																											
機械掘削	40㎡以上100㎡未満	1	5	天井走行式ショベル1台																																																											
	100㎡以上300㎡未満	1	7	天井走行式ショベル2台																																																											
機 装 数	潜かん世話役	潜かん工	特殊作業員	普通作業員	摘 要																																																										
2	1	1	1 (0)	2																																																											
特殊作業員	電 工																																																														
1	1																																																														
掘削工法	掘削面積	潜かん世話役	潜かん工	摘 要																																																											
機械掘削	40㎡以上100㎡未満	1	5	天井走行式ショベル1台																																																											
	100㎡以上300㎡未満	1	7	天井走行式ショベル2台																																																											
機 装 数	潜かん世話役	潜かん工	特殊作業員	普通作業員	摘 要																																																										
2	1	1	1 (0)	2																																																											
特殊作業員	電 工																																																														
1	1																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																									
ニューマチックケーソン工	<p>7. 設備等の供用日数 設備等の供用日数は、積上げて算出することを原則とするが、次表のとおり算定することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 供用日数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">設 備 等</th> <th style="width: 30%;">供 用 日 数</th> <th style="width: 40%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排土設備</td> <td><math>(A+B+E) \times 1.4</math></td> <td rowspan="6" style="vertical-align: middle;">ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。</td> </tr> <tr> <td>掘削設備</td> <td><math>(A+B+E) \times 1.4</math></td> </tr> <tr> <td>艀装設備</td> <td><math>(A+B+C) \times 1.4</math></td> </tr> <tr> <td>安全設備</td> <td><math>(A+B+C) \times 1.4</math></td> </tr> <tr> <td>送気設備</td> <td><math>(A+B+C+D) \times 1.4</math></td> </tr> <tr> <td>救急設備</td> <td><math>(A+B+C) \times 1.4</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、A：ケーソン構築日数（艀装日数含む） B：掘削沈下日数 C：中埋コンクリート打設・養生日数（支持力テスト含む） D：定置式空気圧縮機組立・分解日数 E：天井走行式ショベル組立・分解日数</p> <p>(注) 1. 送気用空気圧縮機は、最大容量分を同時に据付・撤去する。 2. 送気用空気圧縮機は、各ロットの掘削又は構築作業毎に運転台数を求め計上する。 3. 艀装用シャフトは、ケーソン1基当り全使用本数の1/2は全供用日数を、残り1/2は全供用日数の1/2を供用日数とする。 4. 供用日数は整数止めとし、小数点以下第1位を切り上げるものとする。</p>	設 備 等	供 用 日 数	摘 要	排土設備	$(A+B+E) \times 1.4$	ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。	掘削設備	$(A+B+E) \times 1.4$	艀装設備	$(A+B+C) \times 1.4$	安全設備	$(A+B+C) \times 1.4$	送気設備	$(A+B+C+D) \times 1.4$	救急設備	$(A+B+C) \times 1.4$	<p>7. 設備等の供用日数 設備等の供用日数は、積上げて算出することを原則とするが、次表のとおり算定することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 供用日数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">設 備 等</th> <th style="width: 30%;">供 用 日 数</th> <th style="width: 40%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排土設備</td> <td><math>(A+B+E) \times 1.4</math></td> <td rowspan="6" style="vertical-align: middle;">ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。</td> </tr> <tr> <td>掘削設備</td> <td><math>(A+B+E) \times 1.4</math></td> </tr> <tr> <td>艀装設備</td> <td><math>(A+B+C) \times 1.4</math></td> </tr> <tr> <td>外側足場</td> <td><math>(A+B) \times 1.4</math></td> </tr> <tr> <td>内側足場</td> <td><math>(A_1+B_1) \times 1.4</math></td> </tr> <tr> <td>安全設備</td> <td><math>(A+B+C) \times 1.4</math></td> </tr> <tr> <td>送気設備</td> <td><math>(A+B+C+D) \times 1.4</math></td> <td></td> </tr> <tr> <td>救急設備</td> <td><math>(A+B+C) \times 1.4</math></td> <td></td> </tr> <tr> <td>予備設備</td> <td><math>(A+B+C) \times 1.4</math></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、A：ケーソン構築日数（艀装日数含む） <b>A<sub>1</sub>：ケーソン部構築日数（ピアケーソンのピア部を含まず）</b> B：掘削沈下日数 <b>B<sub>1</sub>：ケーソン部掘削沈下日数（ピアケーソンのピア部を含まず）</b> C：中埋コンクリート打設・養生日数（支持力テスト含む） D：定置式空気圧縮機組立・分解日数 E：天井走行式ショベル組立・分解日数</p> <p>(注) 1. 送気用空気圧縮機は、最大容量分を同時に据付・撤去する。 2. 送気用空気圧縮機は、各ロットの掘削又は構築作業毎に運転台数を求め計上する。 3. 艀装用シャフトは、ケーソン1基当り全使用本数の1/2に全供用日数を計上し、残り1/2に全供用日数の1/2を計上する。 4. 内側足場は、ケーソン1基当り全内側足場掛の1/2に全供用日数を計上し、残り1/2に全供用日数の1/2を計上する。 5. 供用日数は整数止めとし、小数点以下第1位を切り上げるものとする。</p>	設 備 等	供 用 日 数	摘 要	排土設備	$(A+B+E) \times 1.4$	ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。	掘削設備	$(A+B+E) \times 1.4$	艀装設備	$(A+B+C) \times 1.4$	外側足場	$(A+B) \times 1.4$	内側足場	$(A_1+B_1) \times 1.4$	安全設備	$(A+B+C) \times 1.4$	送気設備	$(A+B+C+D) \times 1.4$		救急設備	$(A+B+C) \times 1.4$		予備設備	$(A+B+C) \times 1.4$		
設 備 等	供 用 日 数	摘 要																																										
排土設備	$(A+B+E) \times 1.4$	ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。																																										
掘削設備	$(A+B+E) \times 1.4$																																											
艀装設備	$(A+B+C) \times 1.4$																																											
安全設備	$(A+B+C) \times 1.4$																																											
送気設備	$(A+B+C+D) \times 1.4$																																											
救急設備	$(A+B+C) \times 1.4$																																											
設 備 等	供 用 日 数	摘 要																																										
排土設備	$(A+B+E) \times 1.4$	ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。																																										
掘削設備	$(A+B+E) \times 1.4$																																											
艀装設備	$(A+B+C) \times 1.4$																																											
外側足場	$(A+B) \times 1.4$																																											
内側足場	$(A_1+B_1) \times 1.4$																																											
安全設備	$(A+B+C) \times 1.4$																																											
送気設備	$(A+B+C+D) \times 1.4$																																											
救急設備	$(A+B+C) \times 1.4$																																											
予備設備	$(A+B+C) \times 1.4$																																											

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																						
ニューマチック ケーソン工	<p>8. 施 工 歩 掛</p> <p>8-1 刃口金物製作・据付</p> <p>8-1-1 刃口金物の材料費 刃口金物の材料費（製作費含む）は、一般管理費等のみ対象とする。</p> <p>8-1-2 刃口金物の据付け 刃口金物の据付けは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 刃口金物据付歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>0.5 \times T_1</math></td> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle;">T<sub>1</sub>: 1基当り刃口金物質量 (t)</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>1.0 \times T_1</math></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>0.8 \times T_1</math></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td><math>0.24 \times T_1</math></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 据付地盤の整地は含まない。 2. 溶接工には、機械工を含む。 3. 電気溶接機の運転を含む。 4. ラフテレンクレーンは、賃料とする。 5. 諸雑費は、電力に関する経費、溶接機の損料、燃料・油脂及び溶接ワイヤー等の費用であり、労務費及び賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$0.5 \times T_1$	T <sub>1</sub> : 1基当り刃口金物質量 (t)	溶 接 工		"	$1.0 \times T_1$	普 通 作 業 員		"	$0.8 \times T_1$	ラフテレンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	$0.24 \times T_1$	諸 雑 費 率		%	7		<p>8. 施 工 歩 掛</p> <p>8-1 刃口金物製作・据付</p> <p>8-1-1 刃口金物の材料費 刃口金物の材料費（製作費含む）は、一般管理費等のみ対象とする。</p> <p>8-1-2 刃口金物の据付け 刃口金物の据付けは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 刃口金物据付歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>0.5 \times T_1</math></td> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle;">T<sub>1</sub>: 1基当り刃口金物質量 (t)</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>1.0 \times T_1</math></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td><math>0.8 \times T_1</math></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td><math>0.24 \times T_1</math></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 据付地盤の整地は含まない。 2. 溶接工には、機械工を含む。 3. 電気溶接機の運転を含む。 4. ラフテレンクレーンは、賃料とする。 5. 諸雑費は、電力に関する経費、溶接機の損料、燃料・油脂及び溶接ワイヤー等の費用であり、労務費及び賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$0.5 \times T_1$	T <sub>1</sub> : 1基当り刃口金物質量 (t)	溶 接 工		"	$1.0 \times T_1$	普 通 作 業 員		"	$0.8 \times T_1$	ラフテレンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	$0.24 \times T_1$	諸 雑 費 率		%	7		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																					
土木一般世話役		人	$0.5 \times T_1$	T <sub>1</sub> : 1基当り刃口金物質量 (t)																																																					
溶 接 工		"	$1.0 \times T_1$																																																						
普 通 作 業 員		"	$0.8 \times T_1$																																																						
ラフテレンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	$0.24 \times T_1$																																																						
諸 雑 費 率		%	7																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																					
土木一般世話役		人	$0.5 \times T_1$	T <sub>1</sub> : 1基当り刃口金物質量 (t)																																																					
溶 接 工		"	$1.0 \times T_1$																																																						
普 通 作 業 員		"	$0.8 \times T_1$																																																						
ラフテレンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	$0.24 \times T_1$																																																						
諸 雑 費 率		%	7																																																						

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
ニューマチック ケーソン工	<p>8-2 沈下掘削 8-2-1 機械掘削</p> <p>施工1日(2組)当りの掘削量(D<sub>c</sub>)は、次式による。</p> $D_c = \beta \times D_{c1}$ <p style="text-align: center;">D<sub>c</sub>: 1日(2組)当りの掘削量(m<sup>3</sup>・地山/日) β: 補正係数 D<sub>c1</sub>: 機械掘削1日(2組)当りの掘削量(m<sup>3</sup>・地山/日)</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.2 機械掘削1日(2組)当りの掘削量(D<sub>c1</sub>)</b> (m<sup>3</sup>・地山/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘削面積(m<sup>2</sup>) 函内 作業気圧(MPa)</th> <th>40以上60未満</th> <th>60以上100未満</th> <th>100以上300未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0(素掘)</td><td>53.4</td><td>61.4</td><td>96.3</td></tr> <tr><td>0を超え0.10以下</td><td>51.9</td><td>59.6</td><td>93.6</td></tr> <tr><td>0.10を超え0.14以下</td><td>42.0</td><td>48.2</td><td>75.7</td></tr> <tr><td>0.14を超え0.18以下</td><td>30.5</td><td>35.1</td><td>55.1</td></tr> <tr><td>0.18を超え0.22以下</td><td>19.8</td><td>22.8</td><td>35.8</td></tr> <tr><td>0.22を超え0.26以下</td><td>16.0</td><td>18.4</td><td>28.9</td></tr> <tr><td>0.26を超え0.30以下</td><td>12.2</td><td>14.0</td><td>22.0</td></tr> <tr><td>0.30を超え0.34以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>0.34を超え0.36以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>0.36を超え0.38以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>0.38を超え0.40以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 酸素減圧を行う場合は、( )内の数値を計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.3 土質による補正係数(β)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>砂、砂質土、 粘性土及び粘土</th> <th>レキ及び レキ質土</th> <th>玉石混じり 砂レキ</th> <th>軟岩 (I)</th> <th>軟岩 (II)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.00</td> <td>0.84</td> <td>0.56</td> <td>0.35</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 刃口掘付面から掘削深3mまでは、上表を30%低減する。 2. 軟岩(I)は、ビックハンマ等による掘削、軟岩(II)は発破を必要とする場合の歩掛である。 3. 軟岩(II)の場合、掘削10m<sup>3</sup>当り火薬2.1kg、雷管13個を計上する。 4. 軟岩(II)の場合は削岩機を、軟岩(I)の場合はビックハンマを次の台数計上する。 掘削面積 40m<sup>2</sup>以上100m<sup>2</sup>未満2台 空気圧縮機(削岩機用) 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] × 1台 掘削面積 100m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満3台 空気圧縮機(削岩機用) 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] × 1台 掘削面積 40m<sup>2</sup>以上100m<sup>2</sup>未満2台 空気圧縮機(ビックハンマ) 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] × 1台 掘削面積 100m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満3台 空気圧縮機(ビックハンマ) 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] × 1台 5. 軟岩(I)で亀裂が少なくブレーカを使用しても大塊となるもの及び軟岩(II)において中硬岩に近く発破を必要とするものについては、日当り掘削量を30%低減することが出来る。</p>	掘削面積(m <sup>2</sup> ) 函内 作業気圧(MPa)	40以上60未満	60以上100未満	100以上300未満	0(素掘)	53.4	61.4	96.3	0を超え0.10以下	51.9	59.6	93.6	0.10を超え0.14以下	42.0	48.2	75.7	0.14を超え0.18以下	30.5	35.1	55.1	0.18を超え0.22以下	19.8	22.8	35.8	0.22を超え0.26以下	16.0	18.4	28.9	0.26を超え0.30以下	12.2	14.0	22.0	0.30を超え0.34以下	—	—	—	0.34を超え0.36以下	—	—	—	0.36を超え0.38以下	—	—	—	0.38を超え0.40以下	—	—	—	土 質	砂、砂質土、 粘性土及び粘土	レキ及び レキ質土	玉石混じり 砂レキ	軟岩 (I)	軟岩 (II)	補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17	<p>8-2 沈下掘削 8-2-1 機械掘削</p> <p>施工1日(2組)当りの掘削量(D<sub>c</sub>)は、次式による。</p> $D_c = \beta \times D_{c1}$ <p style="text-align: center;">D<sub>c</sub>: 1日(2組)当りの掘削量(m<sup>3</sup>・地山/日) β: 補正係数 D<sub>c1</sub>: 機械掘削1日(2組)当りの掘削量(m<sup>3</sup>・地山/日)</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.2 機械掘削1日(2組)当りの掘削量(D<sub>c1</sub>)</b> (m<sup>3</sup>・地山/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘削面積(m<sup>2</sup>) 函内 作業気圧(MPa)</th> <th>40以上60未満</th> <th>60以上100未満</th> <th>100以上300未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0(素掘)</td><td>53.4</td><td>61.4</td><td>96.3</td></tr> <tr><td>0を超え0.10以下</td><td>51.9</td><td>59.6</td><td>93.6</td></tr> <tr><td>0.10を超え0.14以下</td><td>42.0</td><td>48.2</td><td>75.7</td></tr> <tr><td>0.14を超え0.18以下</td><td>30.5</td><td>35.1</td><td>55.1</td></tr> <tr><td>0.18を超え0.22以下</td><td>19.8</td><td>22.8</td><td>35.8</td></tr> <tr><td>0.22を超え0.26以下</td><td>16.0</td><td>18.4</td><td>28.9</td></tr> <tr><td>0.26を超え0.30以下</td><td>12.2</td><td>14.0</td><td>22.0</td></tr> <tr><td>0.30を超え0.34以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>0.34を超え0.36以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>0.36を超え0.38以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>0.38を超え0.40以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 酸素減圧を行う場合は、( )内の数値を計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.3 土質による補正係数(β)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>砂、砂質土、 粘性土及び粘土</th> <th>レキ及び レキ質土</th> <th>玉石混じり 砂レキ</th> <th>軟岩 (I)</th> <th>軟岩 (II)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.00</td> <td>0.84</td> <td>0.56</td> <td>0.35</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 刃口掘付面から掘削深3mまでは、上表を30%低減する。 2. 軟岩(I)は、ビックハンマ等による掘削、軟岩(II)は発破を必要とする場合の歩掛である。 3. 軟岩(II)の場合、掘削10m<sup>3</sup>当り火薬2.1kg、雷管13個を計上する。 4. 軟岩(II)の場合は削岩機を、軟岩(I)の場合はビックハンマを次の台数計上する。 掘削面積 40m<sup>2</sup>以上100m<sup>2</sup>未満2台 空気圧縮機(削岩機用) 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] × 1台 掘削面積 100m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満3台 空気圧縮機(削岩機用) 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] × 1台 掘削面積 40m<sup>2</sup>以上100m<sup>2</sup>未満2台 空気圧縮機(ビックハンマ) 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] × 1台 掘削面積 100m<sup>2</sup>以上300m<sup>2</sup>未満3台 空気圧縮機(ビックハンマ) 7.5~7.8m<sup>3</sup>/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] × 1台 5. 軟岩(I)で亀裂が少なくブレーカを使用しても大塊となるもの及び軟岩(II)において中硬岩に近く発破を必要とするものについては、日当り掘削量を30%低減することが出来る。</p>	掘削面積(m <sup>2</sup> ) 函内 作業気圧(MPa)	40以上60未満	60以上100未満	100以上300未満	0(素掘)	53.4	61.4	96.3	0を超え0.10以下	51.9	59.6	93.6	0.10を超え0.14以下	42.0	48.2	75.7	0.14を超え0.18以下	30.5	35.1	55.1	0.18を超え0.22以下	19.8	22.8	35.8	0.22を超え0.26以下	16.0	18.4	28.9	0.26を超え0.30以下	12.2	14.0	22.0	0.30を超え0.34以下	—	—	—	0.34を超え0.36以下	—	—	—	0.36を超え0.38以下	—	—	—	0.38を超え0.40以下	—	—	—	土 質	砂、砂質土、 粘性土及び粘土	レキ及び レキ質土	玉石混じり 砂レキ	軟岩 (I)	軟岩 (II)	補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17	
掘削面積(m <sup>2</sup> ) 函内 作業気圧(MPa)	40以上60未満	60以上100未満	100以上300未満																																																																																																																								
0(素掘)	53.4	61.4	96.3																																																																																																																								
0を超え0.10以下	51.9	59.6	93.6																																																																																																																								
0.10を超え0.14以下	42.0	48.2	75.7																																																																																																																								
0.14を超え0.18以下	30.5	35.1	55.1																																																																																																																								
0.18を超え0.22以下	19.8	22.8	35.8																																																																																																																								
0.22を超え0.26以下	16.0	18.4	28.9																																																																																																																								
0.26を超え0.30以下	12.2	14.0	22.0																																																																																																																								
0.30を超え0.34以下	—	—	—																																																																																																																								
0.34を超え0.36以下	—	—	—																																																																																																																								
0.36を超え0.38以下	—	—	—																																																																																																																								
0.38を超え0.40以下	—	—	—																																																																																																																								
土 質	砂、砂質土、 粘性土及び粘土	レキ及び レキ質土	玉石混じり 砂レキ	軟岩 (I)	軟岩 (II)																																																																																																																						
補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17																																																																																																																						
掘削面積(m <sup>2</sup> ) 函内 作業気圧(MPa)	40以上60未満	60以上100未満	100以上300未満																																																																																																																								
0(素掘)	53.4	61.4	96.3																																																																																																																								
0を超え0.10以下	51.9	59.6	93.6																																																																																																																								
0.10を超え0.14以下	42.0	48.2	75.7																																																																																																																								
0.14を超え0.18以下	30.5	35.1	55.1																																																																																																																								
0.18を超え0.22以下	19.8	22.8	35.8																																																																																																																								
0.22を超え0.26以下	16.0	18.4	28.9																																																																																																																								
0.26を超え0.30以下	12.2	14.0	22.0																																																																																																																								
0.30を超え0.34以下	—	—	—																																																																																																																								
0.34を超え0.36以下	—	—	—																																																																																																																								
0.36を超え0.38以下	—	—	—																																																																																																																								
0.38を超え0.40以下	—	—	—																																																																																																																								
土 質	砂、砂質土、 粘性土及び粘土	レキ及び レキ質土	玉石混じり 砂レキ	軟岩 (I)	軟岩 (II)																																																																																																																						
補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17																																																																																																																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																					
<b>ニューマチックケーソン工</b>	<p>8-3 沈下促進工法</p> <p>8-3-1 載荷工法</p> <p>(1) 材料 水荷重（ポンプによる注排水）を標準とするが、現場条件等によりその他の工法が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 水荷重（ポンプによる注排水）作業 水荷重（ポンプによる注排水）作業は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.4 水荷重(ポンプによる注排水)作業歩掛 (1t当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 注排水は、工事用水中モータポンプ 普通型（潜水ポンプ）φ100を必要台数計上する。</p> <p>8-4 構築工</p> <p>8-4-1 ケーソン本体及び止水壁の製作 ケーソン本体及び止水壁は、鉄筋コンクリート構造を標準とする。</p> <p>(1) ケーソン本体及び止水壁の構築日数 コンクリートは早強セメント使用を標準とし、1リフト（ロット）当り標準構築日数は、饅装の組立・解体を含めて10日（普通セメント使用の場合12日）とする。なお、止水壁の製作は止水壁ケーソンを使用する場合のみ適用する。</p> <p>(2) 投入打設工 投入打設工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工（鉄筋構造物）」による。</p> <p>(3) 足場工</p> <p>① 足場は枠組足場を標準とし、掛面積は、次式による。 1ロット足場掛面積（掛m<sup>2</sup>）＝1ロット外周面積×1.6（掛m<sup>2</sup>） なお、上式の数量は、ケーソン内側の足場数量も含む。</p> <p>② 足場の設置及び撤去は、1ロット毎に計上する。</p> <p>③ 足場の架設器材及び設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。</p> <p>④ 現場条件により上記により難い場合は、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	特 殊 作 業 員	人	0.02	<p>8-3 沈下促進工法</p> <p>8-3-1 載荷工法</p> <p>(1) 材料 水荷重（ポンプによる注排水）を標準とするが、現場条件等によりその他の工法が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 水荷重（ポンプによる注排水）作業 水荷重（ポンプによる注排水）作業は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.4 水荷重(ポンプによる注排水)作業歩掛 (1t当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 注排水は、工事用水中モータポンプ 普通型（潜水ポンプ）φ100を必要台数計上する。</p> <p>8-4 構築工</p> <p>8-4-1 ケーソン本体及び止水壁の製作 ケーソン本体及び止水壁は、鉄筋コンクリート構造を標準とする。</p> <p>(1) ケーソン本体及び止水壁の構築日数 コンクリートは早強セメント使用を標準とし、1リフト（ロット）当り標準構築日数は、饅装の組立・解体を含めて10日（普通セメント使用の場合12日）とする。なお、止水壁の製作は止水壁ケーソンを使用する場合のみ適用する。</p> <p>(2) 投入打設工 投入打設工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工（鉄筋構造物）」による。</p> <p>(3) 足場工</p> <p>① 足場は<b>手摺先行型</b>枠組足場を標準とし、掛面積は、次式による。 外側足場掛面積（ケツ部）（掛m<sup>2</sup>）＝初期2ロット分外周面積×1.3（掛m<sup>2</sup>） 外側足場掛面積（ピア部）（掛m<sup>2</sup>）＝1ロット分外周面積×1.3（掛m<sup>2</sup>） 内側足場掛面積（掛m<sup>2</sup>）＝必要ロット分外周面積×0.55（掛m<sup>2</sup>）</p> <p>② 外側足場材の設置・撤去は、止水壁ケーソン及びピアケーソンのケーソン部の構築において、1回分のみ計上し、ピアケーソンのピア部は1ロット毎に計上する。ただし、ピアケーソンのピア部の外側足場については、1ロット分の掛面積とする。</p> <p>③ 内側足場材の設置・撤去は、止水壁ケーソン及びピアケーソンのケーソン部の構築において、1回分のみ計上する。</p> <p>④ 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.5 足場材設置・撤去歩掛 (100掛m<sup>2</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>外側足場</th> <th>内側足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.1</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.1</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・吐出ガス対策型(第1基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>1.8</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クローラクレーンは、賃料とする。 2. 足場の架台及び支持杭が必要な場合には別途計上する。 3. 上記歩掛には、安全ネットの設置撤去手間が含まれている。</p>	名 称	単 位	数 量	特 殊 作 業 員	人	0.02	名 称	規 格	単 位	外側足場	内側足場	土 木 一 般 世 話 役		人	1.5	2.6	と び 工		〃	6.1	6.5	普 通 作 業 員		〃	1.1	2.1	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・吐出ガス対策型(第1基準値) 50t吊	日	1.8	2.6	
名 称	単 位	数 量																																						
特 殊 作 業 員	人	0.02																																						
名 称	単 位	数 量																																						
特 殊 作 業 員	人	0.02																																						
名 称	規 格	単 位	外側足場	内側足場																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	1.5	2.6																																				
と び 工		〃	6.1	6.5																																				
普 通 作 業 員		〃	1.1	2.1																																				
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・吐出ガス対策型(第1基準値) 50t吊	日	1.8	2.6																																				

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
ニューマチック ケーソン工	<p>(4) 型枠工 型枠工は、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。</p> <p>(5) 支保工 支保工は、「第2編6章仮設工⑥支保工」による。</p> <p>(6) 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>(7) 養生工 養生工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>8-4-2 埋戻工 現場条件により埋戻工が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>8-4-3 止水壁撤去 止水壁撤去が必要な場合は、別途計上する。</p>	<p>⑤ 足場材の賃料を計上する場合、次式の通り算定することができる。 賃料 = <math>L \times (M1 \times T + M2) \times A</math> (円) ……式8. 1</p> <p style="margin-left: 20px;">L: 賃料係数 (1.3) M1: 先行据置2段手すりの1日当たりの賃料 (円/日) M2: 先行据置2段手すりの基本料金 (円) T: 足場材の供用日数 (日) ……表7. 1 A: 足場の掛面積 (掛m<sup>2</sup>)</p> <p style="margin-left: 20px;">足場材は、敷板、建枠、筋違、板付布枠、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺、先行据置2段手すり、幅木、階段、養生ネット(メッシュシート)、安全ネット等である。</p> <p>(4) 型枠工 型枠工は、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。</p> <p>(5) 支保工 支保工は、「第2編6章仮設工⑥支保工」による。</p> <p>(6) 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>(7) 養生工 養生工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>8-4-2 埋戻工 現場条件により埋戻工が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>8-4-3 止水壁撤去 止水壁撤去が必要な場合は、別途計上する。</p>	

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
<p><b>ニューマチックケーソン工</b></p>	<p>8-4-4 中埋コンクリート打設 (1) 中埋コンクリート工 中埋コンクリート打設、コンクリートポンプ車の運転経費は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>(2) 型枠工 型枠工は、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。</p> <p>(3) 支保工 支保工は、「第2編6章仮設工⑥支保工」による。</p> <p>(4) 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>(5) 養生工 養生工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>(6) ブローパイプバルブ調整 ケーソン1基当りのブローパイプのバルブ調整は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.5 ブローパイプバルブ調整 (1基当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 か ん 工</td> <td>人</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バルブ調整は中埋コンクリートの打設量に関係ない。 2. 諸雑費はボールバルブ、フランジの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>8-4-5 コンタクトグラウト打設 コンタクトグラウト打設が必要な場合は、別途計上する</p>	名 称	単 位	数 量	潜 か ん 工	人	6.3	諸 雑 費 率	%	21	<p>8-4-4 中埋コンクリート打設 (1) 中埋コンクリート工 中埋コンクリート工は作業室内を充填するコンクリートの打設を対象とする。作業室天井のシャフト部を中埋コンクリートと異なるコンクリートで充填する場合は、別途計上する。中埋コンクリート打設歩掛、コンクリートポンプ車の運転経費は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.6 中埋コンクリート打設歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 か ん 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>潜 か ん 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トック架装・プーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリートポンプ車圧送のスランブ値及び粗骨材の最大寸法は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.7 コンクリートポンプ車圧送のコンクリートの標準範囲</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>スランブ (cm)</th> <th>粗骨材の最大寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18 ~ 21</td> <td>25 以下</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">削除</p> </div> <p>(2) 中埋コンクリート打設量 中埋コンクリートの使用量は、次式による。 中埋コンクリート使用量 = 設計量 × (1 + K) ……式8.2</p> <p>設計量：作業室中埋コンクリート量 (m<sup>3</sup>) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.8 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>K：ロス率</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ブローパイプバルブ調整 ケーソン1基当りのブローパイプのバルブ調整は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.9 ブローパイプバルブ調整 (1基当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 か ん 工</td> <td>人</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バルブ調整は中埋コンクリートの打設量に関係ない。 2. 諸雑費はボールバルブ、フランジの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>8-4-5 コンタクトグラウト打設 コンタクトグラウト打設が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	潜 か ん 世 話 役		人	0.15	潜 か ん 工		#	0.15	コンクリートポンプ車運転	トック架装・プーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.11	スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	18 ~ 21	25 以下	K：ロス率	+0.04	名 称	単 位	数 量	潜 か ん 工	人	6.3	諸 雑 費 率	%	21	
名 称	単 位	数 量																																									
潜 か ん 工	人	6.3																																									
諸 雑 費 率	%	21																																									
名 称	規 格	単 位	数 量																																								
潜 か ん 世 話 役		人	0.15																																								
潜 か ん 工		#	0.15																																								
コンクリートポンプ車運転	トック架装・プーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.11																																								
スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)																																										
18 ~ 21	25 以下																																										
K：ロス率	+0.04																																										
名 称	単 位	数 量																																									
潜 か ん 工	人	6.3																																									
諸 雑 費 率	%	21																																									



# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
<b>ニューマチックケーソン工</b>	<p>9. 仮 設 備 工 9-1 仮設備の組立・解体 仮設備の組立・解体は、次表を標準とする。 ただし、定置式空気圧縮機設備、土砂ホッパー等を同場所に同時に2台以上組立・解体する場合は、次表に台数分を乗じて計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.1 仮設備の組立・解体歩掛</b> (1台当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">定置式空気圧縮機設備 (29/36m<sup>3</sup>/min)</th> <th colspan="2">土砂ホッパー (10m<sup>3</sup>級)</th> <th colspan="2">天井走行式ショベル 山積0.15m<sup>3</sup>(平積0.13m<sup>3</sup>)</th> <th colspan="2">クレーンタワー 設備 (40~60t/h)</th> <th colspan="2">ホスピタルロック</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">組立 7.0日</th> <th rowspan="2">解体 5.0日</th> <th rowspan="2">組立</th> <th rowspan="2">解体</th> <th rowspan="2">組立 3.2日</th> <th rowspan="2">解体 3.2日</th> <th rowspan="2">組立</th> <th rowspan="2">解体</th> <th rowspan="2">組立</th> <th rowspan="2">解体</th> </tr> <tr> <th>組立</th> <th>解体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>0.5</td> <td>2.2</td> <td>2.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0</td> <td>3.0</td> <td>5.2</td> <td>2.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>14.0</td> <td>5.0</td> <td>3.5</td> <td>1.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>4.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>潜かん工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>7.9</td> <td>6.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>11.0</td> <td>5.0</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.7</td> <td>0.3</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮シブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>3.2</td> <td>3.2</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">24</td> <td colspan="2">7</td> <td colspan="2">10</td> <td colspan="2">32</td> <td colspan="2">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 組立材料は、地盤状態のよい水平面上に設置した場合の必要量を計上するものとし、コンクリートの打設歩掛は組立・解体歩掛に含まれている。 2. 天井走行式ショベルの組立・解体には、天井走行レールの組立・解体を含む。 3. 定置式空気圧縮機設備の歩掛は、レシーバタンク、圧縮空気清浄装置の組立・解体を含む。 4. クレーンタワーの歩掛は、空気圧縮機等からの配管を含む。 5. 天井走行式ショベルの解体歩掛は、案内作業気圧0.22MPa(酸素減圧の場合は0.26MPa)までを標準とし、それ以上については別途考慮する。 6. 諸雑費は組立に必要な配管、ボルトナット、バルブ、パッキン、土砂ホッパーの足下に設置するH形鋼、ホスピタルロックの建屋材等であり、労務費、組立材料費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 定置式空気圧縮機設備の基礎コンクリートの撤去については、「土木工事標準単価」構造物とりこわし工により別途計上する。 8. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>9-2 送気用配管設備 配管は、一般配管用鋼管(ガス管)とし、空気圧縮機からゲージ設備まではφ150mm、ゲージ設備からケーソンまではφ100mmを標準とし、配管歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.2 配管歩掛</b> (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">管 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">100</th> <th colspan="2">150</th> </tr> <tr> <th>組 立</th> <th>解 体</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>4.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>配管工</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>5.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2">21</td> <td colspan="2">16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費はパッキン、ボルトナット、ティー、バルブの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m <sup>3</sup> /min)		土砂ホッパー (10m <sup>3</sup> 級)		天井走行式ショベル 山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )		クレーンタワー 設備 (40~60t/h)		ホスピタルロック		組立 7.0日	解体 5.0日	組立	解体	組立 3.2日	解体 3.2日	組立	解体	組立	解体	組立	解体	土木一般世話役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0	とび工		〃	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	3.0	1.0	溶接工		〃	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1	潜かん工		〃	—	—	—	—	7.9	6.3	—	—	—	—	電工		〃	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	—	—	—	—	普通作業員		〃	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0	コンクリート		m <sup>3</sup>	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮シブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0	諸雑費率		%	24		7		10		32		14		名 称	単 位	管 径 (mm)				100		150		組 立	解 体	組 立	解 体	土木一般世話役	人	1.0	0.5	1.0	0.6	普通作業員	〃	3.0	2.0	4.0	2.0	配管工	〃	3.0	2.0	5.0	3.0	諸雑費率	%	21		16		<p>9. 仮 設 備 工 9-1 仮設備の組立・解体 仮設備の組立・解体は、次表を標準とする。 ただし、定置式空気圧縮機設備、土砂ホッパー等を同場所に同時に2台以上組立・解体する場合は、次表に台数分を乗じて計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.1 仮設備の組立・解体歩掛</b> (1台当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">定置式空気圧縮機設備 (29/36m<sup>3</sup>/min)</th> <th colspan="2">土砂ホッパー (10m<sup>3</sup>級)</th> <th colspan="2">天井走行式ショベル 山積0.15m<sup>3</sup>(平積0.13m<sup>3</sup>)</th> <th colspan="2">クレーンタワー 設備 (40~60t/h)</th> <th colspan="2">ホスピタルロック</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">組立 7.0日</th> <th rowspan="2">解体 5.0日</th> <th rowspan="2">組立</th> <th rowspan="2">解体</th> <th rowspan="2">組立 3.2日</th> <th rowspan="2">解体 3.2日</th> <th rowspan="2">組立</th> <th rowspan="2">解体</th> <th rowspan="2">組立</th> <th rowspan="2">解体</th> </tr> <tr> <th>組立</th> <th>解体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>0.5</td> <td>2.2</td> <td>2.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0</td> <td>3.0</td> <td>5.2</td> <td>2.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>14.0</td> <td>5.0</td> <td>3.5</td> <td>1.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>4.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>潜かん工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>7.9</td> <td>6.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>11.0</td> <td>5.0</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.7</td> <td>0.3</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮シブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>3.2</td> <td>3.2</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">24</td> <td colspan="2">7</td> <td colspan="2">10</td> <td colspan="2">32</td> <td colspan="2">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 組立材料は、地盤状態のよい水平面上に設置した場合の必要量を計上するものとし、コンクリートの打設歩掛は組立・解体歩掛に含まれている。 2. 天井走行式ショベルの組立・解体には、天井走行レールの組立・解体を含む。 3. 定置式空気圧縮機設備の歩掛は、レシーバタンク、圧縮空気清浄装置の組立・解体を含む。 4. クレーンタワーの歩掛は、空気圧縮機等からの配管を含む。 5. 天井走行式ショベルの解体歩掛は、案内作業気圧0.22MPa(酸素減圧の場合は0.26MPa)までを標準とし、それ以上については別途考慮する。 6. 諸雑費は組立に必要な配管、ボルトナット、バルブ、パッキン、土砂ホッパーの足下に設置するH形鋼、ホスピタルロックの建屋材等であり、労務費、組立材料費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 定置式空気圧縮機設備の基礎コンクリートの撤去については、「土木工事標準単価」構造物とりこわし工により別途計上する。 8. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>9-2 送気用配管設備 配管は、一般配管用鋼管(ガス管)とし、空気圧縮機からゲージ設備まではφ150mm、ゲージ設備からケーソンまではφ100mmを標準とし、配管歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.2 配管歩掛</b> (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">管 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">100</th> <th colspan="2">150</th> </tr> <tr> <th>組 立</th> <th>解 体</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>4.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>配管工</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>5.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2">21</td> <td colspan="2">16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費はパッキン、ボルトナット、ティー、バルブの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m <sup>3</sup> /min)		土砂ホッパー (10m <sup>3</sup> 級)		天井走行式ショベル 山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )		クレーンタワー 設備 (40~60t/h)		ホスピタルロック		組立 7.0日	解体 5.0日	組立	解体	組立 3.2日	解体 3.2日	組立	解体	組立	解体	組立	解体	土木一般世話役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0	とび工		〃	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	3.0	1.0	溶接工		〃	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1	潜かん工		〃	—	—	—	—	7.9	6.3	—	—	—	—	電工		〃	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	—	—	—	—	普通作業員		〃	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0	コンクリート		m <sup>3</sup>	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮シブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0	諸雑費率		%	24		7		10		32		14		名 称	単 位	管 径 (mm)				100		150		組 立	解 体	組 立	解 体	土木一般世話役	人	1.0	0.5	1.0	0.6	普通作業員	〃	3.0	2.0	4.0	2.0	配管工	〃	3.0	2.0	5.0	3.0	諸雑費率	%	21		16		
名 称	規 格				単 位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m <sup>3</sup> /min)		土砂ホッパー (10m <sup>3</sup> 級)		天井走行式ショベル 山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )		クレーンタワー 設備 (40~60t/h)		ホスピタルロック																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
						組立 7.0日	解体 5.0日	組立	解体	組立 3.2日	解体 3.2日	組立	解体	組立	解体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		組立	解体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
とび工		〃	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	3.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
溶接工		〃	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
潜かん工		〃	—	—	—	—	7.9	6.3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
電工		〃	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート		m <sup>3</sup>	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮シブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸雑費率		%	24		7		10		32		14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
名 称	単 位	管 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		100		150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		組 立	解 体	組 立	解 体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役	人	1.0	0.5	1.0	0.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員	〃	3.0	2.0	4.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
配管工	〃	3.0	2.0	5.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑費率	%	21		16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m <sup>3</sup> /min)		土砂ホッパー (10m <sup>3</sup> 級)		天井走行式ショベル 山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )		クレーンタワー 設備 (40~60t/h)		ホスピタルロック																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			組立 7.0日	解体 5.0日	組立	解体	組立 3.2日	解体 3.2日	組立	解体	組立	解体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
													組立	解体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
とび工		〃	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	3.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
溶接工		〃	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
潜かん工		〃	—	—	—	—	7.9	6.3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
電工		〃	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート		m <sup>3</sup>	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮シブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸雑費率		%	24		7		10		32		14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
名 称	単 位	管 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		100		150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		組 立	解 体	組 立	解 体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役	人	1.0	0.5	1.0	0.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員	〃	3.0	2.0	4.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
配管工	〃	3.0	2.0	5.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑費率	%	21		16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
<b>ニューマチックケーソン工</b>	<p>9-3 機装設備組立・解体                      潜函のシャフト（たて管）、送気管、排気管及び配電管等の設備機械の機装は、1リフト（ロット）毎に組立・解体を行い、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.3 組立・解体歩掛</b>                      (人/1機装・1リフト(ロット)当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラヂスシブ船・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 沈下完了後の解体労務は、上記歩掛に含まれている。                      2. 機装組立・解体日数は、1機装1リフト（ロット）当り1日とする。                      3. クローラクレーンは、賃料とする。                      4. 諸雑費は機装に伴うボルトナット、送排気管、パッキンであり、労務費、賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>10. 参 考 資 料                      10-1 函内照明設備                      函内照明は40W蛍光灯とし、個数は次式による。  <math display="block">N &gt; (1 + \frac{L}{6}) S + 0.14A</math>                     N：ケーソン内40W蛍光灯個数（個）                      L：マンシャフト長（m）                      S：マンロック数（基）                      A：掘 削 面 積（m<sup>2</sup>）</p> <p>10-2 1組当り掘削実作業時間                      1組当りの掘削実作業時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表10.1 1組当り掘削実作業時間</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>函内作業気圧 (MPa)</th> <th>1組当り掘削実作業時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 (素掘)</td><td>7.0 (-)</td></tr> <tr><td>0 を超え0.10以下</td><td>6.8 (-)</td></tr> <tr><td>0.10を超え0.14以下</td><td>5.5 (5.9)</td></tr> <tr><td>0.14を超え0.18以下</td><td>4.0 (4.8)</td></tr> <tr><td>0.18を超え0.22以下</td><td>2.6 (3.5)</td></tr> <tr><td>0.22を超え0.26以下</td><td>2.1 (3.0)</td></tr> <tr><td>0.26を超え0.30以下</td><td>1.6 (2.4)</td></tr> <tr><td>0.30を超え0.34以下</td><td>(1.9)</td></tr> <tr><td>0.34を超え0.36以下</td><td>(1.5)</td></tr> <tr><td>0.36を超え0.38以下</td><td>(1.3)</td></tr> <tr><td>0.38を超え0.40以下</td><td>(1.3)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記の1組当り掘削実作業時間は、平成27年4月「高気圧作業安全衛生規則」の改正により、高圧下の時間（高圧室内作業者に加圧を開始した時から減圧を開始するまでの時間）を基礎に純作業時間を考慮し示したものである。                      2. ( )内は酸素減圧を行った場合の作業時間を示す。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	潜 かん 工		"	3.0	溶 接 工		"	5.5	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラヂスシブ船・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	日	1.0	諸 雑 費 率		%	6	函内作業気圧 (MPa)	1組当り掘削実作業時間 (h)	0 (素掘)	7.0 (-)	0 を超え0.10以下	6.8 (-)	0.10を超え0.14以下	5.5 (5.9)	0.14を超え0.18以下	4.0 (4.8)	0.18を超え0.22以下	2.6 (3.5)	0.22を超え0.26以下	2.1 (3.0)	0.26を超え0.30以下	1.6 (2.4)	0.30を超え0.34以下	(1.9)	0.34を超え0.36以下	(1.5)	0.36を超え0.38以下	(1.3)	0.38を超え0.40以下	(1.3)	<p>9-3 機装設備組立・解体                      潜函のシャフト（たて管）、送気管、排気管及び配電管等の設備機械の機装は、1リフト（ロット）毎に組立・解体を行い、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.3 組立・解体歩掛</b>                      (人/1機装・1リフト(ロット)当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラヂスシブ船・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 沈下完了後の解体労務は、上記歩掛に含まれている。                      2. 機装組立・解体日数は、1機装1リフト（ロット）当り1日とする。                      3. クローラクレーンは、賃料とする。                      4. 諸雑費は機装に伴うボルトナット、送排気管、パッキンであり、労務費、賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>10. 参 考 資 料                      10-1 函内照明設備                      函内照明は40W蛍光灯とし、個数は次式による。  <math display="block">N &gt; (1 + \frac{L}{6}) S + 0.14A</math>                     N：ケーソン内40W蛍光灯個数（個）                      L：マンシャフト長（m）                      S：マンロック数（基）                      A：掘 削 面 積（m<sup>2</sup>）</p> <p>10-2 1組当り掘削実作業時間                      1組当りの掘削実作業時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表10.1 1組当り掘削実作業時間</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>函内作業気圧 (MPa)</th> <th>1組当り掘削実作業時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 (素掘)</td><td>7.0 (-)</td></tr> <tr><td>0 を超え0.10以下</td><td>6.8 (-)</td></tr> <tr><td>0.10を超え0.14以下</td><td>5.5 (5.9)</td></tr> <tr><td>0.14を超え0.18以下</td><td>4.0 (4.8)</td></tr> <tr><td>0.18を超え0.22以下</td><td>2.6 (3.5)</td></tr> <tr><td>0.22を超え0.26以下</td><td>2.1 (3.0)</td></tr> <tr><td>0.26を超え0.30以下</td><td>1.6 (2.4)</td></tr> <tr><td>0.30を超え0.34以下</td><td>(1.9)</td></tr> <tr><td>0.34を超え0.36以下</td><td>(1.5)</td></tr> <tr><td>0.36を超え0.38以下</td><td>(1.3)</td></tr> <tr><td>0.38を超え0.40以下</td><td>(1.3)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記の1組当り掘削実作業時間は、平成27年4月「高気圧作業安全衛生規則」の改正により、高圧下の時間（高圧室内作業者に加圧を開始した時から減圧を開始するまでの時間）を基礎に純作業時間を考慮し示したものである。                      2. ( )内は酸素減圧を行った場合の作業時間を示す。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	潜 かん 工		"	3.0	溶 接 工		"	5.5	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラヂスシブ船・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	日	1.0	諸 雑 費 率		%	6	函内作業気圧 (MPa)	1組当り掘削実作業時間 (h)	0 (素掘)	7.0 (-)	0 を超え0.10以下	6.8 (-)	0.10を超え0.14以下	5.5 (5.9)	0.14を超え0.18以下	4.0 (4.8)	0.18を超え0.22以下	2.6 (3.5)	0.22を超え0.26以下	2.1 (3.0)	0.26を超え0.30以下	1.6 (2.4)	0.30を超え0.34以下	(1.9)	0.34を超え0.36以下	(1.5)	0.36を超え0.38以下	(1.3)	0.38を超え0.40以下	(1.3)	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土木一般世話役		人	1.0																																																																																																
潜 かん 工		"	3.0																																																																																																
溶 接 工		"	5.5																																																																																																
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラヂスシブ船・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	日	1.0																																																																																																
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																
函内作業気圧 (MPa)	1組当り掘削実作業時間 (h)																																																																																																		
0 (素掘)	7.0 (-)																																																																																																		
0 を超え0.10以下	6.8 (-)																																																																																																		
0.10を超え0.14以下	5.5 (5.9)																																																																																																		
0.14を超え0.18以下	4.0 (4.8)																																																																																																		
0.18を超え0.22以下	2.6 (3.5)																																																																																																		
0.22を超え0.26以下	2.1 (3.0)																																																																																																		
0.26を超え0.30以下	1.6 (2.4)																																																																																																		
0.30を超え0.34以下	(1.9)																																																																																																		
0.34を超え0.36以下	(1.5)																																																																																																		
0.36を超え0.38以下	(1.3)																																																																																																		
0.38を超え0.40以下	(1.3)																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土木一般世話役		人	1.0																																																																																																
潜 かん 工		"	3.0																																																																																																
溶 接 工		"	5.5																																																																																																
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラヂスシブ船・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	日	1.0																																																																																																
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																
函内作業気圧 (MPa)	1組当り掘削実作業時間 (h)																																																																																																		
0 (素掘)	7.0 (-)																																																																																																		
0 を超え0.10以下	6.8 (-)																																																																																																		
0.10を超え0.14以下	5.5 (5.9)																																																																																																		
0.14を超え0.18以下	4.0 (4.8)																																																																																																		
0.18を超え0.22以下	2.6 (3.5)																																																																																																		
0.22を超え0.26以下	2.1 (3.0)																																																																																																		
0.26を超え0.30以下	1.6 (2.4)																																																																																																		
0.30を超え0.34以下	(1.9)																																																																																																		
0.34を超え0.36以下	(1.5)																																																																																																		
0.36を超え0.38以下	(1.3)																																																																																																		
0.38を超え0.40以下	(1.3)																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																				
ニューマチック ケーソン工	<p>10-3 酸素使用量 酸素使用量は、以下を標準とする。</p> <p>(1) 酸素使用量 酸素使用量は、次式による。  <math display="block">\text{酸素使用量 (m}^3) = \Sigma (a \times b \times c)</math>                     酸素使用量：1組当り酸素使用量 (m<sup>3</sup>)                      a：区分毎の1人当り酸素使用量 (m<sup>3</sup>/人)                      b：区分毎の1組当り函内編成人員 (人/組)                      c：区分毎の交替数 (組)</p> <p style="text-align: center;"><b>表10.2 酸素使用量</b> (m<sup>3</sup>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">交替数 c (組)</th> </tr> <tr> <th>1人当り 酸素使用量 a (m<sup>3</sup>/人)</th> <th>1組当り 函内編成人員 b (人/組)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">掘削 作業時</td> <td>0.10を超え 0.14以下</td> <td>2.1</td> <td>編成人員(表5.1)</td> </tr> <tr> <td>0.14を超え 0.18以下</td> <td>3.8</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.18を超え 0.22以下</td> <td>3.6</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.22を超え 0.26以下</td> <td>4.5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.26を超え 0.30以下</td> <td>4.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.30を超え 0.34以下</td> <td>4.7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.34を超え 0.36以下</td> <td>4.3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.36を超え 0.38以下</td> <td>4.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.38を超え 0.40以下</td> <td>4.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>作業室内設備解体</td> <td>(注)3</td> <td>4人/組</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地耐力試験</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中理コンクリート確認</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 酸素使用量には、酸素ポンプ内の圧力低下によるロス率25%を含む。                  2. 酸素(医療用)費用については、共通仮設費の安全費で別途計上する。                  3. 函内作業気圧時の酸素使用量を用いる。</p> <p>10-4 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用)                      酸素集合装置設置・撤去は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表10.3 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用)</b> (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">30</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記には、酸素集合装置の設置及び配管を含む。                  2. 諸雑費は、設置に伴う配管材料の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	区 分	区 分		交替数 c (組)	1人当り 酸素使用量 a (m <sup>3</sup> /人)	1組当り 函内編成人員 b (人/組)	掘削 作業時	0.10を超え 0.14以下	2.1	編成人員(表5.1)	0.14を超え 0.18以下	3.8	〃	0.18を超え 0.22以下	3.6	〃	0.22を超え 0.26以下	4.5	〃	0.26を超え 0.30以下	4.4	〃	0.30を超え 0.34以下	4.7	〃	0.34を超え 0.36以下	4.3	〃	0.36を超え 0.38以下	4.0	〃	0.38を超え 0.40以下	4.4	〃	その他	作業室内設備解体	(注)3	4人/組		地耐力試験	〃	〃		中理コンクリート確認	〃	〃	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	特 殊 作 業 員		人	2.0	1.0	普 通 作 業 員		〃	1.0	0.5	諸 雑 費 率		%	30		<p>10-3 酸素使用量 酸素使用量は、以下を標準とする。</p> <p>(1) 酸素使用量 酸素使用量は、次式による。  <math display="block">\text{酸素使用量 (m}^3) = \Sigma (a \times b \times c)</math>                     酸素使用量：1組当り酸素使用量 (m<sup>3</sup>)                      a：区分毎の1人当り酸素使用量 (m<sup>3</sup>/人)                      b：区分毎の1組当り函内編成人員 (人/組)                      c：区分毎の交替数 (組)</p> <p style="text-align: center;"><b>表10.2 酸素使用量</b> (m<sup>3</sup>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">交替数 c (組)</th> </tr> <tr> <th>1人当り 酸素使用量 a (m<sup>3</sup>/人)</th> <th>1組当り 函内編成人員 b (人/組)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">掘削 作業時</td> <td>0.10を超え 0.14以下</td> <td>2.1</td> <td>編成人員(表5.1)</td> </tr> <tr> <td>0.14を超え 0.18以下</td> <td>3.8</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.18を超え 0.22以下</td> <td>3.6</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.22を超え 0.26以下</td> <td>4.5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.26を超え 0.30以下</td> <td>4.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.30を超え 0.34以下</td> <td>4.7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.34を超え 0.36以下</td> <td>4.3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.36を超え 0.38以下</td> <td>4.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.38を超え 0.40以下</td> <td>4.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>作業室内設備解体</td> <td>(注)3</td> <td>4人/組</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地耐力試験</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中理コンクリート確認</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 酸素使用量には、酸素ポンプ内の圧力低下によるロス率25%を含む。                  2. 酸素(医療用)費用については、共通仮設費の安全費で別途計上する。                  3. 函内作業気圧時の酸素使用量を用いる。</p> <p>10-4 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用)                      酸素集合装置設置・撤去は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表10.3 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用)</b> (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">30</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記には、酸素集合装置の設置及び配管を含む。                  2. 諸雑費は、設置に伴う配管材料の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	区 分	区 分		交替数 c (組)	1人当り 酸素使用量 a (m <sup>3</sup> /人)	1組当り 函内編成人員 b (人/組)	掘削 作業時	0.10を超え 0.14以下	2.1	編成人員(表5.1)	0.14を超え 0.18以下	3.8	〃	0.18を超え 0.22以下	3.6	〃	0.22を超え 0.26以下	4.5	〃	0.26を超え 0.30以下	4.4	〃	0.30を超え 0.34以下	4.7	〃	0.34を超え 0.36以下	4.3	〃	0.36を超え 0.38以下	4.0	〃	0.38を超え 0.40以下	4.4	〃	その他	作業室内設備解体	(注)3	4人/組		地耐力試験	〃	〃		中理コンクリート確認	〃	〃	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	特 殊 作 業 員		人	2.0	1.0	普 通 作 業 員		〃	1.0	0.5	諸 雑 費 率		%	30		
区 分	区 分		交替数 c (組)																																																																																																																																				
	1人当り 酸素使用量 a (m <sup>3</sup> /人)	1組当り 函内編成人員 b (人/組)																																																																																																																																					
掘削 作業時	0.10を超え 0.14以下	2.1	編成人員(表5.1)																																																																																																																																				
	0.14を超え 0.18以下	3.8	〃																																																																																																																																				
	0.18を超え 0.22以下	3.6	〃																																																																																																																																				
	0.22を超え 0.26以下	4.5	〃																																																																																																																																				
	0.26を超え 0.30以下	4.4	〃																																																																																																																																				
	0.30を超え 0.34以下	4.7	〃																																																																																																																																				
	0.34を超え 0.36以下	4.3	〃																																																																																																																																				
	0.36を超え 0.38以下	4.0	〃																																																																																																																																				
	0.38を超え 0.40以下	4.4	〃																																																																																																																																				
	その他	作業室内設備解体	(注)3	4人/組																																																																																																																																			
	地耐力試験	〃	〃																																																																																																																																				
	中理コンクリート確認	〃	〃																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		人	2.0	1.0																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	1.0	0.5																																																																																																																																			
諸 雑 費 率		%	30																																																																																																																																				
区 分	区 分		交替数 c (組)																																																																																																																																				
	1人当り 酸素使用量 a (m <sup>3</sup> /人)	1組当り 函内編成人員 b (人/組)																																																																																																																																					
掘削 作業時	0.10を超え 0.14以下	2.1	編成人員(表5.1)																																																																																																																																				
	0.14を超え 0.18以下	3.8	〃																																																																																																																																				
	0.18を超え 0.22以下	3.6	〃																																																																																																																																				
	0.22を超え 0.26以下	4.5	〃																																																																																																																																				
	0.26を超え 0.30以下	4.4	〃																																																																																																																																				
	0.30を超え 0.34以下	4.7	〃																																																																																																																																				
	0.34を超え 0.36以下	4.3	〃																																																																																																																																				
	0.36を超え 0.38以下	4.0	〃																																																																																																																																				
	0.38を超え 0.40以下	4.4	〃																																																																																																																																				
	その他	作業室内設備解体	(注)3	4人/組																																																																																																																																			
	地耐力試験	〃	〃																																																																																																																																				
	中理コンクリート確認	〃	〃																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		人	2.0	1.0																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	1.0	0.5																																																																																																																																			
諸 雑 費 率		%	30																																																																																																																																				



# 土木工事標準歩掛の改定

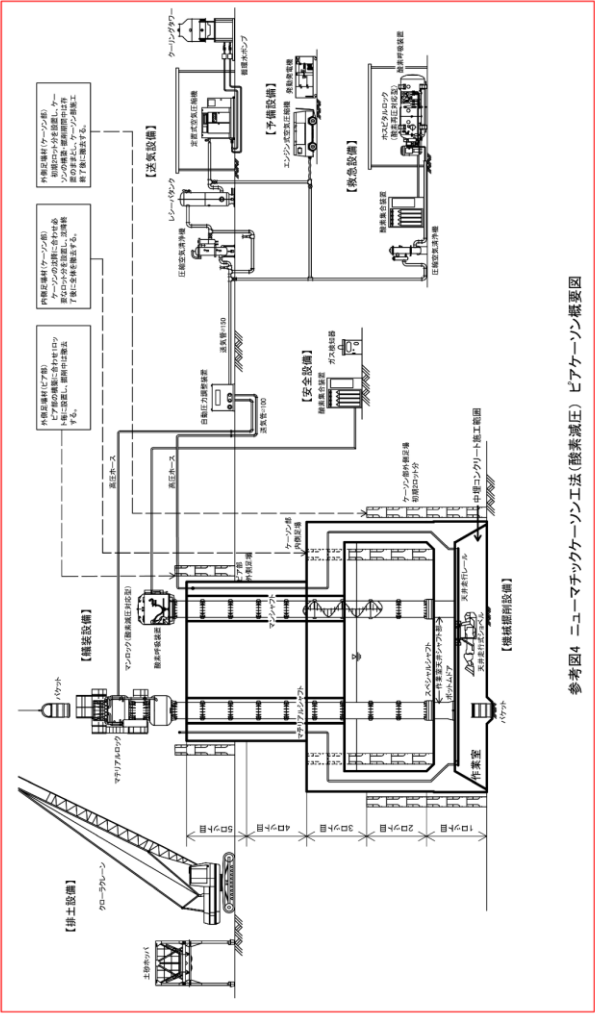
工種名	現 行	改 定	適 用
ニューマチックケーソン工	<p>【揚土設備】 【送風設備】 【予備設備】 【安全設備】 【機械分解設備】</p>	<p>【揚土設備】 【送風設備】 【予備設備】 【安全設備】 【機械分解設備】</p>	適用

参考図2 ニューマチックケーソン工法（酸素減圧）概要図

参考図2 ニューマチックケーソン工法（酸素減圧）止水壁ケーソン概要図



# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
ニューマチックケーソン工		 <p>The diagram illustrates a pneumatic caisson system with the following components and callouts:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>【材料設備】</b> (Material Equipment): Includes a crane (クレーン), a crawler crane (クローラークレーン), and a concrete pump (コンクリートポンプ).</li> <li><b>【構築設備】</b> (Construction Equipment): Includes a vertical shaft (垂直シャフト), a vertical shaft (垂直シャフト), and a vertical shaft (垂直シャフト).</li> <li><b>【送気設備】</b> (Air Supply Equipment): Includes a compressor (圧縮機), a compressor (圧縮機), and a compressor (圧縮機).</li> <li><b>【予備設備】</b> (Preparation Equipment): Includes a compressor (圧縮機), a compressor (圧縮機), and a compressor (圧縮機).</li> <li><b>【安全設備】</b> (Safety Equipment): Includes a safety valve (安全弁), a safety valve (安全弁), and a safety valve (安全弁).</li> <li><b>【機械設備】</b> (Mechanical Equipment): Includes a compressor (圧縮機), a compressor (圧縮機), and a compressor (圧縮機).</li> <li><b>【機械設備】</b> (Mechanical Equipment): Includes a compressor (圧縮機), a compressor (圧縮機), and a compressor (圧縮機).</li> </ul> <p>Dimensions are provided for the caisson structure: 10.5m, 2.0m, 2.0m, 4.0m, 3.0m, 2.0m, 1.0m.</p>	適用

参考図4 ニューマチックケーソン工法(酸素減圧)ピアケーソン概要図

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																		
ニューマチックケーソン工	<p>11. 単 価 表</p> <p>(1) 刃口金物材料費1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材 料 費</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 刃口金物据付1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械掘削10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>M×2×10/D<sub>c</sub></td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D<sub>c</sub></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D<sub>c</sub></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D<sub>c</sub></td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ョ ベ ル 電 力</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>Hw</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン 運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>10/D<sub>c</sub></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発 破 経 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. M=表5. 1人員+表5. 2人員 2. Hw: ショベル電力 Hw = P<sub>s</sub> × Q<sub>s</sub> × D × 2 × H × 10 / D<sub>c</sub> P<sub>s</sub>: 天井走行式ショベル電力 (kW) Q<sub>s</sub>: 天井走行式ショベル燃料消費率 (kWh/kW) D: 天井走行式ショベル台数 (台) H: 1組当り掘削実作業時間……表10. 1 D<sub>c</sub>: 機械掘削1日(2組)当り掘削量</p> <p>3. 室内作業気圧が0MPa(素掘)の場合は、特殊作業員は計上しない。 4. 軟岩(I), 軟岩(II)の場合は、削岩機, ビックハンマ, 空気圧縮機(排出ガス対策型(第1次基準値)), 火薬, 雷管を必要数計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	材 料 費		t			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	溶 接 工		"		"	普通作業員		"		"	ラフテレーン クレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表8.1, 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 かん 世 話 役		人	M×2×10/D <sub>c</sub>		潜 かん 工		"	M×2×10/D <sub>c</sub>		特 殊 作 業 員		"	M×2×10/D <sub>c</sub>		普通作業員		"	M×2×10/D <sub>c</sub>		シ ョ ベ ル 電 力		kWh	Hw		クローラクレーン 運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	10/D <sub>c</sub>	機械賃料	発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上	諸 雑 費		"	1		計					<p>11. 単 価 表</p> <p>(1) 刃口金物材料費1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材 料 費</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 刃口金物据付1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械掘削10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>M×2×10/D<sub>c</sub></td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D<sub>c</sub></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D<sub>c</sub></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D<sub>c</sub></td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ョ ベ ル 電 力</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>Hw</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン 運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>10/D<sub>c</sub></td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発 破 経 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. M=表5. 1人員+表5. 2人員 2. Hw: ショベル電力 Hw = P<sub>s</sub> × Q<sub>s</sub> × D × 2 × H × 10 / D<sub>c</sub> P<sub>s</sub>: 天井走行式ショベル電力 (kW) Q<sub>s</sub>: 天井走行式ショベル燃料消費率 (kWh/kW) D: 天井走行式ショベル台数 (台) H: 1組当り掘削実作業時間……表10. 1 D<sub>c</sub>: 機械掘削1日(2組)当り掘削量</p> <p>3. 室内作業気圧が0MPa(素掘)の場合は、特殊作業員は計上しない。 4. 軟岩(I), 軟岩(II)の場合は、削岩機, ビックハンマ, 空気圧縮機(排出ガス対策型(第1次基準値)), 火薬, 雷管を必要数計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	材 料 費		t			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	溶 接 工		"		"	普通作業員		"		"	ラフテレーン クレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表8.1, 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 かん 世 話 役		人	M×2×10/D <sub>c</sub>		潜 かん 工		"	M×2×10/D <sub>c</sub>		特 殊 作 業 員		"	M×2×10/D <sub>c</sub>		普通作業員		"	M×2×10/D <sub>c</sub>		シ ョ ベ ル 電 力		kWh	Hw		クローラクレーン 運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	10/D <sub>c</sub>	機械賃料	発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上	諸 雑 費		"	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
材 料 費		t																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																	
溶 接 工		"		"																																																																																																																																																																																																																	
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																																																	
ラフテレーン クレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表8.1, 機械賃料																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
潜 かん 世 話 役		人	M×2×10/D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																																																		
潜 かん 工		"	M×2×10/D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		"	M×2×10/D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																																																		
普通作業員		"	M×2×10/D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																																																		
シ ョ ベ ル 電 力		kWh	Hw																																																																																																																																																																																																																		
クローラクレーン 運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	10/D <sub>c</sub>	機械賃料																																																																																																																																																																																																																	
発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
材 料 費		t																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																	
溶 接 工		"		"																																																																																																																																																																																																																	
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																																																	
ラフテレーン クレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表8.1, 機械賃料																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
潜 かん 世 話 役		人	M×2×10/D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																																																		
潜 かん 工		"	M×2×10/D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		"	M×2×10/D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																																																		
普通作業員		"	M×2×10/D <sub>c</sub>																																																																																																																																																																																																																		
シ ョ ベ ル 電 力		kWh	Hw																																																																																																																																																																																																																		
クローラクレーン 運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	10/D <sub>c</sub>	機械賃料																																																																																																																																																																																																																	
発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																																					



## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																									
ニューマチック ケーソン工	<p>(4) 送気用設備運転1日当り単価表(2交替)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1(人)×2(2方) ×1L/8(h)</td> <td>表5.3 (数量×供用日数)</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1(人)×2(2方) ×1L/8(h)</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (空気圧縮機用)</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)</td> <td>数量×延運転時間</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (クリーニングタワー用)</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.91kWh</td> <td>必要に応じて別途計上 数量×延運転時間</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (循環水ポンプ用)</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.3kWh</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 水荷重(ポンプによる注排水)作業1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.02</td> <td>表8.4</td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ 運 転</td> <td>普通型(潜水ポンプ) φ100</td> <td>日</td> <td></td> <td>必要日数計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	1(人)×2(2方) ×1L/8(h)	表5.3 (数量×供用日数)	電 工		"	1(人)×2(2方) ×1L/8(h)	"	電 力 量 (空気圧縮機用)		kWh	86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)	数量×延運転時間	電 力 量 (クリーニングタワー用)		"	0.91kWh	必要に応じて別途計上 数量×延運転時間	電 力 量 (循環水ポンプ用)		"	5.3kWh	"	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	0.02	表8.4	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ 運 転	普通型(潜水ポンプ) φ100	日		必要日数計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(4) 足場材設置・撤去100掛m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン 運 転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.5、機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 足場材賃料一式当り単価量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足 場 材 賃 料</td> <td>手摺先行型枠組足場</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>式8.1 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 送気用設備運転1日当り単価表(2交替)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1(人)×2(2方) ×1L/8(h)</td> <td>表5.3 (数量×供用日数)</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1(人)×2(2方) ×1L/8(h)</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (空気圧縮機用)</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)</td> <td>数量×延運転時間</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (クリーニングタワー用)</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.91kWh</td> <td>必要に応じて別途計上 数量×延運転時間</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (循環水ポンプ用)</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.3kWh</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 水荷重(ポンプによる注排水)作業1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.02</td> <td>表8.4</td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ 運 転</td> <td>普通型(潜水ポンプ) φ100</td> <td>日</td> <td></td> <td>必要日数計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.5	と び 工		"		"	普通作業員		"		"	クローラクレーン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日		表8.5、機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	足 場 材 賃 料	手摺先行型枠組足場	式	1	式8.1 (必要数量計上)	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	1(人)×2(2方) ×1L/8(h)	表5.3 (数量×供用日数)	電 工		"	1(人)×2(2方) ×1L/8(h)	"	電 力 量 (空気圧縮機用)		kWh	86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)	数量×延運転時間	電 力 量 (クリーニングタワー用)		"	0.91kWh	必要に応じて別途計上 数量×延運転時間	電 力 量 (循環水ポンプ用)		"	5.3kWh	"	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	0.02	表8.4	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ 運 転	普通型(潜水ポンプ) φ100	日		必要日数計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		人	1(人)×2(2方) ×1L/8(h)	表5.3 (数量×供用日数)																																																																																																																																																																																								
電 工		"	1(人)×2(2方) ×1L/8(h)	"																																																																																																																																																																																								
電 力 量 (空気圧縮機用)		kWh	86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)	数量×延運転時間																																																																																																																																																																																								
電 力 量 (クリーニングタワー用)		"	0.91kWh	必要に応じて別途計上 数量×延運転時間																																																																																																																																																																																								
電 力 量 (循環水ポンプ用)		"	5.3kWh	"																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		人	0.02	表8.4																																																																																																																																																																																								
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ 運 転	普通型(潜水ポンプ) φ100	日		必要日数計上 機械損料																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人		表8.5																																																																																																																																																																																								
と び 工		"		"																																																																																																																																																																																								
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																								
クローラクレーン 運 転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日		表8.5、機械賃料																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
足 場 材 賃 料	手摺先行型枠組足場	式	1	式8.1 (必要数量計上)																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		人	1(人)×2(2方) ×1L/8(h)	表5.3 (数量×供用日数)																																																																																																																																																																																								
電 工		"	1(人)×2(2方) ×1L/8(h)	"																																																																																																																																																																																								
電 力 量 (空気圧縮機用)		kWh	86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)	数量×延運転時間																																																																																																																																																																																								
電 力 量 (クリーニングタワー用)		"	0.91kWh	必要に応じて別途計上 数量×延運転時間																																																																																																																																																																																								
電 力 量 (循環水ポンプ用)		"	5.3kWh	"																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		人	0.02	表8.4																																																																																																																																																																																								
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ 運 転	普通型(潜水ポンプ) φ100	日		必要日数計上 機械損料																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
ニューマチックケーソン工	(6) ブローパイプバルブ調整ケーソン1基当り単価表	(8) 中埋コンクリート打設10㎡当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.3</td> <td>表8.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 かん 工		人	6.3	表8.5	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> <td>表8.6</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.15</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>17t架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.11</td> <td>表8.6, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.4</td> <td>式8.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 かん 世 話 役		人	0.15	表8.6	潜 かん 工		〃	0.15	〃	コンクリートポンプ車運	17t架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.11	表8.6, 機械損料	コンクリート		m <sup>3</sup>	10.4	式8.2	諸 雑 費		式	1		計																																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	潜 かん 工		人	6.3	表8.5																																																																																								
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																																								
	計																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	潜 かん 世 話 役		人	0.15	表8.6																																																																																								
	潜 かん 工		〃	0.15	〃																																																																																								
	コンクリートポンプ車運	17t架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.11	表8.6, 機械損料																																																																																								
コンクリート		m <sup>3</sup>	10.4	式8.2																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
(7) 機装設備組立・解体1機装1リフト(ロット)当り単価表	(9) ブローパイプバルブ調整ケーソン1基当り単価表	(10) 機装設備組立・解体1機装1リフト(ロット)当り単価表																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>表9.3, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1.0	表9.3	潜 かん 工		〃	3.0	〃	溶 接 工		〃	5.5	〃	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0	表9.3, 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.3</td> <td>表8.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 かん 工		人	6.3	表8.9	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>表9.3, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1.0	表9.3	潜 かん 工		〃	3.0	〃	溶 接 工		〃	5.5	〃	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0	表9.3, 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.3	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人	1.0	表9.3																																																																																									
潜 かん 工		〃	3.0	〃																																																																																									
溶 接 工		〃	5.5	〃																																																																																									
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0	表9.3, 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表9.3																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
潜 かん 工		人	6.3	表8.9																																																																																									
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人	1.0	表9.3																																																																																									
潜 かん 工		〃	3.0	〃																																																																																									
溶 接 工		〃	5.5	〃																																																																																									
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0	表9.3, 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表9.3																																																																																									
計																																																																																													
(8) 排土設備ケーソン1基当り単価表	(11) 排土設備ケーソン1基当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バ ケ ッ ト</td> <td>1.0m<sup>3</sup>級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>土 砂 ホ ッ パ</td> <td>10m<sup>3</sup>級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	台	1	表4.1, 機械賃料	バ ケ ッ ト	1.0m <sup>3</sup> 級	個	2	表4.1	土 砂 ホ ッ パ	10m <sup>3</sup> 級	基	1	〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バ ケ ッ ト</td> <td>1.0m<sup>3</sup>級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>土 砂 ホ ッ パ</td> <td>10m<sup>3</sup>級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	台	1	表4.1, 機械賃料	バ ケ ッ ト	1.0m <sup>3</sup> 級	個	2	表4.1	土 砂 ホ ッ パ	10m <sup>3</sup> 級	基	1	〃	諸 雑 費		式	1		計																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	台	1	表4.1, 機械賃料																																																																																									
バ ケ ッ ト	1.0m <sup>3</sup> 級	個	2	表4.1																																																																																									
土 砂 ホ ッ パ	10m <sup>3</sup> 級	基	1	〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	台	1	表4.1, 機械賃料																																																																																									
バ ケ ッ ト	1.0m <sup>3</sup> 級	個	2	表4.1																																																																																									
土 砂 ホ ッ パ	10m <sup>3</sup> 級	基	1	〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
ニューマチック ケーソン工	(9) 醸装設備ケーソン1基当り単価表	(12) 醸装設備ケーソン1基当り単価表																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マテリアルロック</td> <td>通過可能バケット1.0m<sup>3</sup>級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)</td> <td>立型10~12人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)</td> <td>立型8人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータ (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要に応じて別途計上)</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>マテリアルシャフト</td> <td>径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要数量)</td> </tr> <tr> <td>マン シャ フ ト</td> <td>径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>ボ ッ ト ム ド ア</td> <td>径1.4m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>自動圧力調整装置</td> <td>径φ100mm級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>高 圧 ホ ー ス</td> <td>径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa</td> <td>本</td> <td>7</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>表4.1 (ゲージ設備からケーソンまで)</td> </tr> <tr> <td>照 明 設 備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	マテリアルロック	通過可能バケット1.0m <sup>3</sup> 級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	基	1	表4.1	マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	"	1	"	マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	"	1	"	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要に応じて別途計上)	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	" ( " )	マテリアルシャフト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要数量)	マン シャ フ ト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	" ( " )	スペシャルシャフト	径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	表4.1	ボ ッ ト ム ド ア	径1.4m級 圧力0.4MPa	"	2	"	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	"	1	"	高 圧 ホ ー ス	径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	"	送 気 管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		表4.1 (ゲージ設備からケーソンまで)	照 明 設 備		式	1	表4.1	諸 雑 費		"	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マテリアルロック</td> <td>通過可能バケット1.0m<sup>3</sup>級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)</td> <td>立型10~12人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)</td> <td>立型8人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータ (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要に応じて別途計上)</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>マテリアルシャフト</td> <td>径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要数量)</td> </tr> <tr> <td>マン シャ フ ト</td> <td>径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>ボ ッ ト ム ド ア</td> <td>径1.4m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>自動圧力調整装置</td> <td>径φ100mm級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>高 圧 ホ ー ス</td> <td>径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa</td> <td>本</td> <td>7</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>表4.1 (ゲージ設備からケーソンまで)</td> </tr> <tr> <td>照 明 設 備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	マテリアルロック	通過可能バケット1.0m <sup>3</sup> 級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	基	1	表4.1	マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	"	1	"	マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	"	1	"	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要に応じて別途計上)	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	" ( " )	マテリアルシャフト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要数量)	マン シャ フ ト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	" ( " )	スペシャルシャフト	径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	表4.1	ボ ッ ト ム ド ア	径1.4m級 圧力0.4MPa	"	2	"	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	"	1	"	高 圧 ホ ー ス	径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	"	送 気 管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		表4.1 (ゲージ設備からケーソンまで)	照 明 設 備		式	1	表4.1	諸 雑 費		"	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																														
	マテリアルロック	通過可能バケット1.0m <sup>3</sup> 級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	基	1	表4.1																																																																																																																																																														
	マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																														
	マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																														
	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要に応じて別途計上)																																																																																																																																																														
	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	" ( " )																																																																																																																																																														
	マテリアルシャフト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要数量)																																																																																																																																																														
	マン シャ フ ト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	" ( " )																																																																																																																																																														
	スペシャルシャフト	径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	表4.1																																																																																																																																																														
	ボ ッ ト ム ド ア	径1.4m級 圧力0.4MPa	"	2	"																																																																																																																																																														
	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																														
	高 圧 ホ ー ス	径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	"																																																																																																																																																														
	送 気 管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		表4.1 (ゲージ設備からケーソンまで)																																																																																																																																																														
照 明 設 備		式	1	表4.1																																																																																																																																																															
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
マテリアルロック	通過可能バケット1.0m <sup>3</sup> 級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	基	1	表4.1																																																																																																																																																															
マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																															
マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																															
ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要に応じて別途計上)																																																																																																																																																															
ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	" ( " )																																																																																																																																																															
マテリアルシャフト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要数量)																																																																																																																																																															
マン シャ フ ト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	" ( " )																																																																																																																																																															
スペシャルシャフト	径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	表4.1																																																																																																																																																															
ボ ッ ト ム ド ア	径1.4m級 圧力0.4MPa	"	2	"																																																																																																																																																															
自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																															
高 圧 ホ ー ス	径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	"																																																																																																																																																															
送 気 管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		表4.1 (ゲージ設備からケーソンまで)																																																																																																																																																															
照 明 設 備		式	1	表4.1																																																																																																																																																															
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
	(10) 掘削設備ケーソン1基当り単価表	(13) 掘削設備ケーソン1基当り単価表																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天井走行式ショベル</td> <td>山積0.15m<sup>3</sup>(平積0.13m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.1 (掘削面積40m<sup>2</sup>以上 100m<sup>2</sup>未満)</td> </tr> <tr> <td>天井走行式ショベル</td> <td>山積0.15m<sup>3</sup>(平積0.13m<sup>3</sup>)</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>表4.1 (掘削面積100m<sup>2</sup>以上 300m<sup>2</sup>未満)</td> </tr> <tr> <td>走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)</td> <td>長さ2m級×1本</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	天井走行式ショベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	台	1	表4.1 (掘削面積40m <sup>2</sup> 以上 100m <sup>2</sup> 未満)	天井走行式ショベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	"	2	表4.1 (掘削面積100m <sup>2</sup> 以上 300m <sup>2</sup> 未満)	走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)	長さ2m級×1本	式	1	表4.1 (必要数量計上)	諸 雑 費		"	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天井走行式ショベル</td> <td>山積0.15m<sup>3</sup>(平積0.13m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.1 (掘削面積40m<sup>2</sup>以上 100m<sup>2</sup>未満)</td> </tr> <tr> <td>天井走行式ショベル</td> <td>山積0.15m<sup>3</sup>(平積0.13m<sup>3</sup>)</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>表4.1 (掘削面積100m<sup>2</sup>以上 300m<sup>2</sup>未満)</td> </tr> <tr> <td>走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)</td> <td>長さ2m級×1本</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	天井走行式ショベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	台	1	表4.1 (掘削面積40m <sup>2</sup> 以上 100m <sup>2</sup> 未満)	天井走行式ショベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	"	2	表4.1 (掘削面積100m <sup>2</sup> 以上 300m <sup>2</sup> 未満)	走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)	長さ2m級×1本	式	1	表4.1 (必要数量計上)	諸 雑 費		"	1		計																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
天井走行式ショベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	台	1	表4.1 (掘削面積40m <sup>2</sup> 以上 100m <sup>2</sup> 未満)																																																																																																																																																															
天井走行式ショベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	"	2	表4.1 (掘削面積100m <sup>2</sup> 以上 300m <sup>2</sup> 未満)																																																																																																																																																															
走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)	長さ2m級×1本	式	1	表4.1 (必要数量計上)																																																																																																																																																															
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
天井走行式ショベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	台	1	表4.1 (掘削面積40m <sup>2</sup> 以上 100m <sup>2</sup> 未満)																																																																																																																																																															
天井走行式ショベル	山積0.15m <sup>3</sup> (平積0.13m <sup>3</sup> )	"	2	表4.1 (掘削面積100m <sup>2</sup> 以上 300m <sup>2</sup> 未満)																																																																																																																																																															
走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)	長さ2m級×1本	式	1	表4.1 (必要数量計上)																																																																																																																																																															
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
	(11) 送気設備(空気圧縮機)1工事当り単価表	(14) 送気設備(空気圧縮機)1工事当り単価表																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>吐出量29/36m<sup>3</sup>/min 圧力0.4MPa</td> <td>台</td> <td></td> <td>表4.2 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m <sup>3</sup> /min 圧力0.4MPa	台		表4.2 (必要数量計上)	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>吐出量29/36m<sup>3</sup>/min 圧力0.4MPa</td> <td>台</td> <td></td> <td>表4.2 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m <sup>3</sup> /min 圧力0.4MPa	台		表4.2 (必要数量計上)	諸 雑 費		式	1		計																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m <sup>3</sup> /min 圧力0.4MPa	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m <sup>3</sup> /min 圧力0.4MPa	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																									
ニューマチック ケーソン工	(12) 送気設備 (その他) 1 工事当り単価表	(15) 送気設備 (その他) 1 工事当り単価表																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td></td> <td>表4.2 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>40~60t/h</td> <td>"</td> <td></td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>循環水ポンプ</td> <td>口径φ80mm・全揚程30m</td> <td>"</td> <td></td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>レシーバタンク</td> <td>容量φ2.5m<sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa</td> <td>"</td> <td></td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m <sup>3</sup> /h	台		表4.2 (必要数量計上)	クーリングタワー	40~60t/h	"		" ( " )	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	"		" ( " )	レシーバタンク	容量φ2.5m <sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa	"		" ( " )	送 気 管	径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		" ( " )	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td></td> <td>表4.2 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>40~60t/h</td> <td>"</td> <td></td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>循環水ポンプ</td> <td>口径φ80mm・全揚程30m</td> <td>"</td> <td></td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>レシーバタンク</td> <td>容量φ2.5m<sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa</td> <td>"</td> <td></td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m <sup>3</sup> /h	台		表4.2 (必要数量計上)	クーリングタワー	40~60t/h	"		" ( " )	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	"		" ( " )	レシーバタンク	容量φ2.5m <sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa	"		" ( " )	送 気 管	径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		" ( " )	諸 雑 費		式	1		計														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m <sup>3</sup> /h	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																							
	クーリングタワー	40~60t/h	"		" ( " )																																																																																							
	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	"		" ( " )																																																																																							
	レシーバタンク	容量φ2.5m <sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa	"		" ( " )																																																																																							
	送 気 管	径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		" ( " )																																																																																							
	諸 雑 費		式	1																																																																																								
	計																																																																																											
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m <sup>3</sup> /h	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																							
	クーリングタワー	40~60t/h	"		" ( " )																																																																																							
	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	"		" ( " )																																																																																							
	レシーバタンク	容量φ2.5m <sup>3</sup> 圧力0.7~0.9MPa	"		" ( " )																																																																																							
送 気 管	径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		" ( " )																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
(13) 安全設備 ケーソン1 基当り単価表	(16) 安全設備 ケーソン1 基当り単価表																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>マンロック, ホスピタルロック用</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (マンロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>10</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>酸素(医療用)</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表10.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	酸素集合装置	マンロック, ホスピタルロック用	基	1	表4.1	酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	"	酸素(医療用)		m <sup>3</sup>		表10.2	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>マンロック, ホスピタルロック用</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (マンロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>10</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>酸素(医療用)</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表10.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	酸素集合装置	マンロック, ホスピタルロック用	基	1	表4.1	酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	"	酸素(医療用)		m <sup>3</sup>		表10.2	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
酸素集合装置	マンロック, ホスピタルロック用	基	1	表4.1																																																																																								
酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	"																																																																																								
酸素(医療用)		m <sup>3</sup>		表10.2																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
酸素集合装置	マンロック, ホスピタルロック用	基	1	表4.1																																																																																								
酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	"																																																																																								
酸素(医療用)		m <sup>3</sup>		表10.2																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
(注) 酸素(医療用)費用については、共通仮設費の安全費に計上する。	(注) 酸素(医療用)費用については、共通仮設費の安全費に計上する。																																																																																											
(14) 救急設備 1 工事当り単価表	(17) 救急設備 1 工事当り単価表																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホスピタルロック (空気再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>ホスピタルロック (酸素再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>酸素集合装置 (マンロック, ホスピタルロック用)</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.2 (必要に応じて別途計上)</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>4</td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 650m<sup>3</sup>/h</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>高気圧下用空気呼吸器</td> <td>[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級</td> <td>個</td> <td>4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	台	1	表4.2	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	"	1	"	酸素集合装置 (マンロック, ホスピタルロック用)		基	1	表4.2 (必要に応じて別途計上)	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	" ( " )	圧縮空気清浄機	処理量 650m <sup>3</sup> /h	"	1	表4.2	高気圧下用空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	"	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホスピタルロック (空気再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>ホスピタルロック (酸素再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>酸素集合装置 (マンロック, ホスピタルロック用)</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.2 (必要に応じて別途計上)</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>4</td> <td>" ( " )</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 650m<sup>3</sup>/h</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>高気圧下用空気呼吸器</td> <td>[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級</td> <td>個</td> <td>4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	台	1	表4.2	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	"	1	"	酸素集合装置 (マンロック, ホスピタルロック用)		基	1	表4.2 (必要に応じて別途計上)	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	" ( " )	圧縮空気清浄機	処理量 650m <sup>3</sup> /h	"	1	表4.2	高気圧下用空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	"	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	台	1	表4.2																																																																																								
ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	"	1	"																																																																																								
酸素集合装置 (マンロック, ホスピタルロック用)		基	1	表4.2 (必要に応じて別途計上)																																																																																								
酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	" ( " )																																																																																								
圧縮空気清浄機	処理量 650m <sup>3</sup> /h	"	1	表4.2																																																																																								
高気圧下用空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	"																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	台	1	表4.2																																																																																								
ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	"	1	"																																																																																								
酸素集合装置 (マンロック, ホスピタルロック用)		基	1	表4.2 (必要に応じて別途計上)																																																																																								
酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	" ( " )																																																																																								
圧縮空気清浄機	処理量 650m <sup>3</sup> /h	"	1	表4.2																																																																																								
高気圧下用空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	"																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												

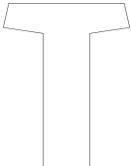
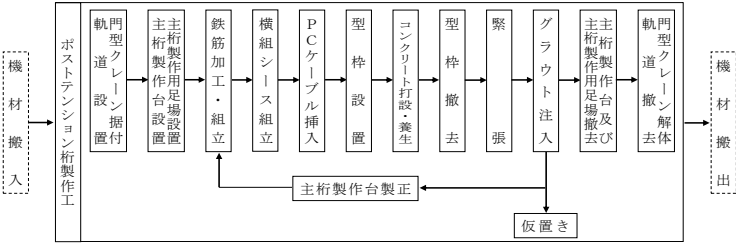
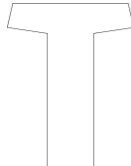
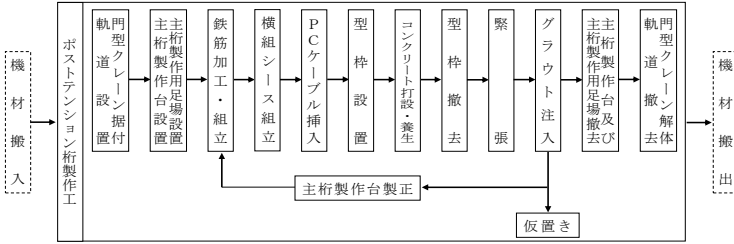
## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
ニューマチック ケーソン工	(15) 仮設備の組立・解体1台当り単価表	(18) 仮設備の組立・解体1台当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表9.1</td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>溶 接 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>潜 かん工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>電 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>ラフテレーン クレーン運転</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表9.1 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表9.1</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	潜 かん工		〃		〃	電 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		〃	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表9.1</td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>溶 接 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>潜 かん工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>電 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>ラフテレーン クレーン運転</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表9.1 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表9.1</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	潜 かん工		〃		〃	電 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		〃	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.1	計					
	名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																												
	土木一般世話役		人		表9.1																																																																																																												
	と び 工		〃		〃																																																																																																												
	溶 接 工		〃		〃																																																																																																												
	潜 かん工		〃		〃																																																																																																												
	電 工		〃		〃																																																																																																												
	普通作業員		〃		〃																																																																																																												
	コンクリート		m <sup>3</sup>		〃																																																																																																												
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表9.1																																																																																																													
と び 工		〃		〃																																																																																																													
溶 接 工		〃		〃																																																																																																													
潜 かん工		〃		〃																																																																																																													
電 工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
コンクリート		m <sup>3</sup>		〃																																																																																																													
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																																																													
計																																																																																																																	
	(16) 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用) 1基当り単価表	(19) 予備設備1工事当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表10.3</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	特殊作業員		人		表10.3	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>エンジン式 空気圧縮機</td><td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)</td><td>台</td><td></td><td>表4.2 (必要数量計上)</td></tr> <tr><td>発 動 発 電 機</td><td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 35kVA</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	エンジン式 空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)	台		表4.2 (必要数量計上)	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 35kVA	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																																																																	
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																													
特殊作業員		人		表10.3																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																													
エンジン式 空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																																													
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 35kVA	〃		〃																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																													
計																																																																																																																	
		(20) 送気用配管設備組立・解体100m当り単価表																																																																																																															
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表9.2</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>配 管 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.2	普通作業員		〃		〃	配 管 工		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																																																																																					
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表9.2																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
配 管 工		〃		〃																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																													
計																																																																																																																	
		(21) 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用) 1基当り単価表																																																																																																															
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表10.3</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	特殊作業員		人		表10.3	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																																																																																										
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																													
特殊作業員		人		表10.3																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																													
計																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
ニューマチック ケーソン工	(17) 機械運転単価表	(22) 機械運転単価表																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ー ボ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) φ100</td> <td>機-14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>機-16</td> <td>燃 料 消 費 量 → 122 機 械 賃 料 数 量 → 2.15</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン ( 機 装 用 )</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>機-16</td> <td>燃 料 消 費 量 → 61 機 械 賃 料 数 量 → 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	工 事 用 水 中 モ ー タ ー ボ ン プ	普通型(潜水ポンプ) φ100	機-14		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃 料 消 費 量 → 122 機 械 賃 料 数 量 → 2.15	クローラクレーン ( 機 装 用 )	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃 料 消 費 量 → 61 機 械 賃 料 数 量 → 1.00	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ー ボ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) φ100</td> <td>機-14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>機-16</td> <td>燃 料 消 費 量 → 122 機 械 賃 料 数 量 → 2.15</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン ( 機 装 ・ 足 場 用 )</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>機-16</td> <td>燃 料 消 費 量 → 61 (機 装) → 60 機 械 賃 料 数 量 → 1.00</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 任送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量 → 1.00 燃 料 消 費 量 → 98 機 械 損 料 数 量 → 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	工 事 用 水 中 モ ー タ ー ボ ン プ	普通型(潜水ポンプ) φ100	機-14		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃 料 消 費 量 → 122 機 械 賃 料 数 量 → 2.15	クローラクレーン ( 機 装 ・ 足 場 用 )	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃 料 消 費 量 → 61 (機 装) → 60 機 械 賃 料 数 量 → 1.00	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 任送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00 燃 料 消 費 量 → 98 機 械 損 料 数 量 → 1.00	
	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																			
	工 事 用 水 中 モ ー タ ー ボ ン プ	普通型(潜水ポンプ) φ100	機-14																																				
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃 料 消 費 量 → 122 機 械 賃 料 数 量 → 2.15																																				
クローラクレーン ( 機 装 用 )	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃 料 消 費 量 → 61 機 械 賃 料 数 量 → 1.00																																				
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																				
工 事 用 水 中 モ ー タ ー ボ ン プ	普通型(潜水ポンプ) φ100	機-14																																					
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃 料 消 費 量 → 122 機 械 賃 料 数 量 → 2.15																																				
クローラクレーン ( 機 装 ・ 足 場 用 )	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃 料 消 費 量 → 61 (機 装) → 60 機 械 賃 料 数 量 → 1.00																																				
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 任送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00 燃 料 消 費 量 → 98 機 械 損 料 数 量 → 1.00																																				

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
<b>ポストテンション桁製作工</b>	<p>⑤ ポストテンション桁製作工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション単純T桁（支間長45m以下のP C定着工法）の現場製作工に適用する。セメントは早強セメントを標準とする。 なお、本資料は、A又はB活荷重桁に適用する。</p>  <p>参考図（ポストテンション桁標準断面図）</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛に対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 ポストテンション桁製作工 ポストテンション桁製作工とは、フロー図に示すとおり、門型クレーンの設置からポストテンションT桁の製作にかかる一連の作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="398 1262 1021 1347"> <caption>表3.1 ポストテンション桁製作工歩掛 (人/コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</caption> <thead> <tr> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>土木一般 世話役</th> <th>特 作 業 員</th> <th>鉄 筋 工</th> <th>型 わ く 工</th> <th>と び 工</th> <th>業 務 員</th> <th>通 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.3</td> <td>4.5</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> <td>5.1</td> <td>3.9</td> <td>0.6</td> <td></td> <td>9.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリート打設方法は、門型クレーン打設を標準とする。 2. コンクリート養生は、散水、給熱を問わず適用出来る。 3. 重量台車による縦移動仮置きは、別途計上する。</p>	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	土木一般 世話役	特 作 業 員	鉄 筋 工	型 わ く 工	と び 工	業 務 員	通 員	1.3	4.5	1.7	1.5	5.1	3.9	0.6		9.3	<p>⑤ ポストテンション桁製作工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション単純T桁（支間長45m以下のP C定着工法）の現場製作工に適用する。セメントは早強セメントを標準とする。 なお、本資料は、A又はB活荷重桁に適用する。</p>  <p>参考図（ポストテンション桁標準断面図）</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛に対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 ポストテンション桁製作工 ポストテンション桁製作工とは、フロー図に示すとおり、門型クレーンの設置からポストテンションT桁の製作にかかる一連の作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1196 1262 1818 1347"> <caption>表3.1 ポストテンション桁製作工歩掛 (人/コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</caption> <thead> <tr> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>土木一般 世話役</th> <th>特 作 業 員</th> <th>鉄 筋 工</th> <th>型 わ く 工</th> <th>と び 工</th> <th>業 務 員</th> <th>通 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.3</td> <td>4.4</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> <td>5.1</td> <td>3.9</td> <td>0.6</td> <td></td> <td>9.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリート打設方法は、門型クレーン打設を標準とする。 2. コンクリート養生は、散水、給熱を問わず適用出来る。 3. 重量台車による縦移動仮置きは、別途計上する。</p>	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	土木一般 世話役	特 作 業 員	鉄 筋 工	型 わ く 工	と び 工	業 務 員	通 員	1.3	4.4	1.7	1.5	5.1	3.9	0.6		9.2	
橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	土木一般 世話役	特 作 業 員	鉄 筋 工	型 わ く 工	と び 工	業 務 員	通 員																															
1.3	4.5	1.7	1.5	5.1	3.9	0.6		9.3																															
橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	土木一般 世話役	特 作 業 員	鉄 筋 工	型 わ く 工	と び 工	業 務 員	通 員																															
1.3	4.4	1.7	1.5	5.1	3.9	0.6		9.2																															

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																		
ポストテンション桁製作工	<p>3-2 諸雑費 諸雑費は、鉄筋、鋼製シース等の材料費、ポストテンション桁製作工にかかわる消耗品費、電力に関する経費等の費用であり、表3.1の労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">33</td> </tr> </table> <p>4. 使用材料 使用材料として計上するものは、コンクリート、PCケーブル、定着具のみとし、コンクリート、PCケーブルの使用量は、次式による。また、定着具は必要数量計上する。なお、PCケーブルの切断ロス等のスクラップ控除はしない。 使用量=設計量×(1+K)……式4.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>5. 機種の選定等 5-1 機種の選定 ポストテンション桁製作工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 機種の選定 (1工事当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>供用日数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊 張 工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td>各種</td> <td>組</td> <td>2</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>門型クレーン工</td> <td>門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト</td> <td>3.0t吊 3.0t吊用</td> <td>基 台</td> <td>1 1</td> <td>A A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主桁製作用型枠</td> <td>鋼 製 型 枠</td> <td>ポストテンション桁用</td> <td>m<sup>2</sup>・日</td> <td>必要量</td> <td>A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. A=供用日数 =0.16×V×α+20 V:コンクリート量 (m<sup>3</sup>) α:供用日補正係数 供用日補正係数は、下記による。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">α</th> <th colspan="3">支間長L (m)</th> </tr> <tr> <th>L≤35</th> <th>35&lt;L≤40</th> <th>40&lt;L≤45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">α</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">0.73</td> <td style="text-align: center;">0.60</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 鋼製型枠面積の算出にあたっては、側部及び端部面積のみとし、定着部面積は考慮しないものとする。なお、底型枠は主桁製作台を利用する。 3. 鋼製型枠は1組を標準とし、必要数量を計上する。</p> <p>5-2 雑機械費 雑機械費は、ポストテンション桁製作工に必要な表5.1の機械器具を除く雑機械の損料等の費用であり、表5.1の機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 雑機械費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>雑 機 械 費 率</td> <td style="text-align: center;">59</td> </tr> </table>	諸 雑 費 率	33	材 料	ロ ス 率	コンクリート	+0.02	PCケーブル	+0.05	作業種別	名 称	規 格	単位	数量	供用日数	摘 要	緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A		門型クレーン工	門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト	3.0t吊 3.0t吊用	基 台	1 1	A A		主桁製作用型枠	鋼 製 型 枠	ポストテンション桁用	m <sup>2</sup> ・日	必要量	A		α	支間長L (m)			L≤35	35<L≤40	40<L≤45	α	1.0	0.73	0.60	雑 機 械 費 率	59	<p>3-2 諸雑費 諸雑費は、<b>ポストテンション桁製作工にかかわる材料費 (鉄筋、鋼製シース、グラウト材 (超低粘性型)、グラウトホース、ビニルテープ等)</b>、消耗品費及び電力に関する経費等の費用であり、表3.1の労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;"><b>31</b></td> </tr> </table> <p>4. 使用材料 使用材料として計上するものは、コンクリート、PCケーブル、定着具のみとし、コンクリート、PCケーブルの使用量は、次式による。また、定着具は必要数量計上する。なお、PCケーブルの切断ロス等のスクラップ控除はしない。 使用量=設計量×(1+K)……式4.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>5. 機種の選定等 5-1 機種の選定 ポストテンション桁製作工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 機種の選定 (1工事当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>供用日数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊 張 工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td>各種</td> <td>組</td> <td>2</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>門型クレーン工</td> <td>門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト</td> <td>3.0t吊 3.0t吊用</td> <td>基 台</td> <td>1 1</td> <td>A A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主桁製作用型枠</td> <td>鋼 製 型 枠</td> <td>ポストテンション桁用</td> <td>m<sup>2</sup>・日</td> <td>必要量</td> <td>A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. A=供用日数 =0.16×V×α+20 V:コンクリート量 (m<sup>3</sup>) α:供用日補正係数 供用日補正係数は、下記による。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">α</th> <th colspan="3">支間長L (m)</th> </tr> <tr> <th>L≤35</th> <th>35&lt;L≤40</th> <th>40&lt;L≤45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">α</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">0.73</td> <td style="text-align: center;">0.60</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 鋼製型枠面積の算出にあたっては、側部及び端部面積のみとし、定着部面積は考慮しないものとする。なお、底型枠は主桁製作台を利用する。 3. 鋼製型枠は1組を標準とし、必要数量を計上する。</p> <p>5-2 雑機械費 雑機械費は、ポストテンション桁製作工に必要な表5.1の機械器具を除く雑機械 (<b>グラウトポンプ、グラウト流量計、水槽、空気圧縮機、真空ポンプ等</b>) の損料等の費用であり、表5.1の機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 雑機械費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>雑 機 械 費 率</td> <td style="text-align: center;"><b>86</b></td> </tr> </table>	諸 雑 費 率	<b>31</b>	材 料	ロ ス 率	コンクリート	+0.02	PCケーブル	+0.05	作業種別	名 称	規 格	単位	数量	供用日数	摘 要	緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A		門型クレーン工	門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト	3.0t吊 3.0t吊用	基 台	1 1	A A		主桁製作用型枠	鋼 製 型 枠	ポストテンション桁用	m <sup>2</sup> ・日	必要量	A		α	支間長L (m)			L≤35	35<L≤40	40<L≤45	α	1.0	0.73	0.60	雑 機 械 費 率	<b>86</b>	
	諸 雑 費 率	33																																																																																																			
材 料	ロ ス 率																																																																																																				
コンクリート	+0.02																																																																																																				
PCケーブル	+0.05																																																																																																				
作業種別	名 称	規 格	単位	数量	供用日数	摘 要																																																																																															
緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A																																																																																																
門型クレーン工	門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト	3.0t吊 3.0t吊用	基 台	1 1	A A																																																																																																
主桁製作用型枠	鋼 製 型 枠	ポストテンション桁用	m <sup>2</sup> ・日	必要量	A																																																																																																
α	支間長L (m)																																																																																																				
	L≤35	35<L≤40	40<L≤45																																																																																																		
α	1.0	0.73	0.60																																																																																																		
雑 機 械 費 率	59																																																																																																				
諸 雑 費 率	<b>31</b>																																																																																																				
材 料	ロ ス 率																																																																																																				
コンクリート	+0.02																																																																																																				
PCケーブル	+0.05																																																																																																				
作業種別	名 称	規 格	単位	数量	供用日数	摘 要																																																																																															
緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A																																																																																																
門型クレーン工	門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト	3.0t吊 3.0t吊用	基 台	1 1	A A																																																																																																
主桁製作用型枠	鋼 製 型 枠	ポストテンション桁用	m <sup>2</sup> ・日	必要量	A																																																																																																
α	支間長L (m)																																																																																																				
	L≤35	35<L≤40	40<L≤45																																																																																																		
α	1.0	0.73	0.60																																																																																																		
雑 機 械 費 率	<b>86</b>																																																																																																				



## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																								
ポストテンション桁 製作工	6. 単 価 表 (1) 主桁1本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>P C ケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定着具</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (2) 機械器具損料1工事当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張ジャッキ</td> <td></td> <td>組・日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>門型クレーン</td> <td>3t吊(電動ホイスト含む)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>主桁製作用鋼製型枠</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup>・日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>雑機械費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10	橋りょう特殊工		〃		〃	土木一般世話役		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	鉄筋工		〃		〃	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.1	P C ケーブル		kg		〃	定着具		組		必要数量計上	諸雑費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	緊張ジャッキ		組・日		表5.1 機械損料	門型クレーン	3t吊(電動ホイスト含む)	日		表5.1 機械損料	主桁製作用鋼製型枠		m <sup>2</sup> ・日		表5.1 機械損料	雑機械費		式	1	表5.2	計					6. 単 価 表 (1) 主桁1本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>P C ケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定着具</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (2) 機械器具損料1工事当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張ジャッキ</td> <td></td> <td>組・日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>門型クレーン</td> <td>3t吊(電動ホイスト含む)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>主桁製作用鋼製型枠</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup>・日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>雑機械費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10	橋りょう特殊工		〃		〃	土木一般世話役		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	鉄筋工		〃		〃	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.1	P C ケーブル		kg		〃	定着具		組		必要数量計上	諸雑費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	緊張ジャッキ		組・日		表5.1 機械損料	門型クレーン	3t吊(電動ホイスト含む)	日		表5.1 機械損料	主桁製作用鋼製型枠		m <sup>2</sup> ・日		表5.1 機械損料	雑機械費		式	1	表5.2	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人		表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.1																																																																																																																																																																																																							
P C ケーブル		kg		〃																																																																																																																																																																																																							
定着具		組		必要数量計上																																																																																																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
緊張ジャッキ		組・日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
門型クレーン	3t吊(電動ホイスト含む)	日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
主桁製作用鋼製型枠		m <sup>2</sup> ・日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
雑機械費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人		表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.1																																																																																																																																																																																																							
P C ケーブル		kg		〃																																																																																																																																																																																																							
定着具		組		必要数量計上																																																																																																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
緊張ジャッキ		組・日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
門型クレーン	3t吊(電動ホイスト含む)	日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
主桁製作用鋼製型枠		m <sup>2</sup> ・日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
雑機械費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
P C 橋架設工	<p>⑦ PC橋架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレストレストコンクリート桁〔A又はB活荷重桁（プレテンション桁及びポストテンション桁）の架設、横組及びP Cコンボ桁のP C板工、床版工に適用する（少数主桁及びP Cコンボ桁を含む）。なお、本資料は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本資料による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 2-1 プレテンション桁及びポストテンション桁（少数主桁を含む）</p> <p style="text-align: center;">(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 桁下足場工について、プレテンションP C単純床版橋の場合は側部足場工とする。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑦ PC橋架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレストレストコンクリート桁〔A又はB活荷重桁（プレテンション桁及びポストテンション桁）の架設、横組及びP Cコンボ桁のP C板工、床版工に適用する（少数主桁及びP Cコンボ桁を含む）。なお、本資料は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本資料による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 2-1 プレテンション桁及びポストテンション桁（少数主桁を含む）</p> <p style="text-align: center;">(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 桁下足場工について、プレテンションP C単純床版橋の場合は側部足場工とする。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
P C 橋架設工	<p style="text-align: center;">2-2 PCコンボ桁</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー(PCコンボ桁)</p>	<p style="text-align: center;">2-2 PCコンボ桁</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー(PCコンボ桁)</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																	
P C 橋架設工	<p>3. トラッククレーンによる架設</p> <p>3-1 適用範囲 トラッククレーンによるプレテンション桁及び桁質量160t未満のポストテンション桁の架設工事に適用する。 なお、本資料は、A又はB活荷重桁に適用する。</p> <p>3-2 トラッククレーンによる架設歩掛</p>	<p>3. トラッククレーンによる架設</p> <p>3-1 適用範囲 トラッククレーンによるプレテンション桁及び桁質量160t未満のポストテンション桁の架設工事に適用する。 なお、本資料は、A又はB活荷重桁に適用する。</p> <p>3-2 トラッククレーンによる架設歩掛</p>																																																																																																																																																																																																																																																		
	<p>表3.1 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)</p>	<p>表3.1 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)</p>																																																																																																																																																																																																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り桁架設本数(本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">プレテンションPC単純T桁橋</td> <td>BG-18(17.9t)</td> <td rowspan="5">1</td> <td rowspan="5">6</td> <td rowspan="5">3</td> <td rowspan="5">120t吊×1台</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>BG-19(18.9t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-20(21.5t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-21(22.5t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-22(25.3t)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>BG-23(26.4t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>BG-24(29.4t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">プレテンションPC単純床版橋</td> <td>BS-5(2.9t)</td> <td rowspan="14">1</td> <td rowspan="14">6</td> <td rowspan="14">3</td> <td rowspan="14">120t吊×1台</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>BS-6(3.5t)</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>BS-7(4.6t)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>BS-8(5.3t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-9(6.7t)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>BS-10(7.5t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-11(9.1t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-12(7.9t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-13(8.5t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-14(9.7t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-15(11.0t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-16(11.7t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-17(13.0t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-18(14.3t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-19(16.2t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-20(17.8t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-21(19.4t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-22(21.9t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-23(23.9t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-24(25.7t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	桁形式	桁1本当りの質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設本数(本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンションPC単純T桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	120t吊×1台	10	BG-19(18.9t)	9	BG-20(21.5t)	9	BG-21(22.5t)	9	BG-22(25.3t)	7	BG-23(26.4t)				21		BG-24(29.4t)				19		プレテンションPC単純床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	17	BS-6(3.5t)	15	BS-7(4.6t)	14	BS-8(5.3t)	13	BS-9(6.7t)	14	BS-10(7.5t)	13	BS-11(9.1t)	12	BS-12(7.9t)					BS-13(8.5t)					BS-14(9.7t)					BS-15(11.0t)					BS-16(11.7t)					BS-17(13.0t)					BS-18(14.3t)					BS-19(16.2t)					BS-20(17.8t)					BS-21(19.4t)					BS-22(21.9t)					BS-23(23.9t)					BS-24(25.7t)					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り桁架設本数(本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">プレテンションPC単純T桁橋</td> <td>BG-18(17.9t)</td> <td rowspan="5">1</td> <td rowspan="5">6</td> <td rowspan="5">3</td> <td rowspan="5">120t吊×1台</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>BG-19(18.9t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-20(21.5t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-21(22.5t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-22(25.3t)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>BG-23(26.4t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>BG-24(29.4t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">プレテンションPC単純床版橋</td> <td>BS-5(2.9t)</td> <td rowspan="14">1</td> <td rowspan="14">6</td> <td rowspan="14">3</td> <td rowspan="14">120t吊×1台</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>BS-6(3.5t)</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>BS-7(4.6t)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>BS-8(5.3t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-9(6.7t)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>BS-10(7.5t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-11(9.1t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-12(7.9t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-13(8.5t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-14(9.7t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-15(11.0t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-16(11.7t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-17(13.0t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-18(14.3t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-19(16.2t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-20(17.8t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-21(19.4t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-22(21.9t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-23(23.9t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BS-24(25.7t)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	桁形式	桁1本当りの質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設本数(本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンションPC単純T桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	120t吊×1台	10	BG-19(18.9t)	9	BG-20(21.5t)	9	BG-21(22.5t)	9	BG-22(25.3t)	7	BG-23(26.4t)				21		BG-24(29.4t)				19		プレテンションPC単純床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	17	BS-6(3.5t)	15	BS-7(4.6t)	14	BS-8(5.3t)	13	BS-9(6.7t)	14	BS-10(7.5t)	13	BS-11(9.1t)	12	BS-12(7.9t)					BS-13(8.5t)					BS-14(9.7t)					BS-15(11.0t)					BS-16(11.7t)					BS-17(13.0t)					BS-18(14.3t)					BS-19(16.2t)					BS-20(17.8t)					BS-21(19.4t)					BS-22(21.9t)					BS-23(23.9t)					BS-24(25.7t)				
桁形式	桁1本当りの質量			編成人員(人/日)					トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設本数(本/日)																																																																																																																																																																																																																																										
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																
プレテンションPC単純T桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	120t吊×1台	10																																																																																																																																																																																																																																														
	BG-19(18.9t)					9																																																																																																																																																																																																																																														
	BG-20(21.5t)					9																																																																																																																																																																																																																																														
	BG-21(22.5t)					9																																																																																																																																																																																																																																														
	BG-22(25.3t)					7																																																																																																																																																																																																																																														
BG-23(26.4t)				21																																																																																																																																																																																																																																																
BG-24(29.4t)				19																																																																																																																																																																																																																																																
プレテンションPC単純床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	17																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-6(3.5t)					15																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-7(4.6t)					14																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-8(5.3t)					13																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-9(6.7t)					14																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-10(7.5t)					13																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-11(9.1t)					12																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-12(7.9t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-13(8.5t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-14(9.7t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-15(11.0t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-16(11.7t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-17(13.0t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-18(14.3t)																																																																																																																																																																																																																																																			
BS-19(16.2t)																																																																																																																																																																																																																																																				
BS-20(17.8t)																																																																																																																																																																																																																																																				
BS-21(19.4t)																																																																																																																																																																																																																																																				
BS-22(21.9t)																																																																																																																																																																																																																																																				
BS-23(23.9t)																																																																																																																																																																																																																																																				
BS-24(25.7t)																																																																																																																																																																																																																																																				
桁形式	桁1本当りの質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設本数(本/日)																																																																																																																																																																																																																																														
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																
プレテンションPC単純T桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	120t吊×1台	10																																																																																																																																																																																																																																														
	BG-19(18.9t)					9																																																																																																																																																																																																																																														
	BG-20(21.5t)					9																																																																																																																																																																																																																																														
	BG-21(22.5t)					9																																																																																																																																																																																																																																														
	BG-22(25.3t)					7																																																																																																																																																																																																																																														
BG-23(26.4t)				21																																																																																																																																																																																																																																																
BG-24(29.4t)				19																																																																																																																																																																																																																																																
プレテンションPC単純床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	17																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-6(3.5t)					15																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-7(4.6t)					14																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-8(5.3t)					13																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-9(6.7t)					14																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-10(7.5t)					13																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-11(9.1t)					12																																																																																																																																																																																																																																														
	BS-12(7.9t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-13(8.5t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-14(9.7t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-15(11.0t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-16(11.7t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-17(13.0t)																																																																																																																																																																																																																																																			
	BS-18(14.3t)																																																																																																																																																																																																																																																			
BS-19(16.2t)																																																																																																																																																																																																																																																				
BS-20(17.8t)																																																																																																																																																																																																																																																				
BS-21(19.4t)																																																																																																																																																																																																																																																				
BS-22(21.9t)																																																																																																																																																																																																																																																				
BS-23(23.9t)																																																																																																																																																																																																																																																				
BS-24(25.7t)																																																																																																																																																																																																																																																				
<p>表3.2 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(ポストテンション桁)</p>	<p>表3.2 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(ポストテンション桁)</p>																																																																																																																																																																																																																																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り桁架設質量(t/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ポストテンション桁</td> <td>35t/本以上 60t/本未満</td> <td rowspan="3">1</td> <td rowspan="3">8</td> <td rowspan="3">5</td> <td>120t吊×2台</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>60t/本以上 100t/本未満</td> <td>160t吊×2台</td> <td>260</td> </tr> <tr> <td>100t/本以上 160t/本未満</td> <td>200t吊×2台</td> <td>290</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 少数主桁及びPCコンボ桁を含む。</p>	桁形式	桁1本当りの質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設質量(t/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ポストテンション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	5	120t吊×2台	225	60t/本以上 100t/本未満	160t吊×2台	260	100t/本以上 160t/本未満	200t吊×2台	290	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り桁架設質量(t/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ポストテンション桁</td> <td>35t/本以上 60t/本未満</td> <td rowspan="3">1</td> <td rowspan="3">8</td> <td rowspan="3">5</td> <td>120t吊×2台</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>60t/本以上 100t/本未満</td> <td>160t吊×2台</td> <td>260</td> </tr> <tr> <td>100t/本以上 160t/本未満</td> <td>200t吊×2台</td> <td>290</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 少数主桁及びPCコンボ桁を含む。</p>	桁形式	桁1本当りの質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設質量(t/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ポストテンション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	5	120t吊×2台	225	60t/本以上 100t/本未満	160t吊×2台	260	100t/本以上 160t/本未満	200t吊×2台	290																																																																																																																																																																																																					
桁形式			桁1本当りの質量	編成人員(人/日)				トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設質量(t/日)																																																																																																																																																																																																																																											
	橋りょう世話役	橋りょう特殊工		普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																
ポストテンション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	5	120t吊×2台	225																																																																																																																																																																																																																																														
	60t/本以上 100t/本未満				160t吊×2台	260																																																																																																																																																																																																																																														
	100t/本以上 160t/本未満				200t吊×2台	290																																																																																																																																																																																																																																														
桁形式	桁1本当りの質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設質量(t/日)																																																																																																																																																																																																																																														
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																
ポストテンション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	5	120t吊×2台	225																																																																																																																																																																																																																																														
	60t/本以上 100t/本未満				160t吊×2台	260																																																																																																																																																																																																																																														
	100t/本以上 160t/本未満				200t吊×2台	290																																																																																																																																																																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																							
P C 橋架設工	表3. 3 トラッククレーンによる橋台背面からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)	表3. 3 トラッククレーンによる橋台背面からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り 桁架設本数 (本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">プレテンション P C 単純 T 桁橋</td> <td>BG-18(17.9t)</td> <td rowspan="6">1</td> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="6">3</td> <td rowspan="6">200t吊×1台</td> <td rowspan="6">10</td> </tr> <tr><td>BG-19(18.9t)</td></tr> <tr><td>BG-20(21.5t)</td></tr> <tr><td>BG-21(22.5t)</td></tr> <tr><td>BG-22(25.3t)</td></tr> <tr><td>BG-23(26.4t)</td></tr> <tr><td>BG-24(29.4t)</td></tr> <tr> <td rowspan="18">プレテンション P C 単純 床版橋</td> <td>BS-5(2.9t)</td> <td rowspan="18">1</td> <td rowspan="18">6</td> <td rowspan="18">3</td> <td rowspan="18">120t吊×1台</td> <td>23</td> </tr> <tr><td>BS-6(3.5t)</td><td>20</td></tr> <tr><td>BS-7(4.6t)</td><td>18</td></tr> <tr><td>BS-8(5.3t)</td><td>17</td></tr> <tr><td>BS-9(6.7t)</td><td>15</td></tr> <tr><td>BS-10(7.5t)</td><td>14</td></tr> <tr><td>BS-11(9.1t)</td><td>15</td></tr> <tr><td>BS-12(7.9t)</td><td>14</td></tr> <tr><td>BS-13(8.5t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-14(9.7t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-15(11.0t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-16(11.7t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-17(13.0t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-18(14.3t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-19(16.2t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-20(17.8t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-21(19.4t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-22(21.9t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-23(23.9t)</td><td>12</td></tr> <tr><td>BS-24(25.7t)</td><td>12</td></tr> </tbody> </table>	桁形式	桁1本当りの質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンション P C 単純 T 桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	200t吊×1台	10	BG-19(18.9t)	BG-20(21.5t)	BG-21(22.5t)	BG-22(25.3t)	BG-23(26.4t)	BG-24(29.4t)	プレテンション P C 単純 床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	23	BS-6(3.5t)	20	BS-7(4.6t)	18	BS-8(5.3t)	17	BS-9(6.7t)	15	BS-10(7.5t)	14	BS-11(9.1t)	15	BS-12(7.9t)	14	BS-13(8.5t)	13	BS-14(9.7t)	13	BS-15(11.0t)	13	BS-16(11.7t)	13	BS-17(13.0t)	13	BS-18(14.3t)	13	BS-19(16.2t)	13	BS-20(17.8t)	13	BS-21(19.4t)	13	BS-22(21.9t)	13	BS-23(23.9t)	12	BS-24(25.7t)	12	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り 桁架設本数 (本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">プレテンション P C 単純 T 桁橋</td> <td>BG-18(17.9t)</td> <td rowspan="6">1</td> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="6">3</td> <td rowspan="6">200t吊×1台</td> <td rowspan="6">10</td> </tr> <tr><td>BG-19(18.9t)</td></tr> <tr><td>BG-20(21.5t)</td></tr> <tr><td>BG-21(22.5t)</td></tr> <tr><td>BG-22(25.3t)</td></tr> <tr><td>BG-23(26.4t)</td></tr> <tr><td>BG-24(29.4t)</td></tr> <tr> <td rowspan="18">プレテンション P C 単純 床版橋</td> <td>BS-5(2.9t)</td> <td rowspan="18">1</td> <td rowspan="18">6</td> <td rowspan="18">3</td> <td rowspan="18">120t吊×1台</td> <td>23</td> </tr> <tr><td>BS-6(3.5t)</td><td>20</td></tr> <tr><td>BS-7(4.6t)</td><td>18</td></tr> <tr><td>BS-8(5.3t)</td><td>17</td></tr> <tr><td>BS-9(6.7t)</td><td>15</td></tr> <tr><td>BS-10(7.5t)</td><td>14</td></tr> <tr><td>BS-11(9.1t)</td><td>15</td></tr> <tr><td>BS-12(7.9t)</td><td>14</td></tr> <tr><td>BS-13(8.5t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-14(9.7t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-15(11.0t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-16(11.7t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-17(13.0t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-18(14.3t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-19(16.2t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-20(17.8t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-21(19.4t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-22(21.9t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-23(23.9t)</td><td>12</td></tr> <tr><td>BS-24(25.7t)</td><td>12</td></tr> </tbody> </table>	桁形式	桁1本当りの質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンション P C 単純 T 桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	200t吊×1台	10	BG-19(18.9t)	BG-20(21.5t)	BG-21(22.5t)	BG-22(25.3t)	BG-23(26.4t)	BG-24(29.4t)	プレテンション P C 単純 床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	23	BS-6(3.5t)	20	BS-7(4.6t)	18	BS-8(5.3t)	17	BS-9(6.7t)	15	BS-10(7.5t)	14	BS-11(9.1t)	15	BS-12(7.9t)	14	BS-13(8.5t)	13	BS-14(9.7t)	13	BS-15(11.0t)	13	BS-16(11.7t)	13	BS-17(13.0t)	13	BS-18(14.3t)	13	BS-19(16.2t)	13	BS-20(17.8t)	13	BS-21(19.4t)	13	BS-22(21.9t)	13	BS-23(23.9t)	12	BS-24(25.7t)	12
桁形式	桁1本当りの質量			編成人員(人/日)					トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)																																																																																																																																
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																						
プレテンション P C 単純 T 桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	200t吊×1台	10																																																																																																																																				
	BG-19(18.9t)																																																																																																																																									
	BG-20(21.5t)																																																																																																																																									
	BG-21(22.5t)																																																																																																																																									
	BG-22(25.3t)																																																																																																																																									
	BG-23(26.4t)																																																																																																																																									
BG-24(29.4t)																																																																																																																																										
プレテンション P C 単純 床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	23																																																																																																																																				
	BS-6(3.5t)					20																																																																																																																																				
	BS-7(4.6t)					18																																																																																																																																				
	BS-8(5.3t)					17																																																																																																																																				
	BS-9(6.7t)					15																																																																																																																																				
	BS-10(7.5t)					14																																																																																																																																				
	BS-11(9.1t)					15																																																																																																																																				
	BS-12(7.9t)					14																																																																																																																																				
	BS-13(8.5t)					13																																																																																																																																				
	BS-14(9.7t)					13																																																																																																																																				
	BS-15(11.0t)					13																																																																																																																																				
	BS-16(11.7t)					13																																																																																																																																				
	BS-17(13.0t)					13																																																																																																																																				
	BS-18(14.3t)					13																																																																																																																																				
	BS-19(16.2t)					13																																																																																																																																				
	BS-20(17.8t)					13																																																																																																																																				
	BS-21(19.4t)					13																																																																																																																																				
	BS-22(21.9t)					13																																																																																																																																				
BS-23(23.9t)	12																																																																																																																																									
BS-24(25.7t)	12																																																																																																																																									
桁形式	桁1本当りの質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)																																																																																																																																				
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																						
プレテンション P C 単純 T 桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	200t吊×1台	10																																																																																																																																				
	BG-19(18.9t)																																																																																																																																									
	BG-20(21.5t)																																																																																																																																									
	BG-21(22.5t)																																																																																																																																									
	BG-22(25.3t)																																																																																																																																									
	BG-23(26.4t)																																																																																																																																									
BG-24(29.4t)																																																																																																																																										
プレテンション P C 単純 床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	23																																																																																																																																				
	BS-6(3.5t)					20																																																																																																																																				
	BS-7(4.6t)					18																																																																																																																																				
	BS-8(5.3t)					17																																																																																																																																				
	BS-9(6.7t)					15																																																																																																																																				
	BS-10(7.5t)					14																																																																																																																																				
	BS-11(9.1t)					15																																																																																																																																				
	BS-12(7.9t)					14																																																																																																																																				
	BS-13(8.5t)					13																																																																																																																																				
	BS-14(9.7t)					13																																																																																																																																				
	BS-15(11.0t)					13																																																																																																																																				
	BS-16(11.7t)					13																																																																																																																																				
	BS-17(13.0t)					13																																																																																																																																				
	BS-18(14.3t)					13																																																																																																																																				
	BS-19(16.2t)					13																																																																																																																																				
	BS-20(17.8t)					13																																																																																																																																				
	BS-21(19.4t)					13																																																																																																																																				
	BS-22(21.9t)					13																																																																																																																																				
BS-23(23.9t)	12																																																																																																																																									
BS-24(25.7t)	12																																																																																																																																									
	(注) 1. 本歩掛は、現場まで搬入されたトラッククレーンにより桁運搬車又は仮置き場から直接吊上げ、所定の位置に架設出来る場合のものであり、架設現場までの小運搬(2次運搬)を伴う場合は、小運搬作業を別途計上する。 2. トラッククレーン、トレーラ等の運搬路及び足場の整理に要する費用が必要な場合は、別途計上する。 3. 本歩掛は、架設高さ10m程度、作業半径は橋梁下からの架設の場合は10m程度、橋台上背面からの架設の場合は8~18m程度の標準値であり、現場条件により架設用トラッククレーンの規格が上表により難しい場合は、現場条件に適した規格のトラッククレーンを選定する。 4. トラッククレーンは、賃料とする。 5. A又はB活荷重桁の架設においては、型枠及び桁下足場の支持方法は、インサート及びボルトによるものとする。 6. 桁1本当りの質量において該当質量がない場合は、1ランク上の質量区分を適用する。(なお、上表の桁の規格は参考としてB活荷重桁を記載したものである)。 7. 架設工具損料は計上しない。	(注) 1. 本歩掛は、現場まで搬入されたトラッククレーンにより桁運搬車又は仮置き場から直接吊上げ、所定の位置に架設出来る場合のものであり、架設現場までの小運搬(2次運搬)を伴う場合は、小運搬作業を別途計上する。 2. トラッククレーン、トレーラ等の運搬路及び足場の整理に要する費用が必要な場合は、別途計上する。 3. 本歩掛は、架設高さ10m程度、作業半径は橋梁下からの架設の場合は10m程度、橋台上背面からの架設の場合は8~18m程度の標準値であり、現場条件により架設用トラッククレーンの規格が上表により難しい場合は、現場条件に適した規格のトラッククレーンを選定する。 4. トラッククレーンは、賃料とする。 5. A又はB活荷重桁の架設においては、型枠及び桁下足場の支持方法は、インサート及びボルトによるものとする。 6. 桁1本当りの質量において該当質量がない場合は、1ランク上の質量区分を適用する。(なお、上表の桁の規格は参考としてB活荷重桁を記載したものである)。 7. 架設工具損料は計上しない。																																																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
P C 橋架設工	<p>3-3 重量台車による桁小運搬 製作場又は、桁仮置き場から架設地点まで、軌道により重量台車で小運搬する作業に適用する。 3-3-1 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</b> (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">PC桁1本当りの質量 (t/日)</th> <th rowspan="2">1日当り 小運搬質量 (t/日)</th> <th colspan="4">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60t未満</td> <td>209</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>60以上100t未満</td> <td>242</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>1 (注)2</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>100以上160t未満</td> <td>270</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 桁の運搬は200m程度としている。200mを超える場合又は方向転換を行う場合は、別途考慮する。 2. 発動発電機を使用する場合のみ特殊作業員1名を計上する。 3. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-3-2 軌道工 軌道の敷設撤去に係る歩掛は、「4-5 軌道設置・撤去歩掛」による。</p> <p>3-3-3 電力料等消費量 (1) 1日当り3時間とする。 (2) 横取り引出し設備の規格</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 横取り引出し設備規格</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>PC桁1本当り質量 (t)</th> <th>横取り引出し設備 規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60t未満</td> <td>60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)</td> </tr> <tr> <td>60以上100t未満</td> <td>100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)</td> </tr> <tr> <td>100以上160t未満</td> <td>160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3-4 機械器具損料 横取り引出し設備、軌道設備 (30kg/m)、架設工具については、「建設機械等損料算定表 (鋼橋・P C 橋架設用仮設備機器)」により供用日当り損料を計上する。 供用日数は、次式により求める。 供用日数=小運搬日数×供用日数率 (注) 供用日数率=1.7</p>	PC桁1本当りの質量 (t/日)	1日当り 小運搬質量 (t/日)	編成人員(人)				諸雑費率 (%)	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	特殊作業員	普通作業員	35以上60t未満	209					3	60以上100t未満	242	1	8	1 (注)2	5	3	100以上160t未満	270					4	PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備 規 格	35以上60t未満	60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)	60以上100t未満	100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)	100以上160t未満	160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)	<p>3-3 重量台車による桁小運搬 製作場又は、桁仮置き場から架設地点まで、軌道により重量台車で小運搬する作業に適用する。 3-3-1 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</b> (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">PC桁1本当りの質量 (t/日)</th> <th rowspan="2">1日当り 小運搬質量 (t/日)</th> <th colspan="4">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60t未満</td> <td>209</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>60以上100t未満</td> <td>242</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>1 (注)2</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>100以上160t未満</td> <td>270</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 桁の運搬は200m程度としている。200mを超える場合又は方向転換を行う場合は、別途考慮する。 2. 発動発電機を使用する場合のみ特殊作業員1名を計上する。 3. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-3-2 軌道工 軌道の敷設撤去に係る歩掛は、「4-5 軌道設置・撤去歩掛」による。</p> <p>3-3-3 電力量等消費量 (1) 1日当り3時間とする。 (2) 横取り引出し設備の規格</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 横取り引出し設備規格</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>PC桁1本当り質量 (t)</th> <th>横取り引出し設備 規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60t未満</td> <td>60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)</td> </tr> <tr> <td>60以上100t未満</td> <td>100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)</td> </tr> <tr> <td>100以上160t未満</td> <td>160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3-4 機械器具損料 横取り引出し設備、軌道設備 (30kg/m)、架設工具については、「建設機械等損料算定表 (鋼橋・P C 橋架設用仮設備機器)」により供用日当り損料を計上する。 供用日数は、次式により求める。 供用日数=小運搬日数×供用日数率 (注) 供用日数率=1.7</p>	PC桁1本当りの質量 (t/日)	1日当り 小運搬質量 (t/日)	編成人員(人)				諸雑費率 (%)	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	特殊作業員	普通作業員	35以上60t未満	209					3	60以上100t未満	242	1	8	1 (注)2	5	3	100以上160t未満	270					4	PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備 規 格	35以上60t未満	60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)	60以上100t未満	100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)	100以上160t未満	160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)	
PC桁1本当りの質量 (t/日)	1日当り 小運搬質量 (t/日)			編成人員(人)					諸雑費率 (%)																																																																										
		橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	特殊作業員	普通作業員																																																																														
35以上60t未満	209					3																																																																													
60以上100t未満	242	1	8	1 (注)2	5	3																																																																													
100以上160t未満	270					4																																																																													
PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備 規 格																																																																																		
35以上60t未満	60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)																																																																																		
60以上100t未満	100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)																																																																																		
100以上160t未満	160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)																																																																																		
PC桁1本当りの質量 (t/日)	1日当り 小運搬質量 (t/日)	編成人員(人)				諸雑費率 (%)																																																																													
		橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	特殊作業員	普通作業員																																																																														
35以上60t未満	209					3																																																																													
60以上100t未満	242	1	8	1 (注)2	5	3																																																																													
100以上160t未満	270					4																																																																													
PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備 規 格																																																																																		
35以上60t未満	60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)																																																																																		
60以上100t未満	100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)																																																																																		
100以上160t未満	160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																				
P C 橋架設工	<p>4. 架設桁による架設</p> <p>4-1 適用範囲 架設桁（下路式1組桁，上路式1組桁）によるポストテンション桁（支間長20～45m）の架設工事に適用する。</p> <p>4-2 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上 35m未満</th> <th rowspan="2">35m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り架設質量 (t)</td> <td>64 (85)</td> <td>84 (112)</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は，桁製作場又は桁仮置き場から横取り，台車積込，架設場まで桁を引出し（約200mまで），架設，横取り及び据付けまでの一連作業の場合である。 2. 重量台車に積込む方法として横取装置を標準とするが，地形等の関係で別に門型クレーン，ケーブル等が必要とする場合は，別途考慮する。 3. 桁の小運搬に際し，直線距離200mまでとしているが，桁の方向変え等を行う場合は別途考慮する。 4. 1日当り架設質量は，プレキャストセグメント桁の場合，( )内の数値を適用するものとする（少数主桁及びP Cコンボ桁を含む）。</p> <p>4-3 架設機械据付・解体歩掛 架設機械据付・解体歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 架設機械据付・解体歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上 25m未満</th> <th rowspan="2">25m以上 30m未満</th> <th rowspan="2">30m以上 35m未満</th> <th rowspan="2">35m以上 40m未満</th> <th rowspan="2">40m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>据付・解体日数 (日)</td> <td>9.5</td> <td>11</td> <td>13.5</td> <td>15.5</td> <td>17.5</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン実作業日数 (日)</td> <td>5.5</td> <td>6.5</td> <td>8</td> <td>9.5</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは，油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50 t吊を標準とする。 2. 上表は，架設桁の据付・解体，トラワイヤの取付け，取外し及びウインチの据付・解体作業の場合である。</p> <p>4-4 架設機械移動歩掛 架設機械移動1回当り歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 架設機械移動1回当り歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/回)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移動日数 (日)</td> <td>3.5</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は，架設桁を次の支間に移動する作業の場合である。</p> <p>4-5 軌道設置・撤去歩掛 軌道の設置・撤去歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 軌道の設置・撤去歩掛</b> (1軌道10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>橋りょう世話役 (人)</th> <th>橋りょう特殊工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30kg/mレール</td> <td>0.6</td> <td>2.0</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は，主桁引出し用軌道の設置・撤去作業である。 2. 軌道（30kg/mレール）の100m設置・撤去所要日数は，3.5日である。</p>	支間 (m)	20m以上 35m未満	35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	1日当り架設質量 (t)	64 (85)	84 (112)	1	6	3	支間 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	据付・解体日数 (日)	9.5	11	13.5	15.5	17.5	1	6	3	ラフテレーンクレーン実作業日数 (日)	5.5	6.5	8	9.5	10	1	6	3	支間 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	移動日数 (日)	3.5	2	16	9		橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)	30kg/mレール	0.6	2.0	0.7	<p>4. 架設桁による架設</p> <p>4-1 適用範囲 架設桁（下路式1組桁，上路式1組桁）によるポストテンション桁（支間長20～45m）の架設工事に適用する。</p> <p>4-2 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上 35m未満</th> <th rowspan="2">35m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り架設質量 (t)</td> <td>64 (85)</td> <td>84 (112)</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は，桁製作場又は桁仮置き場から横取り，台車積込，架設場まで桁を引出し（約200mまで），架設，横取り及び据付けまでの一連作業の場合である。 2. 重量台車に積込む方法として横取装置を標準とするが，地形等の関係で別に門型クレーン，ケーブル等が必要とする場合は，別途考慮する。 3. 桁の小運搬に際し，直線距離200mまでとしているが，桁の方向変え等を行う場合は別途考慮する。 4. 1日当り架設質量は，プレキャストセグメント桁の場合，( )内の数値を適用するものとする（少数主桁及びP Cコンボ桁を含む）。</p> <p>4-3 架設機械据付・解体歩掛 架設機械据付・解体歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 架設機械据付・解体歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上 25m未満</th> <th rowspan="2">25m以上 30m未満</th> <th rowspan="2">30m以上 35m未満</th> <th rowspan="2">35m以上 40m未満</th> <th rowspan="2">40m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>据付・解体日数 (日)</td> <td>9.5</td> <td>11</td> <td>13.5</td> <td>15.5</td> <td>17.5</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン実作業日数 (日)</td> <td>5.5</td> <td>6.5</td> <td>8</td> <td>9.5</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは，油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50 t吊を標準とする。 2. 上表は，架設桁の据付・解体，トラワイヤの取付け，取外し及びウインチの据付・解体作業の場合である。</p> <p>4-4 架設機械移動歩掛 架設機械移動1回当り歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 架設機械移動1回当り歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/回)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移動日数 (日)</td> <td>3.5</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は，架設桁を次の支間に移動する作業の場合である。</p> <p>4-5 軌道設置・撤去歩掛 軌道の設置・撤去歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 軌道の設置・撤去歩掛</b> (1軌道10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>橋りょう世話役 (人)</th> <th>橋りょう特殊工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30kg/mレール</td> <td>0.6</td> <td>2.0</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は，主桁引出し用軌道の設置・撤去作業である。 2. 軌道（30kg/mレール）の100m設置・撤去所要日数は，3.5日である。</p>	支間 (m)	20m以上 35m未満	35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	1日当り架設質量 (t)	64 (85)	84 (112)	1	6	3	支間 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	据付・解体日数 (日)	9.5	11	13.5	15.5	17.5	1	6	3	ラフテレーンクレーン実作業日数 (日)	5.5	6.5	8	9.5	10	1	6	3	支間 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	移動日数 (日)	3.5	2	16	9		橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)	30kg/mレール	0.6	2.0	0.7	
支間 (m)	20m以上 35m未満				35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																																	
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																			
1日当り架設質量 (t)	64 (85)	84 (112)	1	6	3																																																																																																																																		
支間 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																																	
						橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																															
据付・解体日数 (日)	9.5	11	13.5	15.5	17.5	1	6	3																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン実作業日数 (日)	5.5	6.5	8	9.5	10	1	6	3																																																																																																																															
支間 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)																																																																																																																																					
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																			
移動日数 (日)	3.5	2	16	9																																																																																																																																			
	橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																				
30kg/mレール	0.6	2.0	0.7																																																																																																																																				
支間 (m)	20m以上 35m未満	35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																																				
			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																		
1日当り架設質量 (t)	64 (85)	84 (112)	1	6	3																																																																																																																																		
支間 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																																	
						橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																															
据付・解体日数 (日)	9.5	11	13.5	15.5	17.5	1	6	3																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン実作業日数 (日)	5.5	6.5	8	9.5	10	1	6	3																																																																																																																															
支間 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)																																																																																																																																					
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																			
移動日数 (日)	3.5	2	16	9																																																																																																																																			
	橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																				
30kg/mレール	0.6	2.0	0.7																																																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
P C 橋架設工	<p>4-6 その他 4-6-1 アンカー工 アンカー工は、架設設計により計上する。なお、アンカーに既設構造物が使用出来る場合は、既設構造物に埋設するアンカーフレーム費用（材料費、製作費、復旧費）を別途計上する。 アンカーを土中に設置する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 アンカー1箇所当り作業人員及び使用材料</b> (1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> </tr> <tr> <th>橋りょう役</th> <th>特殊工</th> <th>普通作業員</th> <th>枕木 (本)</th> <th>ワイヤ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td>2.1m×0.14m×0.2m</td> <td>4号品φ16 A種</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 使用材料は、全損とする。</p> <p>4-6-2 架設機械器具経費 (1) 機械器具費 架設機械（架設桁、桁吊装置、横取り・引出し、軌道）器具費は、「請負工事機械経費積算要領」による。供用日数は、次式による。 供用日数 = (架設工日数 + 架設桁据付・解体日数 + 架設桁移動日数) × 供用日数率……式4.1 供用日数率 = 1.8 供用日数が、架設時期、地域条件等により上記より難しい場合は、別途考慮する。 (2) 諸雑費 諸雑費は、架設工具等の費用及び電力に関する経費等の費用であり、架設機械器具費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 諸雑费率</b> (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポストテンション桁</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td>プレキャストセグメント桁</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 横 組 工 横組工とは、横桁中埋コンクリート、間詰床版及び横縮の一連作業で、その内訳は次のとおりである。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図</p> </div> <p>5-1 鉄筋工 5-1-1 鉄筋加工・組立 (1) 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛</b> (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">編成人員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑费率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>鉄筋工</th> <th>普通作業員</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">3.8</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td></td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、現場内小運搬を含む。 2. 諸雑費は、結束線、溶接棒及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	編成人員 (人)			使用材料		橋りょう役	特殊工	普通作業員	枕木 (本)	ワイヤ (m)	0.3	0.4	0.8	2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種				3	15	項目	率 (%)	ポストテンション桁	11	プレキャストセグメント桁	9	編成人員 (人)				諸雑费率 (%)	土木一般世話役	鉄筋工	普通作業員		0.8	3.8	1.7		5	<p>4-6 その他 4-6-1 アンカー工 アンカー工は、架設設計により計上する。なお、アンカーに既設構造物が使用出来る場合は、既設構造物に埋設するアンカーフレーム費用（材料費、製作費、復旧費）を別途計上する。 アンカーを土中に設置する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 アンカー1箇所当り作業人員及び使用材料</b> (1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> </tr> <tr> <th>橋りょう役</th> <th>特殊工</th> <th>普通作業員</th> <th>枕木 (本)</th> <th>ワイヤ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td>2.1m×0.14m×0.2m</td> <td>4号品φ16 A種</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 使用材料は、全損とする。</p> <p>4-6-2 架設機械器具経費 (1) 機械器具費 架設機械（架設桁、桁吊装置、横取り・引出し、軌道）器具費は、「請負工事機械経費積算要領」による。供用日数は、次式による。 供用日数 = (架設工日数 + 架設桁据付・解体日数 + 架設桁移動日数) × 供用日数率……式4.1 供用日数率 = 1.8 供用日数が、架設時期、地域条件等により上記より難しい場合は、別途考慮する。 (2) 諸雑費 諸雑費は、架設工具等の費用及び電力に関する経費等の費用であり、架設機械器具費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 諸雑费率</b> (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポストテンション桁</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td>プレキャストセグメント桁</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 横 組 工 横組工とは、横桁中埋コンクリート、間詰床版及び横縮の一連作業で、その内訳は次のとおりである。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図</p> </div> <p>5-1 鉄筋工 5-1-1 鉄筋加工・組立 (1) 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛</b> (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">編成人員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑费率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>鉄筋工</th> <th>普通作業員</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">3.8</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td></td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、現場内小運搬を含む。 2. 諸雑費は、結束線、溶接棒及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	編成人員 (人)			使用材料		橋りょう役	特殊工	普通作業員	枕木 (本)	ワイヤ (m)	0.3	0.4	0.8	2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種				3	15	項目	率 (%)	ポストテンション桁	11	プレキャストセグメント桁	9	編成人員 (人)				諸雑费率 (%)	土木一般世話役	鉄筋工	普通作業員		0.8	3.8	1.7		5	
編成人員 (人)			使用材料																																																																																
橋りょう役	特殊工	普通作業員	枕木 (本)	ワイヤ (m)																																																																															
0.3	0.4	0.8	2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種																																																																															
			3	15																																																																															
項目	率 (%)																																																																																		
ポストテンション桁	11																																																																																		
プレキャストセグメント桁	9																																																																																		
編成人員 (人)				諸雑费率 (%)																																																																															
土木一般世話役	鉄筋工	普通作業員																																																																																	
0.8	3.8	1.7		5																																																																															
編成人員 (人)			使用材料																																																																																
橋りょう役	特殊工	普通作業員	枕木 (本)	ワイヤ (m)																																																																															
0.3	0.4	0.8	2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種																																																																															
			3	15																																																																															
項目	率 (%)																																																																																		
ポストテンション桁	11																																																																																		
プレキャストセグメント桁	9																																																																																		
編成人員 (人)				諸雑费率 (%)																																																																															
土木一般世話役	鉄筋工	普通作業員																																																																																	
0.8	3.8	1.7		5																																																																															



## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
P C 橋架設工	<p>5-1-2 鉄筋使用量 鉄筋の使用量は次式とし、スクラップ控除はしない。 使用量 (t) = 設計量 (t) × (1+K) ……式 5. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 2 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>5-2 コンクリート工 横組の型枠及びコンクリート作業に適用し、P C 合成桁橋の床版は含まない。</p> <p>5-2-1 打設工法 打設工法は、コンクリートポンプ車による打設を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリートポンプ車の規格 コンクリートポンプ車の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 3 コンクリートポンプ車の規格</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">機 械 名</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">コンクリートポンプ車</td> <td style="text-align: center;">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2-3 コンクリート工歩掛 型枠の製作、設置・撤去、コンクリートポンプ車による打設及び養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 4 コンクリート工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">桁 形 式</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">橋りょう世話役</th> <th style="text-align: center;">特殊作業員</th> <th style="text-align: center;">型 わ く 工</th> <th style="text-align: center;">普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">プレテンション桁、ポストテンション桁</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">9.3</td> <td style="text-align: center;">9.1 (7.5)</td> <td style="text-align: center;">9 (7)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">プレテンション床版桁</td> <td style="text-align: center;">1.6</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td style="text-align: center;">2.5</td> <td style="text-align: center;">3.9 (2.4)</td> <td style="text-align: center;">10 (5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車の運転時間はコンクリート10m<sup>3</sup>当り1.5時間とする。 2. 本歩掛はブーム打設を標準としているが困難な場合、又は現場条件により配管打設が適する場合は、上記歩掛にて配管打設も適用出来る。なお、配管式コンクリートポンプ車の規格は、90~100m<sup>3</sup>/hとする。 3. 配管打設の場合の圧送管組立・撤去労務 (30m以下) を含むものとし、30mを超える場合は、「第5編5章 コンクリート工①コンクリート工」による。 4. ブーム打設は、打設高さ15m以下、投入水平距離15m以下の場合に適用する。 5. 1日当り打設量は、40m<sup>3</sup>を標準とする。 6. 諸雑費は、型枠用材料、はく離剤、養生マット及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 養生については、養生覆材の被覆・水散布養生を標準とする。養生面積は、間詰床版の面積とする。給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の普通作業員の歩掛及び諸雑費率は、( ) 内の数値とし、養生費用は別途計上する。</p> <p>5-2-4 コンクリート使用量 コンクリートの使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 (m<sup>3</sup>) × (1+K) ……式 5. 2 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 5 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table>	ロス率	+0.05	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	桁 形 式	編 成 人 員 (人)				諸 雑 費 率 (%)	橋りょう世話役	特殊作業員	型 わ く 工	普通作業員	プレテンション桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	9 (7)	プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9 (2.4)	10 (5)	ロス率	+0.05	<p>5-1-2 鉄筋使用量 鉄筋の使用量は次式とし、スクラップ控除はしない。 使用量 (t) = 設計量 (t) × (1+K) ……式 5. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 2 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>5-2 コンクリート工 横組の型枠及びコンクリート作業に適用し、P C 合成桁橋の床版は含まない。</p> <p>5-2-1 打設工法 打設工法は、コンクリートポンプ車による打設を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリートポンプ車の規格 コンクリートポンプ車の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 3 コンクリートポンプ車の規格</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">機 械 名</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">コンクリートポンプ車</td> <td style="text-align: center;">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2-3 コンクリート工歩掛 型枠の製作、設置・撤去、コンクリートポンプ車による打設及び養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 4 コンクリート工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">桁 形 式</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">橋りょう世話役</th> <th style="text-align: center;">特殊作業員</th> <th style="text-align: center;">型 わ く 工</th> <th style="text-align: center;">普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">プレテンション桁、ポストテンション桁</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">9.3</td> <td style="text-align: center;">9.1 (7.5)</td> <td style="text-align: center;">9 (7)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">プレテンション床版桁</td> <td style="text-align: center;">1.6</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td style="text-align: center;">2.5</td> <td style="text-align: center;">3.9 (2.4)</td> <td style="text-align: center;">10 (5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車の運転時間はコンクリート10m<sup>3</sup>当り1.5時間とする。 2. 本歩掛はブーム打設を標準としているが困難な場合、又は現場条件により配管打設が適する場合は、上記歩掛にて配管打設も適用出来る。なお、配管式コンクリートポンプ車の規格は、90~100m<sup>3</sup>/hとする。 3. 配管打設の場合の圧送管組立・撤去労務 (30m以下) を含むものとし、30mを超える場合は、「第5編5章 コンクリート工①コンクリート工」による。 4. ブーム打設は、打設高さ15m以下、投入水平距離15m以下の場合に適用する。 5. 1日当り打設量は、40m<sup>3</sup>を標準とする。 6. 諸雑費は、型枠用材料、はく離剤、養生マット及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 養生については、養生覆材の被覆・水散布養生を標準とする。養生面積は、間詰床版の面積とする。給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の普通作業員の歩掛及び諸雑費率は、( ) 内の数値とし、養生費用は別途計上する。</p> <p>5-2-4 コンクリート使用量 コンクリートの使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 (m<sup>3</sup>) × (1+K) ……式 5. 2 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5. 5 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table>	ロス率	+0.05	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	桁 形 式	編 成 人 員 (人)				諸 雑 費 率 (%)	橋りょう世話役	特殊作業員	型 わ く 工	普通作業員	プレテンション桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	9 (7)	プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9 (2.4)	10 (5)	ロス率	+0.05	
ロス率	+0.05																																																														
機 械 名	規 格																																																														
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h																																																														
桁 形 式	編 成 人 員 (人)				諸 雑 費 率 (%)																																																										
	橋りょう世話役	特殊作業員	型 わ く 工	普通作業員																																																											
プレテンション桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	9 (7)																																																										
プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9 (2.4)	10 (5)																																																										
ロス率	+0.05																																																														
ロス率	+0.05																																																														
機 械 名	規 格																																																														
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h																																																														
桁 形 式	編 成 人 員 (人)				諸 雑 費 率 (%)																																																										
	橋りょう世話役	特殊作業員	型 わ く 工	普通作業員																																																											
プレテンション桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	9 (7)																																																										
プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9 (2.4)	10 (5)																																																										
ロス率	+0.05																																																														

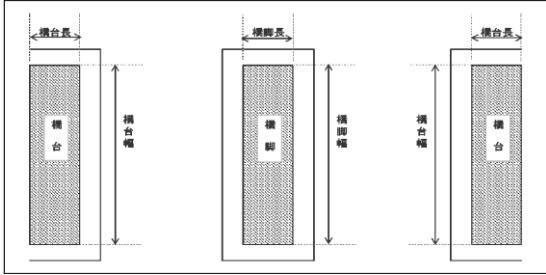
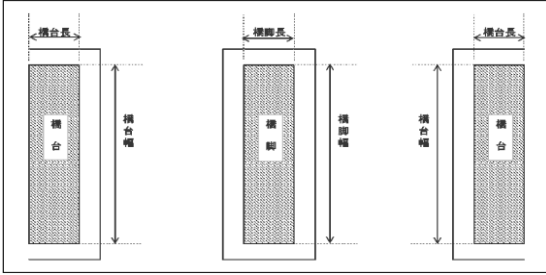
## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																			
P C 橋架設工	<p>5-3 P C 工 5-3-1 P C 工歩掛 ケーブルの切断、シースの組立、ケーブルの挿入、整正、グラウト注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.6 P C 工歩掛</b> (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="2">規 格</th> <th colspan="3">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率(%)</th> </tr> <tr> <th>PCケーブル</th> <th>橋世話役</th> <th>橋りょう役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プレテンション桁</td> <td rowspan="3">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.7</td> <td rowspan="3">2.2</td> <td rowspan="3">1.3</td> <td rowspan="3">15</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">ポストテンション桁</td> <td rowspan="2">マルチワイヤシステム</td> <td>700kN(70t)型(12W7A)</td> <td>0.7</td> <td>2.6</td> <td>1.6</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>シングルストランドシステム</td> <td rowspan="3">0.7</td> <td rowspan="3">3.3</td> <td rowspan="3">1.9</td> <td rowspan="3">10</td> </tr> <tr> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> <td rowspan="2">0.9</td> <td rowspan="2">3.7</td> <td rowspan="2">1.6</td> <td rowspan="2">11</td> </tr> <tr> <td>950kN(100t)型(1S28.6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ケーブル延長は、定着装置内面間の実延長とする。 2. 諸雑費は、鋼製シース、グラウト材料、シール材料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-3-2 P C ケーブル使用量 P C ケーブルの使用量は、次式による。 使用量(m) = 設計量(m) × (1+K) ……式5.3 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.7 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>(注) 上表のロス率は P C ケーブルの切断ロス、つかみ代等の補正でありスクラップ控除はしない。</p> <p>5-4 緊張工 5-4-1 緊張工歩掛 定着装置の設置、緊張、モルタルあと埋め作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.8 緊張工歩掛</b> (10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="2">規 格</th> <th colspan="3">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率(%)</th> </tr> <tr> <th>PCケーブル</th> <th>橋世話役</th> <th>橋りょう役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">マルチワイヤシステム</td> <td colspan="2">700kN(70t)型(12W7A)</td> <td>0.3</td> <td>1.6</td> <td>0.7</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">シングルストランドシステム</td> <td colspan="2">390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.4</td> <td rowspan="3">1.2</td> <td rowspan="3">0.6</td> <td rowspan="3">4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">950kN(100t)型(1S28.6)</td> <td>0.6</td> <td>1.4</td> <td>0.6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 緊張は片締めを標準とする。 2. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-4-2 使用材料 使用材料として、定着装置を別途計上する。</p>	桁形式	種 類	規 格		編成人員(人)			諸雑費率(%)	PCケーブル	橋世話役	橋りょう役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.7	2.2	1.3	15	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	ポストテンション桁	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)	0.7	2.6	1.6	14	シングルストランドシステム	0.7	3.3	1.9	10	390kN(40t)型(1S17.8)	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	0.9	3.7	1.6	11	950kN(100t)型(1S28.6)	ロス率	+0.05	種 類	規 格		編成人員(人)			諸雑費率(%)	PCケーブル	橋世話役	橋りょう役	橋りょう特殊工	普通作業員	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)		0.3	1.6	0.7	4	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)		0.4	1.2	0.6	4	450kN(50t)型(1S19.3)		570kN(60t)型(1S21.8)		950kN(100t)型(1S28.6)		0.6	1.4	0.6	3	<p>5-3 P C 工 5-3-1 P C 工歩掛 ケーブルの切断、シースの組立、ケーブルの挿入、整正、グラウト注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.6 P C 工歩掛</b> (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="2">規 格</th> <th colspan="3">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率(%)</th> </tr> <tr> <th>PCケーブル</th> <th>橋世話役</th> <th>橋りょう役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プレテンション桁</td> <td rowspan="3">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.65</td> <td rowspan="3">2.0</td> <td rowspan="3">1.2</td> <td rowspan="3">39</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ポストテンション桁</td> <td rowspan="4">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="2">0.67</td> <td rowspan="2">3.1</td> <td rowspan="2">1.8</td> <td rowspan="2">23</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> <td rowspan="2">0.87</td> <td rowspan="2">3.5</td> <td rowspan="2">1.5</td> <td rowspan="2">29</td> </tr> <tr> <td>950kN(100t)型(1S28.6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ケーブル延長は、定着装置内面間の実延長とする。 2. 諸雑費は、P C 工にかかわる材料費(鋼製シース、グラウト材(超低粘性型)、グラウトホース、ビニルテープ等)、機械器具費(グラウトポンプ、グラウト流量計、水槽、空気圧縮機等)及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-3-2 P C ケーブル使用量 P C ケーブルの使用量は、次式による。 使用量(m) = 設計量(m) × (1+K) ……式5.3 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.7 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>(注) 上表のロス率は P C ケーブルの切断ロス、つかみ代等の補正でありスクラップ控除はしない。</p> <p>5-4 緊張工 5-4-1 緊張工歩掛 定着装置の設置、緊張、モルタルあと埋め作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.8 緊張工歩掛</b> (10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="2">規 格</th> <th colspan="3">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率(%)</th> </tr> <tr> <th>PCケーブル</th> <th>橋世話役</th> <th>橋りょう役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">シングルストランドシステム</td> <td colspan="2">390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.4</td> <td rowspan="3">1.2</td> <td rowspan="3">0.6</td> <td rowspan="3">4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">950kN(100t)型(1S28.6)</td> <td>0.6</td> <td>1.4</td> <td>0.6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 緊張は片締めを標準とする。 2. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-4-2 使用材料 使用材料として、定着装置を別途計上する。</p>	桁形式	種 類	規 格		編成人員(人)			諸雑費率(%)	PCケーブル	橋世話役	橋りょう役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.65	2.0	1.2	39	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	ポストテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.67	3.1	1.8	23	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	0.87	3.5	1.5	29	950kN(100t)型(1S28.6)	ロス率	+0.05	種 類	規 格		編成人員(人)			諸雑費率(%)	PCケーブル	橋世話役	橋りょう役	橋りょう特殊工	普通作業員	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)		0.4	1.2	0.6	4	450kN(50t)型(1S19.3)		570kN(60t)型(1S21.8)		950kN(100t)型(1S28.6)		0.6	1.4	0.6	3	
	桁形式			種 類	規 格		編成人員(人)			諸雑費率(%)																																																																																																																																												
PCケーブル		橋世話役	橋りょう役		橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																
プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.7	2.2	1.3	15																																																																																																																																																
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																				
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																																																				
ポストテンション桁	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)	0.7	2.6	1.6	14																																																																																																																																																
		シングルストランドシステム	0.7	3.3	1.9	10																																																																																																																																																
	390kN(40t)型(1S17.8)																																																																																																																																																					
	450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																					
	570kN(60t)型(1S21.8)	0.9	3.7	1.6	11																																																																																																																																																	
950kN(100t)型(1S28.6)																																																																																																																																																						
ロス率	+0.05																																																																																																																																																					
種 類	規 格		編成人員(人)			諸雑費率(%)																																																																																																																																																
	PCケーブル	橋世話役	橋りょう役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																	
マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)		0.3	1.6	0.7	4																																																																																																																																																
	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)		0.4	1.2	0.6	4																																																																																																																																															
450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																						
570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																																																						
950kN(100t)型(1S28.6)		0.6	1.4	0.6	3																																																																																																																																																	
桁形式	種 類	規 格		編成人員(人)			諸雑費率(%)																																																																																																																																															
		PCケーブル	橋世話役	橋りょう役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																
プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.65	2.0	1.2	39																																																																																																																																																
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																				
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																																																				
ポストテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.67	3.1	1.8	23																																																																																																																																																
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																				
		570kN(60t)型(1S21.8)	0.87	3.5	1.5	29																																																																																																																																																
		950kN(100t)型(1S28.6)																																																																																																																																																				
ロス率	+0.05																																																																																																																																																					
種 類	規 格		編成人員(人)			諸雑費率(%)																																																																																																																																																
	PCケーブル	橋世話役	橋りょう役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																	
シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)		0.4	1.2	0.6	4																																																																																																																																																
	450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																					
	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																																																					
	950kN(100t)型(1S28.6)		0.6	1.4	0.6	3																																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																		
P C 橋架設工	<p>5-4-3 機械器具損料 機械器具損料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 機械器具損料</b> (1工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横 組 工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td>H</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>H = \frac{n}{N} \times K \times 1.7</math>                      K : 1工事の径間数                      n : 1径間片締め本数                      N : 1日当りの片締め本数                      1日当りの片締め本数は、シングルストランドシステムの場合39本、マルチワイヤシステムの場合31本を標準とする。</p> <p>5-5 足場工及び防護工                      5-5-1 足場工                      (1) 桁下足場                      桁下足場工は、パイプ吊足場を標準とし、足場工費は、次式による。                      なお、工費には側部(朝顔)などの費用も含まれている。                      足場工費(円) = <math>(L_1 + L_2 \times X + N \times y) \times A</math> (円)                      L<sub>1</sub>, L<sub>2</sub>: 賃料係数(表5.10)(表5.11)                      X: 足場を設置している月数(月)                      桁下足場の設置月数は、2箇月を標準とする。                      N: 歩掛係数(表5.10)(表5.11)                      y: 橋りょう特殊工単価(円/人)                      A: 橋面積(m<sup>2</sup>)                      A = W × L (m<sup>2</sup>)                      W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離(m)                      L: 橋長(m)</p> <p>賃料係数(L<sub>1</sub>, L<sub>2</sub>), 歩掛係数(N)は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.10 ポストテンション桁用足場賃料係数(L<sub>1</sub>, L<sub>2</sub>), 歩掛係数(N)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁高(m)</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> <th rowspan="2">両側朝顔</th> <th rowspan="2">片側朝顔</th> </tr> <tr> <th>L<sub>1</sub></th> <th>L<sub>2</sub></th> <th>L<sub>1</sub></th> <th>L<sub>2</sub></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.1 ≦ H &lt; 1.5</td> <td>235</td> <td>260</td> <td>220</td> <td>250</td> <td>0.12</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>1.5 ≦ H</td> <td>245</td> <td>280</td> <td>235</td> <td>270</td> <td>0.14</td> <td>0.11</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5.11 プレテンション桁用足場賃料係数(L<sub>1</sub>, L<sub>2</sub>), 歩掛係数(N)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁種別</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> <th rowspan="2">両側朝顔</th> <th rowspan="2">片側朝顔</th> </tr> <tr> <th>L<sub>1</sub></th> <th>L<sub>2</sub></th> <th>L<sub>1</sub></th> <th>L<sub>2</sub></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンション桁</td> <td>165</td> <td>200</td> <td>155</td> <td>190</td> <td>0.10</td> <td>0.094</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日	摘 要	横 組 工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H		桁高(m)	係数		片側朝顔		両側朝顔	片側朝顔	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	1.1 ≦ H < 1.5	235	260	220	250	0.12	0.09	1.5 ≦ H	245	280	235	270	0.14	0.11	桁種別	係数		片側朝顔		両側朝顔	片側朝顔	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	プレテンション桁	165	200	155	190	0.10	0.094	<p>5-4-3 機械器具損料 機械器具損料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 機械器具損料</b> (1工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横 組 工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td>H</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <math>H = \frac{n}{N} \times K \times 1.7</math>                      K : 1工事の径間数                      n : 1径間片締め本数                      N : 1日当りの片締め本数                      1日当りの片締め本数は、39本を標準とする。</p> <p>5-5 足場工及び防護工                      5-5-1 足場工                      (1) 桁下足場                      桁下足場工は、パイプ吊足場を標準とし、足場工費は、次式による。                      なお、工費には側部(朝顔)などの費用も含まれている。                      足場工費(円) = <math>(L_1 + L_2 \times X + N \times y) \times A</math> (円)                      L<sub>1</sub>, L<sub>2</sub>: 賃料係数(表5.10)(表5.11)                      X: 足場を設置している月数(月)                      桁下足場の設置月数は、2箇月を標準とする。                      N: 歩掛係数(表5.10)(表5.11)                      y: 橋りょう特殊工単価(円/人)                      A: 橋面積(m<sup>2</sup>)                      A = W × L (m<sup>2</sup>)                      W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離(m)                      L: 橋長(m)</p> <p>賃料係数(L<sub>1</sub>, L<sub>2</sub>), 歩掛係数(N)は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.10 ポストテンション桁用足場賃料係数(L<sub>1</sub>, L<sub>2</sub>), 歩掛係数(N)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁高(m)</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> <th rowspan="2">両側朝顔</th> <th rowspan="2">片側朝顔</th> </tr> <tr> <th>L<sub>1</sub></th> <th>L<sub>2</sub></th> <th>L<sub>1</sub></th> <th>L<sub>2</sub></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.1 ≦ H &lt; 1.5</td> <td>235</td> <td>260</td> <td>220</td> <td>250</td> <td>0.12</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>1.5 ≦ H</td> <td>245</td> <td>280</td> <td>235</td> <td>270</td> <td>0.14</td> <td>0.11</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表5.11 プレテンション桁用足場賃料係数(L<sub>1</sub>, L<sub>2</sub>), 歩掛係数(N)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁種別</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> <th rowspan="2">両側朝顔</th> <th rowspan="2">片側朝顔</th> </tr> <tr> <th>L<sub>1</sub></th> <th>L<sub>2</sub></th> <th>L<sub>1</sub></th> <th>L<sub>2</sub></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンション桁</td> <td>165</td> <td>200</td> <td>155</td> <td>190</td> <td>0.10</td> <td>0.094</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日	摘 要	横 組 工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H		桁高(m)	係数		片側朝顔		両側朝顔	片側朝顔	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	1.1 ≦ H < 1.5	235	260	220	250	0.12	0.09	1.5 ≦ H	245	280	235	270	0.14	0.11	桁種別	係数		片側朝顔		両側朝顔	片側朝顔	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	プレテンション桁	165	200	155	190	0.10	0.094	
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日	摘 要																																																																																																															
横 組 工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H																																																																																																																
桁高(m)	係数		片側朝顔		両側朝顔	片側朝顔																																																																																																															
	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>																																																																																																																	
1.1 ≦ H < 1.5	235	260	220	250	0.12	0.09																																																																																																															
1.5 ≦ H	245	280	235	270	0.14	0.11																																																																																																															
桁種別	係数		片側朝顔		両側朝顔	片側朝顔																																																																																																															
	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>																																																																																																																	
プレテンション桁	165	200	155	190	0.10	0.094																																																																																																															
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日	摘 要																																																																																																															
横 組 工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H																																																																																																																
桁高(m)	係数		片側朝顔		両側朝顔	片側朝顔																																																																																																															
	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>																																																																																																																	
1.1 ≦ H < 1.5	235	260	220	250	0.12	0.09																																																																																																															
1.5 ≦ H	245	280	235	270	0.14	0.11																																																																																																															
桁種別	係数		片側朝顔		両側朝顔	片側朝顔																																																																																																															
	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>																																																																																																																	
プレテンション桁	165	200	155	190	0.10	0.094																																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
P C 橋架設工	<p>(2) 側部足場 側部足場（スラブ桁橋）の足場工費は、次式による。 足場工費 = <math>(140 + 165X + 0.24y) \times L</math> (円) X : 足場を設置している月数 (月) 側部足場（スラブ橋桁）の設置月数は、1 箇月を標準とする。 y : 橋りょう特殊工単価 (円/人) L : 足場総延長 (m)</p> <p>(3) 橋台・橋脚回り足場ブラケット工 橋台・橋脚回り足場ブラケット工の足場工費は、次式による。 足場工費 = <math>(1,600 + 900X + 0.38y) \times L</math> (円) X : 足場を設置している月数 (月) 足場ブラケットの設置月数は、2 箇月（P C コンボ橋2.5箇月）を標準とする。 y : 橋りょう特殊工単価 (円/人) L : 足場総延長 (m) 足場延長は、次式による。 1 橋脚当り足場延長 (m) = <math>(\text{橋脚幅} + \text{橋脚長}) \times 2</math> 1 橋台当り足場延長 (m) = <math>\text{橋台幅} + \text{橋台長} \times 2</math></p> <p style="text-align: center; font-size: small;">橋台・橋脚回り足場ブラケットの算出</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p>	<p>(2) 側部足場 側部足場（スラブ桁橋）の足場工費は、次式による。 足場工費 = <math>(140 + 165X + 0.24y) \times L</math> (円) X : 足場を設置している月数 (月) 側部足場（スラブ橋桁）の設置月数は、1 箇月を標準とする。 y : 橋りょう特殊工単価 (円/人) L : 足場総延長 (m)</p> <p>(3) 橋台・橋脚回り足場ブラケット工 橋台・橋脚回り足場ブラケット工の足場工費は、次式による。 足場工費 = <math>(1,600 + 900X + 0.38y) \times L</math> (円) X : 足場を設置している月数 (月) 足場ブラケットの設置月数は、2 箇月（P C コンボ橋2.5箇月）を標準とする。 y : 橋りょう特殊工単価 (円/人) L : 足場総延長 (m) 足場延長は、次式による。 1 橋脚当り足場延長 (m) = <math>(\text{橋脚幅} + \text{橋脚長}) \times 2</math> 1 橋台当り足場延長 (m) = <math>\text{橋台幅} + \text{橋台長} \times 2</math></p> <p style="text-align: center; font-size: small;">橋台・橋脚回り足場ブラケットの算出</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
P C 橋架設工	<p>5-5-2 防護工 (1) 板張防護工 桁下に鉄道、道路等があり、第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に設置し、5-5-1(1)で求めた桁下足場工費に別途計上する。 なお、工費には、側面防護(朝顔)の費用も含む。 防護工費(両側朝顔) = <math>(70+110X+0.05y) \times A</math> 防護工費(片側朝顔) = <math>(65+100X+0.04y) \times A</math> X: 防護工設置月数であり、足場設置月数と同じとする(月) y: 橋りょう特殊工単価(円/人) A: 防護工必要橋面積(m<sup>2</sup>) A = W × L W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離(m) L: 防護工必要長(m)</p> <p>(2) ワイヤブリッジ防護工 主桁を架設桁を用いて架設する場合に、転落防止及び落下物防止の目的で設置する。 ワイヤブリッジ防護工は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p> <p>(3) ネット防護工 主桁をトラッククレーンを用いて架設する場合に、転落防止及び落下物防止の目的で設置する。 ネット防護工費は、次式による。 ネット防護工費 = <math>(20+25X+0.02y) \times A</math> X: 防護工設置月数(月) ネット防護工の設置月数は1箇月を標準とする。 y: 橋りょう特殊工単価(円/人) A: 橋面積(m<sup>2</sup>) A = 全幅員 × 橋長</p> <p>5-5-3 登り栈橋工 登り栈橋工は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p>	<p>5-5-2 防護工 (1) 板張防護工 桁下に鉄道、道路等があり、第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に設置し、5-5-1(1)で求めた桁下足場工費に別途計上する。 なお、工費には、側面防護(朝顔)の費用も含む。 防護工費(両側朝顔) = <math>(70+110X+0.05y) \times A</math> 防護工費(片側朝顔) = <math>(65+100X+0.04y) \times A</math> X: 防護工設置月数であり、足場設置月数と同じとする(月) y: 橋りょう特殊工単価(円/人) A: 防護工必要橋面積(m<sup>2</sup>) A = W × L W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離(m) L: 防護工必要長(m)</p> <p>(2) ワイヤブリッジ防護工 主桁を架設桁を用いて架設する場合に、転落防止及び落下物防止の目的で設置する。 ワイヤブリッジ防護工は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p> <p>(3) ネット防護工 主桁をトラッククレーンを用いて架設する場合に、転落防止及び落下物防止の目的で設置する。 ネット防護工費は、次式による。 ネット防護工費 = <math>(20+25X+0.02y) \times A</math> X: 防護工設置月数(月) ネット防護工の設置月数は1箇月を標準とする。 y: 橋りょう特殊工単価(円/人) A: 橋面積(m<sup>2</sup>) A = 全幅員 × 橋長</p> <p>5-5-3 登り栈橋工 登り栈橋工は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p>	

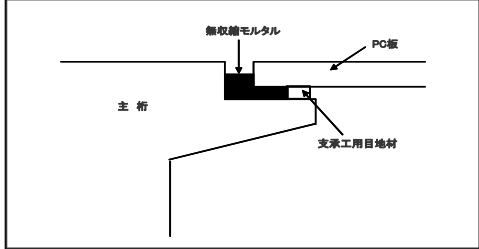
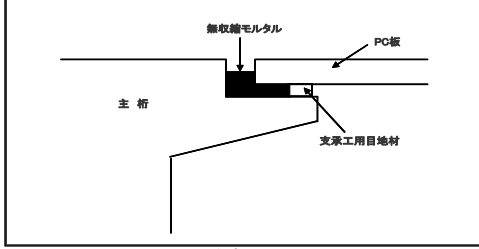
## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																						
P C 橋架設工	<p>6. 支 承 工</p> <p>6-1 機種の選定 ゴム支承据付に使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. ゴム支承（Bタイプ）のみ上記機械を計上する。また現場条件より、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>6-2 施工歩掛 ゴム支承据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 ゴム支承据付歩掛</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 承 種 類</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">1日当り施工量</th> <th colspan="3">編成人員（人/日）</th> </tr> <tr> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版種用簡易タイプ)</td> <td></td> <td>10m</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">2</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)</td> <td>60kg/個以下</td> <td>9個</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承Bタイプ</td> <td></td> <td>3個</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、アンカーバー、アンカーキャップ、スパイラル筋等の据付け、はつり工、無収縮モルタル充填を含む。 2. 無収縮モルタル材料は、別途計上する。</p> <p>6-3 諸雑費 諸雑費は、支承の据付けに使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.3 諸雑费率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊	支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編成人員（人/日）			橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員	ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版種用簡易タイプ)		10m	1	2	2	ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個	ゴム支承Bタイプ		3個	諸 雑 費 率	4	<p>6. 支 承 工</p> <p>6-1 機種の選定 ゴム支承据付に使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. ゴム支承（Bタイプ）のみ上記機械を計上する。また現場条件より、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>6-2 施工歩掛 ゴム支承据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.2 ゴム支承据付歩掛</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 承 種 類</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">1日当り施工量</th> <th colspan="3">編成人員（人/日）</th> </tr> <tr> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版種用簡易タイプ)</td> <td></td> <td>10m</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">2</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)</td> <td>60kg/個以下</td> <td>9個</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承Bタイプ</td> <td></td> <td>3個</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、アンカーバー、アンカーキャップ、スパイラル筋等の据付け、はつり工、無収縮モルタル充填を含む。 2. 無収縮モルタル材料は、別途計上する。</p> <p>6-3 諸雑費 諸雑費は、支承の据付けに使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.3 諸雑费率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊	支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編成人員（人/日）			橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員	ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版種用簡易タイプ)		10m	1	2	2	ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個	ゴム支承Bタイプ		3個	諸 雑 費 率	4	
機 械 名	規 格																																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊																																																								
支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編成人員（人/日）																																																						
			橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員																																																				
ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版種用簡易タイプ)		10m	1	2	2																																																				
ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個																																																							
ゴム支承Bタイプ		3個																																																							
諸 雑 費 率	4																																																								
機 械 名	規 格																																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊																																																								
支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編成人員（人/日）																																																						
			橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員																																																				
ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版種用簡易タイプ)		10m	1	2	2																																																				
ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個																																																							
ゴム支承Bタイプ		3個																																																							
諸 雑 費 率	4																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																										
P C 橋架設工	<p>7. 落橋防止工</p> <p>7-1 機種の選定 落橋防止装置据付に使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">機 械 名</th> <th style="width: 70%;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件より、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>7-2 施工歩掛 P C 鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 落橋防止装置据付歩掛</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">種 類</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">1日当り施工量</th> <th colspan="3" style="width: 70%;">編成人員（人/日）</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">橋りょう世話役</th> <th style="width: 15%;">橋りょう特殊工</th> <th style="width: 40%;">普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PC（鋼棒・ケーブル）タイプ</td> <td style="text-align: center;">6組</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 諸雑費 諸雑費は、落橋防止装置据付に使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">諸 雑 費 率</th> <th style="width: 40%;">%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊	種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1	諸 雑 費 率	%	4	4	<p>7. 落橋防止工</p> <p>7-1 機種の選定 落橋防止装置据付に使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">機 械 名</th> <th style="width: 70%;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件より、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>7-2 施工歩掛 P C 鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 落橋防止装置据付歩掛</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">種 類</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">1日当り施工量</th> <th colspan="3" style="width: 70%;">編成人員（人/日）</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">橋りょう世話役</th> <th style="width: 15%;">橋りょう特殊工</th> <th style="width: 40%;">普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PC（鋼棒・ケーブル）タイプ</td> <td style="text-align: center;">6組</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 諸雑費 諸雑費は、落橋防止装置据付に使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">諸 雑 費 率</th> <th style="width: 40%;">%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊	種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1	諸 雑 費 率	%	4	4	
機 械 名	規 格																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊																																												
種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）																																											
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																									
PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1																																									
諸 雑 費 率	%																																												
4	4																																												
機 械 名	規 格																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊																																												
種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）																																											
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																									
PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1																																									
諸 雑 費 率	%																																												
4	4																																												

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																						
P C 橋架設工	<p><b>8. PC板工(PCコンボ桁のみ)</b>                      PC板工とは、PC板支承工、PC板仮置工、PC板敷設工、継目工の一連作業で、その内訳は次のとおりである。なお、PC板仮置工は、必要な場合に計上する。</p> <p>8-1 PC板支承工                      PC板と主桁のなじみを得るため及び床版コンクリート打設時の漏れを防ぐために、支承工用目地材、無収縮モルタルを主桁上に打設する作業であり、PC板支承工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.1 PC板支承工歩掛</b> (両側100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">編成人員(人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> <th rowspan="2">諸雑費率(%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>普通作業員</th> <th>支承工用目地材(m)</th> <th>無収縮モルタル(m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>10mm×15mm</td> <td>プレミックスタイプ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.4</td> <td>1.3</td> <td>205</td> <td>0.36</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサー、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図</p> </div>	編成人員(人)		使用材料		諸雑費率(%)	橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材(m)	無収縮モルタル(m <sup>2</sup> )			10mm×15mm	プレミックスタイプ		0.4	1.3	205	0.36	5	<p><b>8. PC板工(PCコンボ桁のみ)</b>                      PC板工とは、PC板支承工、PC板仮置工、PC板敷設工、継目工の一連作業で、その内訳は次のとおりである。なお、PC板仮置工は、必要な場合に計上する。</p> <p>8-1 PC板支承工                      PC板と主桁のなじみを得るため及び床版コンクリート打設時の漏れを防ぐために、支承工用目地材、無収縮モルタルを主桁上に打設する作業であり、PC板支承工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.1 PC板支承工歩掛</b> (両側100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">編成人員(人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> <th rowspan="2">諸雑費率(%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>普通作業員</th> <th>支承工用目地材(m)</th> <th>無収縮モルタル(m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>10mm×15mm</td> <td>プレミックスタイプ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.4</td> <td>1.3</td> <td>205</td> <td>0.36</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサー、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図</p> </div>	編成人員(人)		使用材料		諸雑費率(%)	橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材(m)	無収縮モルタル(m <sup>2</sup> )			10mm×15mm	プレミックスタイプ		0.4	1.3	205	0.36	5	
編成人員(人)		使用材料		諸雑費率(%)																																					
橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材(m)	無収縮モルタル(m <sup>2</sup> )																																						
		10mm×15mm	プレミックスタイプ																																						
0.4	1.3	205	0.36	5																																					
編成人員(人)		使用材料		諸雑費率(%)																																					
橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材(m)	無収縮モルタル(m <sup>2</sup> )																																						
		10mm×15mm	プレミックスタイプ																																						
0.4	1.3	205	0.36	5																																					



## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																											
P C 橋架設工	<p>8-2 P C板仮置工 現場に搬入されたP C板を積載車両から取卸し、一度仮置きした後に敷設する場合に計上するものとし、積載車両を搬入後も待機させる等により直接敷設することが可能な場合は計上しない。 P C板仮置工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.2 PC板仮置工歩掛</b> (100枚当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">1.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の機種・規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難しい場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	編成人員 (人)			使用機械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	0.8	2.9	0.2	1.3	<p>8-2 P C板仮置工 現場に搬入されたP C板を積載車両から取卸し、一度仮置きした後に敷設する場合に計上するものとし、積載車両を搬入後も待機させる等により直接敷設することが可能な場合は計上しない。 P C板仮置工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.2 PC板仮置工歩掛</b> (100枚当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">1.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の機種・規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難しい場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	編成人員 (人)			使用機械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	0.8	2.9	0.2	1.3		
	編成人員 (人)			使用機械																										
	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																										
				油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																										
0.8	2.9	0.2	1.3																											
編成人員 (人)			使用機械																											
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																											
			油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																											
0.8	2.9	0.2	1.3																											
<p>8-3 P C板敷設工 P C板を敷設する作業であり、P C板敷設工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.3 PC板敷設工歩掛</b> (10枚当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.9</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 橋梁の側面又は橋台背面より敷設できる場合に適用する。 2. 上表の機種・規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難しい場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	編成人員 (人)			使用機械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	0.2	0.9	0.2	0.2	<p>8-3 P C板敷設工 P C板を敷設する作業であり、P C板敷設工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.3 PC板敷設工歩掛</b> (10枚当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.9</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 橋梁の側面又は橋台背面より敷設できる場合に適用する。 2. 上表の機種・規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難しい場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	編成人員 (人)			使用機械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	0.2	0.9	0.2	0.2			
編成人員 (人)			使用機械																											
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																											
			油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																											
0.2	0.9	0.2	0.2																											
編成人員 (人)			使用機械																											
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																											
			油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																											
0.2	0.9	0.2	0.2																											
<p>8-4 継目工 P C板とP C板の継目に無収縮モルタルを充填する作業であり、継目工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.4 継目工歩掛</b> (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">編成人員 (人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>無収縮モルタル (m<sup>3</sup>)</td> <td rowspan="2">プレミックスタイプ</td> </tr> <tr> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> <td style="text-align: center;">0.07</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサー、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )	プレミックスタイプ	0.07	0.1	1.1	0.07	9	<p>8-4 継目工 P C板とP C板の継目に無収縮モルタルを充填する作業であり、継目工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.4 継目工歩掛</b> (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">編成人員 (人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>無収縮モルタル (m<sup>3</sup>)</td> <td rowspan="2">プレミックスタイプ</td> </tr> <tr> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> <td style="text-align: center;">0.07</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサー、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )	プレミックスタイプ	0.07	0.1	1.1	0.07	9	
編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)																										
橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )	プレミックスタイプ																											
		0.07																												
0.1	1.1	0.07	9																											
編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)																										
橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )	プレミックスタイプ																											
		0.07																												
0.1	1.1	0.07	9																											

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																						
P C 橋架設工	<p>9. 床版工(PCコンボ桁のみ) 床版工とは、型枠工、鉄筋工、コンクリート工、養生工の一連作業で、その内訳は次のとおりである。</p> <p>9-1 型枠工 床版の張出部及び端面部の型枠製作ならびに設置・撤去作業であり、型枠工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.1 型枠工歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>型 わ く 工</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">12.1</td> <td style="text-align: center;">26.8</td> <td style="text-align: center;">11.6</td> <td style="text-align: center;">28</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠用合板、正割材、正角材、インサート、ボルト、はく離剤、セパレータ、フォームタイ、パイプの損料及び張出床版部足場等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋工 床版部の鉄筋加工・組立作業(場内運搬を含む)である。 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>9-3 コンクリート工 床版にコンクリートを打設する作業である。 コンクリート工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>9-4 養生工 床版コンクリート打設後の養生作業である。 養生工は、「第5編16章橋梁③鋼橋床版工2-5養生(鋼橋床版)」による。</p>	編成人員 (人)			諸雑費率 (%)	土 木 一 般 世 話 役	型 わ く 工	普 通 作 業 員	12.1	26.8	11.6	28	<p>9. 床版工(PCコンボ桁のみ) 床版工とは、型枠工、鉄筋工、コンクリート工、養生工の一連作業で、その内訳は次のとおりである。</p> <p>9-1 型枠工 床版の張出部及び端面部の型枠製作ならびに設置・撤去作業であり、型枠工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.1 型枠工歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>型 わ く 工</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">12.1</td> <td style="text-align: center;">26.8</td> <td style="text-align: center;">11.6</td> <td style="text-align: center;">28</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠用合板、正割材、正角材、インサート、ボルト、はく離剤、セパレータ、フォームタイ、パイプの損料及び張出床版部足場等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋工 床版部の鉄筋加工・組立作業(場内運搬を含む)である。 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>9-3 コンクリート工 床版にコンクリートを打設する作業である。 コンクリート工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>9-4 養生工 床版コンクリート打設後の養生作業である。 養生工は、「第5編16章橋梁③鋼橋床版工2-5養生(鋼橋床版)」による。</p>	編成人員 (人)			諸雑費率 (%)	土 木 一 般 世 話 役	型 わ く 工	普 通 作 業 員	12.1	26.8	11.6	28	
編成人員 (人)			諸雑費率 (%)																						
土 木 一 般 世 話 役	型 わ く 工	普 通 作 業 員																							
12.1	26.8	11.6	28																						
編成人員 (人)			諸雑費率 (%)																						
土 木 一 般 世 話 役	型 わ く 工	普 通 作 業 員																							
12.1	26.8	11.6	28																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																										
P C 橋架設工	<p>10. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) トラッククレーンによるP C桁架設 10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 小運搬(重量台車による方法)内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>台車による小運搬費</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>軌 道 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(9)</td> </tr> <tr> <td>機 械 器 具 損 料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械器具損料は、横取り引出し設備、軌条設備、架設用工具について計上する。</p> <p>(3) 重量台車による小運搬費 10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 8×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 5×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) W: 桁1本当り質量(t) N: 1日当り小運搬質量(t/日)</p> <p>(4) 機械器具損料供用1日当り単価表(重量台車による桁小運搬)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横取り引出し設備損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軌道設備損料</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td>橋梁用架設工具損料</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.2, 表3.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊	日		表3.1, 表3.2, 表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	台車による小運搬費		本		単価表(3)	軌 道 工		m		単価表(9)	機 械 器 具 損 料		供用日		単価表(4)	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N	橋りょう特殊工		〃		〃 8×10本×W/N	普通作業員		〃		〃 5×10本×W/N	特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)	諸 雑 費		式	1	表3.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	横取り引出し設備損料		供用日	1		軌道設備損料		〃		必要量を計上	橋梁用架設工具損料		〃	1		諸 雑 費		式	1		計					<p>10. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) トラッククレーンによるP C桁架設 10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 小運搬(重量台車による方法)内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>台車による小運搬費</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>軌 道 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(9)</td> </tr> <tr> <td>機 械 器 具 損 料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械器具損料は、横取り引出し設備、軌条設備、架設用工具について計上する。</p> <p>(3) 重量台車による小運搬費 10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 8×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 5×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) W: 桁1本当り質量(t) N: 1日当り小運搬質量(t/日)</p> <p>(4) 機械器具損料供用1日当り単価表(重量台車による桁小運搬)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横取り引出し設備損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軌道設備損料</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td>橋梁用架設工具損料</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.2, 表3.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊	日		表3.1, 表3.2, 表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	台車による小運搬費		本		単価表(3)	軌 道 工		m		単価表(9)	機 械 器 具 損 料		供用日		単価表(4)	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N	橋りょう特殊工		〃		〃 8×10本×W/N	普通作業員		〃		〃 5×10本×W/N	特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)	諸 雑 費		式	1	表3.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	横取り引出し設備損料		供用日	1		軌道設備損料		〃		必要量を計上	橋梁用架設工具損料		〃	1		諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
	橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.2, 表3.3																																																																																																																																																																																																																																																								
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊	日		表3.1, 表3.2, 表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																								
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																									
	計																																																																																																																																																																																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
	台車による小運搬費		本		単価表(3)																																																																																																																																																																																																																																																								
軌 道 工		m		単価表(9)																																																																																																																																																																																																																																																									
機 械 器 具 損 料		供用日		単価表(4)																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃 8×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		〃		〃 5×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表3.4																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
横取り引出し設備損料		供用日	1																																																																																																																																																																																																																																																										
軌道設備損料		〃		必要量を計上																																																																																																																																																																																																																																																									
橋梁用架設工具損料		〃	1																																																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.2, 表3.3																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊	日		表3.1, 表3.2, 表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
台車による小運搬費		本		単価表(3)																																																																																																																																																																																																																																																									
軌 道 工		m		単価表(9)																																																																																																																																																																																																																																																									
機 械 器 具 損 料		供用日		単価表(4)																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃 8×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		〃		〃 5×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表3.4																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
横取り引出し設備損料		供用日	1																																																																																																																																																																																																																																																										
軌道設備損料		〃		必要量を計上																																																																																																																																																																																																																																																									
橋梁用架設工具損料		〃	1																																																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
P C 橋架設工	(5) 架設桁による主桁架設内訳書	(5) 架設桁による主桁架設内訳書																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>細 別</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 桁 架 設</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表(6)</td> </tr> <tr> <td>架設機械据付・解体</td> <td></td> <td>回</td> <td>1</td> <td>〃 (7)</td> </tr> <tr> <td>架設機械移動</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 (8)</td> </tr> <tr> <td>軌道設置・撤去</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃 (9)</td> </tr> <tr> <td>アンカー工</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td>〃 (10)</td> </tr> <tr> <td>架設機械器具経費</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td>〃 (11)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 桁 架 設		t		単価表(6)	架設機械据付・解体		回	1	〃 (7)	架設機械移動		〃	1	〃 (8)	軌道設置・撤去		m		〃 (9)	アンカー工		箇所		〃 (10)	架設機械器具経費		供用日	1	〃 (11)	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>細 別</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 桁 架 設</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表(6)</td> </tr> <tr> <td>架設機械据付・解体</td> <td></td> <td>回</td> <td>1</td> <td>〃 (7)</td> </tr> <tr> <td>架設機械移動</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 (8)</td> </tr> <tr> <td>軌道設置・撤去</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃 (9)</td> </tr> <tr> <td>アンカー工</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td>〃 (10)</td> </tr> <tr> <td>架設機械器具経費</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td>〃 (11)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 桁 架 設		t		単価表(6)	架設機械据付・解体		回	1	〃 (7)	架設機械移動		〃	1	〃 (8)	軌道設置・撤去		m		〃 (9)	アンカー工		箇所		〃 (10)	架設機械器具経費		供用日	1	〃 (11)	諸 雑 費		式	1		計					
	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	主 桁 架 設		t		単価表(6)																																																																																								
	架設機械据付・解体		回	1	〃 (7)																																																																																								
	架設機械移動		〃	1	〃 (8)																																																																																								
	軌道設置・撤去		m		〃 (9)																																																																																								
	アンカー工		箇所		〃 (10)																																																																																								
	架設機械器具経費		供用日	1	〃 (11)																																																																																								
	諸 雑 費		式	1																																																																																									
	計																																																																																												
	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
主 桁 架 設		t		単価表(6)																																																																																									
架設機械据付・解体		回	1	〃 (7)																																																																																									
架設機械移動		〃	1	〃 (8)																																																																																									
軌道設置・撤去		m		〃 (9)																																																																																									
アンカー工		箇所		〃 (10)																																																																																									
架設機械器具経費		供用日	1	〃 (11)																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
(6) 主桁架設 t 当り単価表	(6) 主桁架設 t 当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
(7) 架設機械据付・解体 1 回当り単価表	(7) 架設機械据付・解体 1 回当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊	日		表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊	日		表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表4.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊	日		表4.2 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表4.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊	日		表4.2 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
(8) 架設機械移動 1 回当り単価表	(8) 架設機械移動 1 回当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表4.3																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表4.3																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																															
P C 橋架設工	(9) 軌道設置・撤去10m当り単価表	(9) 軌道設置・撤去10m当り単価表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表4.4																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
	諸 雑 費		式	1																																																																														
	計																																																																																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表4.4																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(10) アンカー工1箇所当り単価表	(10) アンカー工1箇所当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>枕 木</td> <td>2.1×0.14×0.2m</td> <td>本</td> <td></td> <td>〃 全損</td> </tr> <tr> <td>ワイヤ</td> <td>4号品φ16 A種</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃 全損</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	枕 木	2.1×0.14×0.2m	本		〃 全損	ワイヤ	4号品φ16 A種	m		〃 全損	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>枕 木</td> <td>2.1×0.14×0.2m</td> <td>本</td> <td></td> <td>〃 全損</td> </tr> <tr> <td>ワイヤ</td> <td>4号品φ16 A種</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃 全損</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	枕 木	2.1×0.14×0.2m	本		〃 全損	ワイヤ	4号品φ16 A種	m		〃 全損	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表4.5																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
枕 木	2.1×0.14×0.2m	本		〃 全損																																																																														
ワイヤ	4号品φ16 A種	m		〃 全損																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表4.5																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
枕 木	2.1×0.14×0.2m	本		〃 全損																																																																														
ワイヤ	4号品φ16 A種	m		〃 全損																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(11) 架設機械器具経費供用1日当り単価表	(11) 架設機械器具経費供用1日当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架 設 桁 設 備</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>式4.1による</td> </tr> <tr> <td>桁吊装置設備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>横取り・引出し設備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>軌 道 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	架 設 桁 設 備		供用日		式4.1による	桁吊装置設備		〃		〃	横取り・引出し設備		〃		〃	軌 道 設 備		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表4.6	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架 設 桁 設 備</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>式4.1による</td> </tr> <tr> <td>桁吊装置設備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>横取り・引出し設備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>軌 道 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	架 設 桁 設 備		供用日		式4.1による	桁吊装置設備		〃		〃	横取り・引出し設備		〃		〃	軌 道 設 備		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表4.6	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
架 設 桁 設 備		供用日		式4.1による																																																																														
桁吊装置設備		〃		〃																																																																														
横取り・引出し設備		〃		〃																																																																														
軌 道 設 備		〃		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1	表4.6																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
架 設 桁 設 備		供用日		式4.1による																																																																														
桁吊装置設備		〃		〃																																																																														
横取り・引出し設備		〃		〃																																																																														
軌 道 設 備		〃		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1	表4.6																																																																														
計																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
P C 橋架設工	(12) 横組工内訳書	(12) 横組工内訳書																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単備表(13)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>単備表(14) 型枠工、養生工含む</td> </tr> <tr> <td>P C 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単備表(15) グラウト工含む</td> </tr> <tr> <td>緊 張 工</td> <td></td> <td>ケーブル</td> <td></td> <td>単備表(16)</td> </tr> <tr> <td>足 場 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 護 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 工</td> <td></td> <td>m・個</td> <td></td> <td>単備表(18), 単備表(19), 単備表(20)</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 工</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>単備表(21)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	鉄 筋 工		t		単備表(13)	コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>		単備表(14) 型枠工、養生工含む	P C 工		m		単備表(15) グラウト工含む	緊 張 工		ケーブル		単備表(16)	足 場 工		式	1		防 護 工		"			支 承 据 付 工		m・個		単備表(18), 単備表(19), 単備表(20)	落 橋 防 止 工		組		単備表(21)	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単備表(13)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>単備表(14) 型枠工、養生工含む</td> </tr> <tr> <td>P C 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単備表(15) グラウト工含む</td> </tr> <tr> <td>緊 張 工</td> <td></td> <td>ケーブル</td> <td></td> <td>単備表(16)</td> </tr> <tr> <td>足 場 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 護 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 工</td> <td></td> <td>m・個</td> <td></td> <td>単備表(18), 単備表(19), 単備表(20)</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 工</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>単備表(21)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	鉄 筋 工		t		単備表(13)	コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>		単備表(14) 型枠工、養生工含む	P C 工		m		単備表(15) グラウト工含む	緊 張 工		ケーブル		単備表(16)	足 場 工		式	1		防 護 工		"			支 承 据 付 工		m・個		単備表(18), 単備表(19), 単備表(20)	落 橋 防 止 工		組		単備表(21)	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	鉄 筋 工		t		単備表(13)																																																																																																		
	コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>		単備表(14) 型枠工、養生工含む																																																																																																		
	P C 工		m		単備表(15) グラウト工含む																																																																																																		
	緊 張 工		ケーブル		単備表(16)																																																																																																		
	足 場 工		式	1																																																																																																			
	防 護 工		"																																																																																																				
	支 承 据 付 工		m・個		単備表(18), 単備表(19), 単備表(20)																																																																																																		
落 橋 防 止 工		組		単備表(21)																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
鉄 筋 工		t		単備表(13)																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>		単備表(14) 型枠工、養生工含む																																																																																																			
P C 工		m		単備表(15) グラウト工含む																																																																																																			
緊 張 工		ケーブル		単備表(16)																																																																																																			
足 場 工		式	1																																																																																																				
防 護 工		"																																																																																																					
支 承 据 付 工		m・個		単備表(18), 単備表(19), 単備表(20)																																																																																																			
落 橋 防 止 工		組		単備表(21)																																																																																																			
計																																																																																																							
	(13) 鉄筋加工・組立 1 t 当り単備表	(13) 鉄筋加工・組立 1 t 当り単備表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	鉄 筋 工		"		"	普 通 作 業 員		"		"	鉄 筋		t		表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	鉄 筋 工		"		"	普 通 作 業 員		"		"	鉄 筋		t		表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)	諸 雑 費		式	1	表5.1	計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																			
鉄 筋 工		"		"																																																																																																			
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																			
鉄 筋		t		表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																			
鉄 筋 工		"		"																																																																																																			
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																			
鉄 筋		t		表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																			
計																																																																																																							
	(14) コンクリート 10m <sup>3</sup> 当り単備表	(14) コンクリート 10m <sup>3</sup> 当り単備表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポン 浦 車 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		"		"	型 わ く 工		"		"	普 通 作 業 員		"		"	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)	コ ン ク リ ー ト ポン 浦 車 運 転		h		表5.3	圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		"	1	表5.4	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポン 浦 車 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		"		"	型 わ く 工		"		"	普 通 作 業 員		"		"	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)	コ ン ク リ ー ト ポン 浦 車 運 転		h		表5.3	圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		"	1	表5.4	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4																																																																																																			
特 殊 作 業 員		"		"																																																																																																			
型 わ く 工		"		"																																																																																																			
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																			
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト ポン 浦 車 運 転		h		表5.3																																																																																																			
圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																			
諸 雑 費		"	1	表5.4																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4																																																																																																			
特 殊 作 業 員		"		"																																																																																																			
型 わ く 工		"		"																																																																																																			
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																			
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト ポン 浦 車 運 転		h		表5.3																																																																																																			
圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																			
諸 雑 費		"	1	表5.4																																																																																																			
計																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																															
P C 橋架設工	(15) P C ケーブル 100m 当り単価表	(15) P C ケーブル 100m 当り単価表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C ケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.6	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	P C ケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C ケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.6	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	P C ケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量	諸 雑 費		式	1	表5.6	計														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表5.6																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
	P C ケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量																																																																													
	諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																													
	計																																																																																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表5.6																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
	P C ケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量																																																																													
	諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																													
	計																																																																																	
	(16) 緊張工 10 ケーブル 当り単価表	(16) 緊張工 10 ケーブル 当り単価表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側 (緊張用)</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側 (緊張用又は固定用)</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.8	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側 (緊張用)	組			定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃			諸 雑 費		式	1	表5.8	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側 (緊張用)</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側 (緊張用又は固定用)</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.8	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側 (緊張用)	組			定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃			諸 雑 費		式	1	表5.8	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表5.8																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
定 着 装 置	緊張側 (緊張用)	組																																																																																
定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃																																																																																
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表5.8																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
定 着 装 置	緊張側 (緊張用)	組																																																																																
定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃																																																																																
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																														
計																																																																																		
(17) 機械器具損料 1 工事 当り単価表	(17) 機械器具損料 1 工事 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9	諸 雑 費		式	1		計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(18) ゴム支承 A タイプ (プレテンション床版橋用簡易タイプ) 据付 10m 当り単価表	(18) ゴム支承 A タイプ (プレテンション床版橋用簡易タイプ) 据付 10m 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴ ム 支 承		m	10		無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>2</sup>		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴ ム 支 承		m	10		無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>2</sup>		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																														
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																														
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																														
ゴ ム 支 承		m	10																																																																															
無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>2</sup>		必要数量計上																																																																														
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																														
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																														
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																														
ゴ ム 支 承		m	10																																																																															
無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>2</sup>		必要数量計上																																																																														
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																														
計																																																																																		
	(注) N : 日 当 り 施 工 数 量 (m/日)	(注) N : 日 当 り 施 工 数 量 (m/日)																																																																																

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
P C 橋架設工	<p>(19) ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ) 据付10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量 (個/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴム支承		個	10		無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					<p>(19) ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ) 据付10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量 (個/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴム支承		個	10		無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																								
	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																								
	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																								
	ゴム支承		個	10																																																																																									
	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																								
	諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																								
	計																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																								
	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																								
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
ゴム支承		個	10																																																																																										
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																									
計																																																																																													
	<p>(20) ゴム支承Bタイプ据付10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量 (個/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴム支承		個	10		無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					<p>(20) ゴム支承Bタイプ据付10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量 (個/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴム支承		個	10		無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
ゴム支承		個	10																																																																																										
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
ゴム支承		個	10																																																																																										
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																									
計																																																																																													
	<p>(21) 落橋防止装置据付10組当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置</td> <td></td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量 (組/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 3$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1	落 橋 防 止 装 置		組	10		諸 雑 費		式	1	表7.3	計					<p>(21) 落橋防止装置据付10組当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置</td> <td></td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量 (組/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 3$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1	落 橋 防 止 装 置		組	10		諸 雑 費		式	1	表7.3	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 3$	〃																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1																																																																																									
落 橋 防 止 装 置		組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表7.3																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 3$	〃																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1																																																																																									
落 橋 防 止 装 置		組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表7.3																																																																																									
計																																																																																													



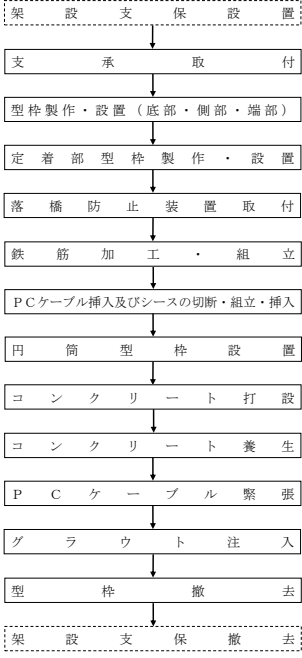

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																															
P C 橋架設工	22) P C 板支承工両側 100m 当り単価表	22) P C 板支承工両側 100m 当り単価表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支承工用目地材</td> <td>10×15mm</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.1	普通作業員		人		〃	支承工用目地材	10×15mm	m		〃	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支承工用目地材</td> <td>10×15mm</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.1	普通作業員		人		〃	支承工用目地材	10×15mm	m		〃	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表8.1																																																																													
	普通作業員		人		〃																																																																													
	支承工用目地材	10×15mm	m		〃																																																																													
	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃																																																																													
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																													
	計																																																																																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表8.1																																																																													
	普通作業員		人		〃																																																																													
	支承工用目地材	10×15mm	m		〃																																																																													
	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃																																																																													
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																													
計																																																																																		
(23) P C 板仮置工 100 枚当り単価表	(23) P C 板仮置工 100 枚当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.2	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.2	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	〃	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.2																																																																														
橋りょう特殊工		人		〃																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.2 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.2																																																																														
橋りょう特殊工		人		〃																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.2 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																														
計																																																																																		
(24) P C 板敷設工 10 枚当り単価表	(24) P C 板敷設工 10 枚当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.3	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	P C 板		枚	10		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.3	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	P C 板		枚	10		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	〃	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.3																																																																														
橋りょう特殊工		人		〃																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																														
P C 板		枚	10																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.3 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.3																																																																														
橋りょう特殊工		人		〃																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																														
P C 板		枚	10																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.3 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																														
計																																																																																		
(25) 継目工 100m 当り単価表	(25) 継目工 100m 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.4	普通作業員		人		〃	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.4	普通作業員		人		〃	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.4																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																														
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.4																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																														
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																														
計																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
P C 橋架設工	<p>(26) 型枠工 (P Cコンボ 床版工) 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(27) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料 1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m<sup>3</sup>/h, 配管式 90~100m<sup>3</sup>/h) 運転労務数量→0.14</td> </tr> <tr> <td>トラック架装・配管式 圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</td> <td>機械損料 2→コンクリート圧送管 (径 125mm) 単位→m・h 数量→L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	型 枠 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料 1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m <sup>3</sup> /h, 配管式 90~100m <sup>3</sup> /h) 運転労務数量→0.14	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	機械損料 2→コンクリート圧送管 (径 125mm) 単位→m・h 数量→L×1h	<p>(26) 型枠工 (P Cコンボ 床版工) 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(27) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料 1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m<sup>3</sup>/h, 配管式 90~100m<sup>3</sup>/h) 運転労務数量→0.14</td> </tr> <tr> <td>トラック架装・配管式 圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</td> <td>機械損料 2→コンクリート圧送管 (径 125mm) 単位→m・h 数量→L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	型 枠 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料 1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m <sup>3</sup> /h, 配管式 90~100m <sup>3</sup> /h) 運転労務数量→0.14	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	機械損料 2→コンクリート圧送管 (径 125mm) 単位→m・h 数量→L×1h	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																																															
型 枠 工		〃		〃																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																															
計																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料 1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m <sup>3</sup> /h, 配管式 90~100m <sup>3</sup> /h) 運転労務数量→0.14																																																																																
	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h		機械損料 2→コンクリート圧送管 (径 125mm) 単位→m・h 数量→L×1h																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																																															
型 枠 工		〃		〃																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																															
計																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料 1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m <sup>3</sup> /h, 配管式 90~100m <sup>3</sup> /h) 運転労務数量→0.14																																																																																
	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h		機械損料 2→コンクリート圧送管 (径 125mm) 単位→m・h 数量→L×1h																																																																																

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																				
<b>ポストテンション場所打ホロースラブ橋工</b>	<p>⑨ ポストテンション場所打ホロースラブ橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション場所打ホロースラブ橋の主桁製作工（場所打固定式支保工法によるPC定着工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 コンクリート工 3-1-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="450 1369 954 1422"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1		<p>⑨ ポストテンション場所打ホロースラブ橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション場所打ホロースラブ橋の主桁製作工（場所打固定式支保工法によるPC定着工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 コンクリート工 3-1-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1272 1382 1776 1434"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																			
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1																				
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																			
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1																				

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
<b>ポストテンション場 所打ホロースラブ橋 工</b>	<p>3-1-2 施工歩掛 コンクリート10m<sup>3</sup>当りの型枠（R付含む）の製作・設置・撤去、コンクリート打設、表面仕上、養生、円筒型枠設置の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、早強セメントを使用した場合の施工歩掛である。 なお、次表には、型枠等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 コンクリート工歩掛</b> (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td><math>\frac{8}{(7)}</math></td> <td>(注) 4, 5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 生コンクリートのロス分の数量は、上表に含まれている。 2. 円筒型枠の材料費は、必要数量を別途計上する。 3. コンクリートの1日当り打設量は、170m<sup>3</sup>を標準とする。 4. 諸雑費は、型枠用資材、コンクリート養生材、フォームタイ、Pコン、鋸損料、ドリル損料、コンクリートバイブレータ損料、散水機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、給熱養生等（ジェットヒータ、練炭、電気養生等）の特別な養生を必要とする場合の諸雑費率は、( ) 内の値とし、養生費を別途計上する。 6. 架設支保は、「第2編16章橋梁②架設支保工」による。</p> <p>3-2 鉄筋工 鉄筋の加工・組立の歩掛は、次表を標準とする。 なお、次表には鉄筋の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 鉄筋工歩掛</b> (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13~D32</td> <td>t</td> <td>1.05</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>(注) 3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋の切断ロス等の数量は上表に含まれており、スクラップ控除は行わない。 2. ガス圧接が必要な場合は、別途計上する。 3. 諸雑費は、結束線、スベーサ、溶接棒、切断機損料、加工機損料、溶接機損料、鉄筋吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 鉄筋の加工・組立の日当り施工量は、2.1t/日を標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.9		型 わ く 工		〃	4.4		と び 工		〃	0.2		特 殊 作 業 員		〃	0.6		普 通 作 業 員		〃	3.8		生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1	コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.06		諸 雑 費 率		%	$\frac{8}{(7)}$	(注) 4, 5	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.6		鉄 筋 工		〃	3.9		と び 工		〃	0.1		普 通 作 業 員		〃	2.2		棒 鋼	D13~D32	t	1.05	(注) 1	諸 雑 費 率		%	6	(注) 3	<p>3-1-2 施工歩掛 コンクリート10m<sup>3</sup>当りの型枠（R付含む）の製作・設置・撤去、コンクリート打設、表面仕上、養生、円筒型枠設置の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、早強セメントを使用した場合の施工歩掛である。 なお、次表には、型枠等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 コンクリート工歩掛</b> (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10.2</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td><math>\frac{8}{(7)}</math></td> <td>(注) 4, 5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 生コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。 2. 円筒型枠の材料費は、必要数量を別途計上する。 3. コンクリートの1日当り打設量は、170m<sup>3</sup>を標準とする。 4. 諸雑費は、型枠用資材、コンクリート養生材、フォームタイ、Pコン、鋸損料、ドリル損料、コンクリートバイブレータ損料、散水機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、給熱養生等（ジェットヒータ、練炭、電気養生等）の特別な養生を必要とする場合の諸雑費率は、( ) 内の値とし、養生費を別途計上する。 6. 架設支保は、「第2編16章橋梁②架設支保工」による。</p> <p>3-2 鉄筋工 鉄筋の加工・組立の歩掛は、次表を標準とする。 なお、次表には鉄筋の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 鉄筋工歩掛</b> (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13~D32</td> <td>t</td> <td>1.05</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>(注) 3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋の切断等のロス率は、+0.05として上表に含まれており、スクラップ控除は行わない。 2. ガス圧接が必要な場合は、別途計上する。 3. 諸雑費は、結束線、スベーサ、溶接棒、切断機損料、加工機損料、溶接機損料、鉄筋吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 鉄筋の加工・組立の日当り施工量は、2.1t/日を標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.9		型 わ く 工		〃	4.4		と び 工		〃	0.2		特 殊 作 業 員		〃	0.6		普 通 作 業 員		〃	3.8		生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1	コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.06		諸 雑 費 率		%	$\frac{8}{(7)}$	(注) 4, 5	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.6		鉄 筋 工		〃	3.9		と び 工		〃	0.1		普 通 作 業 員		〃	2.2		棒 鋼	D13~D32	t	1.05	(注) 1	諸 雑 費 率		%	6	(注) 3	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.9																																																																																																																																																																
型 わ く 工		〃	4.4																																																																																																																																																																
と び 工		〃	0.2																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.6																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	3.8																																																																																																																																																																
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.06																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	$\frac{8}{(7)}$	(注) 4, 5																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.6																																																																																																																																																																
鉄 筋 工		〃	3.9																																																																																																																																																																
と び 工		〃	0.1																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	2.2																																																																																																																																																																
棒 鋼	D13~D32	t	1.05	(注) 1																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率		%	6	(注) 3																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.9																																																																																																																																																																
型 わ く 工		〃	4.4																																																																																																																																																																
と び 工		〃	0.2																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.6																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	3.8																																																																																																																																																																
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.06																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	$\frac{8}{(7)}$	(注) 4, 5																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.6																																																																																																																																																																
鉄 筋 工		〃	3.9																																																																																																																																																																
と び 工		〃	0.1																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	2.2																																																																																																																																																																
棒 鋼	D13~D32	t	1.05	(注) 1																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率		%	6	(注) 3																																																																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																														
<b>ポステンション場所打ホロースラブ橋工</b>	<p>3-3 ケーブル工 P Cケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。 なお、次表にはP Cケーブル等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 ケーブル工歩掛</b> (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>7.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>5.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>910</td> <td>1,374</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>27</td> <td></td> <td>(注) 2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. P Cケーブルの切断ロス、つかみ代等の数量は上表に含まれており、スクラップ控除は行わない。 2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-4 緊張工 P C定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 緊張工歩掛</b> (両縮め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>2.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>10.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>人</td> <td>3.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>6.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側 (緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>15</td> <td></td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(片縮め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>8.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>人</td> <td>3.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>5.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側 (緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>個</td> <td colspan="2">固定側 (緊張用又は固定用) 10</td> <td>(注) 2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>15</td> <td></td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 接続したケーブルを緊張する場合、固定側定着装置は計上しない。</p>	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.4			橋りょう特殊工	人	7.1			と び 工	人	0.1			普通作業員	人	5.9			P C 鋼 材	kg	910	1,374	(注) 1	諸 雑 費 率	%	27		(注) 2	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	2.3			橋りょう特殊工	人	10.0			型 わ く 工	人	3.3			普通作業員	人	6.4			定 着 装 置	個	緊張側 (緊張用) 20			諸 雑 費 率	%	15		(注) 1	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.9			橋りょう特殊工	人	8.3			型 わ く 工	人	3.4			普通作業員	人	5.2			定 着 装 置	個	緊張側 (緊張用) 10			〃	個	固定側 (緊張用又は固定用) 10		(注) 2	諸 雑 費 率	%	15		(注) 1	<p>3-3 ケーブル工 P Cケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。 なお、次表にはP Cケーブル等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 ケーブル工歩掛</b> (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2">1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td colspan="2">6.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>人</td> <td colspan="2">0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2">5.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>910</td> <td>966</td> <td>1,374 (注) 1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">20</td> <td>(注) 2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. P Cケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除は行わない。 2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材 (超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-4 緊張工 P C定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 緊張工歩掛</b> (両縮め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2">2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td colspan="2">10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>人</td> <td colspan="2">3.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2">6.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側 (緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">15</td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(片縮め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2">1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td colspan="2">8.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>人</td> <td colspan="2">3.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2">5.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側 (緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>個</td> <td colspan="2">固定側 (緊張用又は固定用) 10</td> <td>(注) 2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">15</td> <td>(注) 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 接続したケーブルを緊張する場合、固定側定着装置は計上しない。</p>	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.3			橋りょう特殊工	人	6.6			と び 工	人	0.1			普通作業員	人	5.5			P C 鋼 材	kg	910	966	1,374 (注) 1	諸 雑 費 率	%	20		(注) 2	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	2.3			橋りょう特殊工	人	10.0			型 わ く 工	人	3.3			普通作業員	人	6.4			定 着 装 置	個	緊張側 (緊張用) 20			諸 雑 費 率	%	15		(注) 1	ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.9			橋りょう特殊工	人	8.3			型 わ く 工	人	3.4			普通作業員	人	5.2			定 着 装 置	個	緊張側 (緊張用) 10			〃	個	固定側 (緊張用又は固定用) 10		(注) 2	諸 雑 費 率	%	15		(注) 1	
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	1.4																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工	人	7.1																																																																																																																																																																																																																																															
と び 工	人	0.1																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	5.9																																																																																																																																																																																																																																															
P C 鋼 材	kg	910	1,374	(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	27		(注) 2																																																																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	2.3																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工	人	10.0																																																																																																																																																																																																																																															
型 わ く 工	人	3.3																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	6.4																																																																																																																																																																																																																																															
定 着 装 置	個	緊張側 (緊張用) 20																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率	%	15		(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	1.9																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工	人	8.3																																																																																																																																																																																																																																															
型 わ く 工	人	3.4																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	5.2																																																																																																																																																																																																																																															
定 着 装 置	個	緊張側 (緊張用) 10																																																																																																																																																																																																																																															
〃	個	固定側 (緊張用又は固定用) 10		(注) 2																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	15		(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	1.3																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工	人	6.6																																																																																																																																																																																																																																															
と び 工	人	0.1																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	5.5																																																																																																																																																																																																																																															
P C 鋼 材	kg	910	966	1,374 (注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	20		(注) 2																																																																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	2.3																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工	人	10.0																																																																																																																																																																																																																																															
型 わ く 工	人	3.3																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	6.4																																																																																																																																																																																																																																															
定 着 装 置	個	緊張側 (緊張用) 20																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率	%	15		(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													
ケーブル規格 名称 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																																														
橋りょう世話役	人	1.9																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工	人	8.3																																																																																																																																																																																																																																															
型 わ く 工	人	3.4																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員	人	5.2																																																																																																																																																																																																																																															
定 着 装 置	個	緊張側 (緊張用) 10																																																																																																																																																																																																																																															
〃	個	固定側 (緊張用又は固定用) 10		(注) 2																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	15		(注) 1																																																																																																																																																																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
<b>ポストテンション場 所打ホロースラブ橋 工</b>	<p>3-5 接続工 PC定着工法のケーブル接続の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、モノグリップ型を使用した場合の施工歩掛である。</p> <p>3-5-1 編成人員 接続工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 日当り編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr><th>名 称</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td>人</td><td>1</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td>〃</td><td>2</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>3-5-2 日当り施工量 接続工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.7 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr><th>作 業 種 別</th><th>単 位</th><th>日 当 り 施 工 量</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>接 続 工</td><td>組</td><td>13</td></tr> </tbody> </table> <p>3-5-3 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.8 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr><th>諸 雑 費 率</th><th>(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td>9</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、センタースパイラル、なまし鉄線、ビニルテープ、シール材、ボルト・ナット、グラウトホース、セットハンマー、レンチ、番線カッター及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-6 日当り標準施工量(参考) ケーブル組立、グラウト材注入、ケーブル緊張の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.9 1日当り標準施工量(参考)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">ケーブル規格 名称</th> <th colspan="3">標準施工量</th> </tr> <tr> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ケーブル組立 (m/日)</td><td>150</td><td>145</td><td>107</td></tr> <tr><td>グラウト材注入 (m/日)</td><td>410</td><td>410</td><td>340</td></tr> <tr><td>緊張(両締め)(ケーブル/日)</td><td colspan="3">9</td></tr> <tr><td>緊張(片締め)(ケーブル/日)</td><td colspan="3">8</td></tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	2	普通作業員	〃	2	作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量	接 続 工	組	13	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	9	ケーブル規格 名称	標準施工量			マルチストランドシステム			1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	ケーブル組立 (m/日)	150	145	107	グラウト材注入 (m/日)	410	410	340	緊張(両締め)(ケーブル/日)	9			緊張(片締め)(ケーブル/日)	8			<p>3-5 接続工 PC定着工法のケーブル接続の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、モノグリップ型を使用した場合の施工歩掛である。</p> <p>3-5-1 編成人員 接続工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 日当り編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr><th>名 称</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td>人</td><td>1</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td>〃</td><td>2</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p>3-5-2 日当り施工量 接続工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.7 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr><th>作 業 種 別</th><th>単 位</th><th>日 当 り 施 工 量</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>接 続 工</td><td>組</td><td>13</td></tr> </tbody> </table> <p>3-5-3 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.8 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr><th>諸 雑 費 率</th><th>(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td>9</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、センタースパイラル、なまし鉄線、ビニルテープ、シール材、ボルト・ナット、グラウトホース、セットハンマー、レンチ、番線カッター及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-6 日当り施工量 ケーブル組立、グラウト材注入、ケーブル緊張の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.9 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">ケーブル規格 名称</th> <th colspan="3">標準施工量</th> </tr> <tr> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> </tr> <tr> <th>1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ケーブル組立 (m/日)</td><td>150</td><td>145</td><td>107</td></tr> <tr><td>グラウト材注入 (m/日)</td><td style="color: red;">490</td><td style="color: red;">490</td><td style="color: red;">410</td></tr> <tr><td>緊張(両締め)(ケーブル/日)</td><td colspan="3">9</td></tr> <tr><td>緊張(片締め)(ケーブル/日)</td><td colspan="3">8</td></tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	2	普通作業員	〃	2	作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量	接 続 工	組	13	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	9	ケーブル規格 名称	標準施工量			マルチストランドシステム			1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)	ケーブル組立 (m/日)	150	145	107	グラウト材注入 (m/日)	490	490	410	緊張(両締め)(ケーブル/日)	9			緊張(片締め)(ケーブル/日)	8			
名 称	単 位	数 量																																																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																																																	
橋りょう特殊工	〃	2																																																																																																	
普通作業員	〃	2																																																																																																	
作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量																																																																																																	
接 続 工	組	13																																																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																		
諸 雑 費 率	9																																																																																																		
ケーブル規格 名称	標準施工量																																																																																																		
	マルチストランドシステム																																																																																																		
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																
ケーブル組立 (m/日)	150	145	107																																																																																																
グラウト材注入 (m/日)	410	410	340																																																																																																
緊張(両締め)(ケーブル/日)	9																																																																																																		
緊張(片締め)(ケーブル/日)	8																																																																																																		
名 称	単 位	数 量																																																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																																																	
橋りょう特殊工	〃	2																																																																																																	
普通作業員	〃	2																																																																																																	
作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量																																																																																																	
接 続 工	組	13																																																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																		
諸 雑 費 率	9																																																																																																		
ケーブル規格 名称	標準施工量																																																																																																		
	マルチストランドシステム																																																																																																		
	1,900kN (195t) 型 (12S12.4A)	2,200kN (225t) 型 (12S12.7B)	2,900kN (290t) 型 (12S15.2A)																																																																																																
ケーブル組立 (m/日)	150	145	107																																																																																																
グラウト材注入 (m/日)	490	490	410																																																																																																
緊張(両締め)(ケーブル/日)	9																																																																																																		
緊張(片締め)(ケーブル/日)	8																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
<b>ポストテンション場 所打ホロースラブ橋 工</b>	<p>4. 落橋防止装置取付工</p> <p>4-1 適用範囲 本歩掛は、P C鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置の取付けに適用する。</p> <p>4-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-3 編成人員 落橋防止装置取付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 日当り編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 日当り施工量 落橋防止装置取付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日 当 り 施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置 取 付 工</td> <td>組</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、補助鉄筋、なまし鉄線、ハンマドリル、レンチ、セットハンマー、番線カッター及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	2	普通作業員	〃	2	作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量	落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	6	<p>4. 落橋防止装置取付工</p> <p>4-1 適用範囲 本歩掛は、P C鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置の取付けに適用する。</p> <p>4-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-3 編成人員 落橋防止装置取付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 日当り編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 日当り施工量 落橋防止装置取付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日 当 り 施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置 取 付 工</td> <td>組</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、補助鉄筋、なまし鉄線、ハンマドリル、レンチ、セットハンマー、番線カッター及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	2	普通作業員	〃	2	作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量	落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	6	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																	
橋りょう特殊工	〃	2																																																																	
普通作業員	〃	2																																																																	
作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量																																																																	
落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																		
諸 雑 費 率	6																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																	
橋りょう特殊工	〃	2																																																																	
普通作業員	〃	2																																																																	
作 業 種 別	単 位	日 当 り 施 工 量																																																																	
落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4																																																																	
諸 雑 費 率	(%)																																																																		
諸 雑 費 率	6																																																																		

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
<b>ポストテンション場 所打ホロースラブ橋 工</b>	<p>5. 支 承 工</p> <p>5-1 適用範囲 本歩掛は、道路橋示方書でいうタイプBのゴム支承に適用する。 タイプAのゴム支承は、「第2編16章橋梁⑦PC橋架設工」による。 金属支承については、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p> <p>5-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>5-3 編成人員 支承接付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 日当り編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 支承接付から無収縮モルタル打設までの作業を含む。 なお、無収縮モルタルについては、別途計上する。</p> <p>5-4 日当り施工量 支承接付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支 承 取 付 工</td> <td>個</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠用資材、モルタルミキサー、ハンマードリル及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	2	普通作業員	〃	2	作 業 種 別	単 位	日当り施工量	支 承 取 付 工	個	3	諸 雑 費 率	率 (%)	諸 雑 費 率	6	<p>5. 支 承 工</p> <p>5-1 適用範囲 本歩掛は、道路橋示方書でいうタイプBのゴム支承に適用する。 タイプAのゴム支承は、「第2編16章橋梁⑦PC橋架設工」による。 金属支承については、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p> <p>5-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み、取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>5-3 編成人員 支承接付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 日当り編成人員 (人)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 支承接付から無収縮モルタル打設までの作業を含む。 なお、無収縮モルタルについては、別途計上する。</p> <p>5-4 日当り施工量 支承接付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支 承 取 付 工</td> <td>個</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠用資材、モルタルミキサー、ハンマードリル及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	2	普通作業員	〃	2	作 業 種 別	単 位	日当り施工量	支 承 取 付 工	個	3	諸 雑 費 率	率 (%)	諸 雑 費 率	6	
機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																	
橋りょう特殊工	〃	2																																																																	
普通作業員	〃	2																																																																	
作 業 種 別	単 位	日当り施工量																																																																	
支 承 取 付 工	個	3																																																																	
諸 雑 費 率	率 (%)																																																																		
諸 雑 費 率	6																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	台 数	摘 要																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み、取付け																																																															
名 称	単 位	数 量																																																																	
橋りょう世話役	人	1																																																																	
橋りょう特殊工	〃	2																																																																	
普通作業員	〃	2																																																																	
作 業 種 別	単 位	日当り施工量																																																																	
支 承 取 付 工	個	3																																																																	
諸 雑 費 率	率 (%)																																																																		
諸 雑 費 率	6																																																																		



## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
ポストテンション場 所打ホロースラブ橋 工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) コンクリート工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 円筒型枠の材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 鉄筋工1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13～D32</td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ケーブル工○○kN (○○t) 型ケーブル100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 緊張工○○kN (○○t) 型10ケーブル当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	型 わ く 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		〃	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.3	鉄 筋 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	棒 鋼	D13～D32	t		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表3.4	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	P C 鋼 材		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表3.5	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	定 着 装 置		個		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) コンクリート工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 円筒型枠の材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 鉄筋工1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13～D32</td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ケーブル工○○kN (○○t) 型ケーブル100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 緊張工○○kN (○○t) 型10ケーブル当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	型 わ く 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		〃	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.3	鉄 筋 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	棒 鋼	D13～D32	t		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表3.4	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	P C 鋼 材		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表3.5	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	定 着 装 置		個		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
棒 鋼	D13～D32	t		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋 り よ う 世 話 役		人		表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
P C 鋼 材		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋 り よ う 世 話 役		人		表3.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
定 着 装 置		個		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
棒 鋼	D13～D32	t		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋 り よ う 世 話 役		人		表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
P C 鋼 材		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋 り よ う 世 話 役		人		表3.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
定 着 装 置		個		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
ポストテンション場 所打ホロースラブ橋 工	(5) 接続工○○kN (○○t) 型1組当り単価表	(5) 接続工○○kN (○○t) 型1組当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表3.6, 表3.7</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>接 続 具</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表3.6, 表3.7	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	接 続 具		組	1		諸 雑 費		式	1	表3.8	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表3.6, 表3.7</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>接 続 具</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表3.6, 表3.7	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	接 続 具		組	1		諸 雑 費		式	1	表3.8	計																									
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	橋りょう世話役		人	1/D×1	表3.6, 表3.7																																																																																								
	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																								
	普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																								
	接 続 具		組	1																																																																																									
	諸 雑 費		式	1	表3.8																																																																																								
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	1/D×1	表3.6, 表3.7																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																									
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																									
接 続 具		組	1																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表3.8																																																																																									
計																																																																																													
	(注) D: 日当り施工量 (組/日)	(注) D: 日当り施工量 (組/日)																																																																																											
	(6) 落橋防止装置取付工1組当り単価表	(6) 落橋防止装置取付工1組当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	落 橋 防 止 装 置		組	1		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	落 橋 防 止 装 置		組	1		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																									
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																									
落 橋 防 止 装 置		組	1																																																																																										
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																									
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																									
落 橋 防 止 装 置		組	1																																																																																										
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																									
計																																																																																													
	(注) D: 日当り施工量 (組/日)	(注) D: 日当り施工量 (組/日)																																																																																											
	(7) 支承工1個当り単価表	(7) 支承工1個当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.1, 表5.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	ゴ ム 支 承		個	1		無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表5.1, 表5.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃	普通作業員		〃	1/D×2	〃	ゴ ム 支 承		個	1		無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																									
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																									
ゴ ム 支 承		個	1																																																																																										
無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	1/D×1	表5.2, 表5.3																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	1/D×2	〃																																																																																									
普通作業員		〃	1/D×2	〃																																																																																									
ゴ ム 支 承		個	1																																																																																										
無 収 縮 モ ル タ ル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表5.1, 表5.3 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																									
計																																																																																													
	(注) D: 日当り施工量 (個/日)	(注) D: 日当り施工量 (個/日)																																																																																											
	(8) 機械運転単価表	(8) 機械運転単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→99 機械損料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→99 機械損料数量→1.00	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→99 機械損料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→99 機械損料数量→1.00																																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																										
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→99 機械損料数量→1.00																																																																																										
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																										
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→99 機械損料数量→1.00																																																																																										

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>ポストテンション場所打箱桁橋工</p>	<p>⑩ ポストテンション場所打箱桁橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション場所打箱桁橋の主桁製作工（場所打固定式支保工法によるPC定着工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>	<p>⑩ ポストテンション場所打箱桁橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション場所打箱桁橋の主桁製作工（場所打固定式支保工法によるPC定着工法）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
<b>ポストテンション場 所打箱桁橋工</b>	<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 コンクリート工</p> <p>3-1-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-1-2 施工歩掛 コンクリート10m<sup>3</sup>当りの型枠（R付含む）の製作・設置・撤去、コンクリート打設、表面仕上、養生、中空部支保設置・撤去の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、早強セメントを使用した場合の施工歩掛である。 なお、次表には、型枠等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 コンクリート工歩掛</b> (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1.6</td><td></td></tr> <tr><td>型 わ く 工</td><td></td><td>〃</td><td>10.0</td><td></td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td>0.4</td><td></td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1.4</td><td></td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>8.6</td><td></td></tr> <tr><td>生 コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td>10.2</td><td>(注) 1</td></tr> <tr><td>コンクリートポンプ車運転</td><td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td><td>日</td><td>0.06</td><td></td></tr> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td></td><td>%</td><td><math>\frac{12}{10}</math></td><td>(注) 3, 4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 生コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。 2. コンクリートの1日当り打設量は、170m<sup>3</sup>を標準とする。 3. 諸雑費は、型枠用資材、中空部支保用仮設材損料、コンクリート養生材、鋸損料、ドリル損料、コンクリートパイププレート損料、散水機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の諸雑費率は、( )内の値として、養生費を別途計上する。 5. 架設支保は、「第2編16章橋梁⑩架設支保工」による。 6. 支保工は、金属支保の場合は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」、道路橋示方書でいうゴム支保(タイプA)の場合は、「第2編16章橋梁⑦PC橋架設工」による。 ゴム支保(タイプB)の場合は、「第2編16章橋梁⑨ポストテンション場所打ホロスラブ橋工」による。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1.6		型 わ く 工		〃	10.0		と び 工		〃	0.4		特 殊 作 業 員		〃	1.4		普 通 作 業 員		〃	8.6		生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.06		諸 雑 費 率		%	$\frac{12}{10}$	(注) 3, 4	<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 コンクリート工</p> <p>3-1-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-1-2 施工歩掛 コンクリート10m<sup>3</sup>当りの型枠（R付含む）の製作・設置・撤去、コンクリート打設、表面仕上、養生、中空部支保設置・撤去の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、次表は、早強セメントを使用した場合の施工歩掛である。 なお、次表には、型枠等の資材吊込を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 コンクリート工歩掛</b> (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1.6</td><td></td></tr> <tr><td>型 わ く 工</td><td></td><td>〃</td><td>10.0</td><td></td></tr> <tr><td>と び 工</td><td></td><td>〃</td><td>0.4</td><td></td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1.4</td><td></td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>8.6</td><td></td></tr> <tr><td>生 コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td>10.2</td><td>(注) 1</td></tr> <tr><td>コンクリートポンプ車運転</td><td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td><td>日</td><td>0.06</td><td></td></tr> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td></td><td>%</td><td><math>\frac{12}{10}</math></td><td>(注) 3, 4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 生コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。 2. コンクリートの1日当り打設量は、170m<sup>3</sup>を標準とする。 3. 諸雑費は、型枠用資材、中空部支保用仮設材損料、コンクリート養生材、鋸損料、ドリル損料、コンクリートパイププレート損料、散水機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の諸雑費率は、( )内の値として、養生費を別途計上する。 5. 架設支保は、「第2編16章橋梁⑩架設支保工」による。 6. 支保工は、金属支保の場合は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」、道路橋示方書でいうゴム支保(タイプA)の場合は、「第2編16章橋梁⑦PC橋架設工」による。 ゴム支保(タイプB)の場合は、「第2編16章橋梁⑨ポストテンション場所打ホロスラブ橋工」による。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1.6		型 わ く 工		〃	10.0		と び 工		〃	0.4		特 殊 作 業 員		〃	1.4		普 通 作 業 員		〃	8.6		生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.06		諸 雑 費 率		%	$\frac{12}{10}$	(注) 3, 4	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1.6																																																																																																														
型 わ く 工		〃	10.0																																																																																																														
と び 工		〃	0.4																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	1.4																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	8.6																																																																																																														
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.06																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	$\frac{12}{10}$	(注) 3, 4																																																																																																													
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1.6																																																																																																														
型 わ く 工		〃	10.0																																																																																																														
と び 工		〃	0.4																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	1.4																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	8.6																																																																																																														
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>	10.2	(注) 1																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	日	0.06																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	$\frac{12}{10}$	(注) 3, 4																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
ポストテンション場 所打箱桁橋工	<p>3-2 鉄筋工 鉄筋の加工・組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 鉄筋工歩掛</b> (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒 雑 費 率</td> <td>D13~D32</td> <td>t</td> <td>1.05</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>%</td> <td>7</td> <td>(注)3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋の切断ロス率は、+0.05として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。                  2. ガス圧接が必要な場合は、別途計上する。                  3. 諸雑費は、結束線、スペーサ、溶接棒、切断機損料、加工機損料、電気溶接機損料、鉄筋吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 鉄筋の加工・組立の日当り施工量は、2.2t/日を標準とする。</p> <p>3-3 ケーブル工 P Cケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 ケーブル工歩掛(縦締)</b> (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">ケーブル規格 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN(225t)型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN(290t)型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>7.6</td> <td>8.1</td> <td>10.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.3</td> <td>5.7</td> <td>7.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>910</td> <td>966</td> <td>1,374</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. P Cケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。                  2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.5		鉄 筋 工		〃	4.5		と び 工		〃	0.1		普 通 作 業 員		〃	2.6		棒 雑 費 率	D13~D32	t	1.05	(注)1			%	7	(注)3	名称	ケーブル規格 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	2,900kN(290t)型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.3		橋りょう特殊工	〃	7.6	8.1	10.8		と び 工	〃	0.1	0.1	0.2		普 通 作 業 員	〃	5.3	5.7	7.6		P C 鋼 材	kg	910	966	1,374	(注)1	諸 雑 費 率	%	13	12	11	(注)2	<p>3-2 鉄筋工 鉄筋の加工・組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 鉄筋工歩掛</b> (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒 雑 費 率</td> <td>D13~D32</td> <td>t</td> <td>1.05</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>%</td> <td>7</td> <td>(注)3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋の切断ロス率は、+0.05として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。                  2. ガス圧接が必要な場合は、別途計上する。                  3. 諸雑費は、結束線、スペーサ、溶接棒、切断機損料、加工機損料、電気溶接機損料、鉄筋吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 鉄筋の加工・組立の日当り施工量は、2.2t/日を標準とする。</p> <p>3-3 ケーブル工 P Cケーブル及びシースの切断・組立・挿入、シース内へのグラウト材注入作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 ケーブル工歩掛(縦締)</b> (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">ケーブル規格 単 位</th> <th colspan="3">マルチストランドシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型 (12S12.4A)</th> <th>2,200kN(225t)型 (12S12.7B)</th> <th>2,900kN(290t)型 (12S15.2A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>7.4</td> <td>7.8</td> <td>10.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.1</td> <td>5.5</td> <td>7.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>910</td> <td>966</td> <td>1,374</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. P Cケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。                  2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.5		鉄 筋 工		〃	4.5		と び 工		〃	0.1		普 通 作 業 員		〃	2.6		棒 雑 費 率	D13~D32	t	1.05	(注)1			%	7	(注)3	名称	ケーブル規格 単 位	マルチストランドシステム			摘 要	1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	2,900kN(290t)型 (12S15.2A)	橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.2		橋りょう特殊工	〃	7.4	7.8	10.4		と び 工	〃	0.1	0.1	0.2		普 通 作 業 員	〃	5.1	5.5	7.3		P C 鋼 材	kg	910	966	1,374	(注)1	諸 雑 費 率	%	20	19	17	(注)2	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	0.5																																																																																																																																																																
鉄 筋 工		〃	4.5																																																																																																																																																																
と び 工		〃	0.1																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	2.6																																																																																																																																																																
棒 雑 費 率	D13~D32	t	1.05	(注)1																																																																																																																																																															
		%	7	(注)3																																																																																																																																																															
名称	ケーブル規格 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																														
		1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	2,900kN(290t)型 (12S15.2A)																																																																																																																																																															
橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.3																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工	〃	7.6	8.1	10.8																																																																																																																																																															
と び 工	〃	0.1	0.1	0.2																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員	〃	5.3	5.7	7.6																																																																																																																																																															
P C 鋼 材	kg	910	966	1,374	(注)1																																																																																																																																																														
諸 雑 費 率	%	13	12	11	(注)2																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.5																																																																																																																																																																
鉄 筋 工		〃	4.5																																																																																																																																																																
と び 工		〃	0.1																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	2.6																																																																																																																																																																
棒 雑 費 率	D13~D32	t	1.05	(注)1																																																																																																																																																															
		%	7	(注)3																																																																																																																																																															
名称	ケーブル規格 単 位	マルチストランドシステム			摘 要																																																																																																																																																														
		1,900kN(195t)型 (12S12.4A)	2,200kN(225t)型 (12S12.7B)	2,900kN(290t)型 (12S15.2A)																																																																																																																																																															
橋りょう世話役	人	1.6	1.7	2.2																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工	〃	7.4	7.8	10.4																																																																																																																																																															
と び 工	〃	0.1	0.1	0.2																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員	〃	5.1	5.5	7.3																																																																																																																																																															
P C 鋼 材	kg	910	966	1,374	(注)1																																																																																																																																																														
諸 雑 費 率	%	20	19	17	(注)2																																																																																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																												
ポストテンション場 所打箱桁橋工	<p style="text-align: center;">表3.5 ケーブル工歩掛(横締) (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">シングルストランドシステム</th> <th colspan="3">パーシステム</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th>390kN(40t)型 (1S17.8)</th> <th>450kN(50t)型 (1S19.3)</th> <th>570kN(60t)型 (1S21.8)</th> <th>φ 23 (1B23A, 1B23B)</th> <th>φ 26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ 32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td></td> <td>0.8</td> <td></td> <td>0.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td></td> <td>3.4</td> <td></td> <td>3.9</td> <td></td> <td>4.6</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td>2.4</td> <td></td> <td>2.8</td> <td></td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>172</td> <td>201</td> <td>258</td> <td>339</td> <td>434</td> <td>656 (注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td></td> <td>16</td> <td></td> <td>13</td> <td>12</td> <td>11 (注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. P C ケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。 2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格 名称 単 位	シングルストランドシステム			パーシステム			摘 要	390kN(40t)型 (1S17.8)	450kN(50t)型 (1S19.3)	570kN(60t)型 (1S21.8)	φ 23 (1B23A, 1B23B)	φ 26 (1B26A, 1B26B)	φ 32 (1B32A, 1B32B)	橋りょう世話役	人	0.7		0.8		0.9		橋りょう特殊工	人		3.4		3.9		4.6	とび工	人		0.1		0.1		0.1	普通作業員	人		2.4		2.8		3.2	P C 鋼 材	kg	172	201	258	339	434	656 (注)1	諸 雑 費 率	%		16		13	12	11 (注)2	<p style="text-align: center;">表3.5 ケーブル工歩掛(横締) (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">シングルストランドシステム</th> <th colspan="3">パーシステム</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th>390kN(40t)型 (1S17.8)</th> <th>450kN(50t)型 (1S19.3)</th> <th>570kN(60t)型 (1S21.8)</th> <th>φ 23 (1B23A, 1B23B)</th> <th>φ 26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ 32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td></td> <td>0.8</td> <td></td> <td>0.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td></td> <td>3.3</td> <td></td> <td>3.8</td> <td></td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td>2.3</td> <td></td> <td>2.7</td> <td></td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>172</td> <td>201</td> <td>258</td> <td>339</td> <td>434</td> <td>656 (注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td></td> <td>18</td> <td></td> <td>14</td> <td>13</td> <td>11 (注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. P C ケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。 2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格 名称 単 位	シングルストランドシステム			パーシステム			摘 要	390kN(40t)型 (1S17.8)	450kN(50t)型 (1S19.3)	570kN(60t)型 (1S21.8)	φ 23 (1B23A, 1B23B)	φ 26 (1B26A, 1B26B)	φ 32 (1B32A, 1B32B)	橋りょう世話役	人	0.7		0.8		0.9		橋りょう特殊工	人		3.3		3.8		4.5	とび工	人		0.1		0.1		0.1	普通作業員	人		2.3		2.7		3.1	P C 鋼 材	kg	172	201	258	339	434	656 (注)1	諸 雑 費 率	%		18		14	13	11 (注)2	
	ケーブル規格 名称 単 位		シングルストランドシステム			パーシステム				摘 要																																																																																																																					
390kN(40t)型 (1S17.8)			450kN(50t)型 (1S19.3)	570kN(60t)型 (1S21.8)	φ 23 (1B23A, 1B23B)	φ 26 (1B26A, 1B26B)	φ 32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																								
橋りょう世話役		人	0.7		0.8		0.9																																																																																																																								
橋りょう特殊工	人		3.4		3.9		4.6																																																																																																																								
とび工	人		0.1		0.1		0.1																																																																																																																								
普通作業員	人		2.4		2.8		3.2																																																																																																																								
P C 鋼 材	kg	172	201	258	339	434	656 (注)1																																																																																																																								
諸 雑 費 率	%		16		13	12	11 (注)2																																																																																																																								
ケーブル規格 名称 単 位	シングルストランドシステム			パーシステム			摘 要																																																																																																																								
	390kN(40t)型 (1S17.8)	450kN(50t)型 (1S19.3)	570kN(60t)型 (1S21.8)	φ 23 (1B23A, 1B23B)	φ 26 (1B26A, 1B26B)	φ 32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																									
	橋りょう世話役	人	0.7		0.8			0.9																																																																																																																							
橋りょう特殊工	人		3.3		3.8		4.5																																																																																																																								
とび工	人		0.1		0.1		0.1																																																																																																																								
普通作業員	人		2.3		2.7		3.1																																																																																																																								
P C 鋼 材	kg	172	201	258	339	434	656 (注)1																																																																																																																								
諸 雑 費 率	%		18		14	13	11 (注)2																																																																																																																								
	<p style="text-align: center;">表3.6 ケーブル工歩掛(鉛直締) (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">パーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>φ 23 (1B23A, 1B23B)</th> <th>φ 26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ 32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>1.8</td> <td>2.6</td> <td>3.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>1.3</td> <td>1.8</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>339</td> <td>434</td> <td>656</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>30</td> <td>23</td> <td>17</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. P C ケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。 2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格 名称 単 位	パーシステム			摘 要	φ 23 (1B23A, 1B23B)	φ 26 (1B26A, 1B26B)	φ 32 (1B32A, 1B32B)	橋りょう世話役	人	0.4	0.6	0.8		橋りょう特殊工	人	1.8	2.6	3.7		とび工	人	0.1	0.1	0.1		普通作業員	人	1.3	1.8	2.6		P C 鋼 材	kg	339	434	656	(注)1	諸 雑 費 率	%	30	23	17	(注)2	<p style="text-align: center;">表3.6 ケーブル工歩掛(鉛直締) (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ケーブル規格 名称 単 位</th> <th colspan="3">パーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>φ 23 (1B23A, 1B23B)</th> <th>φ 26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ 32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>1.8</td> <td>2.5</td> <td>3.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>1.3</td> <td>1.8</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td>kg</td> <td>339</td> <td>434</td> <td>656</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>23</td> <td>18</td> <td>14</td> <td>(注)2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. P C ケーブルの切断ロス、つかみ代等のロス率は、+0.04として上表に含まれており、スクラップ控除はしない。 2. 諸雑費は、鋼製シース、シース組立筋、ビニルテープ、ビニルホース、グラウト材(超低粘性型)、電気溶接機損料、切断機器損料、挿入機器損料、グラウトミキサ損料、グラウトポンプ損料、グラウト流量計損料、水槽損料、空気圧縮機損料、資材吊込用クレーン運転費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格 名称 単 位	パーシステム			摘 要	φ 23 (1B23A, 1B23B)	φ 26 (1B26A, 1B26B)	φ 32 (1B32A, 1B32B)	橋りょう世話役	人	0.4	0.6	0.8		橋りょう特殊工	人	1.8	2.5	3.6		とび工	人	0.1	0.1	0.1		普通作業員	人	1.3	1.8	2.5		P C 鋼 材	kg	339	434	656	(注)1	諸 雑 費 率	%	23	18	14	(注)2																																					
ケーブル規格 名称 単 位	パーシステム			摘 要																																																																																																																											
	φ 23 (1B23A, 1B23B)	φ 26 (1B26A, 1B26B)	φ 32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																												
橋りょう世話役	人	0.4	0.6	0.8																																																																																																																											
橋りょう特殊工	人	1.8	2.6	3.7																																																																																																																											
とび工	人	0.1	0.1	0.1																																																																																																																											
普通作業員	人	1.3	1.8	2.6																																																																																																																											
P C 鋼 材	kg	339	434	656	(注)1																																																																																																																										
諸 雑 費 率	%	30	23	17	(注)2																																																																																																																										
ケーブル規格 名称 単 位	パーシステム			摘 要																																																																																																																											
	φ 23 (1B23A, 1B23B)	φ 26 (1B26A, 1B26B)	φ 32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																												
橋りょう世話役	人	0.4	0.6	0.8																																																																																																																											
橋りょう特殊工	人	1.8	2.5	3.6																																																																																																																											
とび工	人	0.1	0.1	0.1																																																																																																																											
普通作業員	人	1.3	1.8	2.5																																																																																																																											
P C 鋼 材	kg	339	434	656	(注)1																																																																																																																										
諸 雑 費 率	%	23	18	14	(注)2																																																																																																																										

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																										
ポストテンション場 所打箱桁橋工	<p>3-4 緊張工 PC定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.7 緊張工歩掛(縦締)</b> (両締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">ケーブル規格</th> <th rowspan="2">概要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">マルチストランドシステム</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1,900kN (195t) 型</td> <td>(12S12.4A)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,200kN (225t) 型</td> <td>(12S12.7B)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,900kN (290t) 型</td> <td>(12S15.2A)</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2"></td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>11.7</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="2">16</td> <td>(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(片締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">ケーブル規格</th> <th rowspan="2">概要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">マルチストランドシステム</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1,900kN (195t) 型</td> <td>(12S12.4A)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,200kN (225t) 型</td> <td>(12S12.7B)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,900kN (290t) 型</td> <td>(12S15.2A)</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2"></td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>8.6</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>"</td> <td colspan="2">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="2">16</td> <td>(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 接続したケーブルを緊張する場合は、固定側定着装置は計上しない。</p>	名称	単位	ケーブル規格		概要	マルチストランドシステム				1,900kN (195t) 型	(12S12.4A)				2,200kN (225t) 型	(12S12.7B)				2,900kN (290t) 型	(12S15.2A)		橋りょう世話役	人			1.9	橋りょう特殊工	"			11.7	型わく工	"			3.5	普通作業員	"			7.0	定着装置	個	緊張側(緊張用) 20			諸雑费率	%	16		(注)1	名称	単位	ケーブル規格		概要	マルチストランドシステム				1,900kN (195t) 型	(12S12.4A)				2,200kN (225t) 型	(12S12.7B)				2,900kN (290t) 型	(12S15.2A)		橋りょう世話役	人			1.3	橋りょう特殊工	"			8.6	型わく工	"			3.4	普通作業員	"			4.7	定着装置	個	緊張側(緊張用) 10			"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2	諸雑费率	%	16		(注)1	<p>3-4 緊張工 PC定着工法の定着部型枠の製作・設置・撤去、定着装置取付、緊張の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.7 緊張工歩掛(縦締)</b> (両締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">ケーブル規格</th> <th rowspan="2">概要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">マルチストランドシステム</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1,900kN (195t) 型</td> <td>(12S12.4A)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,200kN (225t) 型</td> <td>(12S12.7B)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,900kN (290t) 型</td> <td>(12S15.2A)</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2"></td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>11.7</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="2">16</td> <td>(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(片締め 10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">ケーブル規格</th> <th rowspan="2">概要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">マルチストランドシステム</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1,900kN (195t) 型</td> <td>(12S12.4A)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,200kN (225t) 型</td> <td>(12S12.7B)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,900kN (290t) 型</td> <td>(12S15.2A)</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2"></td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>8.6</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td colspan="2"></td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>"</td> <td colspan="2">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="2">16</td> <td>(注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 接続したケーブルを緊張する場合は、固定側定着装置は計上しない。</p>	名称	単位	ケーブル規格		概要	マルチストランドシステム				1,900kN (195t) 型	(12S12.4A)				2,200kN (225t) 型	(12S12.7B)				2,900kN (290t) 型	(12S15.2A)		橋りょう世話役	人			1.9	橋りょう特殊工	"			11.7	型わく工	"			3.5	普通作業員	"			7.0	定着装置	個	緊張側(緊張用) 20			諸雑费率	%	16		(注)1	名称	単位	ケーブル規格		概要	マルチストランドシステム				1,900kN (195t) 型	(12S12.4A)				2,200kN (225t) 型	(12S12.7B)				2,900kN (290t) 型	(12S15.2A)		橋りょう世話役	人			1.3	橋りょう特殊工	"			8.6	型わく工	"			3.4	普通作業員	"			4.7	定着装置	個	緊張側(緊張用) 10			"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2	諸雑费率	%	16		(注)1	
	名称			単位	ケーブル規格		概要																																																																																																																																																																																																																						
マルチストランドシステム																																																																																																																																																																																																																													
		1,900kN (195t) 型	(12S12.4A)																																																																																																																																																																																																																										
		2,200kN (225t) 型	(12S12.7B)																																																																																																																																																																																																																										
		2,900kN (290t) 型	(12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																										
橋りょう世話役	人			1.9																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工	"			11.7																																																																																																																																																																																																																									
型わく工	"			3.5																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員	"			7.0																																																																																																																																																																																																																									
定着装置	個	緊張側(緊張用) 20																																																																																																																																																																																																																											
諸雑费率	%	16		(注)1																																																																																																																																																																																																																									
名称	単位	ケーブル規格		概要																																																																																																																																																																																																																									
		マルチストランドシステム																																																																																																																																																																																																																											
		1,900kN (195t) 型	(12S12.4A)																																																																																																																																																																																																																										
		2,200kN (225t) 型	(12S12.7B)																																																																																																																																																																																																																										
		2,900kN (290t) 型	(12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																										
橋りょう世話役	人			1.3																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工	"			8.6																																																																																																																																																																																																																									
型わく工	"			3.4																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員	"			4.7																																																																																																																																																																																																																									
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																																																																																																											
"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2																																																																																																																																																																																																																									
諸雑费率	%	16		(注)1																																																																																																																																																																																																																									
名称	単位	ケーブル規格		概要																																																																																																																																																																																																																									
		マルチストランドシステム																																																																																																																																																																																																																											
		1,900kN (195t) 型	(12S12.4A)																																																																																																																																																																																																																										
		2,200kN (225t) 型	(12S12.7B)																																																																																																																																																																																																																										
		2,900kN (290t) 型	(12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																										
橋りょう世話役	人			1.9																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工	"			11.7																																																																																																																																																																																																																									
型わく工	"			3.5																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員	"			7.0																																																																																																																																																																																																																									
定着装置	個	緊張側(緊張用) 20																																																																																																																																																																																																																											
諸雑费率	%	16		(注)1																																																																																																																																																																																																																									
名称	単位	ケーブル規格		概要																																																																																																																																																																																																																									
		マルチストランドシステム																																																																																																																																																																																																																											
		1,900kN (195t) 型	(12S12.4A)																																																																																																																																																																																																																										
		2,200kN (225t) 型	(12S12.7B)																																																																																																																																																																																																																										
		2,900kN (290t) 型	(12S15.2A)																																																																																																																																																																																																																										
橋りょう世話役	人			1.3																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工	"			8.6																																																																																																																																																																																																																									
型わく工	"			3.4																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員	"			4.7																																																																																																																																																																																																																									
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																																																																																																											
"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		(注)2																																																																																																																																																																																																																									
諸雑费率	%	16		(注)1																																																																																																																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																						
ポストテンション場 所打箱桁橋工	<b>表3.8 緊張工歩掛(横締)</b> (両締め 10ケーブル当り)	<b>表3.8 緊張工歩掛(横締)</b> (両締め 10ケーブル当り)																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">ケーブル規格</th> <th colspan="2">シングルストランドシステム</th> <th colspan="2">パーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)</th> <th colspan="2">φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td></td> <td>0.6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td>3.0</td> <td></td> <td>3.6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td>0.9</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>1.9</td> <td></td> <td>2.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 20</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td>13</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格		シングルストランドシステム		パーシステム		摘 要	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)		φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)		名称	単位						橋りょう世話役	人	0.5		0.6			橋りょう特殊工	"	3.0		3.6			型わく工	"	0.9		1.0			普通作業員	"	1.9		2.2			定着装置	個	緊張側(緊張用) 20		緊張側(緊張用) 20			諸雑费率	%	13		12		(注)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">ケーブル規格</th> <th colspan="2">シングルストランドシステム</th> <th colspan="2">パーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)</th> <th colspan="2">φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td></td> <td>0.6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td>3.0</td> <td></td> <td>3.6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td>0.9</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>1.9</td> <td></td> <td>2.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 20</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td>13</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル規格		シングルストランドシステム		パーシステム		摘 要	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)		φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)		名称	単位						橋りょう世話役	人	0.5		0.6			橋りょう特殊工	"	3.0		3.6			型わく工	"	0.9		1.0			普通作業員	"	1.9		2.2			定着装置	個	緊張側(緊張用) 20		緊張側(緊張用) 20			諸雑费率	%	13		12		(注)															
	ケーブル規格			シングルストランドシステム		パーシステム			摘 要																																																																																																																																
390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)			φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																																						
名称	単位																																																																																																																																								
橋りょう世話役	人	0.5		0.6																																																																																																																																					
橋りょう特殊工	"	3.0		3.6																																																																																																																																					
型わく工	"	0.9		1.0																																																																																																																																					
普通作業員	"	1.9		2.2																																																																																																																																					
定着装置	個	緊張側(緊張用) 20		緊張側(緊張用) 20																																																																																																																																					
諸雑费率	%	13		12		(注)																																																																																																																																			
ケーブル規格		シングルストランドシステム		パーシステム		摘 要																																																																																																																																			
		390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)		φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																																					
名称	単位																																																																																																																																								
橋りょう世話役	人	0.5		0.6																																																																																																																																					
橋りょう特殊工	"	3.0		3.6																																																																																																																																					
型わく工	"	0.9		1.0																																																																																																																																					
普通作業員	"	1.9		2.2																																																																																																																																					
定着装置	個	緊張側(緊張用) 20		緊張側(緊張用) 20																																																																																																																																					
諸雑费率	%	13		12		(注)																																																																																																																																			
	<b>表3.9 緊張工歩掛(鉛直締)</b> (片締め 10ケーブル当り)	<b>表3.9 緊張工歩掛(鉛直締)</b> (片締め 10ケーブル当り)																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">ケーブル規格</th> <th colspan="2">シングルストランドシステム</th> <th colspan="2">パーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)</th> <th colspan="2">φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td></td> <td>0.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td>1.7</td> <td></td> <td>2.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td>0.7</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>0.9</td> <td></td> <td>1.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 10</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>"</td> <td colspan="2">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td colspan="2">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td>17</td> <td></td> <td>14</td> <td></td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格		シングルストランドシステム		パーシステム		摘 要	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)		φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)		名称	単位						橋りょう世話役	人	0.3		0.4			橋りょう特殊工	"	1.7		2.4			型わく工	"	0.7		1.0			普通作業員	"	0.9		1.3			定着装置	個	緊張側(緊張用) 10		緊張側(緊張用) 10			"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		固定側(緊張用又は固定用) 10			諸雑费率	%	17		14		(注)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">ケーブル規格</th> <th colspan="2">シングルストランドシステム</th> <th colspan="2">パーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)</th> <th colspan="2">φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td></td> <td>0.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td>1.7</td> <td></td> <td>2.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td>0.7</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>0.9</td> <td></td> <td>1.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 10</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>"</td> <td colspan="2">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td colspan="2">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td>17</td> <td></td> <td>14</td> <td></td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格		シングルストランドシステム		パーシステム		摘 要	390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)		φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)		名称	単位						橋りょう世話役	人	0.3		0.4			橋りょう特殊工	"	1.7		2.4			型わく工	"	0.7		1.0			普通作業員	"	0.9		1.3			定着装置	個	緊張側(緊張用) 10		緊張側(緊張用) 10			"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		固定側(緊張用又は固定用) 10			諸雑费率	%	17		14		(注)	
ケーブル規格				シングルストランドシステム		パーシステム			摘 要																																																																																																																																
		390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)		φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																																					
名称	単位																																																																																																																																								
橋りょう世話役	人	0.3		0.4																																																																																																																																					
橋りょう特殊工	"	1.7		2.4																																																																																																																																					
型わく工	"	0.7		1.0																																																																																																																																					
普通作業員	"	0.9		1.3																																																																																																																																					
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10		緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																					
"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		固定側(緊張用又は固定用) 10																																																																																																																																					
諸雑费率	%	17		14		(注)																																																																																																																																			
ケーブル規格		シングルストランドシステム		パーシステム		摘 要																																																																																																																																			
		390kN (40t) 型 (IS17.8) 450kN (50t) 型 (IS19.3) 570kN (60t) 型 (IS21.8)		φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																																					
名称	単位																																																																																																																																								
橋りょう世話役	人	0.3		0.4																																																																																																																																					
橋りょう特殊工	"	1.7		2.4																																																																																																																																					
型わく工	"	0.7		1.0																																																																																																																																					
普通作業員	"	0.9		1.3																																																																																																																																					
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10		緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																					
"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10		固定側(緊張用又は固定用) 10																																																																																																																																					
諸雑费率	%	17		14		(注)																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">ケーブル規格</th> <th colspan="2">パーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2">0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td colspan="2">2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td colspan="2">0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td colspan="2">1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>"</td> <td colspan="2">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="2">12</td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格		パーシステム		摘 要	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)		名称	単位				橋りょう世話役	人	0.3			橋りょう特殊工	"	2.0			型わく工	"	0.8			普通作業員	"	1.1			定着装置	個	緊張側(緊張用) 10			"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10			諸雑费率	%	12		(注)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">ケーブル規格</th> <th colspan="2">パーシステム</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2">0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td colspan="2">2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>"</td> <td colspan="2">0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td colspan="2">1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>個</td> <td colspan="2">緊張側(緊張用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>"</td> <td colspan="2">固定側(緊張用又は固定用) 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="2">12</td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠用資材、グリッド筋、緊張ジャッキ・ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ケーブル規格		パーシステム		摘 要	φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)		名称	単位				橋りょう世話役	人	0.3			橋りょう特殊工	"	2.0			型わく工	"	0.8			普通作業員	"	1.1			定着装置	個	緊張側(緊張用) 10			"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10			諸雑费率	%	12		(注)																																									
ケーブル規格				パーシステム			摘 要																																																																																																																																		
		φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																																							
名称	単位																																																																																																																																								
橋りょう世話役	人	0.3																																																																																																																																							
橋りょう特殊工	"	2.0																																																																																																																																							
型わく工	"	0.8																																																																																																																																							
普通作業員	"	1.1																																																																																																																																							
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																							
"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10																																																																																																																																							
諸雑费率	%	12		(注)																																																																																																																																					
ケーブル規格		パーシステム		摘 要																																																																																																																																					
		φ23 (1B23A, 1B23B) φ26 (1B26A, 1B26B) φ32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																																							
名称	単位																																																																																																																																								
橋りょう世話役	人	0.3																																																																																																																																							
橋りょう特殊工	"	2.0																																																																																																																																							
型わく工	"	0.8																																																																																																																																							
普通作業員	"	1.1																																																																																																																																							
定着装置	個	緊張側(緊張用) 10																																																																																																																																							
"	"	固定側(緊張用又は固定用) 10																																																																																																																																							
諸雑费率	%	12		(注)																																																																																																																																					



## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																				
<b>ポストテンション場 所打箱桁橋工</b>	<p>3-5 接続工 PC定着工法のケーブル接続歩掛（縦縮ケーブルに限る）は、「第2編16章橋梁⑨ポストテンション場所打ボロースラブ橋工」に準じ別途計上する。</p> <p>3-6 日当り標準施工量（参考） ケーブル組立，グラウト材注入，ケーブル緊張の日当り施工量は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.10 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">ケーブル区分</th> <th>作業区分</th> <th>ケーブル組立 (m/日)</th> <th>グラウト材注入 (m/日)</th> <th>緊 張 (本/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">縦</td> <td rowspan="2">縮</td> <td>マルチストランドシステム</td> <td>150</td> <td>410</td> <td>両締め 10 片締め 9</td> </tr> <tr> <td>シングルストランドシステム</td> <td>330</td> <td>720</td> <td>両締め 20 片締め 21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">横</td> <td rowspan="2">縮</td> <td>バーシステム</td> <td>270</td> <td>590</td> <td>両締め 17 片締め 18</td> </tr> <tr> <td>バーシステム</td> <td>130</td> <td>560</td> <td>両締め ー 片締め 18</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル区分		作業区分	ケーブル組立 (m/日)	グラウト材注入 (m/日)	緊 張 (本/日)	縦	縮	マルチストランドシステム	150	410	両締め 10 片締め 9	シングルストランドシステム	330	720	両締め 20 片締め 21	横	縮	バーシステム	270	590	両締め 17 片締め 18	バーシステム	130	560	両締め ー 片締め 18	<p>3-5 接続工 PC定着工法のケーブル接続歩掛（縦縮ケーブルに限る）は、「第2編16章橋梁⑨ポストテンション場所打ボロースラブ橋工」に準じ別途計上する。</p> <p>3-6 日当り施工量 ケーブル組立，グラウト材注入，ケーブル緊張の日当り施工量は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.10 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">ケーブル区分</th> <th>作業区分</th> <th>ケーブル組立 (m/日)</th> <th>グラウト材注入 (m/日)</th> <th>緊 張 (本/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">縦</td> <td rowspan="2">縮</td> <td>マルチストランドシステム</td> <td>150</td> <td style="color: red;">490</td> <td>両締め 10 片締め 9</td> </tr> <tr> <td>シングルストランドシステム</td> <td>330</td> <td style="color: red;">860</td> <td>両締め 20 片締め 21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">横</td> <td rowspan="2">縮</td> <td>バーシステム</td> <td>270</td> <td style="color: red;">700</td> <td>両締め 17 片締め 18</td> </tr> <tr> <td>バーシステム</td> <td>130</td> <td style="color: red;">670</td> <td>両締め ー 片締め 18</td> </tr> </tbody> </table>	ケーブル区分		作業区分	ケーブル組立 (m/日)	グラウト材注入 (m/日)	緊 張 (本/日)	縦	縮	マルチストランドシステム	150	490	両締め 10 片締め 9	シングルストランドシステム	330	860	両締め 20 片締め 21	横	縮	バーシステム	270	700	両締め 17 片締め 18	バーシステム	130	670	両締め ー 片締め 18	
ケーブル区分		作業区分	ケーブル組立 (m/日)	グラウト材注入 (m/日)	緊 張 (本/日)																																																		
縦	縮	マルチストランドシステム	150	410	両締め 10 片締め 9																																																		
		シングルストランドシステム	330	720	両締め 20 片締め 21																																																		
横	縮	バーシステム	270	590	両締め 17 片締め 18																																																		
		バーシステム	130	560	両締め ー 片締め 18																																																		
ケーブル区分		作業区分	ケーブル組立 (m/日)	グラウト材注入 (m/日)	緊 張 (本/日)																																																		
縦	縮	マルチストランドシステム	150	490	両締め 10 片締め 9																																																		
		シングルストランドシステム	330	860	両締め 20 片締め 21																																																		
横	縮	バーシステム	270	700	両締め 17 片締め 18																																																		
		バーシステム	130	670	両締め ー 片締め 18																																																		

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
<b>ポストテンション場 所打箱桁橋工</b>	<p>4. 落橋防止装置取付工</p> <p>4-1 適用範囲 P C鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置の取付けに適用する。</p> <p>4-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み, 取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-3 編成人員 落橋防止装置取付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 日当り編成人員</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 日当り施工量 落橋防止装置取付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置 取 付 工</td> <td>組</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 諸雑费率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンマドリル、レンチ、セットハンマ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み, 取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	3	普通作業員	〃	1	作 業 種 別	単 位	日当り施工量	落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4	諸 雑 費 率	3	<p>4. 落橋防止装置取付工</p> <p>4-1 適用範囲 P C鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置の取付けに適用する。</p> <p>4-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>資材吊込み, 取付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-3 編成人員 落橋防止装置取付工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 日当り編成人員</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 日当り施工量 落橋防止装置取付工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り施工量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>日当り施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置 取 付 工</td> <td>組</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 諸雑費</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 諸雑费率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンマドリル、レンチ、セットハンマ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み, 取付け	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1	橋りょう特殊工	〃	3	普通作業員	〃	1	作 業 種 別	単 位	日当り施工量	落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4	諸 雑 費 率	3	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み, 取付け																																																											
名 称	単 位	数 量																																																													
橋りょう世話役	人	1																																																													
橋りょう特殊工	〃	3																																																													
普通作業員	〃	1																																																													
作 業 種 別	単 位	日当り施工量																																																													
落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4																																																													
諸 雑 費 率	3																																																														
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	資材吊込み, 取付け																																																											
名 称	単 位	数 量																																																													
橋りょう世話役	人	1																																																													
橋りょう特殊工	〃	3																																																													
普通作業員	〃	1																																																													
作 業 種 別	単 位	日当り施工量																																																													
落 橋 防 止 装 置 取 付 工	組	4																																																													
諸 雑 費 率	3																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
ポストテンション場 所打箱桁橋工	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) コンクリート工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車 運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鉄筋工1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13～D32</td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ケーブル工〇〇縮〇〇kN (〇〇t) 型ケーブル100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4～表3.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 緊張工〇〇縮〇〇kN (〇〇t) 型10ケーブル当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.7～表3.9</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃	コンクリートポンプ車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.3	鉄筋工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	棒 鋼	D13～D32	t		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4～表3.6	橋りょう特殊工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	P C 鋼 材		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.7～表3.9	橋りょう特殊工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置		個		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) コンクリート工10m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車 運</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鉄筋工1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td>D13～D32</td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ケーブル工〇〇縮〇〇kN (〇〇t) 型ケーブル100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4～表3.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 緊張工〇〇縮〇〇kN (〇〇t) 型10ケーブル当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.7～表3.9</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃	コンクリートポンプ車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.3	鉄筋工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	棒 鋼	D13～D32	t		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4～表3.6	橋りょう特殊工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	P C 鋼 材		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.7～表3.9	橋りょう特殊工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置		個		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	コンクリートポンプ車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
棒 鋼	D13～D32	t		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人		表3.4～表3.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
P C 鋼 材		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人		表3.7～表3.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
定 着 装 置		個		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
生コンクリート		m <sup>3</sup>		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリートポンプ車 運	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
棒 鋼	D13～D32	t		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人		表3.4～表3.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
P C 鋼 材		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人		表3.7～表3.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
定 着 装 置		個		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
ポストテンション場 所打箱桁橋工	<p>(5) 落橋防止装置取付工1組当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>落橋防止装置</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (組/日)</p> <p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→98 機械損料数量→1.01</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×3	〃	普通作業員		〃	1/D×1	〃	落橋防止装置		組	1		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→98 機械損料数量→1.01	<p>(5) 落橋防止装置取付工1組当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>落橋防止装置</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1/D×1</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (組/日)</p> <p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→98 機械損料数量→1.01</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3	橋りょう特殊工		〃	1/D×3	〃	普通作業員		〃	1/D×1	〃	落橋防止装置		組	1		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→98 機械損料数量→1.01	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																														
橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	1/D×3	〃																																																																																															
普通作業員		〃	1/D×1	〃																																																																																															
落橋防止装置		組	1																																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																															
計																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→98 機械損料数量→1.01																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
橋りょう世話役		人	1/D×1	表4.2, 表4.3																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	1/D×3	〃																																																																																															
普通作業員		〃	1/D×1	〃																																																																																															
落橋防止装置		組	1																																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1/D×1	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																															
計																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→98 機械損料数量→1.01																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
公園植栽工	<p style="text-align: center;">17章. 公 園</p> <p>① 公園植栽工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、公園の植栽作業及び移植作業に適用する。なお、高木とは、樹高3m以上、中低木とは、樹高3m未満とする。</p>	<p style="text-align: center;">17章. 公 園</p> <p>① 公園植栽工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、公園の植栽作業及び移植作業に適用する。なお、高木とは、樹高3m以上、中低木とは、樹高3m未満とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(1) 植栽工 (植栽)</p> <pre> graph TD     A[準備] --&gt; B[配植]     B --&gt; C[植穴掘]     C --&gt; D[植付け]     D --&gt; E[埋戻し]     E --&gt; F[養生]     F --&gt; G[後片付け]                     </pre> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(2) 植栽工 (支柱設置)</p> <pre> graph TD     A[準備] --&gt; B[支柱建込]     B --&gt; C[支柱結束]     C --&gt; D[後片付け]                     </pre> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(3) 移植工</p> <pre> graph TD     A[準備] --&gt; B[床掘り, 掘下げ]     B --&gt; C[吊上げ, 養生]     C --&gt; D[根巻き]     D --&gt; E[幹巻き]     E --&gt; F[埋戻し]     F --&gt; G[運搬]     G --&gt; H[植栽]     H --&gt; I[後片付け]                     </pre> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(4) 地被類植付工</p> <pre> graph TD     A[準備] --&gt; B[地拵え]     B --&gt; C[植付け]     C --&gt; D[目土かけ]     D --&gt; E[後片付け]                     </pre> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																								
公園植栽工	<p>2. 施工歩掛 2-1 植栽工 (1) 植栽 植栽は、現場内小運搬(100m以内)等を含む、配植、植穴掘、植付け、埋戻し、養生までの作業を行うもので、施工歩掛は、次表を標準とする。なお、中低木は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 植栽歩掛 (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">形状寸法 (cm)</th> <th colspan="3">名 称 (人)</th> <th>機械運転時間 (h)</th> <th colspan="2">運 転 日 数 (日)</th> </tr> <tr> <th>土木一般 世話役</th> <th>造園工</th> <th>普 通 作業員</th> <th>トラック [クレーン装置付] バーストラック4t級 吊能力2.9t</th> <th>小型バックホウ(クローラ型) 標準型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13㎡(平積0.1㎡)</th> <th>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 4.9t吊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">高 木</td> <td>(幹周) 15未満</td> <td>3.2</td> <td>16.1</td> <td>9.6</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>15以上 25未満</td> <td>5.4</td> <td>27.4</td> <td>16.3</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25以上 40未満</td> <td>5.0</td> <td>23.0</td> <td>14.0 (55.0)</td> <td>47.0</td> <td>2.1 (—)</td> </tr> <tr> <td>40以上 60未満</td> <td>10.0</td> <td>44.0</td> <td>26.0 (87.0)</td> <td>57.0</td> <td>4.8 (—)</td> </tr> <tr> <td>60以上 90未満</td> <td>16.0</td> <td>74.0</td> <td>45.0 (190.0)</td> <td>—</td> <td>10.5 (—)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高木の幹周25cm以上は、機械施工を標準とする。ただし、小型バックホウを使用出来ない場合は、( )内の数値を採用する。 2. 幹周は、地際より高さ1.2mの周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。 3. 樹木の現場着後の歩掛とする。 4. 残土を植栽付近に敷均しする歩掛、また、残土として運搬車へ積込む歩掛は、上表を含む。それ以外の残土処分が必要な場合は、別途計上する。また、運搬歩掛は含まない。 5. 支柱設置歩掛は含まない。 6. 標準的植穴掘以外の施工は、別途考慮する。 7. 現場条件により、上表より難い場合は、別途考慮する。 8. ラフテレーンクレーン、小型バックホウは、賃料とする。 9. 上表は、根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は、別途考慮出来るものとする。 10. 本歩掛の埋戻作業には、肥料、土壌改良剤を混合する場合も含まれる。</p>	形状寸法 (cm)	名 称 (人)			機械運転時間 (h)	運 転 日 数 (日)		土木一般 世話役	造園工	普 通 作業員	トラック [クレーン装置付] バーストラック4t級 吊能力2.9t	小型バックホウ(クローラ型) 標準型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13㎡(平積0.1㎡)	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 4.9t吊	高 木	(幹周) 15未満	3.2	16.1	9.6	—	—	15以上 25未満	5.4	27.4	16.3	—	—	25以上 40未満	5.0	23.0	14.0 (55.0)	47.0	2.1 (—)	40以上 60未満	10.0	44.0	26.0 (87.0)	57.0	4.8 (—)	60以上 90未満	16.0	74.0	45.0 (190.0)	—	10.5 (—)	<p>3. 施工歩掛 3-1 植栽工 (1) 植栽 植栽は、配植、植穴掘、植付け、埋戻し、養生までの作業を行うもので、施工歩掛は、次表を標準とする。なお、中低木は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 植栽歩掛 (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">形状寸法 (cm)</th> <th colspan="3">名 称 (人)</th> <th>機械運転時間 (h)</th> <th colspan="2">運 転 日 数 (日)</th> </tr> <tr> <th>土木一般 世話役</th> <th>造園工</th> <th>普 通 作業員</th> <th>トラック [クレーン装置付] バーストラック4t級 吊能力2.9t</th> <th>小型バックホウ(クローラ型) 標準型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.13㎡(平積0.1㎡)</th> <th>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 4.9t吊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">高 木</td> <td>(幹周) 15未満</td> <td>3.2</td> <td>16.1</td> <td>9.6</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>15以上 25未満</td> <td>5.4</td> <td>27.4</td> <td>9.7 (16.3)</td> <td>—</td> <td>1.9 (—)</td> </tr> <tr> <td>25以上 40未満</td> <td>5.0</td> <td>23.0</td> <td>14.0 (55.0)</td> <td>47.0</td> <td>2.1 (—)</td> </tr> <tr> <td>40以上 60未満</td> <td>10.0</td> <td>44.0</td> <td>26.0 (87.0)</td> <td>57.0</td> <td>4.8 (—)</td> </tr> <tr> <td>60以上 90未満</td> <td>16.0</td> <td>74.0</td> <td>45.0 (190.0)</td> <td>—</td> <td>10.5 (—)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高木の幹周15cm以上は、機械施工を標準とする。ただし、現場の障害物等により、機械施工が出来ない場合は、( )内の数値を採用する。 2. 幹周は、地際より高さ1.2mの周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。 3. 残土を植栽付近に敷均しする歩掛、また、残土として運搬車へ積込む歩掛は、上表を含む。それ以外の残土処分が必要な場合は、別途計上する。また、運搬歩掛は含まない。 4. 支柱設置歩掛は含まない。 5. 標準的植穴掘以外の施工は、別途考慮する。 6. 現場条件により、上表より難い場合は、別途考慮する。 7. ラフテレーンクレーン、小型バックホウは、賃料とする。 8. 上表は、根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は、別途考慮する。 9. 本歩掛の埋戻作業には、肥料、土壌改良剤を混合する場合も含まれる。 10. 上表には、100m程度の現場内小運搬を含む。</p>	形状寸法 (cm)	名 称 (人)			機械運転時間 (h)	運 転 日 数 (日)		土木一般 世話役	造園工	普 通 作業員	トラック [クレーン装置付] バーストラック4t級 吊能力2.9t	小型バックホウ(クローラ型) 標準型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.13㎡(平積0.1㎡)	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 4.9t吊	高 木	(幹周) 15未満	3.2	16.1	9.6	—	—	15以上 25未満	5.4	27.4	9.7 (16.3)	—	1.9 (—)	25以上 40未満	5.0	23.0	14.0 (55.0)	47.0	2.1 (—)	40以上 60未満	10.0	44.0	26.0 (87.0)	57.0	4.8 (—)	60以上 90未満	16.0	74.0	45.0 (190.0)	—	10.5 (—)	
形状寸法 (cm)	名 称 (人)			機械運転時間 (h)	運 転 日 数 (日)																																																																																						
	土木一般 世話役	造園工	普 通 作業員	トラック [クレーン装置付] バーストラック4t級 吊能力2.9t	小型バックホウ(クローラ型) 標準型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13㎡(平積0.1㎡)	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 4.9t吊																																																																																					
高 木	(幹周) 15未満	3.2	16.1	9.6	—	—																																																																																					
	15以上 25未満	5.4	27.4	16.3	—	—																																																																																					
	25以上 40未満	5.0	23.0	14.0 (55.0)	47.0	2.1 (—)																																																																																					
	40以上 60未満	10.0	44.0	26.0 (87.0)	57.0	4.8 (—)																																																																																					
	60以上 90未満	16.0	74.0	45.0 (190.0)	—	10.5 (—)																																																																																					
形状寸法 (cm)	名 称 (人)			機械運転時間 (h)	運 転 日 数 (日)																																																																																						
	土木一般 世話役	造園工	普 通 作業員	トラック [クレーン装置付] バーストラック4t級 吊能力2.9t	小型バックホウ(クローラ型) 標準型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.13㎡(平積0.1㎡)	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 4.9t吊																																																																																					
高 木	(幹周) 15未満	3.2	16.1	9.6	—	—																																																																																					
	15以上 25未満	5.4	27.4	9.7 (16.3)	—	1.9 (—)																																																																																					
	25以上 40未満	5.0	23.0	14.0 (55.0)	47.0	2.1 (—)																																																																																					
	40以上 60未満	10.0	44.0	26.0 (87.0)	57.0	4.8 (—)																																																																																					
	60以上 90未満	16.0	74.0	45.0 (190.0)	—	10.5 (—)																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
公園植栽工	<p>(2) 支柱設置 支柱設置は、建込み、結束からなり、支柱形式別、支柱材料及び歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.2 支柱材料及び設置歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">形 状 寸 法</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="9">植樹100本当り</th> </tr> <tr> <th>二脚鳥居 支(添木付)</th> <th>二脚鳥居 支(添木なし)</th> <th>三脚鳥居 支 柱</th> <th>十字鳥居 支 柱</th> <th>二脚鳥居 組 合 せ</th> <th>八ッ掛 (三脚) (竹)</th> <th>八ッ掛 (丸太) L=4m</th> <th>八ッ掛 (丸太) L=6~7m</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>適用範囲</td> <td>高木(幹周)</td> <td>cm</td> <td>30未満</td> <td>20以上 30未満</td> <td>30以上 60未満</td> <td>30以上 60未満</td> <td>40以上 75未満</td> <td>20未満</td> <td>20以上 35未満</td> <td>30以上 75未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土木一般 世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.8</td> <td>1.3</td> <td>1.8</td> <td>2.7</td> <td>3.6</td> <td>1.3</td> <td>2.0</td> <td>3.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>造園工</td> <td></td> <td>"</td> <td>10.2</td> <td>7.7</td> <td>10.2</td> <td>15.3</td> <td>20.4</td> <td>7.4</td> <td>11.1</td> <td>17.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.9</td> <td>4.4</td> <td>5.9</td> <td>8.9</td> <td>11.8</td> <td>4.3</td> <td>6.4</td> <td>10.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>杉丸太</td> <td>長0.6m×末口6cm</td> <td>本</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>300</td> <td>300</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#0.6×#7.5</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#0.75×#7.5</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>200</td> <td>400</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#1.8×#6</td> <td>"</td> <td>200</td> <td>200</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#1.8×#7.5</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td>300</td> <td>200</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#2.1×#7.5</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>200</td> <td>400</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#4.0×#6</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>300</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#6.3×中径6</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>300</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>杉梢丸太</td> <td>#4.0×末口3</td> <td>"</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>竹</td> <td>末口2.5cm</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、杉皮(緑化テープ)、しゅろ縄、洋釘、鉄線等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。 2. 適用範囲外の支柱を用いる場合、又は、現場条件により、上表により難い場合は、別途考慮する。 3. 竹は、必要量を計上する。</p>	名 称	形 状 寸 法	単 位	植樹100本当り									二脚鳥居 支(添木付)	二脚鳥居 支(添木なし)	三脚鳥居 支 柱	十字鳥居 支 柱	二脚鳥居 組 合 せ	八ッ掛 (三脚) (竹)	八ッ掛 (丸太) L=4m	八ッ掛 (丸太) L=6~7m		適用範囲	高木(幹周)	cm	30未満	20以上 30未満	30以上 60未満	30以上 60未満	40以上 75未満	20未満	20以上 35未満	30以上 75未満					土木一般 世話役		人	1.8	1.3	1.8	2.7	3.6	1.3	2.0	3.1					造園工		"	10.2	7.7	10.2	15.3	20.4	7.4	11.1	17.6					普通作業員		"	5.9	4.4	5.9	8.9	11.8	4.3	6.4	10.2					杉丸太	長0.6m×末口6cm	本	100	100					300	300					"	#0.6×#7.5	"			100										"	#0.75×#7.5	"				200	400								"	#1.8×#6	"	200	200											"	#1.8×#7.5	"			300	200									"	#2.1×#7.5	"				200	400								"	#4.0×#6	"							300						"	#6.3×中径6	"								300					杉梢丸太	#4.0×末口3	"	100												竹	末口2.5cm	"						(注)3							諸雑费率		%	4	4	3	3	2	5	4	3					<p>(2) 支柱設置 支柱設置は、建込み、結束からなり、支柱形式別、支柱材料及び歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 支柱材料及び設置歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">形 状 寸 法</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="9">植樹100本当り</th> </tr> <tr> <th>二脚鳥居 支(添木付)</th> <th>二脚鳥居 支(添木なし)</th> <th>三脚鳥居 支 柱</th> <th>十字鳥居 支 柱</th> <th>二脚鳥居 組 合 せ</th> <th>八ッ掛 (三脚) (竹)</th> <th>八ッ掛 (丸太) L=4m</th> <th>八ッ掛 (丸太) L=6~7m</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>適用範囲</td> <td>高木(幹周)</td> <td>cm</td> <td>30未満</td> <td>20以上 30未満</td> <td>30以上 60未満</td> <td>30以上 60未満</td> <td>40以上 75未満</td> <td>20未満</td> <td>20以上 35未満</td> <td>30以上 75未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土木一般 世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.8</td> <td>1.3</td> <td>1.8</td> <td>2.7</td> <td>3.6</td> <td>1.3</td> <td>2.0</td> <td>3.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>造園工</td> <td></td> <td>"</td> <td>10.2</td> <td>7.7</td> <td>10.2</td> <td>15.3</td> <td>20.4</td> <td>7.4</td> <td>11.1</td> <td>17.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.9</td> <td>4.4</td> <td>5.9</td> <td>8.9</td> <td>11.8</td> <td>4.3</td> <td>6.4</td> <td>10.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>杉丸太</td> <td>長0.6m×末口6cm</td> <td>本</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>300</td> <td>300</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#0.6×#7.5</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#0.75×#7.5</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>200</td> <td>400</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#1.8×#6</td> <td>"</td> <td>200</td> <td>200</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#1.8×#7.5</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td>300</td> <td>200</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#2.1×#7.5</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>200</td> <td>400</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#4.0×#6</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>300</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>#6.3×中径6</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>300</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>杉梢丸太</td> <td>#4.0×末口3</td> <td>"</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>竹</td> <td>末口2.5cm</td> <td>"</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、ハンマ、ベンチ、きり、かけや、緑化テープ、しゅろ縄、洋釘、鉄線等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。 2. 適用範囲外の支柱を用いる場合、又は、現場条件により、上表により難い場合は、別途考慮する。 3. 竹は、必要量を計上する。 4. 上表には、100m程度の現場内小運搬を含む。</p>	名 称	形 状 寸 法	単 位	植樹100本当り									二脚鳥居 支(添木付)	二脚鳥居 支(添木なし)	三脚鳥居 支 柱	十字鳥居 支 柱	二脚鳥居 組 合 せ	八ッ掛 (三脚) (竹)	八ッ掛 (丸太) L=4m	八ッ掛 (丸太) L=6~7m		適用範囲	高木(幹周)	cm	30未満	20以上 30未満	30以上 60未満	30以上 60未満	40以上 75未満	20未満	20以上 35未満	30以上 75未満					土木一般 世話役		人	1.8	1.3	1.8	2.7	3.6	1.3	2.0	3.1					造園工		"	10.2	7.7	10.2	15.3	20.4	7.4	11.1	17.6					普通作業員		"	5.9	4.4	5.9	8.9	11.8	4.3	6.4	10.2					杉丸太	長0.6m×末口6cm	本	100	100					300	300					"	#0.6×#7.5	"			100										"	#0.75×#7.5	"				200	400								"	#1.8×#6	"	200	200											"	#1.8×#7.5	"			300	200									"	#2.1×#7.5	"				200	400								"	#4.0×#6	"							300						"	#6.3×中径6	"								300					杉梢丸太	#4.0×末口3	"	100												竹	末口2.5cm	"						(注)3							諸雑费率		%	4	4	3	3	2	5	4	3					
名 称	形 状 寸 法				単 位	植樹100本当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		二脚鳥居 支(添木付)	二脚鳥居 支(添木なし)	三脚鳥居 支 柱		十字鳥居 支 柱	二脚鳥居 組 合 せ	八ッ掛 (三脚) (竹)	八ッ掛 (丸太) L=4m	八ッ掛 (丸太) L=6~7m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
適用範囲	高木(幹周)	cm	30未満	20以上 30未満	30以上 60未満	30以上 60未満	40以上 75未満	20未満	20以上 35未満	30以上 75未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般 世話役		人	1.8	1.3	1.8	2.7	3.6	1.3	2.0	3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
造園工		"	10.2	7.7	10.2	15.3	20.4	7.4	11.1	17.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		"	5.9	4.4	5.9	8.9	11.8	4.3	6.4	10.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
杉丸太	長0.6m×末口6cm	本	100	100					300	300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
"	#0.6×#7.5	"			100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
"	#0.75×#7.5	"				200	400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
"	#1.8×#6	"	200	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
"	#1.8×#7.5	"			300	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
"	#2.1×#7.5	"				200	400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
"	#4.0×#6	"							300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
"	#6.3×中径6	"								300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
杉梢丸太	#4.0×末口3	"	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
竹	末口2.5cm	"						(注)3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸雑费率		%	4	4	3	3	2	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	形 状 寸 法	単 位	植樹100本当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			二脚鳥居 支(添木付)	二脚鳥居 支(添木なし)	三脚鳥居 支 柱	十字鳥居 支 柱	二脚鳥居 組 合 せ	八ッ掛 (三脚) (竹)	八ッ掛 (丸太) L=4m	八ッ掛 (丸太) L=6~7m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
適用範囲	高木(幹周)	cm	30未満	20以上 30未満	30以上 60未満	30以上 60未満	40以上 75未満	20未満	20以上 35未満	30以上 75未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般 世話役		人	1.8	1.3	1.8	2.7	3.6	1.3	2.0	3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
造園工		"	10.2	7.7	10.2	15.3	20.4	7.4	11.1	17.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		"	5.9	4.4	5.9	8.9	11.8	4.3	6.4	10.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
杉丸太	長0.6m×末口6cm	本	100	100					300	300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
"	#0.6×#7.5	"			100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
"	#0.75×#7.5	"				200	400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
"	#1.8×#6	"	200	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
"	#1.8×#7.5	"			300	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
"	#2.1×#7.5	"				200	400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
"	#4.0×#6	"							300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
"	#6.3×中径6	"								300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
杉梢丸太	#4.0×末口3	"	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
竹	末口2.5cm	"						(注)3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸雑费率		%	4	4	3	3	2	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																			
公園植栽工	<p>2-2 移植工 移植工は、掘取、運搬、植栽からなる。</p> <p>(1) 掘取 掘取は、人力又はバックホウによる床掘り、掘下げ、クレーンによる吊上げ及び養生、根巻き、埋戻しであり施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2.3 掘取歩掛</b> (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">形状寸法 (cm)</th> <th colspan="3">名 称 (人)</th> <th rowspan="2">機械運転時間 (h)</th> <th colspan="3">運 転 日 数 (日)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土 木 一般 世話役</th> <th>造 園 工</th> <th>普 通 作業員</th> <th>トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t</th> <th>小型バックホウ (クローラ型) 標準型・排出ガス対策型 (第2基準値) 山積0.13m<sup>3</sup> (平均0.1m<sup>3</sup>)</th> <th>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1基準値) 4.9t吊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中 低 木</td> <td>(樹高) 50未満</td> <td>0.3 (0.2)</td> <td>2.0 (1.6)</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td rowspan="4">-</td> <td rowspan="4">-</td> <td rowspan="4">-</td> <td rowspan="4">-</td> </tr> <tr> <td>50以上 100未満</td> <td>0.4 (0.3)</td> <td>2.9 (2.4)</td> <td>2.3 (2.3)</td> </tr> <tr> <td>100以上 200未満</td> <td>0.7 (0.6)</td> <td>5.4 (4.5)</td> <td>4.5 (4.5)</td> </tr> <tr> <td>200以上 300未満</td> <td>1.7 (1.4)</td> <td>13.0 (10.0)</td> <td>11.4 (11.4)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">高 木</td> <td>(幹周) 15未満</td> <td>2.0 (1.7)</td> <td>10.3 (8.5)</td> <td>6.1 (6.1)</td> <td rowspan="5">-</td> <td rowspan="5">-</td> <td rowspan="5">-</td> <td>5 (0)</td> </tr> <tr> <td>15以上 25未満</td> <td>4.4 (3.6)</td> <td>22.1 (18.3)</td> <td>13.2 (13.2)</td> <td>5 (0)</td> </tr> <tr> <td>25以上 40未満</td> <td>7.0 (6.0)</td> <td>36.0 (31.0)</td> <td>13.0 (13.0)</td> <td>9.0 (9.0)</td> <td>6.4 (6.4)</td> <td>6 (0)</td> </tr> <tr> <td>40以上 60未満</td> <td>10.0 (9.0)</td> <td>55.0 (49.0)</td> <td>21.0 (21.0)</td> <td>13.0 (13.0)</td> <td>9.1 (9.1)</td> <td>7 (0)</td> </tr> <tr> <td>60以上 90未満</td> <td>17.0 (14.0)</td> <td>88.0 (78.0)</td> <td>34.0 (34.0)</td> <td>-</td> <td>14.8 (14.8)</td> <td>3.0 (3.0)</td> <td>8 (0)</td> </tr> </tbody> </table>	形状寸法 (cm)	名 称 (人)			機械運転時間 (h)	運 転 日 数 (日)			諸雑費率 (%)	土 木 一般 世話役	造 園 工	普 通 作業員	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t	小型バックホウ (クローラ型) 標準型・排出ガス対策型 (第2基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平均0.1m <sup>3</sup> )	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1基準値) 4.9t吊	中 低 木	(樹高) 50未満	0.3 (0.2)	2.0 (1.6)	1.6 (1.6)	-	-	-	-	50以上 100未満	0.4 (0.3)	2.9 (2.4)	2.3 (2.3)	100以上 200未満	0.7 (0.6)	5.4 (4.5)	4.5 (4.5)	200以上 300未満	1.7 (1.4)	13.0 (10.0)	11.4 (11.4)	高 木	(幹周) 15未満	2.0 (1.7)	10.3 (8.5)	6.1 (6.1)	-	-	-	5 (0)	15以上 25未満	4.4 (3.6)	22.1 (18.3)	13.2 (13.2)	5 (0)	25以上 40未満	7.0 (6.0)	36.0 (31.0)	13.0 (13.0)	9.0 (9.0)	6.4 (6.4)	6 (0)	40以上 60未満	10.0 (9.0)	55.0 (49.0)	21.0 (21.0)	13.0 (13.0)	9.1 (9.1)	7 (0)	60以上 90未満	17.0 (14.0)	88.0 (78.0)	34.0 (34.0)	-	14.8 (14.8)	3.0 (3.0)	8 (0)	<p>3-2 移植工 移植工は、掘取、運搬、植栽からなる。</p> <p>(1) 掘取 掘取は、人力又はバックホウによる床掘り、掘下げ、クレーンによる吊上げ及び養生、根巻き、埋戻しであり施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 掘取歩掛</b> (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">形状寸法 (cm)</th> <th colspan="3">名 称 (人)</th> <th rowspan="2">機械運転時間 (h)</th> <th colspan="3">運 転 日 数 (日)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土 木 一般 世話役</th> <th>造 園 工</th> <th>普 通 作業員</th> <th>トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t</th> <th>小型バックホウ (クローラ型) 標準型・排出ガス対策型 (第2基準値) 山積0.13m<sup>3</sup> (平均0.1m<sup>3</sup>)</th> <th>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1基準値) 4.9t吊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中 低 木</td> <td>(樹高) 50未満</td> <td>0.3 (0.2)</td> <td>2.0 (1.6)</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td rowspan="4">-</td> <td rowspan="4">-</td> <td rowspan="4">-</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>50以上 100未満</td> <td>0.4 (0.3)</td> <td>2.9 (2.4)</td> <td>2.3 (2.3)</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>100以上 200未満</td> <td>0.7 (0.6)</td> <td>5.4 (4.5)</td> <td>4.5 (4.5)</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>200以上 300未満</td> <td>1.7 (1.4)</td> <td>13.0 (10.0)</td> <td>11.4 (11.4)</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">高 木</td> <td>(幹周) 15未満</td> <td>2.0 (1.7)</td> <td>10.3 (8.5)</td> <td>6.1 (6.1)</td> <td rowspan="5">-</td> <td rowspan="5">-</td> <td rowspan="5">-</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>15以上 25未満</td> <td>4.4 (3.6)</td> <td>22.1 (18.3)</td> <td>13.2 (13.2)</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>25以上 40未満</td> <td>7.0 (6.0)</td> <td>36.0 (31.0)</td> <td>13.0 (13.0)</td> <td>9.0 (9.0)</td> <td>6.4 (6.4)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>40以上 60未満</td> <td>10.0 (9.0)</td> <td>55.0 (49.0)</td> <td>21.0 (21.0)</td> <td>13.0 (13.0)</td> <td>9.1 (9.1)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>60以上 90未満</td> <td>17.0 (14.0)</td> <td>88.0 (78.0)</td> <td>34.0 (34.0)</td> <td>-</td> <td>14.8 (14.8)</td> <td>3.0 (3.0)</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>	形状寸法 (cm)	名 称 (人)			機械運転時間 (h)	運 転 日 数 (日)			諸雑費率 (%)	土 木 一般 世話役	造 園 工	普 通 作業員	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t	小型バックホウ (クローラ型) 標準型・排出ガス対策型 (第2基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平均0.1m <sup>3</sup> )	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1基準値) 4.9t吊	中 低 木	(樹高) 50未満	0.3 (0.2)	2.0 (1.6)	1.6 (1.6)	-	-	-	4	50以上 100未満	0.4 (0.3)	2.9 (2.4)	2.3 (2.3)	4	100以上 200未満	0.7 (0.6)	5.4 (4.5)	4.5 (4.5)	5	200以上 300未満	1.7 (1.4)	13.0 (10.0)	11.4 (11.4)	3	高 木	(幹周) 15未満	2.0 (1.7)	10.3 (8.5)	6.1 (6.1)	-	-	-	5	15以上 25未満	4.4 (3.6)	22.1 (18.3)	13.2 (13.2)	5	25以上 40未満	7.0 (6.0)	36.0 (31.0)	13.0 (13.0)	9.0 (9.0)	6.4 (6.4)	7	40以上 60未満	10.0 (9.0)	55.0 (49.0)	21.0 (21.0)	13.0 (13.0)	9.1 (9.1)	7	60以上 90未満	17.0 (14.0)	88.0 (78.0)	34.0 (34.0)	-	14.8 (14.8)	3.0 (3.0)	9	
形状寸法 (cm)	名 称 (人)			機械運転時間 (h)	運 転 日 数 (日)			諸雑費率 (%)																																																																																																																																														
	土 木 一般 世話役	造 園 工	普 通 作業員		トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t	小型バックホウ (クローラ型) 標準型・排出ガス対策型 (第2基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平均0.1m <sup>3</sup> )	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1基準値) 4.9t吊																																																																																																																																															
中 低 木	(樹高) 50未満	0.3 (0.2)	2.0 (1.6)	1.6 (1.6)	-	-	-	-																																																																																																																																														
	50以上 100未満	0.4 (0.3)	2.9 (2.4)	2.3 (2.3)																																																																																																																																																		
	100以上 200未満	0.7 (0.6)	5.4 (4.5)	4.5 (4.5)																																																																																																																																																		
	200以上 300未満	1.7 (1.4)	13.0 (10.0)	11.4 (11.4)																																																																																																																																																		
高 木	(幹周) 15未満	2.0 (1.7)	10.3 (8.5)	6.1 (6.1)	-	-	-	5 (0)																																																																																																																																														
	15以上 25未満	4.4 (3.6)	22.1 (18.3)	13.2 (13.2)				5 (0)																																																																																																																																														
	25以上 40未満	7.0 (6.0)	36.0 (31.0)	13.0 (13.0)				9.0 (9.0)	6.4 (6.4)	6 (0)																																																																																																																																												
	40以上 60未満	10.0 (9.0)	55.0 (49.0)	21.0 (21.0)				13.0 (13.0)	9.1 (9.1)	7 (0)																																																																																																																																												
	60以上 90未満	17.0 (14.0)	88.0 (78.0)	34.0 (34.0)				-	14.8 (14.8)	3.0 (3.0)	8 (0)																																																																																																																																											
形状寸法 (cm)	名 称 (人)			機械運転時間 (h)	運 転 日 数 (日)			諸雑費率 (%)																																																																																																																																														
	土 木 一般 世話役	造 園 工	普 通 作業員		トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t	小型バックホウ (クローラ型) 標準型・排出ガス対策型 (第2基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平均0.1m <sup>3</sup> )	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1基準値) 4.9t吊																																																																																																																																															
中 低 木	(樹高) 50未満	0.3 (0.2)	2.0 (1.6)	1.6 (1.6)	-	-	-	4																																																																																																																																														
	50以上 100未満	0.4 (0.3)	2.9 (2.4)	2.3 (2.3)				4																																																																																																																																														
	100以上 200未満	0.7 (0.6)	5.4 (4.5)	4.5 (4.5)				5																																																																																																																																														
	200以上 300未満	1.7 (1.4)	13.0 (10.0)	11.4 (11.4)				3																																																																																																																																														
高 木	(幹周) 15未満	2.0 (1.7)	10.3 (8.5)	6.1 (6.1)	-	-	-	5																																																																																																																																														
	15以上 25未満	4.4 (3.6)	22.1 (18.3)	13.2 (13.2)				5																																																																																																																																														
	25以上 40未満	7.0 (6.0)	36.0 (31.0)	13.0 (13.0)				9.0 (9.0)	6.4 (6.4)	7																																																																																																																																												
	40以上 60未満	10.0 (9.0)	55.0 (49.0)	21.0 (21.0)				13.0 (13.0)	9.1 (9.1)	7																																																																																																																																												
	60以上 90未満	17.0 (14.0)	88.0 (78.0)	34.0 (34.0)				-	14.8 (14.8)	3.0 (3.0)	9																																																																																																																																											
		<p>(注) 1. 上表の( )内の数値は、根巻きを行わない場合の歩掛である。                  2. あらかじめ根切りを行い埋戻ししておき、後日移植する場合は、別途計上する。                  3. 幹周は、地際より1.2mの幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。                  4. 高木の幹周25cm以上は、機械施工を標準とする。                  5. 高木の幹周25cm以上は、積込み、卸し時間を含む。                  6. 掘取後の残土は埋戻しとして含むが、不足土量に係る費用が必要な場合は別途計上する。                  7. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。                  8. ラフテレーンクレーン、小型バックホウは、賃料とする。                  9. 上表は、根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は、別途考慮する。                  10. 諸雑費は、根巻きを行う場合の、わらなわ・緑化テープの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。根巻きを行わない場合は計上しない。                  11. 上表には、100m程度の現場内小運搬を含む。</p>																																																																																																																																																				



## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																								
公園植栽工	<b>表2.4 幹巻き歩掛</b> (100本当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>形状寸法幹周 (cm)</th> <th>土木一般世話役 (人)</th> <th>造園工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25以上 40未満</td> <td>1.1</td> <td>4.9</td> <td>1.9</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>40以上 60未満</td> <td>2.0</td> <td>8.7</td> <td>3.4</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>60以上 90未満</td> <td>3.2</td> <td>14.2</td> <td>5.5</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>	形状寸法幹周 (cm)	土木一般世話役 (人)	造園工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費率 (%)	25以上 40未満	1.1	4.9	1.9	16	40以上 60未満	2.0	8.7	3.4	18	60以上 90未満	3.2	14.2	5.5	21	<p>(2) 幹巻き 幹巻きが必要な場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 幹巻き歩掛</b> (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>形状寸法幹周 (cm)</th> <th>土木一般世話役 (人)</th> <th>造園工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25以上 40未満</td> <td>1.1</td> <td>4.9</td> <td>1.9</td> <td style="color: red;">15</td> </tr> <tr> <td>40以上 60未満</td> <td>2.0</td> <td>8.7</td> <td>3.4</td> <td style="color: red;">16</td> </tr> <tr> <td>60以上 90未満</td> <td>3.2</td> <td>14.2</td> <td>5.5</td> <td style="color: red;">20</td> </tr> </tbody> </table>	形状寸法幹周 (cm)	土木一般世話役 (人)	造園工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費率 (%)	25以上 40未満	1.1	4.9	1.9	15	40以上 60未満	2.0	8.7	3.4	16	60以上 90未満	3.2	14.2	5.5	20	<p>(2) 幹巻き 幹巻きが必要な場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 幹巻き歩掛</b> (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>形状寸法幹周 (cm)</th> <th>土木一般世話役 (人)</th> <th>造園工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25以上 40未満</td> <td>1.1</td> <td>4.9</td> <td>1.9</td> <td style="color: red;">15</td> </tr> <tr> <td>40以上 60未満</td> <td>2.0</td> <td>8.7</td> <td>3.4</td> <td style="color: red;">16</td> </tr> <tr> <td>60以上 90未満</td> <td>3.2</td> <td>14.2</td> <td>5.5</td> <td style="color: red;">20</td> </tr> </tbody> </table>	形状寸法幹周 (cm)	土木一般世話役 (人)	造園工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費率 (%)	25以上 40未満	1.1	4.9	1.9	15	40以上 60未満	2.0	8.7	3.4	16	60以上 90未満	3.2	14.2	5.5	20																												
	形状寸法幹周 (cm)	土木一般世話役 (人)	造園工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費率 (%)																																																																																						
	25以上 40未満	1.1	4.9	1.9	16																																																																																						
	40以上 60未満	2.0	8.7	3.4	18																																																																																						
	60以上 90未満	3.2	14.2	5.5	21																																																																																						
形状寸法幹周 (cm)	土木一般世話役 (人)	造園工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費率 (%)																																																																																							
25以上 40未満	1.1	4.9	1.9	15																																																																																							
40以上 60未満	2.0	8.7	3.4	16																																																																																							
60以上 90未満	3.2	14.2	5.5	20																																																																																							
形状寸法幹周 (cm)	土木一般世話役 (人)	造園工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費率 (%)																																																																																							
25以上 40未満	1.1	4.9	1.9	15																																																																																							
40以上 60未満	2.0	8.7	3.4	16																																																																																							
60以上 90未満	3.2	14.2	5.5	20																																																																																							
<p>(注) 1. 上表の( )内の数値は、根巻きを行わない場合の歩掛である。                  2. 幹巻きが必要な場合は、上表の&lt;幹巻き歩掛&gt;の歩掛を計上する。                  3. あらかじめ根切りを行い埋戻しておき、後日移植する場合は、別途計上する。                  4. 幹周は、地際より1.2mの幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。                  5. 高木の幹周25cm以上は、機械施工を標準とする。                  6. 高木の幹周25cm以上は、積込み、卸し時間を含む。                  7. 掘取後の残土は埋戻しとして含むが、不足土量に係る費用が必要な場合は別途計上する。                  8. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途計上する。                  9. ラフトレーンクレーン、小型バックホウは、賃料とする。                  10. 上表は、根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は、別途考慮出来るものとする。                  11. 諸雑費は、根巻き(こも・わらなわ・緑化テープ)、幹巻き(わら・むしろ・しゅろ縄・緑化テープ)の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  12. 上表は、新規に植栽する場合にも適用出来る。                  13. 上表には、100m程度の現場内小運搬を含む。</p>	<p>(注) 1. 幹周は、地際より1.2mの幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。                  2. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。                  3. 諸雑費は、しゅろ縄・緑化テープの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 上表には、100m程度の現場内小運搬を含む。</p>	<p>(注) 1. 幹周は、地際より1.2mの幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。                  2. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。                  3. 諸雑費は、しゅろ縄・緑化テープの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 上表には、100m程度の現場内小運搬を含む。</p>																																																																																									
<p>(2) 運搬 樹木運搬歩掛は、次表を標準とする。</p>	<p>(3) 運搬 樹木運搬歩掛は、次表を標準とする。</p>	<p>(3) 運搬 樹木運搬歩掛は、次表を標準とする。</p>																																																																																									
<b>表2.5 運搬歩掛</b> (100本当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>形状寸法 (cm)</th> <th>運搬機械</th> <th>積 載 量 (本)</th> <th>運搬距離5kmまでの運転時間 (h)</th> <th>5kmを超え5km増す毎に加算する運転時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中 低 木</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t</td> <td>(樹高) 50未満</td> <td>110</td> <td>6.6</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>50以上 100未満</td> <td>50</td> <td>9.4</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>100以上 200未満</td> <td>45</td> <td>11.7</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>200以上 300未満</td> <td>45</td> <td>15.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">高 木</td> <td>(幹周) 15未満</td> <td>20</td> <td>21.3</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>15以上 25未満</td> <td>13.3</td> <td>29.4</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>25以上 40未満</td> <td>7.7</td> <td>8.7</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>40以上 60未満</td> <td>2.5</td> <td>20.5</td> <td>20.5</td> </tr> <tr> <td>60以上 90未満</td> <td>1.0</td> <td>49.0</td> <td>49.0</td> </tr> </tbody> </table>	形状寸法 (cm)	運搬機械	積 載 量 (本)	運搬距離5kmまでの運転時間 (h)	5kmを超え5km増す毎に加算する運転時間 (h)	中 低 木	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t	(樹高) 50未満	110	6.6	0.5	50以上 100未満	50	9.4	1.0	100以上 200未満	45	11.7	1.1	200以上 300未満	45	15.0	1.1	高 木	(幹周) 15未満	20	21.3	2.4	15以上 25未満	13.3	29.4	3.8	25以上 40未満	7.7	8.7	8.7	40以上 60未満	2.5	20.5	20.5	60以上 90未満	1.0	49.0	49.0	<b>表3.5 運搬歩掛</b> (100本当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>形状寸法 (cm)</th> <th>運搬機械</th> <th>積 載 量 (本)</th> <th>運搬距離5kmまでの運転時間 (h)</th> <th>5kmを超え5km増す毎に加算する運転時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中 低 木</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t</td> <td>(樹高) 50未満</td> <td>110</td> <td>6.6</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>50以上 100未満</td> <td>50</td> <td>9.4</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>100以上 200未満</td> <td>45</td> <td>11.7</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>200以上 300未満</td> <td>45</td> <td>15.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">高 木</td> <td>(幹周) 15未満</td> <td>20</td> <td>21.3</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>15以上 25未満</td> <td>13.3</td> <td>29.4</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>25以上 40未満</td> <td>7.7</td> <td>8.7</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>40以上 60未満</td> <td>2.5</td> <td>20.5</td> <td>20.5</td> </tr> <tr> <td>60以上 90未満</td> <td>1.0</td> <td>49.0</td> <td>49.0</td> </tr> </tbody> </table>	形状寸法 (cm)	運搬機械	積 載 量 (本)	運搬距離5kmまでの運転時間 (h)	5kmを超え5km増す毎に加算する運転時間 (h)	中 低 木	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t	(樹高) 50未満	110	6.6	0.5	50以上 100未満	50	9.4	1.0	100以上 200未満	45	11.7	1.1	200以上 300未満	45	15.0	1.1	高 木	(幹周) 15未満	20	21.3	2.4	15以上 25未満	13.3	29.4	3.8	25以上 40未満	7.7	8.7	8.7	40以上 60未満	2.5	20.5	20.5	60以上 90未満	1.0	49.0	49.0	<p>(注) 1. 運搬距離が5kmを超える場合は、超えた距離5kmまで毎に、右の欄の値を左の欄の値へ加算する。                  2. 中低木・高木の幹周25cm未満については、積込み・取卸し時間を含み、幹周25cm以上は、積込み・卸し時間を含まない。</p>	<p>(注) 1. 運搬距離が5kmを超える場合は、超えた距離5kmまで毎に、右の欄の値を左の欄の値へ加算する。                  2. 中低木・高木の幹周25cm未満については、積込み・取卸し時間を含み、幹周25cm以上は、積込み・卸し時間を含まない。</p>
形状寸法 (cm)	運搬機械	積 載 量 (本)	運搬距離5kmまでの運転時間 (h)	5kmを超え5km増す毎に加算する運転時間 (h)																																																																																							
中 低 木	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t	(樹高) 50未満	110	6.6	0.5																																																																																						
		50以上 100未満	50	9.4	1.0																																																																																						
		100以上 200未満	45	11.7	1.1																																																																																						
		200以上 300未満	45	15.0	1.1																																																																																						
高 木		(幹周) 15未満	20	21.3	2.4																																																																																						
		15以上 25未満	13.3	29.4	3.8																																																																																						
		25以上 40未満	7.7	8.7	8.7																																																																																						
		40以上 60未満	2.5	20.5	20.5																																																																																						
		60以上 90未満	1.0	49.0	49.0																																																																																						
		形状寸法 (cm)	運搬機械	積 載 量 (本)	運搬距離5kmまでの運転時間 (h)	5kmを超え5km増す毎に加算する運転時間 (h)																																																																																					
中 低 木	トラック [クレーン装置付] ベーストラック 4t級 吊能力2.9t	(樹高) 50未満	110	6.6	0.5																																																																																						
		50以上 100未満	50	9.4	1.0																																																																																						
		100以上 200未満	45	11.7	1.1																																																																																						
		200以上 300未満	45	15.0	1.1																																																																																						
高 木		(幹周) 15未満	20	21.3	2.4																																																																																						
		15以上 25未満	13.3	29.4	3.8																																																																																						
		25以上 40未満	7.7	8.7	8.7																																																																																						
		40以上 60未満	2.5	20.5	20.5																																																																																						
		60以上 90未満	1.0	49.0	49.0																																																																																						
		<p>(注) 1. 上表の( )内の数値は、根巻きを行わない場合の歩掛である。                  2. 幹巻きが必要な場合は、上表の&lt;幹巻き歩掛&gt;の歩掛を計上する。                  3. あらかじめ根切りを行い埋戻しておき、後日移植する場合は、別途計上する。                  4. 幹周は、地際より1.2mの幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。                  5. 高木の幹周25cm以上は、機械施工を標準とする。                  6. 高木の幹周25cm以上は、積込み、卸し時間を含む。                  7. 掘取後の残土は埋戻しとして含むが、不足土量に係る費用が必要な場合は別途計上する。                  8. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途計上する。                  9. ラフトレーンクレーン、小型バックホウは、賃料とする。                  10. 上表は、根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は、別途考慮出来るものとする。                  11. 諸雑費は、根巻き(こも・わらなわ・緑化テープ)、幹巻き(わら・むしろ・しゅろ縄・緑化テープ)の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  12. 上表は、新規に植栽する場合にも適用出来る。                  13. 上表には、100m程度の現場内小運搬を含む。</p>	<p>(注) 1. 幹周は、地際より1.2mの幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。                  2. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。                  3. 諸雑費は、しゅろ縄・緑化テープの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 上表には、100m程度の現場内小運搬を含む。</p>	<p>(注) 1. 幹周は、地際より1.2mの幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。                  2. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。                  3. 諸雑費は、しゅろ縄・緑化テープの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 上表には、100m程度の現場内小運搬を含む。</p>																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																		
公園植栽工	<p>(3) 植栽工 施工歩掛は、「2-1 植栽工 表2. 1 植栽歩掛」を適用する。</p> <p>2-3 地被類植付工 (1) 張芝工 張芝は、地拵え、植付け、目土かけ、現場内小運搬等の作業を行うもので、施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表2. 6 張芝工歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td>"</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>目 土 使 用 量</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">芝</td> <td>べ 夕 張</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>目 地 張</td> <td>"</td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、べ夕張、目地張に適用する。 2. 諸雑費は、芝串を必要とする場合に計上し、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 現場条件により、上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.2	造 園 工	"	1.1	普 通 作 業 員	"	2.3	目 土 使 用 量	m <sup>3</sup>	2.7	芝	べ 夕 張	m <sup>2</sup>	100	目 地 張	"	必要量を計上	諸 雑 費 率	%	5	<p>(4) 植栽工 施工歩掛は、「3-1 植栽工 表3. 1 植栽歩掛」を適用する。</p> <p>3-3 地被類植付工 (1) 張芝工 張芝は、地拵え、植付け、目土かけからなり、施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3. 6 張芝工歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td>"</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>目 土 使 用 量</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">芝</td> <td>べ 夕 張</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>目 地 張</td> <td>"</td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、べ夕張、目地張に適用し、市松張、すじ張の場合は、適用外とする。 2. 諸雑費は、芝串を必要とする場合に計上し、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。芝串を必要としない場合は計上しない。 3. 現場条件により、上表により難い場合は、別途考慮する。 4. 上表には、100m程度の現場内小運搬を含む。</p>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.2	造 園 工	"	1.1	普 通 作 業 員	"	2.3	目 土 使 用 量	m <sup>3</sup>	2.7	芝	べ 夕 張	m <sup>2</sup>	100	目 地 張	"	必要量を計上	諸 雑 費 率	%	4	
名 称	単 位	数 量																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人	0.2																																																			
造 園 工	"	1.1																																																			
普 通 作 業 員	"	2.3																																																			
目 土 使 用 量	m <sup>3</sup>	2.7																																																			
芝	べ 夕 張	m <sup>2</sup>	100																																																		
	目 地 張	"	必要量を計上																																																		
諸 雑 費 率	%	5																																																			
名 称	単 位	数 量																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人	0.2																																																			
造 園 工	"	1.1																																																			
普 通 作 業 員	"	2.3																																																			
目 土 使 用 量	m <sup>3</sup>	2.7																																																			
芝	べ 夕 張	m <sup>2</sup>	100																																																		
	目 地 張	"	必要量を計上																																																		
諸 雑 費 率	%	4																																																			

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
公園植栽工	<p>3. 単 価 表</p> <p>(1) 高木植栽100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表2.1</td></tr> <tr><td>造園工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>樹木</td><td>幹周 ○○cm</td><td>本</td><td>100</td><td>樹種名を記入</td></tr> <tr><td>改良剤</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>必要量を計上</td></tr> <tr><td>支柱</td><td></td><td>本</td><td></td><td>単価表(2)</td></tr> <tr><td>トラック運転</td><td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td><td>h</td><td></td><td>表2.1 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料</td></tr> <tr><td>ラフレレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td><td>日</td><td></td><td>表2.1 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料</td></tr> <tr><td>小型バックホウ (クローラ型)運転</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)</td><td>〃</td><td></td><td>表2.1 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 支柱設置植樹100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表2.2</td></tr> <tr><td>造園工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>杉丸太</td><td>○○m, ○○cm</td><td>本</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃</td><td>○○m, ○○cm</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>杉梢丸太</td><td>○○m, ○○cm</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃</td><td>○○m, ○○cm</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>竹</td><td>○○cm</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃</td><td>○○cm</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(3) 掘取100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表2.3</td></tr> <tr><td>造園工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>トラック運転</td><td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td><td>h</td><td></td><td>表2.3 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料</td></tr> <tr><td>ラフレレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td><td>日</td><td></td><td>表2.3 高木幹周60cm以上に計上 機械賃料</td></tr> <tr><td>幹巻き</td><td></td><td>本</td><td>100</td><td>単価表(4)</td></tr> <tr><td>小型バックホウ (クローラ型)運転</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)</td><td>日</td><td></td><td>表2.3 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表2.3</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表2.1	造園工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	樹木	幹周 ○○cm	本	100	樹種名を記入	改良剤		kg		必要量を計上	支柱		本		単価表(2)	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表2.1 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料	ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日		表2.1 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料	小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表2.1 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料	諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表2.2	造園工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	杉丸太	○○m, ○○cm	本		〃	〃	○○m, ○○cm	〃		〃	杉梢丸太	○○m, ○○cm	〃		〃	〃	○○m, ○○cm	〃		〃	竹	○○cm	〃		〃	〃	○○cm	〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表2.3	造園工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表2.3 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料	ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日		表2.3 高木幹周60cm以上に計上 機械賃料	幹巻き		本	100	単価表(4)	小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	日		表2.3 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料	諸雑費		式	1	表2.3	計					<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 高木植栽100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.1</td></tr> <tr><td>造園工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>樹木</td><td>幹周 ○○cm</td><td>本</td><td>100</td><td>樹種名を記入</td></tr> <tr><td>改良剤</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>必要量を計上</td></tr> <tr><td>支柱</td><td></td><td>本</td><td></td><td>単価表(2)</td></tr> <tr><td>トラック運転</td><td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td><td>h</td><td></td><td>表3.1 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料</td></tr> <tr><td>ラフレレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td><td>日</td><td></td><td>表3.1 高木幹周60cm以上に計上 機械賃料</td></tr> <tr><td>小型バックホウ (クローラ型)運転</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)</td><td>〃</td><td></td><td>表3.1 高木幹周15cm以上に計上 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 支柱設置植樹100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>造園工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>杉丸太</td><td>○○m, ○○cm</td><td>本</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃</td><td>○○m, ○○cm</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>杉梢丸太</td><td>○○m, ○○cm</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃</td><td>○○m, ○○cm</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>竹</td><td>○○cm</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃</td><td>○○cm</td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(3) 掘取100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.3</td></tr> <tr><td>造園工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>トラック運転</td><td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td><td>h</td><td></td><td>表3.3 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料</td></tr> <tr><td>ラフレレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊</td><td>日</td><td></td><td>表3.3 高木幹周60cm以上に計上 機械賃料</td></tr> <tr><td>幹巻き</td><td></td><td>本</td><td>100</td><td>単価表(4)</td></tr> <tr><td>小型バックホウ (クローラ型)運転</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)</td><td>日</td><td></td><td>表3.3 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.3</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	造園工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	樹木	幹周 ○○cm	本	100	樹種名を記入	改良剤		kg		必要量を計上	支柱		本		単価表(2)	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表3.1 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料	ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日		表3.1 高木幹周60cm以上に計上 機械賃料	小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表3.1 高木幹周15cm以上に計上 機械賃料	諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	造園工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	杉丸太	○○m, ○○cm	本		〃	〃	○○m, ○○cm	〃		〃	杉梢丸太	○○m, ○○cm	〃		〃	〃	○○m, ○○cm	〃		〃	竹	○○cm	〃		〃	〃	○○cm	〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.3	造園工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表3.3 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料	ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日		表3.3 高木幹周60cm以上に計上 機械賃料	幹巻き		本	100	単価表(4)	小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	日		表3.3 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料	諸雑費		式	1	表3.3	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表2.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
造園工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
樹木	幹周 ○○cm	本	100	樹種名を記入																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
改良剤		kg		必要量を計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
支柱		本		単価表(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表2.1 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日		表2.1 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表2.1 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表2.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
造園工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
杉丸太	○○m, ○○cm	本		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
〃	○○m, ○○cm	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
杉梢丸太	○○m, ○○cm	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
〃	○○m, ○○cm	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
竹	○○cm	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
〃	○○cm	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表2.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
造園工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表2.3 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日		表2.3 高木幹周60cm以上に計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
幹巻き		本	100	単価表(4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	日		表2.3 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1	表2.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
造園工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
樹木	幹周 ○○cm	本	100	樹種名を記入																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
改良剤		kg		必要量を計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
支柱		本		単価表(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表3.1 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日		表3.1 高木幹周60cm以上に計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	〃		表3.1 高木幹周15cm以上に計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
造園工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
杉丸太	○○m, ○○cm	本		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
〃	○○m, ○○cm	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
杉梢丸太	○○m, ○○cm	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
〃	○○m, ○○cm	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
竹	○○cm	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
〃	○○cm	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
造園工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表3.3 高木幹周25cm以上 60cm未満に計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ラフレレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 4.9t吊	日		表3.3 高木幹周60cm以上に計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
幹巻き		本	100	単価表(4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	日		表3.3 高木幹周25cm以上に計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸雑費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																															
公園植栽工	(4) 幹巻き100本当り単価表	(4) 幹巻き100本当り単価表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.4</td> </tr> <tr> <td>造園工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表2.4	造園工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>造園工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.4	造園工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	土木一般世話役		人		表2.4																																																																													
	造園工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
	諸雑費		式	1	〃																																																																													
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表3.4																																																																														
造園工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
諸雑費		式	1	〃																																																																														
計																																																																																		
(5) 運搬工(中低木・高木)100本当り単価表	(5) 運搬工(中低木・高木)100本当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック運転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表2.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表2.5 機械損料	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック運転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表3.5 機械損料	諸雑費		式	1		計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表2.5 機械損料																																																																														
諸雑費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	h		表3.5 機械損料																																																																														
諸雑費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(6) 張芝工100m <sup>2</sup> 当り植付け単価表	(6) 張芝工100m <sup>2</sup> 当り植付け単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.6</td> </tr> <tr> <td>造園工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>芝</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>芝名を記入</td> </tr> <tr> <td>目土</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2.7</td> <td>目地張の場合の数量は 必要量とする</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.6、(注)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表2.6	造園工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	芝		m <sup>2</sup>		芝名を記入	目土		m <sup>3</sup>	2.7	目地張の場合の数量は 必要量とする	諸雑費		式	1	表2.6、(注)	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>造園工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>芝</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>芝名を記入</td> </tr> <tr> <td>目土</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>2.7</td> <td>目地張の場合の数量は 必要量とする</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.6、(注)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.6	造園工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	芝		m <sup>2</sup>		芝名を記入	目土		m <sup>3</sup>	2.7	目地張の場合の数量は 必要量とする	諸雑費		式	1	表3.6、(注)	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表2.6																																																																														
造園工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
芝		m <sup>2</sup>		芝名を記入																																																																														
目土		m <sup>3</sup>	2.7	目地張の場合の数量は 必要量とする																																																																														
諸雑費		式	1	表2.6、(注)																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表3.6																																																																														
造園工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
芝		m <sup>2</sup>		芝名を記入																																																																														
目土		m <sup>3</sup>	2.7	目地張の場合の数量は 必要量とする																																																																														
諸雑費		式	1	表3.6、(注)																																																																														
計																																																																																		
(注) 芝串を必要とする場合のみ、労務費の合計額に表2.6の率を乗じた金額を上限として計上する。	(注) 芝串を必要とする場合のみ、労務費の合計額に表3.6の率を乗じた金額を上限として計上する。																																																																																	
(7) 機械運転単価表	(7) 機械運転単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウ (グローバル型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械賃料数量→1.63</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	小型バックホウ (グローバル型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械賃料数量→1.63	トラック	クレーン装置付 ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t	機-1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウ (グローバル型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械賃料数量→1.63</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	小型バックホウ (グローバル型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械賃料数量→1.63	トラック	クレーン装置付 ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t	機-1																																																										
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																															
小型バックホウ (グローバル型)	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械賃料数量→1.63																																																																															
トラック	クレーン装置付 ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t	機-1																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																															
小型バックホウ (グローバル型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械賃料数量→1.63																																																																															
トラック	クレーン装置付 ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t	機-1																																																																																

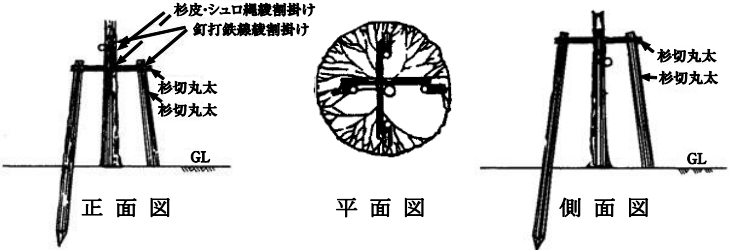
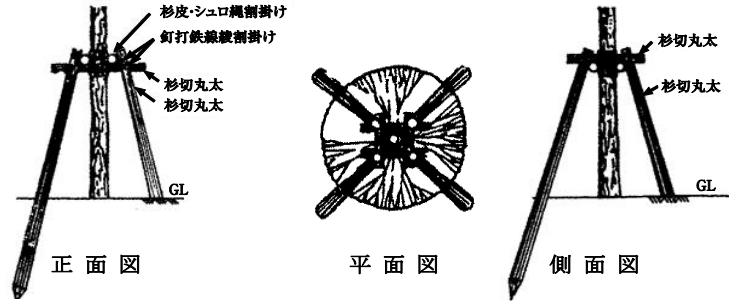
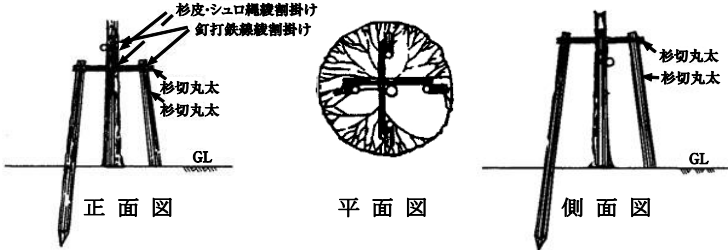
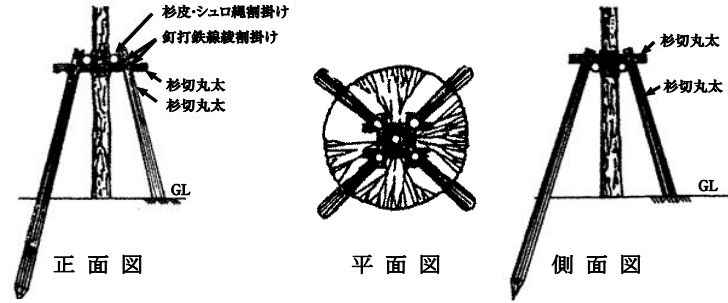
# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
公園植栽工	<p>4. 参考資料</p> <p>4-1 鉢容量及び植穴容量</p> <p style="text-align: center;">表4. 1(a) 鉢容量及び植穴容量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>形状</th> <th>幹</th> <th>周 (cm)</th> <th>鉢 径 (cm)</th> <th>鉢の深さ (cm)</th> <th>植 穴 径 (cm)</th> <th>植穴深さ (cm)</th> <th>鉢 容 量 (m<sup>3</sup>)</th> <th>植穴容量 (m<sup>3</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">高</td> <td rowspan="6">木</td> <td>10未満</td> <td>33</td> <td>25</td> <td>69</td> <td>37</td> <td>0.017</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>10以上 15未満</td> <td>38</td> <td>28</td> <td>75</td> <td>40</td> <td>0.028</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>15以上 20未満</td> <td>47</td> <td>33</td> <td>87</td> <td>46</td> <td>0.061</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>20以上 25未満</td> <td>57</td> <td>39</td> <td>99</td> <td>53</td> <td>0.11</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>25以上 30未満</td> <td>66</td> <td>45</td> <td>111</td> <td>59</td> <td>0.17</td> <td>0.65</td> </tr> <tr> <td>30以上 35未満</td> <td>71</td> <td>48</td> <td>117</td> <td>62</td> <td>0.21</td> <td>0.76</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">低</td> <td rowspan="4">木</td> <td>35以上 45未満</td> <td>90</td> <td>59</td> <td>141</td> <td>75</td> <td>0.4</td> <td>1.34</td> </tr> <tr> <td>45以上 60未満</td> <td>113</td> <td>74</td> <td>171</td> <td>90</td> <td>0.74</td> <td>2.28</td> </tr> <tr> <td>60以上 75未満</td> <td>141</td> <td>91</td> <td>207</td> <td>109</td> <td>1.32</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>75以上 90未満</td> <td>170</td> <td>108</td> <td>243</td> <td>128</td> <td>2.08</td> <td>5.45</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表4. 2(b) 鉢容量及び植穴容量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>形状</th> <th>樹 高 (cm)</th> <th>鉢 径 (cm)</th> <th>鉢の深さ (cm)</th> <th>植 穴 径 (cm)</th> <th>植穴深さ (cm)</th> <th>鉢 容 量 (m<sup>3</sup>)</th> <th>植穴容量 (m<sup>3</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">中</td> <td rowspan="6">低</td> <td>30未満</td> <td>15</td> <td>8</td> <td>29</td> <td>23</td> <td>0.001</td> <td>0.015</td> </tr> <tr> <td>30以上 50未満</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>33</td> <td>26</td> <td>0.002</td> <td>0.022</td> </tr> <tr> <td>50以上 80未満</td> <td>20</td> <td>12</td> <td>37</td> <td>28</td> <td>0.004</td> <td>0.030</td> </tr> <tr> <td>80以上 100未満</td> <td>22</td> <td>13</td> <td>41</td> <td>31</td> <td>0.005</td> <td>0.040</td> </tr> <tr> <td>100以上 150未満</td> <td>26</td> <td>16</td> <td>46</td> <td>35</td> <td>0.008</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>150以上 200未満</td> <td>30</td> <td>19</td> <td>54</td> <td>40</td> <td>0.013</td> <td>0.090</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">木</td> <td>200以上 250未満</td> <td>35</td> <td>23</td> <td>61</td> <td>46</td> <td>0.022</td> <td>0.133</td> </tr> <tr> <td>250以上 300未満</td> <td>40</td> <td>26</td> <td>69</td> <td>51</td> <td>0.032</td> <td>0.188</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 鉢容量=埋戻不足土量</p> <p>4-2 支柱形式参考図</p> <p>① 二脚鳥居支柱 (添木付)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>背面図</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平面図</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>側面図</p> </div> </div>	形状	幹	周 (cm)	鉢 径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植 穴 径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢 容 量 (m <sup>3</sup> )	植穴容量 (m <sup>3</sup> )	高	木	10未満	33	25	69	37	0.017	0.09	10以上 15未満	38	28	75	40	0.028	0.14	15以上 20未満	47	33	87	46	0.061	0.27	20以上 25未満	57	39	99	53	0.11	0.44	25以上 30未満	66	45	111	59	0.17	0.65	30以上 35未満	71	48	117	62	0.21	0.76	低	木	35以上 45未満	90	59	141	75	0.4	1.34	45以上 60未満	113	74	171	90	0.74	2.28	60以上 75未満	141	91	207	109	1.32	3.7	75以上 90未満	170	108	243	128	2.08	5.45	形状	樹 高 (cm)	鉢 径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植 穴 径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢 容 量 (m <sup>3</sup> )	植穴容量 (m <sup>3</sup> )	中	低	30未満	15	8	29	23	0.001	0.015	30以上 50未満	17	10	33	26	0.002	0.022	50以上 80未満	20	12	37	28	0.004	0.030	80以上 100未満	22	13	41	31	0.005	0.040	100以上 150未満	26	16	46	35	0.008	0.057	150以上 200未満	30	19	54	40	0.013	0.090	木	200以上 250未満	35	23	61	46	0.022	0.133	250以上 300未満	40	26	69	51	0.032	0.188	<p>5. 参考資料</p> <p>5-1 鉢容量及び植穴容量</p> <p style="text-align: center;">表5. 1(a) 鉢容量及び植穴容量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>形状</th> <th>幹</th> <th>周 (cm)</th> <th>鉢 径 (cm)</th> <th>鉢の深さ (cm)</th> <th>植 穴 径 (cm)</th> <th>植穴深さ (cm)</th> <th>鉢 容 量 (m<sup>3</sup>)</th> <th>植穴容量 (m<sup>3</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">高</td> <td rowspan="6">木</td> <td>10未満</td> <td>33</td> <td>25</td> <td>69</td> <td>37</td> <td>0.017</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>10以上 15未満</td> <td>38</td> <td>28</td> <td>75</td> <td>40</td> <td>0.028</td> <td>0.14</td> </tr> <tr> <td>15以上 20未満</td> <td>47</td> <td>33</td> <td>87</td> <td>46</td> <td>0.061</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>20以上 25未満</td> <td>57</td> <td>39</td> <td>99</td> <td>53</td> <td>0.11</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>25以上 30未満</td> <td>66</td> <td>45</td> <td>111</td> <td>59</td> <td>0.17</td> <td>0.65</td> </tr> <tr> <td>30以上 35未満</td> <td>71</td> <td>48</td> <td>117</td> <td>62</td> <td>0.21</td> <td>0.76</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">低</td> <td rowspan="4">木</td> <td>35以上 45未満</td> <td>90</td> <td>59</td> <td>141</td> <td>75</td> <td>0.4</td> <td>1.34</td> </tr> <tr> <td>45以上 60未満</td> <td>113</td> <td>74</td> <td>171</td> <td>90</td> <td>0.74</td> <td>2.28</td> </tr> <tr> <td>60以上 75未満</td> <td>141</td> <td>91</td> <td>207</td> <td>109</td> <td>1.32</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>75以上 90未満</td> <td>170</td> <td>108</td> <td>243</td> <td>128</td> <td>2.08</td> <td>5.45</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5. 1(b) 鉢容量及び植穴容量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>形状</th> <th>樹 高 (cm)</th> <th>鉢 径 (cm)</th> <th>鉢の深さ (cm)</th> <th>植 穴 径 (cm)</th> <th>植穴深さ (cm)</th> <th>鉢 容 量 (m<sup>3</sup>)</th> <th>植穴容量 (m<sup>3</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">中</td> <td rowspan="6">低</td> <td>30未満</td> <td>15</td> <td>8</td> <td>29</td> <td>23</td> <td>0.001</td> <td>0.015</td> </tr> <tr> <td>30以上 50未満</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>33</td> <td>26</td> <td>0.002</td> <td>0.022</td> </tr> <tr> <td>50以上 80未満</td> <td>20</td> <td>12</td> <td>37</td> <td>28</td> <td>0.004</td> <td>0.030</td> </tr> <tr> <td>80以上 100未満</td> <td>22</td> <td>13</td> <td>41</td> <td>31</td> <td>0.005</td> <td>0.040</td> </tr> <tr> <td>100以上 150未満</td> <td>26</td> <td>16</td> <td>46</td> <td>35</td> <td>0.008</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>150以上 200未満</td> <td>30</td> <td>19</td> <td>54</td> <td>40</td> <td>0.013</td> <td>0.090</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">木</td> <td>200以上 250未満</td> <td>35</td> <td>23</td> <td>61</td> <td>46</td> <td>0.022</td> <td>0.133</td> </tr> <tr> <td>250以上 300未満</td> <td>40</td> <td>26</td> <td>69</td> <td>51</td> <td>0.032</td> <td>0.188</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 鉢容量=埋戻不足土量</p> <p>5-2 支柱形式参考図</p> <p>① 二脚鳥居支柱 (添木付)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>背面図</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平面図</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>側面図</p> </div> </div>	形状	幹	周 (cm)	鉢 径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植 穴 径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢 容 量 (m <sup>3</sup> )	植穴容量 (m <sup>3</sup> )	高	木	10未満	33	25	69	37	0.017	0.09	10以上 15未満	38	28	75	40	0.028	0.14	15以上 20未満	47	33	87	46	0.061	0.27	20以上 25未満	57	39	99	53	0.11	0.44	25以上 30未満	66	45	111	59	0.17	0.65	30以上 35未満	71	48	117	62	0.21	0.76	低	木	35以上 45未満	90	59	141	75	0.4	1.34	45以上 60未満	113	74	171	90	0.74	2.28	60以上 75未満	141	91	207	109	1.32	3.7	75以上 90未満	170	108	243	128	2.08	5.45	形状	樹 高 (cm)	鉢 径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植 穴 径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢 容 量 (m <sup>3</sup> )	植穴容量 (m <sup>3</sup> )	中	低	30未満	15	8	29	23	0.001	0.015	30以上 50未満	17	10	33	26	0.002	0.022	50以上 80未満	20	12	37	28	0.004	0.030	80以上 100未満	22	13	41	31	0.005	0.040	100以上 150未満	26	16	46	35	0.008	0.057	150以上 200未満	30	19	54	40	0.013	0.090	木	200以上 250未満	35	23	61	46	0.022	0.133	250以上 300未満	40	26	69	51	0.032	0.188	
形状	幹	周 (cm)	鉢 径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植 穴 径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢 容 量 (m <sup>3</sup> )	植穴容量 (m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
高	木	10未満	33	25	69	37	0.017	0.09																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		10以上 15未満	38	28	75	40	0.028	0.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		15以上 20未満	47	33	87	46	0.061	0.27																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		20以上 25未満	57	39	99	53	0.11	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		25以上 30未満	66	45	111	59	0.17	0.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		30以上 35未満	71	48	117	62	0.21	0.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
低	木	35以上 45未満	90	59	141	75	0.4	1.34																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		45以上 60未満	113	74	171	90	0.74	2.28																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		60以上 75未満	141	91	207	109	1.32	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		75以上 90未満	170	108	243	128	2.08	5.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
形状	樹 高 (cm)	鉢 径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植 穴 径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢 容 量 (m <sup>3</sup> )	植穴容量 (m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
中	低	30未満	15	8	29	23	0.001	0.015																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		30以上 50未満	17	10	33	26	0.002	0.022																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		50以上 80未満	20	12	37	28	0.004	0.030																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		80以上 100未満	22	13	41	31	0.005	0.040																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		100以上 150未満	26	16	46	35	0.008	0.057																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		150以上 200未満	30	19	54	40	0.013	0.090																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
木	200以上 250未満	35	23	61	46	0.022	0.133																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	250以上 300未満	40	26	69	51	0.032	0.188																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
形状	幹	周 (cm)	鉢 径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植 穴 径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢 容 量 (m <sup>3</sup> )	植穴容量 (m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
高	木	10未満	33	25	69	37	0.017	0.09																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		10以上 15未満	38	28	75	40	0.028	0.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		15以上 20未満	47	33	87	46	0.061	0.27																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		20以上 25未満	57	39	99	53	0.11	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		25以上 30未満	66	45	111	59	0.17	0.65																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		30以上 35未満	71	48	117	62	0.21	0.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
低	木	35以上 45未満	90	59	141	75	0.4	1.34																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		45以上 60未満	113	74	171	90	0.74	2.28																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		60以上 75未満	141	91	207	109	1.32	3.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		75以上 90未満	170	108	243	128	2.08	5.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
形状	樹 高 (cm)	鉢 径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植 穴 径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢 容 量 (m <sup>3</sup> )	植穴容量 (m <sup>3</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
中	低	30未満	15	8	29	23	0.001	0.015																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		30以上 50未満	17	10	33	26	0.002	0.022																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		50以上 80未満	20	12	37	28	0.004	0.030																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		80以上 100未満	22	13	41	31	0.005	0.040																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		100以上 150未満	26	16	46	35	0.008	0.057																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		150以上 200未満	30	19	54	40	0.013	0.090																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
木	200以上 250未満	35	23	61	46	0.022	0.133																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	250以上 300未満	40	26	69	51	0.032	0.188																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
公園植栽工	<p>② 二脚鳥居支柱（添木なし）</p> <p>③ 三脚鳥居支柱</p>	<p>② 二脚鳥居支柱（添木なし）</p> <p>③ 三脚鳥居支柱</p>	

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
公園植栽工	<p>④ 十字鳥居支柱</p>  <p>杉皮・シュロ縄被割掛け 釘打鉄線被割掛け 杉切丸太 杉切丸太 GL 正面図 平面図 側面図</p> <p>⑤ 二脚鳥居組合せ 四脚支柱</p>  <p>杉皮・シュロ縄被割掛け 釘打鉄線被割掛け 杉切丸太 杉切丸太 杉切丸太 杉切丸太 GL 正面図 平面図 側面図</p>	<p>④ 十字鳥居支柱</p>  <p>杉皮・シュロ縄被割掛け 釘打鉄線被割掛け 杉切丸太 杉切丸太 杉切丸太 杉切丸太 GL 正面図 平面図 側面図</p> <p>⑤ 二脚鳥居組合せ 四脚支柱</p>  <p>杉皮・シュロ縄被割掛け 釘打鉄線被割掛け 杉切丸太 杉切丸太 杉切丸太 杉切丸太 GL 正面図 平面図 側面図</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
公園植栽工	<p style="text-align: center;">⑥ ハッ掛（三脚）（竹）竹三本支柱</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平面図</p> </div> </div> <p>⑦ ハッ掛（三脚）（丸太）L=4m ⑧ ハッ掛（三脚）（丸太）L=6m～7m 丸太三本支柱</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平面図</p> </div> </div>	<p style="text-align: center;">⑥ ハッ掛（三脚）（竹）竹三本支柱</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平面図</p> </div> </div> <p>⑦ ハッ掛（三脚）（丸太）L=4m ⑧ ハッ掛（三脚）（丸太）L=6m～7m 丸太三本支柱</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平面図</p> </div> </div>	